

平成 29 年度

F D 活 動 報 告 書

駒澤大学 F D 推進委員会

目 次

| | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 委員会 | 1 |
| (1) F D 推進委員会 | |
| (2) F D 推進委員会小委員会 | |
| (3) ワーキング・グループ | |
| 2. 研修会 | 8 |
| 3. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞 | 9 |
| 4. 公開授業 | 10 |
| 5. 学生による授業アンケート | 20 |
| (1) 「学生による授業アンケート」の概要 | |
| (2) 授業アンケート質問項目 | |
| (3) 項目別平均値 | |
| (4) 受講生の講義への取り組み | |
| (5) 授業についての評価 | |
| 6. 総評 | 111 |
| 7. F D NEWSLETTER の発行 | 113 |
| ○ F D NEWSLETTER 第 51 号 | 平成 29 年 6 月 30 日発行 |
| ○ F D NEWSLETTER 第 52 号 | 平成 29 年 9 月 30 日発行 |
| ○ F D NEWSLETTER 第 53 号 | 平成 29 年 12 月 15 日発行 |
| ○ F D NEWSLETTER 第 54 号 | 平成 30 年 3 月 15 日発行 |

【付録資料】

- 駒澤大学 F D 推進委員会規程
- 駒澤大学 F D 憲章
- 平成 29 年度 駒澤大学 F D 推進委員会委員名簿
- 平成 29 年度 駒澤大学 F D 推進委員会小委員会委員名簿
- 平成 29 年度 駒澤大学 F D 推進部会委員名簿

1. 委員会

(1) FD 推進委員会

○第 1 回

日 程 平成 29 年 4 月 28 日 (金)

議 題 1. 報告事項

- (1) 平成 29 年度新規採用教員オリエンテーションについて
- (2) 平成 29 (2017) 年度学生による授業アンケート (前期) について
- (3) その他

2. 審議事項

- (1) FD 推進委員会小委員会委員長及び副委員長の選出について
- (2) 平成 29 年度 FD 推進委員会活動年間日程について
- (3) 平成 29 年度 FD 活動計画について
- (4) その他

3. その他

○第 2 回

日 程 平成 29 年 11 月 7 日 (火)

議 題 1. 報告事項

- (1) 平成 29 年度 FD 推進委員会委員の交代について
- (2) FD 推進委員会小委員会委員長及び副委員長の選出について
- (3) 平成 29 年度駒澤大学 FD 推進部会について
- (4) 平成 30 年度入学者への入学前教育について
- (5) 2017 (平成 29) 年度「学生による授業アンケート」(後期) について
- (6) 平成 29 年度「公開授業」の実施について
- (7) 平成 29 年度 FD 研修会について
- (8) 平成 29 年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞について
- (9) その他

2. 審議事項

- (1) 平成 30 年度「学生による授業アンケート」について

3. その他

○第 3 回

- 日 程 平成 2 9 年 1 2 月 7 日 (木)
- 議 題 1. 報告事項
- (1) 平成 2 9 年度「学生による授業アンケート」(後期)について
 - (2) F D 研修会について
 - (3) その他
2. 審議事項
- (1) 平成 3 0 年度「学生による授業アンケート」について (継続)
 - (2) 学生が選ぶベスト・ティーチング賞について
 - (3) その他
3. その他

○第 4 回

- 日 程 平成 3 0 年 3 月 8 日 (木)
- 議 題 1. 報告事項
- (1) 平成 2 9 年度「学生による授業アンケート」について
 - (2) 平成 2 9 年度「公開授業」の実施について
 - (3) 平成 2 9 年度「F D 研修会」の実施について
 - (4) 平成 2 9 年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について
 - (5) 平成 2 9 年度アクティブ・ラーニング実施状況調査について
 - (6) 平成 2 9 年度『F D 活動報告書』の発行について
 - (7) 平成 3 0 年度新規採用教員オリエンテーションの実施について
 - (8) その他
2. 審議事項
- (1) 平成 3 0 年度「学生による授業アンケート」について (継続)
 - (2) その他
3. その他

(2) F D 推進委員会小委員会

○第 1 回

- 日 程 平成 2 9 年 4 月 2 8 日 (金)
- 議 題 1. 報告事項
2. 審議事項
- (1) F D 推進委員会小委員会委員長及び副委員長の選出について
 - (2) 平成 2 9 年度『F D NEWS LETTER』の編集委員について
 - (3) 平成 2 9 年度 F D 活動計画について

- (4) F D 推進委員会小委員会のワーキング・グループ設置について
- (5) その他

○第 2 回

日 程 平成 2 9 年 6 月 1 日 (木)

議 題

- 1. 報告事項
 - (1) 平成 2 9 年度 F D 推進委員会活動年間日程について
 - (2) F D 推進委員会小委員会のワーキング・グループについて
 - (3) 平成 2 9 年度『F D NEWSLETTER』第 5 1 号について
 - (4) 平成 2 9 年度各種入学試験合格者への入学前教育の実施について
 - (5) 「学生による授業アンケート」の実施依頼について
 - (6) その他
- 2. 審議事項
 - (1) 公開授業の実施方法等について
 - (2) F D 研修会について
 - (3) 学生 F D スタッフ募集について
 - (4) その他
- 3. その他

○第 3 回

日 程 平成 2 9 年 7 月 2 5 日 (火)

議 題

- 1. 報告事項
 - (1) 平成 2 9 年度『F D NEWSLETTER』第 5 2 号について
 - (2) 学修成果を測るための外部業者テストについて
 - (3) 第 2 期教学に関する施策体系にかかわる中期事業計画について
 - (4) その他
- 2. 審議事項
 - (1) F D 研修会について (継続)
 - (2) 学生 F D スタッフ募集について (継続)
 - (3) 学生による授業アンケートについて
 - (4) その他

○第 4 回

日 程 平成 2 9 年 1 0 月 1 6 日 (月)

議 題

- 1. 報告事項
 - (1) 平成 2 9 年度 F D 推進委員会委員の交代について

- (2) 平成 30 年度各種入学試験合格者への入学前教育の実施について
 - (3) 平成 29 年度「学生による授業アンケート」(後期)について
 - (4) F D 研修会について
 - (5) 学生が選ぶベスト・ティーチング賞について
 - (6) その他
2. 審議事項
- (1) 公開授業の実施方法等について
 - (2) 平成 30 年度「学生による授業アンケート」について
 - (3) その他
3. その他

○第 5 回

日 程 平成 29 年 12 月 7 日 (木)

- 議 題
1. 報告事項
- (1) 平成 29 年度『F D NEWSLETTER』第 53 号の発行について
 - (2) 平成 29 年度「学生による授業アンケート」(後期)について
 - (3) F D 研修会について
 - (4) その他
2. 審議事項
- (1) 平成 30 年度「学生による授業アンケート」について (継続)
 - (2) 学生が選ぶベスト・ティーチング賞について
 - (3) その他
3. その他

○第 6 回

日 程 平成 30 年 1 月 23 日 (火)

- 議 題
1. 報告事項
- (1) 平成 29 年度「学生による授業アンケート」(後期)について
 - (2) 平成 29 年度公開授業について
 - (3) 平成 29 年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞について
 - (4) F D 研修会について
 - (5) その他
2. 審議事項
- (1) 平成 30 年度「学生による授業アンケート」について (継続)
 - (2) アクティブ・ラーニング実施状況調査について

(3) その他

3. その他

○第7回

日 程 平成30年2月22日(木)

議 題 1. 報告事項

(1) 平成29年度「FD研修会」の実施について

(2) 平成29年度『FD NEWS LETTER』第54号の発行について

(3) 平成29年度アクティブ・ラーニング実施状況調査について

(4) 平成30年度新規採用教員オリエンテーションの実施について

(5) その他

2. 審議事項

(1) 平成30年度「学生による授業アンケート」について(継続)

(2) 平成30年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について

(3) 平成30年度のFD活動について

(4) その他

3. その他

(3) ワーキング・グループ (WG)

① 新しい教育方法に関するワーキング・グループ

本WGは、本年度よりFD研修会の開催と公開授業の実施を主たる活動内容とすべく、相互研修型FDに関するWGと合併した。

FD研修会は、本年度も年2回開催することを決定し、そのための準備を行った。第1回は近年ニーズが高まりつつある、不適應学生に対する精神的配慮をテーマとして9月7日に実施した。第2回は昨年度好評であった「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者による講演と決定し、2月1日に実施した。参加者は第1回が75名、第2回が54名であった。次年度も、参加者がさらに増やせるような研修会を計画していきたい。

公開授業については、例年通りのスケジュールでの実施を決定し、担当教員や報告担当者からのご協力もあり無事終了することができた。今後の実施形態については、授業への出席のみならず、情報ネットワークを活用したインタラクティブな方法を模索するなど長期的な視野で意見交換を行った。

○構成員 中川 淳平 (座長)、小林 正人、馬込 大貴、山縣 毅 (前期)、
坂野井 和代 (後期)

○第 1 回

日 時 平成 29 年 5 月 23 日 (火)

議 題 (1) 公開授業の実施方法について
(2) F D 研修会について
(3) その他

○第 2 回

日 時 平成 29 年 9 月 26 日 (火)

議 題 (1) 平成 29 年度公開授業について
(2) その他

○第 3 回

日 時 平成 29 年 11 月 30 日 (木)

議 題 (1) F D 研修会について
(2) その他

○第 4 回

日 時 平成 30 年 1 月 16 日 (火)

議 題 (1) 公開講座について(実施結果報告)
(2) アクティブ・ラーニング実施状況調査の実施について
(3) F D 研修会について
(4) その他

○第 5 回 平成 30 年 2 月 15 日 (木)

議 題 (1) アクティブ・ラーニング実施状況調査について
(2) 平成 30 年度新任教員オリエンテーションについて
(3) その他

② 教育の質保証に関するワーキング・グループ

このワーキング・グループでは、主に①「学生による授業アンケート」、②「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」、③「第 2 回 F D 研修会」等を担当し、検討協議および推進をしてきました。①「学生による授業アンケート」については、回答率の向上に向けた働きかけの方法や、質問項目の内容について検討してきました。さらには C-Learning 機能を使用した学生へのフィードバック (Step1 集計結果の閲覧、Step2 結果への教員コメント、Step3 集計結果の公開) の可能性についても検討してきました。②「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」については学生募集から活動の後方支援を行いました。11 名の学生 F D スタッフが集まり、BTA の広報から選考までを行っていただきました。③「第 2 回 F D 研修会」は BTA 受賞教員による講演を内容としていたこ

とから、本ワーキング・グループが運営を担当しました。

○構成員 川上 富雄（座長）、岩永 正晴、塩入 みほも、岩本 哲也

○第 1 回

日 時 平成 29 年 5 月 24 日（水）

議 題 （1）学生 F D スタッフ募集について
（2）学生による授業アンケートについて
（3）その他

○第 2 回

日 時 平成 29 年 9 月 21 日（木）

議 題 （1）学生による授業アンケートについて
（2）その他

○第 3 回

日 時 平成 29 年 11 月 5 日（火）

議 題 （1）学生による授業アンケートについて
（2）学生が選ぶベスト・ティーチング賞について
（3）その他

○第 4 回

日 時 平成 30 年 1 月 18 日（木）

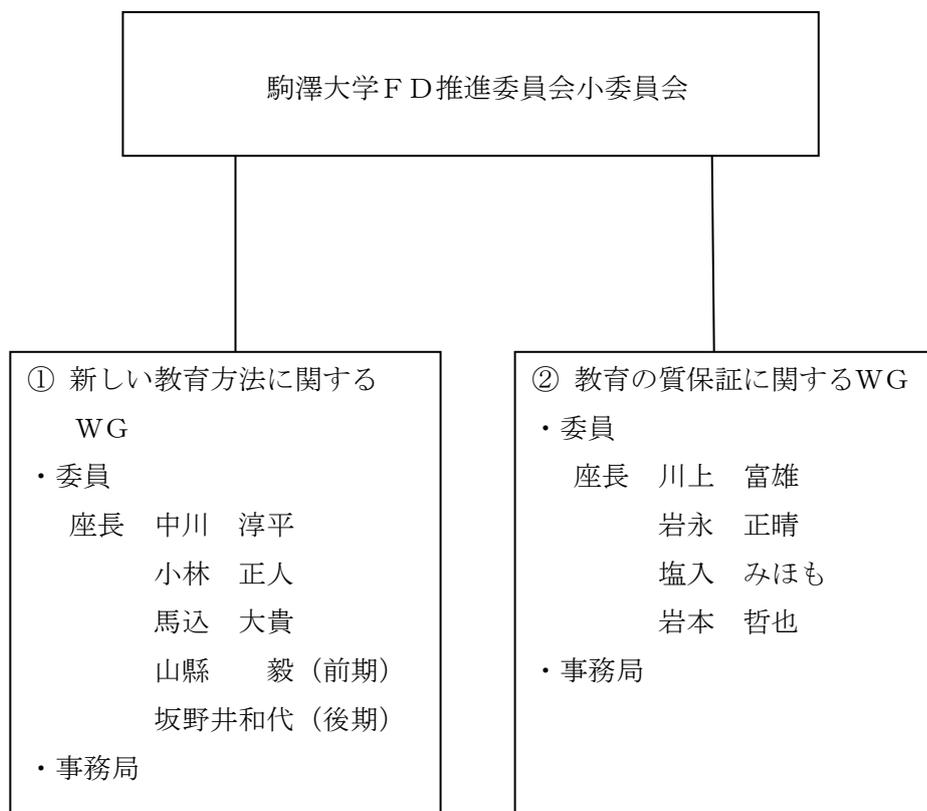
議 題 （1）学生による授業アンケートについて
（2）学生が選ぶベスト・ティーチング賞について
（3）その他

○第 5 回

日 時 平成 30 年 2 月 22 日（木）

議 題 （1）平成 30 年度学生による授業アンケートについて
（2）学生が選ぶベスト・ティーチング賞について
（3）その他

平成 29 年度 駒澤大学 F D 推進委員会小委員会ワーキング・グループ 構成



注. 委員長・副委員長は適宜各ワーキング・グループに参加することとする。

2. 研修会

(1) F D 研修会

全教職員を対象とした F D 研修会を開催した。

【第 1 回】

日 時：平成 29 年 9 月 7 日 (木) 15:00～16:30

場 所：中央講堂

テ マ：大学生のこころを理解する～学生対応に必要な心理的配慮について～

講 師：猿山義広 学生支援担当副学長

渡邊浩司 学生相談室カウンセラー

参 加 者：教員 64 名

職員 11 名

【第 2 回】

日 時：平成 30 年 2 月 1 日（木） 16：20～17：50
場 所：中央講堂
テ ー マ：平成 29 年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞受賞科目にみる教育方法
と教育活動の質の向上
講 師：富樫 景子 先生（法学部講師）
中村 公一 先生（経営学部教授）
矢野 浩一 先生（経済学部教授）
フレンチ ナサニエル 先生（総合教育研究部助教）
参 加 者：教員 43 名
職員 8 名
学生 3 名

(2) 平成 29 年度新規採用教員オリエンテーション

新規採用専任教員・非常勤教員を対象にしたオリエンテーションを開催した。

日 時：平成 29 年 4 月 1 日（土） 10：40～13：00
出席者数：68 名（対象者 106 名）
次 第：学長挨拶
教務部長挨拶
FD 推進委員会小委員会委員長挨拶
大学案内（教務部・総合情報センター・図書館）

3. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞

昨年度より、「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」を制定した。投票は、平成 29 年 11 月 6 日（月）～11 月 25 日（土）に、C-Learning システムにより行われ、厳選なる選考の結果、以下のとおり、上位 4 名の先生が選出され、平成 29 年 12 月 22 日（金）に授賞式が行われた。

- ・「刑法総論」 富樫景子（法学部講師）
- ・「経営戦略論」 中村公一（経営学部教授）
- ・「経済学入門 a」 矢野浩一（経済学部教授）
- ・「英語 I Ab」 フレンチ ナサニエル（総合教育研究部助教）

4. 公開授業

公開授業の目的は、授業改善のための教員による相互研鑽を目的とし、工夫に富んだ授業に接し、その体験によるさまざまな発見を通して、今後の授業改善のためのヒントを得ることにある。

本年度の公開授業は、各学部等の F D 推進部会の協力により、「平成 29 年度公開授業一覧」(表 1) のとおり実施した。参観希望の授業科目の時間に直接教場に行き、後方に着席し、当日、学部によっては意見交換会が開催された。また、「平成 29 年度公開授業実施結果の報告」(表 2) のとおり実施結果について報告がなされた。

(表 1) 平成 29 年度公開授業一覧

| 学部 | 担当教員 | 実施日 | 時限 | 教場 | 科目名称 |
|---------|-------|-----------|----|-------|------------------|
| 仏教学部 | 加納 和雄 | 11/16 (木) | 2 | 8-151 | インド仏教史 |
| | 村松 哲文 | 11/17 (金) | 1 | 1-403 | 仏教美術史 |
| 文学部 | 遠藤 歩 | 11/29 (水) | 4 | 9-289 | 心理学特講 I B |
| 経済学部 | 王 穎琳 | 11/22 (水) | 1 | 8-255 | 中国経済論 b |
| | 松本 典子 | 11/24 (金) | 3 | 9-391 | 非営利組織論 b |
| | 番場 博之 | 12/7 (木) | 1 | 8-152 | 流通政策 b |
| 法学部 | 中田 英幸 | 11/24 (金) | 3 | 8-466 | 債権総論 |
| | 梅川 葉菜 | 12/5 (火) | 1 | 7-301 | 政治学原論 |
| 経営学部 | 小沢 利久 | 11/29 (水) | 1 | 4-203 | 情報処理基礎 B |
| | 日野 健太 | 12/4 (月) | 5 | 1-401 | 経営組織論 |
| 医療健康科学部 | 志村 一男 | 11/27 (月) | 2 | 7-201 | 画像工学 II |
| GMS 学部 | 絹川 真哉 | 11/6 (月) | 4 | 8-255 | 統計分析基礎 |
| | 服部 哲 | 11/10 (金) | 2 | 9-280 | ネットワーク進化論 |
| 総合教育研究部 | 小川 隆 | 11/14 (火) | 2 | 7-401 | 中国語コミュニケーション A b |
| | 萩原 義雄 | 11/15 (水) | 1 | 4-303 | 文 学 |

(表 2) 平成 29 年度「公開授業実施結果」報告

| 学部 | 仏教学部 | 実施教員 | 加納 和雄 |
|---|---------------|-------|-------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月16日(木)・2時限 | 教場 | 8-151 |
| 2. 実施科目名 | インド仏教史 | 報告責任者 | 藤井 淳 |
| 3. 学生履修者数 | 178人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 4人 | | |
| 5. 授業実施状況 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・アショーカ王、カニシカ王についての授業であった。 ・11:40 から名簿を途中で回収し、当てながら学生にプリントを読ませて、解説する形式がとられていた。学生に集中力を保たせ、場面転換を図る工夫がなされていた。 ・後ろの座席では私語も見られたが、大教場ながら特に注意しなくても静かさが保たれていた。 ・インド仏教史の全体像の中で、今回のテーマがどこに位置するのかを明示しており、学生の理解をうながす努力がされていた。 ・図表の利用、配付資料が効果的に使用されていた。課題のフィードバックがなされていた。 | | | |
| 6. 授業改善ポイント指摘事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・遅刻した学生が資料をうけとらず着席している。資料をドア付近に置いて、必ず持って行くよう周知する。 ・板書は横書きの方が学生にとってはノートに書きやすいのでは。 ・学生に読ませる時にはマイクを使ったほうがよい。⇒読み間違いに教員が気がつかないこともあるので。 ・大教場なのでもう少し字を大きく書いた方がよいのでは。 ・基礎知識となるのでテストなどを通じて知識の定着をはかっていってほしい。 ・書画カメラの使い方に工夫が必要(かなり前に着席しても読みとれなかった)。 | | | |

| 学部 | 仏教学部 | 実施教員 | 村松 哲文 |
|--|---------------|-------|-------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月17日(金)・1時限 | 教場 | 1-403 |
| 2. 実施科目名 | 仏教美術史 | 報告責任者 | 岩永 正晴 |
| 3. 学生履修者数 | 42人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 5人 | | |
| 5. 授業実施状況 | | | |
| <p>配布されたのは、以下の2点。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 資料「敦煌石窟の極楽浄土—当麻曼荼羅の原型—」(A3 2紙3面) 2) リアクションペーパー <ol style="list-style-type: none"> 1. 浄土図が表現される場合ポイントは何ですか?(複数) 2. 授業内容に関する質問・疑問 <p>前半60分で資料を使って、『阿弥陀経』・『無量寿経』にもとづく浄土図と、『観無量寿経』にもとづく浄土図の共通点や相違点が十分に説明された。そして、後半30分では前半の説明を踏まえ、スライドを使って実作例が解説された。</p> <p>資料のタイトルとリアクションペーパーの設問から、この授業で教員が伝えたいポイントが明確に示さ</p> | | | |

れており、その上で、情報過剰にならないようにポイントに絞った解説がなされたので、理解が容易であったのではないかとと思われる。

学生達は、1 限ということもあるのか、やや遅刻者もあつたが、おおむね静かで熱心な態度で受講していた。

6. 授業改善ポイント指摘事項

前回までの授業で解説されていたせいもあるのか、資料の用語にフリガナがすくなく、復習のためにはもう少しフリガナを振った方がよいのではないかという意見があつた。

また、解説の際にやや語尾が不明瞭な場合があり、もう少しゆっくり話した方がよいのではという意見もあつた。

| 学部 | 文学部 | 実施教員 | 遠藤 歩 |
|---|---------------|-------|-------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月29日(水)・4時限 | 教場 | 9-289 |
| 2. 実施科目名 | 心理学特講 I B | 報告責任者 | 藤田 博康 |
| 3. 学生履修者数 | 34人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 3人 | | |
| 5. 授業実施状況 | | | |
| 健康と医療に関する心理学の基礎に関する授業(特に、各種心理テストがどう医療現場活用されるか、および、エビデンス・ベースト・メディスンについて)を、講義形式で行った。 | | | |
| 6. 授業改善ポイント指摘事項 | | | |
| 解答記入式配布資料やパワーポイントなど、教材がよく工夫されており、学生が意欲を持って積極的に授業に取り組んでいた。配布資料や提示資料が、もう少し大きく見やすかったり、ページの記載があるとさらに分かりやすかった。 | | | |

| 学部 | 経済学部 | 実施教員 | 王 穎琳 |
|--|---------------|-------|--------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月22日(水)・1時限 | 教場 | 8-255 |
| 2. 実施科目名 | 中国経済論 b | 報告責任者 | 小倉 将志郎 |
| 3. 学生履修者数 | 213人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 1人 | | |
| 5. 授業実施状況 | | | |
| 1 時限目ということで定刻における学生の集まりはあまりよくなかったこともあり、少し遅れて開始した(その後、遅刻してくる学生が多数いた)。資料配布を終え、講義の初めに「ロードマップ」で当日の授業範囲の全体を提示した後、実際の講義内容に入った。配布資料は空欄穴埋め式レジюме(A3)一枚である。講義ではパワーポイントを使用し、パワーポイントの一部を学生がレジюмеの空欄部分に書きこむ方式である。講義内容には実体験を含む現実の事象が多数出てきて、聞き手として実感しやすい。レジюмеは講義内容が簡潔に箇条書きで示されていてわかりやすく、パワーポイントの文字は大きく図表や写真なども多用して非常に見やすかった。また講義では学生とのコミュニケーションを心掛けていることがよくわかり、教壇から降りて学生を指して知識を問うたり、学生に問いかけをして考えさせたり、穴埋めの個所では学生に声かけをするなど、工夫が見られた。全体的に大変参考になる講義方式であった。 | | | |

6. 授業改善ポイント指摘事項

大人数講義にもかかわらず学生との意思疎通に重点を置いた模範的講義であったが、効果を伴って実施するうえでの実施教員の苦労も垣間見えた。それらが容易に「改善」可能なものではないことを理解しつつ、以下、いくつか挙げる。①学生個人に答えさせる場面では学生の回答がフロアにほとんど聞えなかった（学生個人の声が小さいのかマイクの位置の問題かは不明）。②パワーポイントの図表が小さめで、めくるペースも速めのため、一部の学生はついていけなかったかもしれない。図表についてはプリントアウトして配布するなどの工夫はできるかもしれない。なおパワーポイントをめくるペースは、穴埋め部分ではゆっくりと行う気遣いがなされていたが、それ以外の部分では全般的に速かった。③時々行われる板書は、最後列に座っていた報告担当者には見えにくかった（もちろん前列に空席があったので学生には前列に座ることを勧めたい）。④説明の一部が前期の内容・知識を踏まえたものであったが、後期だけ履修する学生もいると思うので多少の配慮は必要かもしれない。

| 学部 | 経済学部 | 実施教員 | 松本 典子 |
|---|---------------|-------|-------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月24日（金）・3時限 | 教場 | 9-391 |
| 2. 実施科目名 | 非営利組織論 b | 報告責任者 | 明石 英人 |
| 3. 学生履修者数 | 400人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 1人 | | |
| 5. 授業実施状況 | | | |
| <p>ワーカーズコープ（協同労働の協同組合）の紹介と全国の事業団における現場の取り組みについて解説する授業であった。導入としての担当教員の後、ビデオによる概要説明、ワーカーズコープおよび協同総合研究所のメンバー3名による解説、ワーカーズコープおよび協同総合研究所のメンバー3名による解説、最後に学生が感想・意見シート（あらかじめ YeStudy で送付）を提出するという構成が取られていた。</p> | | | |
| 6. 授業改善ポイント指摘事項 | | | |
| <p>ゲストを招き、ビデオ、パワーポイント、配付資料（5部）を駆使した大変充実した講義であった。若者の働き方を問題にしている面もあり、学生にとって刺激が大きい内容だったと思われる。履修者が多いので、ゲスト講師に直接質問することが難しい状況だったかもしれない。</p> | | | |

| 学部 | 経済学部 | 実施教員 | 番場 博之 |
|---|--------------|-------|-------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 12月7日（木）・1時限 | 教場 | 8-152 |
| 2. 実施科目名 | 流通政策 b | 報告責任者 | 吉田 真広 |
| 3. 学生履修者数 | 108人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 1人 | | |
| 5. 授業実施状況 | | | |
| <p>小売業の出店に関わる政策が、従来からの「振興－調整モデル」から「まちづくり政策」へと移行した経緯と理由についての授業であった。授業の進め方については、次のような進行である。</p> <p>①これまでの授業内容と当日の内容のつながり②当日の内容の概略③当日の授業内容④当日の復習⑤次回予告。以上のように当日の授業の流通政策全体における位置づけを常に学生に意識させ、かつ内容の意識定着を試みている。また、プロジェクター、配布プリント（概略及びポイント記載）、板書、テキスト</p> | | | |

を効果的に使用している。

6. 授業改善ポイント指摘事項

改善ポイントを指摘することがきわめて困難なほど、充実した授業である。学生の学ぶ意欲の喚起、全体の流通政策という科目内容の中での位置付け把握のしやすさ、諸授業ツールの効果的使用など、参考にすべきことが多い授業である。なお、授業時の私語は全くなく、1 限目にもかかわらず多数の出席者であった (C-Learning で出欠確認)。

| | | | |
|---|----------------------|-------|--------|
| 学部 | 法学部 | 実施教員 | 中田 英幸 |
| 1. 実施日・曜日・時限 | 1 1 月 2 4 日 (金)・3 時限 | 教場 | 8-466 |
| 2. 実施科目名 | 債権総論 | 報告責任者 | 塩入 みほも |
| 3. 学生履修者数 | 約 230 名 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 2 名 | | |
| <p>5. 授業実施状況</p> <p>授業は、特定の教科書 (大村敦志『新基本民法 4』) を使用し、講義形式で行われている。</p> <p>毎回、YeStudy 上に復習問題 (正誤式) が掲載され、まず授業の最初に (この日は 20 分程度) その復習問題の解説が行われる。これにより、受講生が定期的に家庭学習・復習に取り組むための環境を設けるとともに、前週までの講義内容と知識の再確認をした上で当日の授業を受けられる仕組みとなっている。</p> <p>また、講義で取り扱う論点と例題の概要等が記載されたレジュメが配付され、当日の講義はこのレジュメに即して進められるが、基本的な説明事項は予めレジュメに記載しておくことで板書による時間の無駄を省き、一方で、各論点に関する具体的な設例については板書で図説しながら丁寧に説明されており、時折ニュース等で話題になっている身近な例にも言及するなどして、授業の効率性と受講生の関心及び理解度を高めるための創意工夫が見受けられた。</p> <p>YeStudy、レジュメ及び板書の使用を効果的に組み合わせ、主要な論点とその説明及び例題の概要は予めレジュメにまとめておき、ノートに記録すべきその他の重要事項と設例の図解は板書で示すという方法で、非常に効率的且つ学生にとっても解かり易い授業が実施されているものと思料する。</p> | | | |
| <p>6. 授業改善ポイント指摘事項</p> <p>上記の通り、毎回の復習課題も取り入れ、効率的且つ効果的な授業が実施されており、また声の大きさや話し方の速度も丁度良く、特段改善を指摘すべき事項はないように思われる。強いて、気になった点を挙げるとすれば、比較的詳細なレジュメが配付されるため、レジュメを入手したことで安心してしまい、自らノートを作成する努力を怠る学生の中にはいるようで、全くノートを取っていない者、レジュメに多少書込みをする程度で済ませている者、スマホを見たり居眠りをしている者が少なからず散見されたことであらうか。もっとも、このような受講生の存在はとりわけ大教場の講義では避けられないことであり、どの授業でも大抵見られる光景なので、当該授業に関して特に指摘すべき事項というわけではないが、試行的に、レジュメに記載しておく事項と板書する事項との配分調整や、パワーポイントの併用などを検討してみてもどうかと考える。</p> | | | |

| 学部 | 法学部 | 実施教員 | 梅川 葉菜 |
|--|--------------|-------|--------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 12月5日(火)・1時限 | 教場 | 7-301 |
| 2. 実施科目名 | 政治学原論 | 報告責任者 | 塩入 みほも |
| 3. 学生履修者数 | 約15名 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 1名 | | |
| 5. 授業実施状況 | | | |
| <p>授業は講義形式で実施されている。</p> <p>教員が10分前には教場入りして機材の準備等を済ませ、定刻通りに授業が開始されるため、1限であるにもかかわらず、受講生の殆どが時間前に入室・着席していた。</p> <p>授業の最初に、まず YeStudy を使用し、掲載された課題について受講生に回答を考えさせ、5分経過後にその解説を行うという方式で、復習のための時間が確保されている。次いで、前回の授業に関して提示されたコメントの紹介と、それに対する応答がなされ、その後に当日のテーマに係る授業が開始された。授業は、パワーポイントが活用され、基本的にその画面や動画を見ながら口頭説明がなされるという形式であり、この回の関する限りでは、レジュメ配付や板書は特になかった。</p> <p>学生よりも早く入室して授業準備を済ませている点、パワーポイントを活用している点には、時間の無駄を省き、授業時間を十分確保するための努力と工夫が見受けられる。</p> <p>また、定刻通りに授業が開始され、且つ開始後直ちに YeStudy に接続した復習作業行われている点は、受講生が遅刻をしないよう緊張感を維持するとともに、授業内で各自が毎回きちんと復習に取り組めることにおいて、極めて効果的であると評価できる。</p> | | | |
| 6. 授業改善ポイント指摘事項 | | | |
| <p>上記のとおり、パワーポイントを活用することにより、時間の無駄なく効果的な授業が行われている。但し、映像の視聴と口頭による説明が中心であることから、学生にとっては、何をノートに記録すれば良いのかを判断し難いといった側面もあるようで、授業が進んでも、大半の受講生がノートに何も書いておらず、書いても数行程度という状況が見受けられた。また、画面を見ている時間が多いため、1限ということもあって、数名が必死に睡魔と闘っている様子であった。そこで、今後は板書も多分に併用するなどして、学生が授業ノートを作成しやすくなるよう工夫をし、或いは、少人数授業ならではのアクティヴ・ラーニングの方法の一部を取り入れること(例えば、復習問題や設問の解答を教員が直ちに解説してしまうのではなく、まず受講生に解答・論議させる等)なども、検討してみてもどうかと考える。</p> | | | |

| 学部 | 経営学部 | 実施教員 | 小沢 利久 |
|--|---------------|-------|-------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月29日(水)・1時限 | 教場 | 4-203 |
| 2. 実施科目名 | 情報処理基礎B | 報告責任者 | 飯田 哲夫 |
| 3. 学生履修者数 | 58人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 2人 | | |
| 5. 授業実施状況 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ Excel を用いた回帰分析についての説明と実習を行った。 ・ プロジェクタを主として用いた授業であり、とくに拡大鏡を利用して説明しているのが印象的であった。 | | | |

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・授業の進め方としては、まず Excel 上での回帰分析の仕方を実演しつつ説明し、次に学生自ら行わせるという進め方であり、学生の集中力も保たれており、時間配分も適当であった。 ・マイクの使い方、音量は良い。 ・学生が自ら行う際には、周りの学生や教員に尋ねるなどして、説明に置いていかれる学生は見受けられなかった。 ・学生は最後まで集中して授業に取り組んでいた。 |
| <p>6. 授業改善ポイント指摘事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・60 人教場において、プロジェクトでの細かい Excel の画面を投影することは、許容内であるが、もっと大きいスクリーンの利用が望ましいかもしれない。 |

| 学部 | 経営学部 | 実施教員 | 日野 健太 |
|--|--------------------|-------|-----------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 1 2 月 4 日 (月)・5 時限 | 教場 | 1 - 4 0 1 |
| 2. 実施科目名 | 経営組織論 | 報告責任者 | 中川 淳平 |
| 3. 学生履修者数 | 4 2 0 人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 3 人 | | |
| <p>5. 授業実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義内容はテキストに基づき、「パワーとコントロールの批判的研究」をテーマに、A.グラムシのヘゲモニー論、M.フーコーの規律訓練権力の概要について、具体的なイメージをつかめるような説明がなされていた。 ・また、前回までの授業内容に関連した YeStudy 上の小テストの回答に対して丁寧に講評することで、難解な概念を駆使できるようなアドバイスを行っていた。 ・出席者が多数であるにもかかわらず、授業中は静粛であり、マイクの音量も適切であった。 | | | |
| <p>6. 授業改善ポイント指摘事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義中に授業の目標、すなわち組織の概念を自分の言葉で説明できるようにすること、についてしっかり説明しており、次年度以降重視される「学修成果の可視化」への対策に向けて参考となる授業であった。 ・パワーポイント教材では赤色の文字を多用していたが、見えにくい人も多いと思われる。 | | | |

| 学部 | 医療健康科学部 | 実施教員 | 志村 一男 |
|---|----------------------|-------|-----------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 1 1 月 2 7 日 (月)・2 時限 | 教場 | 7 - 2 0 1 |
| 2. 実施科目名 | 画像工学Ⅱ | 報告責任者 | 馬込 大貴 |
| 3. 学生履修者数 | 3 0 人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 6 人 | | |
| <p>5. 授業実施状況</p> <p>C-Learning による出席管理を行っている。</p> <p>使用するスライドは学生に配布することで、講義に集中できるようにしている。</p> <p>高学年向けの授業であり、診療放射線技師国家試験との関連を強調することで、熱心にメモをとる学生が多かった。</p> | | | |

医療現場における応用例に関して詳細な説明を行うことで、学生のモチベーションを高めるための工夫がなされている。

確認問題を配布し、要点を確認できる時間を授業の終わりに設けることで、授業の理解度を深める工夫がなされている。

6. 授業改善ポイント指摘事項

資料が全て配布されるので、メモやノートを取らずスライドを眺めているだけの学生が存在する。難しい問題であるが、そのような学生への対応を今後も期待したい。

| 学部 | GMS 学部 | 実施教員 | 絹川 真哉 |
|--|--------------|-------|-------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月6日(月)・4時限 | 教場 | 8-255 |
| 2. 実施科目名 | 統計分析基礎 | 報告責任者 | 山口 浩 |
| 3. 学生履修者数 | 142人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 1人 | | |
| 5. 授業実施状況 推測統計の基礎を、ホーエル『初等統計学』(培風館)をテキストに用いて講義する科目。 この日の内容は「第6章 標本抽出」。標本平均及び中心極限定理について。 | | | |
| 6. 授業改善ポイント指摘事項 出席者に比べて教場が広すぎる。 登録人数から考えてもこの部屋は大きすぎるのではないかと。 後半、演習として学生に作業をさせている。実際に手を動かすことが有益な科目であることから、学生の主体的な学びを推進するうえでも、意義のある取り組みといえる。しかし、この人数を教員1人でみることは実質的に難しい。TAなどの導入ができればよいが、そうでなければ、履修人数を絞ることも考えてはどうか。 | | | |

| 学部 | GMS 学部 | 実施教員 | 服部 哲 |
|--|---------------|-------|-------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月10日(金)・2時限 | 教場 | 9-280 |
| 2. 実施科目名 | ネットワーク進化論 | 報告責任者 | 平井 辰典 |
| 3. 学生履修者数 | 58人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 2人 | | |
| 5. 授業実施状況 授業序盤の25分ほどは前回までの復習に充てられていた。まず、前回の講義で提出されたコメントシートの返却が行われた。その後、コメントシートに寄せられたコメントに対するの回答をして、学生が講義内容で理解できなかった項目についての解説がなされた。普通の講義では解説されないであろう学生からの素朴な疑問についても丁寧な返答がなされていた。コメントシートへの回答により前回までの疑問点に回答をした後、前回の内容を踏まえた実習を行った。学生一人一人のPCで自身のIPアドレスを確認させることで、講義の内容と自身の身近なPCとの間を埋めるような実習であった。実習の操作方法とその解説については、Windows 環境だけでなくMacにおける操作方法や挙動も紹介しており、OSの違いにより操作、理解できないようなことがないような配慮がなされていた。 | | | |

復習の後には、新たな内容についての解説がなされた。ネットワークの理論的な内容で様々な用語が出てくるが、その都度学生に身近な例（例えばLINEなどのアプリやYouTubeなどのサービス）を頻繁に挙げることで理解を促していた。重要な項目については様々な表現で繰り返し解説をすることでしっかりと理解できるように解説をされていた。

講義の最後10分は、コメントシートを記入するための時間として充てられていた。

講義資料はGMS学部の授業支援システムを通じて配布されており、各トピックについてわかりやすい図も交えて丁寧な解説としてまとめられていた。また、欠席者に対しても、講義資料を基に課題を提出するフォームを設けており、欠席することで内容の理解が追いつかないようなことがないように配慮されていた。

本講義は、学生の理解を促す様々な工夫が凝らされており、インターネットの仕組みを学ぶ上で非常に有益な授業となっているものである。

6. 授業改善ポイント指摘事項

PCがないと講義資料が参照ができない上に、実習を行うこともできないため、講義にPCを持参することは必須であるが、PCを持参していない学生が数人いた。学生の学習意欲の問題ではあるが、そのような学生はコメントシートに書かなければいけない項目を埋める際にのみ話を聞いている印象があり、改善課題である。PCを持参している学生の中にも、講義に関係のない作業をしている学生が少なからずいたように、学習意欲が低い学生に対する根本的な意識改善が必要であると感じた。

教場の問題であるが、PCの使用が必要な講義であるにも関わらず各机に電源が用意されておらず、PCの充電が十分になされていない場合に学習に支障をきたす恐れがある。情報系の講義を行うにあたり、教場設備が整備されていく必要があるように感じた。

| 学部 | 総合教育研究部 | 実施教員 | 小川 隆 |
|--------------|-----------------|-------|--------|
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月14日（火）・2時限 | 教場 | 7-401 |
| 2. 実施科目名 | 中国語コミュニケーション Ab | 報告責任者 | 下 蘭 りさ |
| 3. 学生履修者数 | 14人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 6人 | | |

5. 授業実施状況

今回の公開授業は、外国語第二部門の教員6名が参観した。履修者は初級を終えた2・3年生が中心となっていた。授業自体は会話文・文法からなる教科書に基づき、発音を中心としながら、前回の復習（教科書を見ずに会話文の発音）・文法説明（存現文）・会話文（発音と意味の確認）という流れで進められた。授業後、参観した先生方には振り返りシートを提出していただき、また、有志による意見交換も行った。様々な意見が出た中で、特に挙げられたのは、テンポの良さと話術の巧みさの2点だった。教員が発音すると間髪入れずに学生が繰り返すというやり取りが習慣づけられており、結果授業全体がテンポよく進められていた。2点目に関しては、文法や会話文の説明をする際に、単に説明するだけでなく、日本（語）と中国（語）の共通点や相違点をエピソードという形で行っていた点が高く評価された。とりわけ1点目に関しては、取り入れたい点として挙げた方が多かった。

6. 授業改善ポイント指摘事項

履修者の人数に合わせてもう少し狭い教場で授業を行えば、学生との掛け合いがまんべんなく行えるのではないかと。現在の教場では、板書のために黒板前から離れることが困難なように見受けられた。

| | | | |
|--------------|---------------|-------|-------|
| 学部 | 総合教育研究部 | 実施教員 | 萩原 義雄 |
| 1. 実施日・曜日・時限 | 11月15日(水)・1時限 | 教場 | 4-303 |
| 2. 実施科目名 | 文学 | 報告責任者 | 小林 治 |
| 3. 学生履修者数 | 26人 | | |
| 4. 公開授業参加者数 | 1人 | | |

5. 授業実施状況

ICT機器を活用し、PDF資料を多数提示しながら、最終的には「伴大納言絵詞」という平安時代末期に成立したとされている絵巻物で描かれている貴族たちの生活の様子、その世界を一部読み解いていくという構成で講義が進められた。

まず、平安時代後期の貴族が、その階層の違いによって、直接相手に言葉を交わさず、「声づくろい」や「目配せ」などの仕種に加えて、手振り、身振りの動作式コミュニケーションをおこなっていたことを指摘され、傍証として説話集「宇治拾遺物語」および日記「殿暦」などを引用しながら解説された。その上で「伴大納言絵詞」に描かれた貴族の屋敷内の人々の泣き様態と声音が受講生にとってどのような状況下のものであると具体的に想像しうるかを問いかけ、やりとりがおこなわれた。

6. 授業改善ポイント指摘事項

- ・PDF資料を多数用意し、すばやく講義の構想のポイントを提示していた点が、あまりなじみのない絵巻物を読み解くために非常に有効であった。

- ・また、途中レプリカではあるが絵巻を写した本体を巡回して見せることで学生たちの想像力、興味がさらに刺激されている様子がうかがえた。

- ・時間が不足していることもあって、歴史上の事実としての「応天門の変」がどのように「伴大納言絵詞」に反映もしくは反映していないかなどの点までは到達し得なかったことが今後の改善ポイントとなろう。

5. 学生による授業アンケート

(1) 「学生による授業アンケート」の概要

各教員の授業の改善を目的に、平成 29 年度「学生による授業アンケート」を下記の要領で実施した。C-Learning システムを利用し、Web 上で学生は回答をし、教員は結果を確認する方式をとっている。本報告書では、集約したデータの学部学科専攻部門・質問項目ごとの平均値を示した。

◇実施期間

下記の期間に、該当科目の授業時間内に実施した。

前期（前期終了科目対象）： 2017年 6月5日～24日

後期（後期・通年科目対象）： 2017年11月6日～25日

◇対象科目および対象学生数

全科目を対象に実施した。ただし、演習科目、集中講義科目ならびに受講者数が 20 名未満の科目は対象外とした。

| | | |
|----|----------|-----------------|
| 前期 | 1, 188科目 | 84, 152人（延べ人数） |
| 後期 | 1, 632科目 | 137, 371人（延べ人数） |

◇実施科目数および回答者数

| | | |
|----|----------|-----------------|
| 前期 | 1, 188科目 | 41, 804人（49.7%） |
| 後期 | 1, 632科目 | 50, 905人（37.1%） |

(2) 授業アンケート質問項目

Q 1. 所属学部学科等

| | | |
|----------|-----------|---------------|
| 20: 仏教 | 13: 社会学 | 6: 法律 B |
| 19: 国文 | 12: 社会福祉学 | 5: 政治 |
| 18: 英米文 | 11: 心理 | 4: 経営 |
| 17: 地理 | 10: 経済 | 3: 市場戦略 |
| 16: 日本史学 | 9: 商 | 2: 診療放射線技術科 |
| 15: 外国史学 | 8: 現代応用経済 | 1: グローバル・メディア |
| 14: 考古学 | 7: 法律 A | |

Q 2. 学年

5: 4 年 4: 3 年 3: 2 年 2: 1 年 1: その他

Q 3. どのような入学試験を受けて、あなたは本学に入学しましたか。

- 11: 一般入試
- 10: 大学入試センター試験利用入試
- 9: 一般推薦入試
- 8: スポーツ推薦入試
- 7: 指定校推薦
- 6: 附属校推薦入試
- 5: 留学生特別入試
- 4: 帰国生特別入試
- 3: 編入学試験
- 2: その他
- 1: 回答しない

Q 4. この授業を何回欠席しましたか。

(半期科目)

5: 0 回 4: 1~2 回 3: 3~4 回 2: 5~6 回 1: 7 回以上

(通年科目)

5: 0 回 4: 1~4 回 3: 5~9 回 2: 10~13 回 1: 14 回以上

Q 5. どのような理由でこの授業を履修しましたか。(複数回答可)

- 7: シラバスを見て授業内容に興味を持った
- 6: シラバス以外の情報(友人等)により、授業内容に興味を持った
- 5: 履修モデル(コース制等)を見て決めた
- 4: 資格の取得
- 3: 必修科目または選択必修科目だったから
- 2: 時間割(曜日時限)を考慮して決めた
- 1: その他

Q 6. この授業の予習にあてている時間は 1 週間に何時間くらいですか。

Q 7. この授業の復習にあてている時間は 1 週間に何時間くらいですか。

(Q 6・7 選択肢)

5 : 4 時間以上 4 : 3 時間以上～4 時間未満 3 : 2 時間以上～3 時間未満
2 : 1 時間以上～2 時間未満 1 : 1 時間未満

Q 8. あなたは授業に熱心に取り組んでいますか。

Q 9. 授業はほぼ定刻通りに実施されていますか。

Q 10. 通常通り、授業回数は確保されていますか。(補講・YeStudy 等による課題授業含む)

Q 11. 授業にはおおむねシラバスの内容が反映されていますか。

Q 12. この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

(Q 8～12 の選択肢は Q 21 の後に記載)

Q 13. 教科書・配付資料等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

5 : とてもそう思う 4 : そう思う 3 : どちらとも言えない 2 : あまりそう思わない
1 : 全くそう思わない 0 : 教科書・配付資料等がない授業

Q 14. 担当教員の授業への取り組みには熱意が感じられますか。

Q 15. 教員の話し方・声のボリュームは聞き取りやすいですか。

(Q 14・15 の選択肢は Q 21 の後に記載)

Q 16. 板書や投影されたスクリーンの文字・図表等は見やすいですか。

5 : とてもそう思う 4 : そう思う 3 : どちらとも言えない 2 : あまりそう思わない
1 : 全くそう思わない 0 : 板書・スクリーンへの投影がない授業

Q 17. 教員は授業内容に沿った授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

(Q 17 の選択肢は Q 21 の後に記載)

Q 18. 教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

5 : とてもそう思う 4 : そう思う 3 : どちらとも言えない 2 : あまりそう思わない
1 : あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合

Q 19. この科目の授業内容についてよく理解できていますか。

Q 20. 授業内容に興味を持っていますか。

Q 21. あなたはこの授業の到達目標を達成できると思いますか。

(Q 8～12・14・15・17・19～21 選択肢)

5 : とてもそう思う 4 : そう思う 3 : どちらとも言えない 2 : あまりそう思わない
1 : 全くそう思わない

Q 22. 教員自由設定質問

Q 23. この授業のよかった点を具体的に記入してください。

Q 24. この授業の改善してほしい点を具体的に記入してください。

(3) 項目別平均値

「項目別平均値」に関しては、前期・後期で実施されたアンケートについて、質問項目 Q 4・6～21 の学部・学科・専攻・部門別平均値を表に示したものである。学科・専攻・部門は、担当教員の所属による集計となっている。

これらの表を解釈する際、Q 4～8 までが学生の授業への取り組みについての結果であるのに対して、Q 9～21 までが該当授業の内容についての結果であることを念頭においておく必要がある。

なお、学生による自由記述項目 (Q 23・24) に関してはここでは報告していない。

I. 学部・学科別平均値

表 1 学科等別平均値 (前期実施科目) ※「-」は前期アンケート対象科目なし

| (学部)学科等 | (仏教) 禅 | | | (仏教) 仏教 | | | (文) 国文 | | |
|---------|--------|----|-----|---------|-----|-----|--------|-----|-----|
| | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q 4 平均値 | - | - | - | 4.0 | 4.0 | - | 4.5 | 4.5 | - |
| Q 6 平均値 | - | - | - | 1.3 | 1.3 | - | 1.0 | 1.0 | - |
| Q 7 平均値 | - | - | - | 1.3 | 1.3 | - | 1.1 | 1.1 | - |
| Q 8 平均値 | - | - | - | 3.2 | 3.2 | - | 3.9 | 3.9 | - |
| Q 9 平均値 | - | - | - | 4.0 | 4.0 | - | 4.5 | 4.5 | - |
| Q10 平均値 | - | - | - | 4.1 | 4.1 | - | 4.7 | 4.7 | - |
| Q11 平均値 | - | - | - | 4.1 | 4.1 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q12 平均値 | - | - | - | 3.8 | 3.8 | - | 4.2 | 4.2 | - |
| Q13 平均値 | - | - | - | 3.9 | 3.9 | - | 3.8 | 3.8 | - |
| Q14 平均値 | - | - | - | 4.0 | 4.0 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q15 平均値 | - | - | - | 3.2 | 3.2 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q16 平均値 | - | - | - | 3.8 | 3.8 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q17 平均値 | - | - | - | 3.9 | 3.9 | - | 4.2 | 4.2 | - |
| Q18 平均値 | - | - | - | 4.1 | 4.1 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q19 平均値 | - | - | - | 3.2 | 3.2 | - | 4.1 | 4.1 | - |
| Q20 平均値 | - | - | - | 3.3 | 3.3 | - | 3.7 | 3.7 | - |
| Q21 平均値 | - | - | - | 3.5 | 3.5 | - | 4.0 | 4.0 | - |
| 有効回答数 | - | | | 61 | | | 190 | | |

| (学部)学科等 | (文) 英米文 | | | (文) 地域文化 | | | (文) 地域環境 | | |
|---------|---------|----|-----|----------|-----|-----|----------|-----|-----|
| | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| 専任・非常勤 | | | | | | | | | |
| Q4 平均値 | 4.6 | - | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q6 平均値 | 1.2 | - | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.3 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.2 | - | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.1 | 1.3 | 1.4 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.9 | - | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 3.6 | 3.9 | 4.2 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.5 | - | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.7 | 4.3 |
| Q10 平均値 | 4.5 | - | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.3 | - | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 3.6 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 3.8 | - | 3.8 | 4.0 | 4.1 | 3.4 | 4.2 | 4.3 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.0 | - | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 3.7 | 4.2 | 4.4 | 4.2 |
| Q14 平均値 | 4.1 | - | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q15 平均値 | 4.3 | - | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 3.9 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.3 | - | 4.3 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 4.3 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.1 | - | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 3.8 | 4.3 | 4.5 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.4 | - | 4.4 | 4.1 | 4.2 | 3.9 | 4.3 | 4.6 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 3.8 | - | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.3 | 3.9 | 4.1 | 3.8 |
| Q20 平均値 | 3.7 | - | 3.7 | 3.9 | 3.9 | 3.6 | 4.1 | 4.3 | 4.0 |
| Q21 平均値 | 3.8 | - | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.4 | 4.0 | 4.1 | 3.8 |
| 有効回答数 | 166 | | | 528 | | | 699 | | |

| (学部)学科等 | (文) 日本史学 | | | (文) 外国史学 | | | (文) 考古学 | | |
|---------|----------|-----|-----|----------|----|-----|---------|----|-----|
| | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| 専任・非常勤 | | | | | | | | | |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | - | 4.5 | 4.8 | - | 4.8 |
| Q6 平均値 | 1.4 | 1.1 | 1.8 | 1.1 | - | 1.1 | 1.0 | - | 1.0 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.1 | 1.6 | 1.2 | - | 1.2 | 1.1 | - | 1.1 |
| Q8 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.4 | 4.0 | - | 4.0 | 4.3 | - | 4.3 |
| Q9 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.8 | 4.7 | - | 4.7 | 4.9 | - | 4.9 |
| Q10 平均値 | 4.8 | 4.7 | 4.9 | 4.7 | - | 4.7 | 4.9 | - | 4.9 |
| Q11 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.8 | 4.5 | - | 4.5 | 4.8 | - | 4.8 |
| Q12 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | - | 4.4 | 4.7 | - | 4.7 |
| Q13 平均値 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.3 | - | 4.3 | 4.7 | - | 4.7 |
| Q14 平均値 | 4.8 | 4.7 | 4.8 | 4.6 | - | 4.6 | 4.9 | - | 4.9 |
| Q15 平均値 | 4.7 | 4.8 | 4.7 | 4.5 | - | 4.5 | 4.9 | - | 4.9 |
| Q16 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.2 | - | 4.2 | 4.8 | - | 4.8 |
| Q17 平均値 | 4.7 | 4.6 | 4.7 | 4.5 | - | 4.5 | 5.0 | - | 5.0 |
| Q18 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | - | 4.5 | 4.6 | - | 4.6 |
| Q19 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.1 | - | 4.1 | 4.2 | - | 4.2 |
| Q20 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | - | 4.5 | 4.4 | - | 4.4 |
| Q21 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | - | 4.0 | 4.1 | - | 4.1 |
| 有効回答数 | 179 | | | 200 | | | 55 | | |

| (学部)学科等 | (文)社会学 | | | (文)社会福祉学 | | | (文)心理 | | |
|---------|--------|-----|-----|----------|-----|-----|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.0 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.3 | 1.2 | 1.1 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.6 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.3 | 4.6 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.7 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.7 | 4.8 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 3.8 | 4.1 | 3.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 3.3 | 4.0 | 2.5 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.1 | 4.5 | 4.0 |
| Q14 平均値 | 4.1 | 4.4 | 3.9 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 3.8 | 4.2 | 3.4 | 4.3 | 4.6 | 4.2 | 4.3 | 4.7 | 4.2 |
| Q16 平均値 | 3.5 | 3.7 | 3.2 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 3.9 | 4.1 | 3.6 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.7 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 3.9 | 4.2 | 3.7 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.7 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 3.5 | 3.8 | 3.2 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.4 | 4.0 |
| Q20 平均値 | 3.6 | 3.9 | 3.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.7 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 3.5 | 3.8 | 3.2 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.4 | 4.0 |
| 有効回答数 | 819 | | | 889 | | | 503 | | |

| (学部)学科等 | (経済)経済 | | | (経済)商 | | | (経済)現代応用経済 | | | |
|---------|--------|-----|-----|-------|-----|-----|------------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 3.9 | 3.8 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.2 | 4.4 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.0 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.0 |
| Q20 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.0 |
| 有効回答数 | 4,236 | | | 2,611 | | | 1,864 | | | |

| (学部)学科等 | (法) 法律 | | | (法) 政治 | | | (経営) 経営 | | |
|---------|--------|-----|-----|--------|-----|-----|---------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.4 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.7 | 3.9 | 4.1 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.7 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 3.6 | 3.4 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 |
| Q13 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.8 | 3.6 | 3.4 | 3.7 | 4.1 | 4.0 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.7 | 3.6 | 3.8 | 4.1 | 4.2 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 4.2 |
| Q17 平均値 | 3.9 | 3.8 | 4.2 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.4 | 3.3 | 3.7 | 3.7 | 3.9 | 3.6 | 3.8 | 3.7 | 4.0 |
| Q20 平均値 | 3.5 | 3.4 | 3.8 | 4.0 | 4.1 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 3.5 | 3.4 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 3.6 | 3.8 | 3.8 | 3.9 |
| 有効回答数 | 561 | | | 609 | | | 1,762 | | |

| (学部)学科等 | (経営) 市場戦略 | | | (医療健康科) | | | (GMS) | | |
|---------|-----------|-----|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.5 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.4 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 4.2 | 3.9 | 3.9 | 3.7 | 3.9 | 3.7 | 4.1 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 3.8 | 3.8 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | 3.9 | 4.1 |
| Q13 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 3.4 | 3.3 | 3.6 |
| Q14 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.0 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.8 | 3.8 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.6 | 3.6 | 4.2 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.6 | 4.0 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.7 | 4.3 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.7 | 4.0 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.3 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.8 | 3.7 | 3.9 |
| 有効回答数 | 1,473 | | | 1,221 | | | 2,584 | | |

| (学部)学科等 | (総合教育研究) 文化学 | | | (総合教育研究) 自然科学 | | | (総合教育研究) 日本文化 | | |
|---------|--------------|-----|-----|---------------|-----|-----|---------------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.1 |
| Q8 平均値 | 3.7 | 3.4 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.3 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.0 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.8 | 4.7 | 4.8 |
| Q11 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.7 |
| Q12 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q13 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.1 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 4.0 | 3.7 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 4.1 | 3.9 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.4 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.4 | 4.6 |
| Q19 平均値 | 3.7 | 3.5 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.4 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.5 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| 有効回答数 | 500 | | | 2,589 | | | 1,296 | | |

| (学部)学科等 | (総合教育研究) 外国語第一 | | | (総合教育研究) 外国語第二 | | | (総合教育研究) スポーツ・健康科学 | | |
|---------|----------------|-----|-----|----------------|-----|-----|--------------------|-----|----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q6 平均値 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.4 | 1.2 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | - |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.3 | 1.5 | 1.3 | 1.3 | - |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | - |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.6 | - |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | - |
| Q12 平均値 | 4.0 | 3.7 | 4.0 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q13 平均値 | 4.1 | 3.7 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 3.8 | 3.8 | - |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.2 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | - |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | - |
| Q16 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | - |
| Q17 平均値 | 4.2 | 3.9 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.3 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q19 平均値 | 4.0 | 3.7 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.4 | - |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.5 | 3.8 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | - |
| Q21 平均値 | 3.8 | 3.6 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.3 | - |
| 有効回答数 | 7,733 | | | 3,288 | | | 265 | | |

| (学部)学科等 | (総合教育研究) 教職課程 | | |
|---------|---------------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.7 | 4.8 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q12 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q20 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.1 |
| 有効回答数 | 1,022 | | |

表 2 学科等別平均値 (後期実施科目)

| (学部)学科等 | (仏教) 禅 | | | (仏教) 仏教 | | | (文) 国文 | | |
|---------|--------|-----|-----|---------|-----|-----|--------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.1 | 4.1 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 3.7 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.5 | 3.5 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.5 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| Q9 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.7 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.6 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q12 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.6 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.7 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q19 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.0 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.8 | 3.7 | 3.7 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.0 | 3.7 | 3.6 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| 有効回答数 | 1,406 | | | 2,065 | | | 1,378 | | |

| (学部)学科等 | (文) 英米文 | | | (文) 地域文化 | | | (文) 地域環境 | | |
|---------|---------|-----|-----|----------|-----|-----|----------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.1 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 4.0 | 3.8 | 3.9 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q10 平均値 | 4.7 | 4.8 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q13 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.4 | 4.1 | 4.2 | 4.0 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.1 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 4.0 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 3.7 | 4.1 | 3.8 | 3.8 | 3.8 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 4.0 |
| Q21 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 4.1 | 3.8 | 3.8 | 3.8 |
| 有効回答数 | 1,018 | | | 649 | | | 596 | | |

| (学部)学科等 | (文) 日本史学 | | | (文) 外国史学 | | | (文) 考古学 | | |
|---------|----------|-----|-----|----------|-----|-----|---------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.9 | 3.7 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.2 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.0 | 4.5 |
| Q16 平均値 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.7 | 4.0 |
| 有効回答数 | 973 | | | 818 | | | 549 | | |

| (学部)学科等 | (文) 社会学 | | | (文) 社会福祉学 | | | (文) 心理 | | |
|---------|---------|-----|-----|-----------|-----|-----|--------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.3 | 4.5 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.6 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.1 | 3.8 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 3.8 | 4.2 | 3.6 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 4.0 | 4.2 | 3.9 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.2 | 4.4 | 4.1 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 3.6 | 4.2 | 3.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.5 | 3.8 | 3.3 | 4.2 | 4.3 | 4.1 | 4.3 | 4.1 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 4.0 | 4.2 | 3.9 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 3.7 | 4.1 | 3.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.6 | 3.8 | 3.4 | 3.9 | 4.0 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.7 | 3.9 | 3.7 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 3.6 | 3.8 | 3.5 | 3.9 | 4.0 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| 有効回答数 | 584 | | | 597 | | | 2,261 | | |

| (学部)学科等 | (経済) 経済 | | | (経済) 商 | | | (経済) 現代応用経済 | | |
|---------|---------|-----|-----|--------|-----|-----|-------------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 4.0 | 3.8 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.1 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.3 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.2 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 3.9 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 3.8 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.1 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.2 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 3.7 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.1 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.0 |
| Q19 平均値 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 3.7 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 3.8 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 3.7 |
| 有効回答数 | 2,671 | | | 1,006 | | | 1,042 | | |

| (学部) 学科等 | (法) 法律 | | | (法) 政治 | | | (経営) 経営 | | |
|----------|--------|-----|-----|--------|-----|-----|---------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.4 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.7 | 3.7 | 3.6 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.8 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q12 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.0 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q16 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 3.8 | 4.1 | 3.9 | 4.1 | 3.7 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.9 | 3.8 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.9 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.8 |
| 有効回答数 | 3,161 | | | 1,857 | | | 2,423 | | |

| (学部) 学科等 | (経営) 市場戦略 | | | (医療健康科) | | | (GMS) | | |
|----------|-----------|-----|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.6 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q12 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.8 | 4.6 | 4.5 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.2 | 4.2 | 4.7 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q19 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.3 |
| Q21 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.4 | 4.1 | 4.0 | 4.2 |
| 有効回答数 | 1,586 | | | 815 | | | 1,311 | | |

| (学部)学科等 | (総合教育研究) 文化学 | | | (総合教育研究) 自然科学 | | | (総合教育研究) 日本文化 | | | |
|---------|--------------|-----|-----|---------------|-----|-----|---------------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 4.1 | 4.4 | 4.0 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 4.2 | 3.8 | 4.2 | 4.3 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.7 | 3.7 | 3.6 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.0 |
| 有効回答数 | 3,218 | | | 1,283 | | | 869 | | | |

| (学部)学科等 | (総合教育研究) 外国語第一 | | | (総合教育研究) 外国語第二 | | | (総合教育研究) スポーツ・健康科学 | | | |
|---------|----------------|-----|-----|----------------|-----|-----|--------------------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.4 | 1.5 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.1 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 3.9 | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.7 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q19 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| 有効回答数 | 4,584 | | | 2,195 | | | 1,726 | | | |

| (学部)学科等 | (総合教育研究) 教職課程 | | |
|---------|---------------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.2 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| Q9 平均値 | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.7 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.2 | 4.3 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 4.1 | 4.2 | 4.0 |
| Q20 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 4.0 | 4.1 | 4.0 |
| 有効回答数 | 739 | | |

表 3 学科等別平均値 (全体)

| (学部)学科等 | (仏教) 禅 | | | (仏教) 仏教 | | | (文) 国文 | | |
|---------|--------|-----|-----|---------|-----|-----|--------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.1 | 4.1 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 3.7 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.5 | 3.5 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.5 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| Q9 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.7 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.6 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q12 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 4.0 | 4.1 | 2.7 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.6 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.7 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 4.0 | 2.6 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.1 | 4.2 | 2.4 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q19 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.0 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.8 | 3.7 | 3.7 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.0 | 3.6 | 3.6 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| 有効回答数 | 1,406 | | | 2,126 | | | 1,568 | | |

| (学部)学科等 | (文) 英米文 | | | (文) 地域文化 | | | (文) 地域環境 | | |
|---------|---------|-----|-----|----------|-----|-----|----------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.3 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.8 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.6 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.2 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.8 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.0 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.8 |
| 有効回答数 | 1,184 | | | 1,177 | | | 1,295 | | |

| (学部)学科等 | (文) 日本史学 | | | (文) 外国史学 | | | (文) 考古学 | | |
|---------|----------|-----|-----|----------|-----|-----|---------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.7 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.2 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.0 | 4.3 | 4.4 | 3.6 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.0 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 3.5 | 4.2 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.4 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 3.8 | 4.5 |
| Q19 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 4.0 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 3.7 | 4.0 |
| 有効回答数 | 1,152 | | | 1,018 | | | 604 | | |

| (学部)学科等 | (文) 社会学 | | | (文) 社会福祉学 | | | (文) 心理 | | |
|---------|---------|-----|-----|-----------|-----|-----|--------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.4 | 4.6 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 3.8 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.6 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.7 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 3.8 | 4.1 | 3.5 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 3.6 | 4.1 | 3.2 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.2 |
| Q14 平均値 | 4.2 | 4.4 | 4.0 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 3.7 | 4.2 | 3.3 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.5 | 3.7 | 3.3 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.1 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 3.9 | 4.1 | 3.7 | 4.3 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 3.8 | 4.2 | 3.5 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.5 | 3.8 | 3.3 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| Q20 平均値 | 3.7 | 3.9 | 3.5 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 3.5 | 3.8 | 3.3 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.9 |
| 有効回答数 | 1,403 | | | 1,486 | | | 2,764 | | |

| (学部)学科等 | (経済) 経済 | | | (経済) 商 | | | (経済) 現代応用経済 | | | |
|---------|---------|-----|-----|--------|-----|-----|-------------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q12 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.1 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.0 | 4.0 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.2 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 |
| Q16 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 3.9 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.2 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.1 | 4.1 |
| Q19 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.0 |
| Q21 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 |
| 有効回答数 | 6,907 | | | 3,617 | | | 2,906 | | | |

| (学部) 学科等 | (法) 法律 | | | (法) 政治 | | | (経営) 経営 | | | |
|----------|--------|-----|-----|--------|-----|-----|---------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.4 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.7 | 3.7 | 3.6 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q12 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q13 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 |
| Q15 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 3.8 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 3.8 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q18 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 |
| Q21 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 3.9 |
| 有効回答数 | 3,722 | | | 2,466 | | | 4,185 | | | |

| (学部) 学科等 | (経営) 市場戦略 | | | (医療健康科) | | | (GMS) | | | |
|----------|-----------|-----|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.4 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.4 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 4.1 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.8 | 4.1 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.6 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.1 | 4.0 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.4 | 3.8 | 3.7 | 3.9 |
| Q14 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.4 |
| Q15 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.5 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.4 | 4.2 | 4.1 | 4.2 |
| Q17 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.3 | 4.5 |
| Q19 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.1 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 4.1 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 3.8 | 4.2 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 3.8 | 3.7 | 4.1 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 3.9 | 3.8 | 4.0 |
| 有効回答数 | 3,059 | | | 2,036 | | | 3,895 | | | |

| (学部)学科等 | (総合教育研究) 文化学 | | | (総合教育研究) 自然科学 | | | (総合教育研究) 日本文化 | | |
|---------|--------------|-----|-----|---------------|-----|-----|---------------|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.1 |
| Q8 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.7 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.1 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 4.2 | 3.8 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q17 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q19 平均値 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| 有効回答数 | 3,718 | | | 3,872 | | | 2,165 | | |

| (学部)学科等 | (総合教育研究) 外国語第一 | | | (総合教育研究) 外国語第二 | | | (総合教育研究) スポーツ・健康科学 | | | |
|---------|----------------|-----|-----|----------------|-----|-----|--------------------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.3 | 1.5 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 4.0 | 3.8 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 3.8 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.1 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q19 平均値 | 4.0 | 3.8 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.7 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| 有効回答数 | 12,317 | | | 5,483 | | | 1,991 | | | |

| (学部) 学科等 | (総合教育研究) 教職課程 | | |
|----------|---------------|-----|-----|
| | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| 専任・非常勤 | | | |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.1 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.2 | 4.4 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q20 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| 有効回答数 | 1,761 | | |

Ⅱ. 学年別平均値

表 4、5 は、アンケート質問項目の学年別平均値を示したものである。

表 4 学年別平均値（前期実施科目）

| 学年 | 1 年 | 2 年 | 3 年 | 4 年 | その他 |
|---------|--------|--------|-------|-------|-----|
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 3.9 | 4.0 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.7 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.8 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 3.9 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.3 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 3.8 |
| Q13 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 3.8 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 3.9 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.0 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.2 | 3.8 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 3.8 |
| 有効回答数 | 19,360 | 11,897 | 4,878 | 1,871 | 49 |

表 5 学年別平均値（後期実施科目）

| 学年 | 1 年 | 2 年 | 3 年 | 4 年 | その他 |
|---------|--------|--------|-------|-------|-----|
| Q4 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 3.8 | 3.6 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.5 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.6 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.6 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.3 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 3.9 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 3.5 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 3.6 |
| Q21 平均値 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.4 |
| 有効回答数 | 21,014 | 13,581 | 6,803 | 2,133 | 60 |

Ⅲ. 入試形態別平均値

表 6、7 はアンケートの質問項目の入試形態別平均値を示したものである。

表 6 入試形態別平均値（前期実施科目）

| 入試形態 | 一般入試 | 大学入試センター 試験利用入試 | 一般推薦入試 | スポーツ推薦入試 | 指定校入試 | 附属校推薦入試 | 留学生特別入試 | 帰国生特別入試 | 編入学試験 | その他 | 回答しない |
|---------|--------|--------------------|--------|----------|-------|---------|---------|---------|-------|-----|-------|
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.6 | 4.2 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.7 | 1.5 | 1.2 | 1.2 | 1.4 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.8 | 1.5 | 1.2 | 1.3 | 1.4 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.4 | 3.6 | 3.9 | 4.0 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.7 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.2 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.8 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.3 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.7 | 4.3 | 4.6 | 4.5 | 4.1 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.5 | 4.1 | 4.4 | 4.1 | 3.8 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 3.7 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.7 | 4.3 | 4.5 | 4.4 | 4.1 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.1 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.6 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.0 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.6 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.0 |
| Q18 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.6 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.0 |
| Q19 平均値 | 4.0 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 3.8 | 3.7 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.4 | 4.0 | 4.2 | 4.0 | 3.8 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 4.4 | 3.9 | 4.1 | 3.8 | 3.7 |
| 有効回答数 | 20,902 | 3,088 | 3,397 | 1,116 | 4,523 | 3,576 | 588 | 93 | 211 | 341 | 220 |

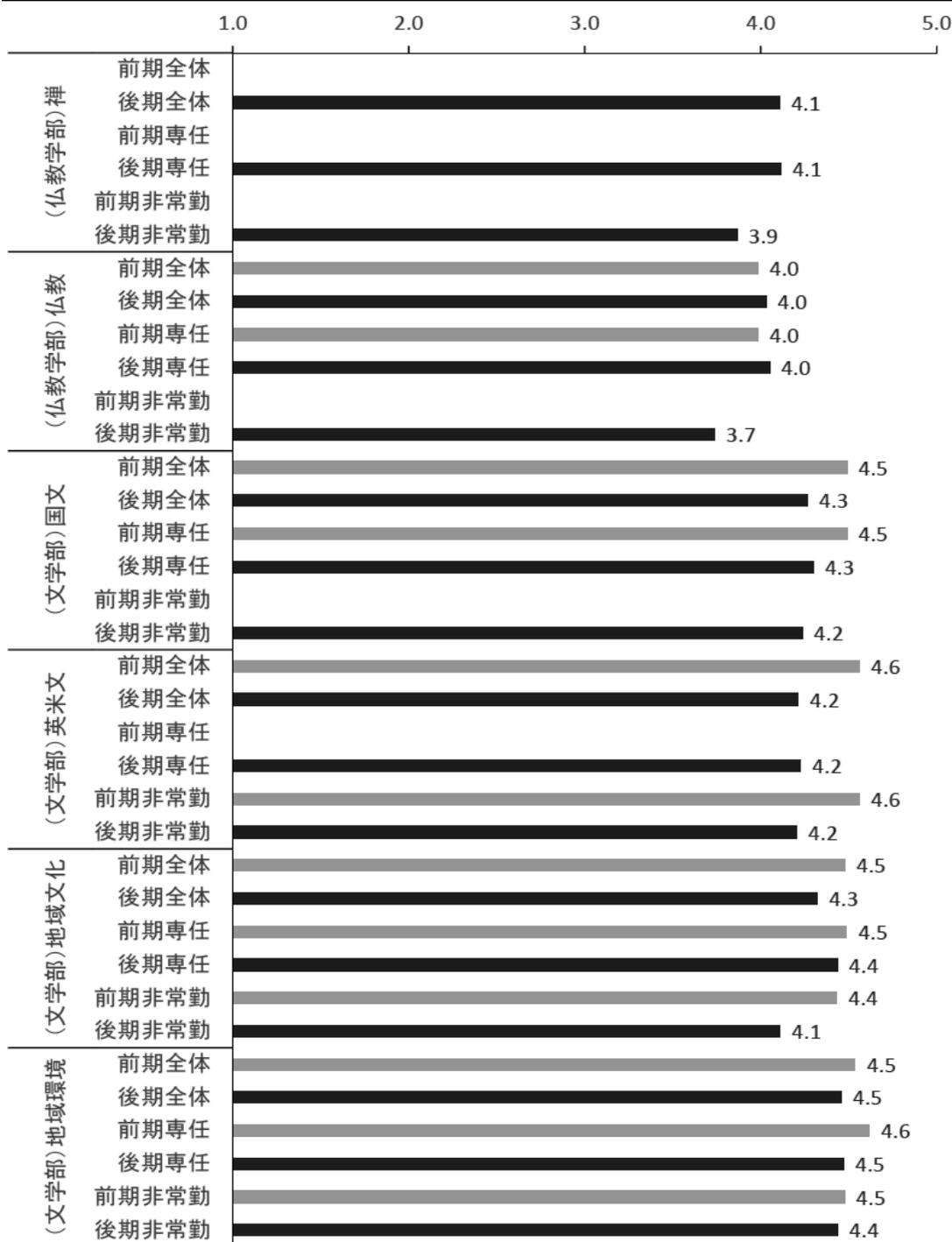
表 7 入試形態別平均値（後期実施科目）

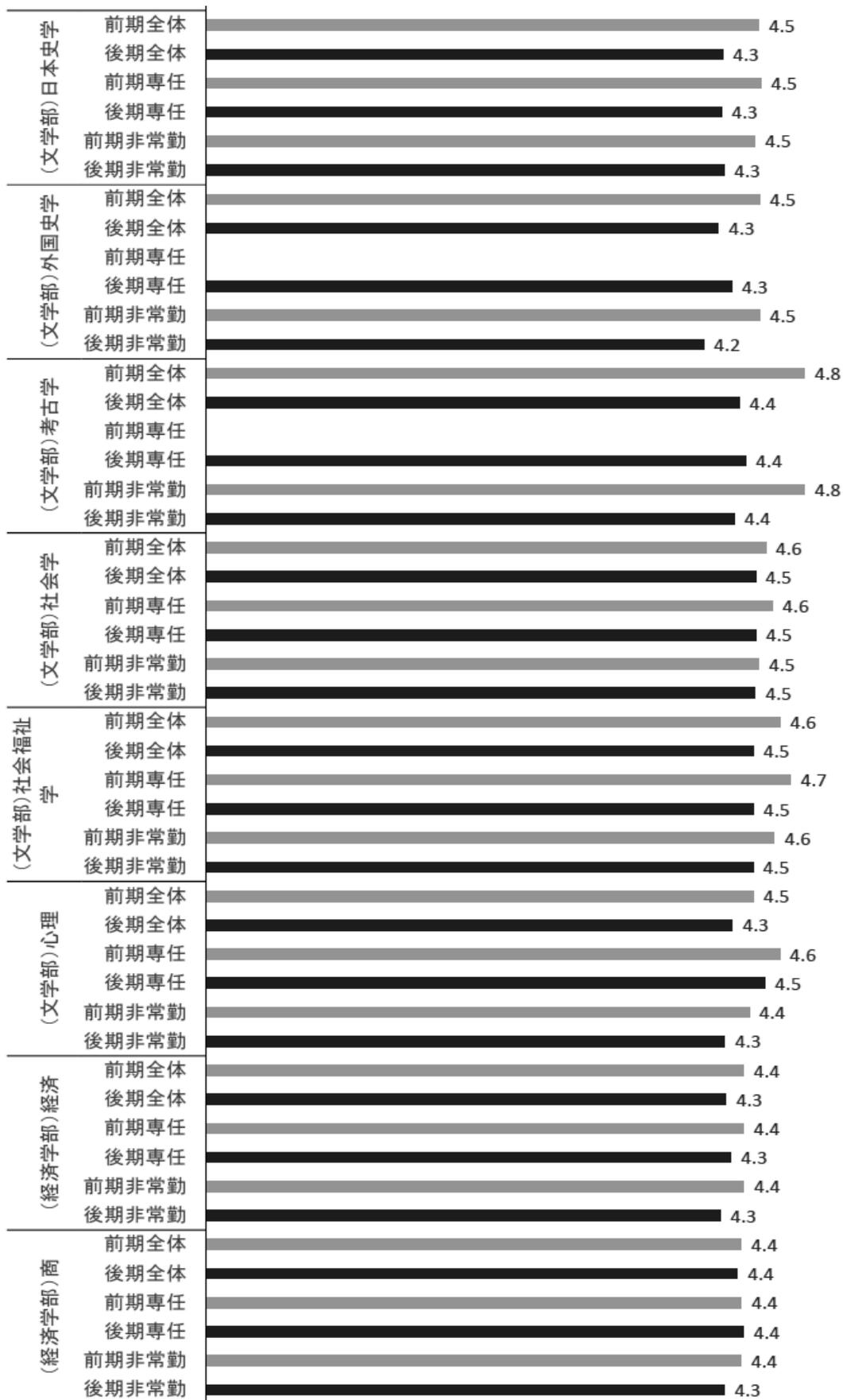
| 入試形態 | 一般入試 | 大学入試センター 試験利用入試 | 一般推薦入試 | スポーツ推薦入試 | 指定校入試 | 附属校推薦入試 | 留学生特別入試 | 帰国生特別入試 | 編入学試験 | その他 | 回答しない |
|---------|--------|--------------------|--------|----------|-------|---------|---------|---------|-------|-----|-------|
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.1 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.0 | 4.1 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.5 | 1.5 | 1.4 | 1.2 | 1.4 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.6 | 1.6 | 1.4 | 1.3 | 1.4 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 4.3 | 3.8 | 4.1 | 3.9 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.7 | 4.5 | 4.7 | 4.6 | 4.3 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.7 | 4.6 | 4.7 | 4.6 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.3 |
| Q12 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.2 | 4.0 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.5 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.6 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.2 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.5 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.0 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.3 | 4.6 | 4.4 | 4.2 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.6 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 4.3 | 3.8 | 4.2 | 3.7 | 3.8 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 4.3 | 4.0 | 4.3 | 4.0 | 3.9 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 4.2 | 3.9 | 4.2 | 3.8 | 3.6 |
| 有効回答数 | 24,668 | 3,801 | 4,264 | 1,127 | 4,697 | 3,390 | 561 | 96 | 338 | 391 | 258 |

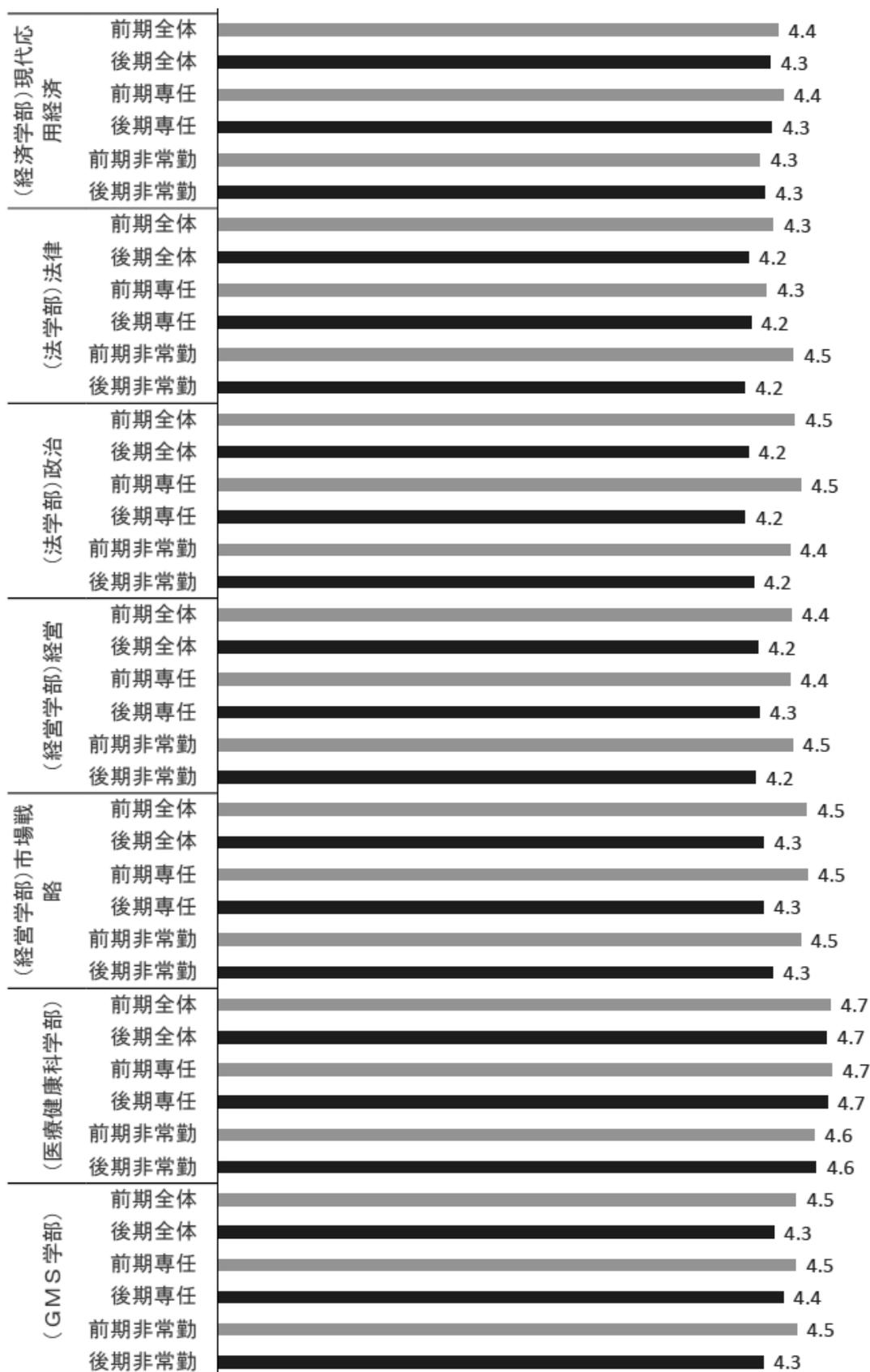
(4) 受講生の講義への取り組み

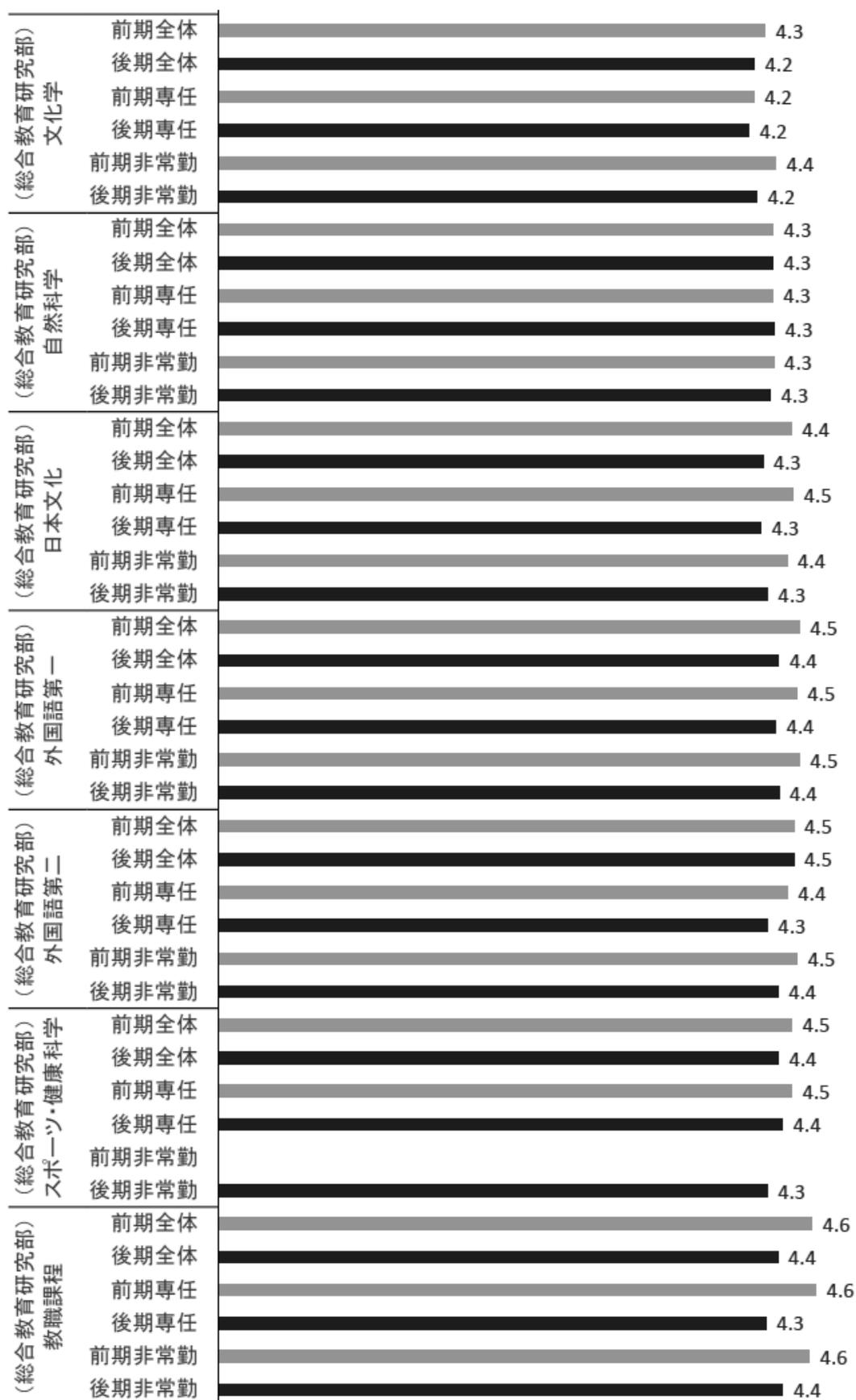
「受講生の講義への取り組み」に関しては、(3) 項目別平均値における(学)部・学科・部門別の全体・専任・非常勤別平均値を提示している。なお、各グラフには前期実施科目と後期実施科目の平均値を掲載している。各アンケート項目は5段階評価で、ポイントが大きいほど良い評価となっている。

| | | | | | |
|----------------------|---------|-----------|-----------|-------------|------------|
| Q 4. この授業を何回欠席しましたか。 | | | | | |
| (半期科目) | 5 : 0 回 | 4 : 1~2 回 | 3 : 3~4 回 | 2 : 5~6 回 | 1 : 7 回以上 |
| (通年科目) | 5 : 0 回 | 4 : 1~4 回 | 3 : 5~9 回 | 2 : 10~13 回 | 1 : 14 回以上 |





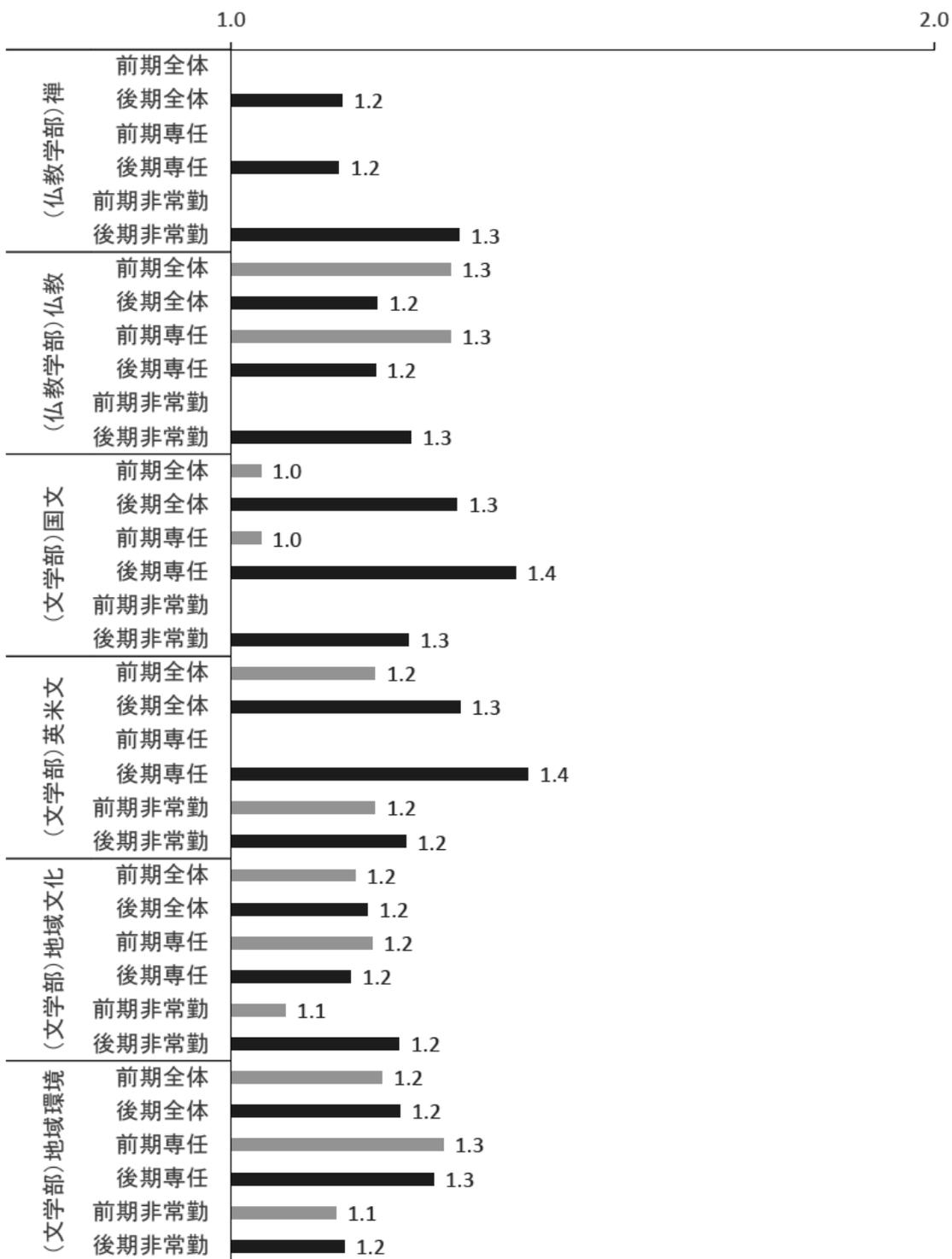


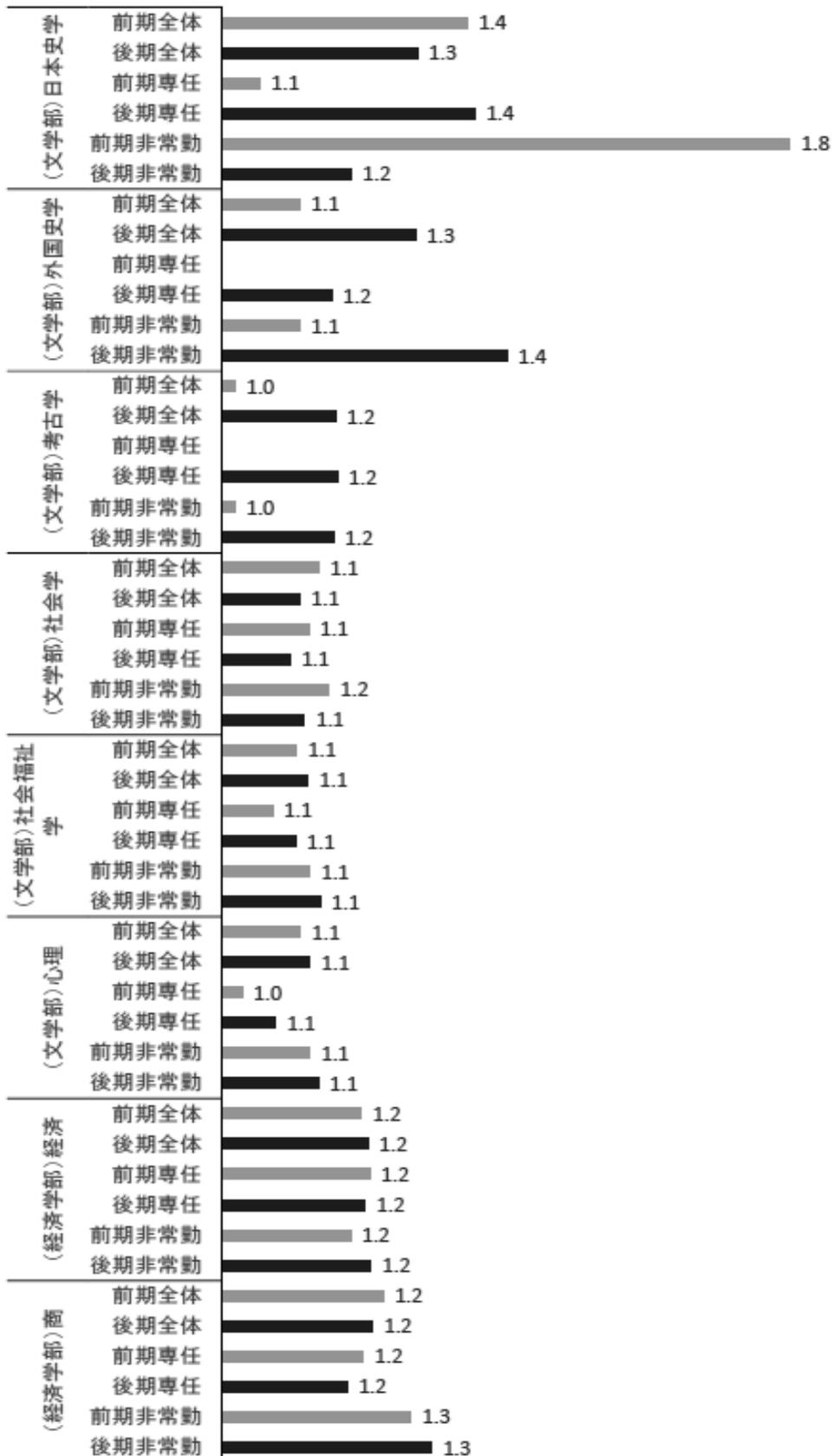


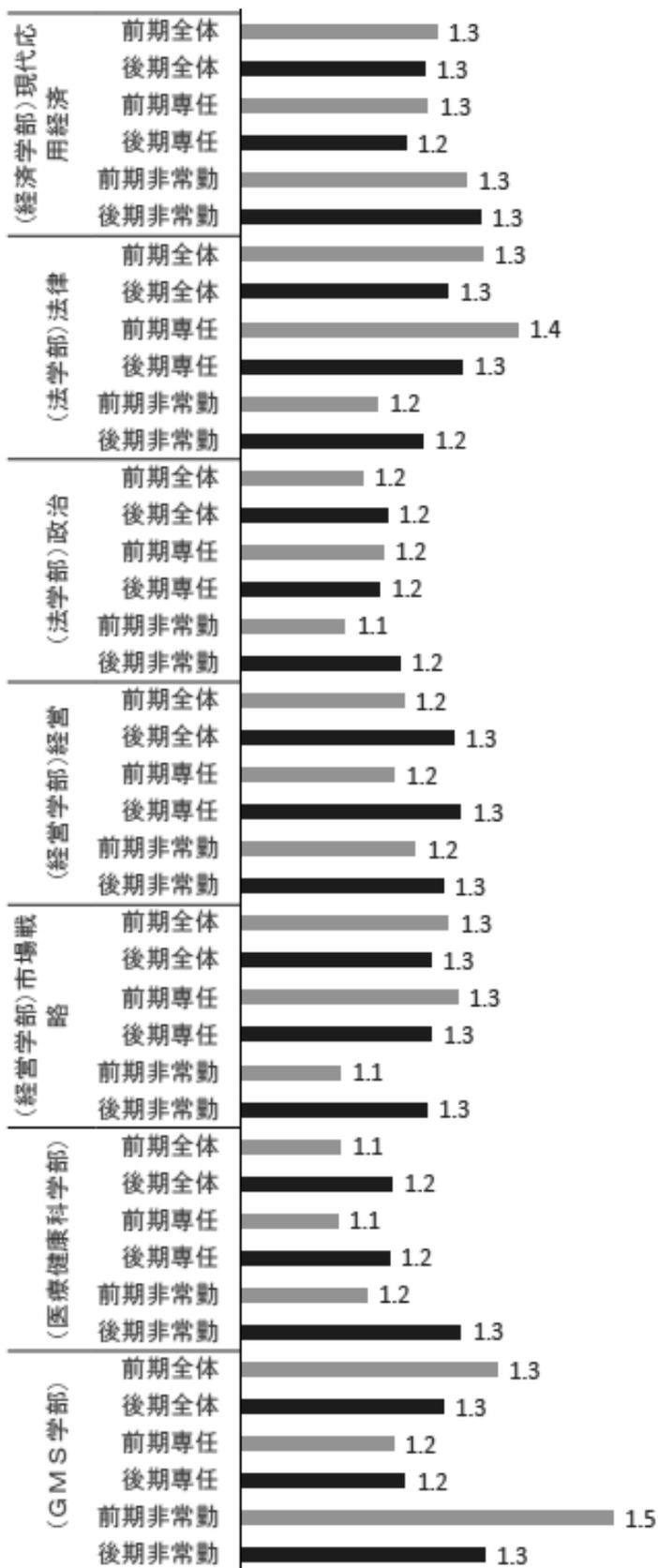
Q 6. この授業の予習にあてている時間は、1 週間に何時間くらいですか。

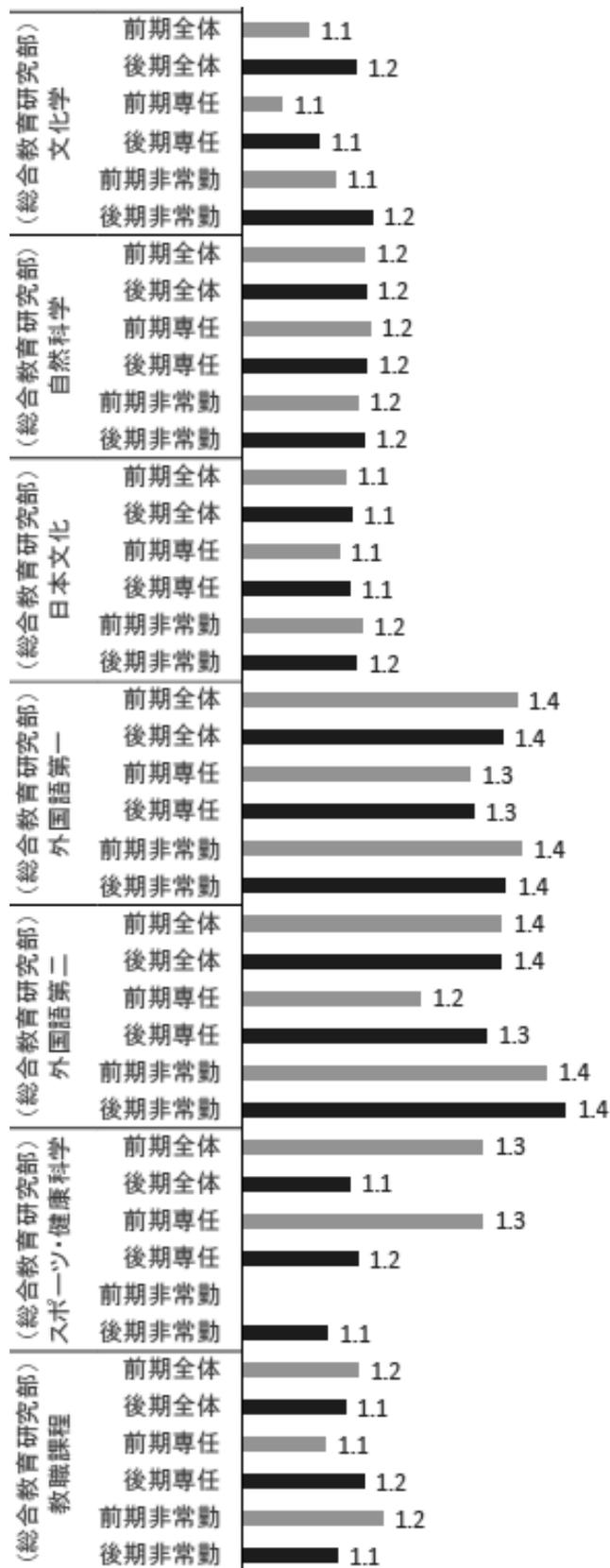
5 : 4 時間以上 4 : 3 時間以上～4 時間未満 3 : 2 時間以上～3 時間未満

2 : 1 時間以上～2 時間未満 1 : 1 時間未満

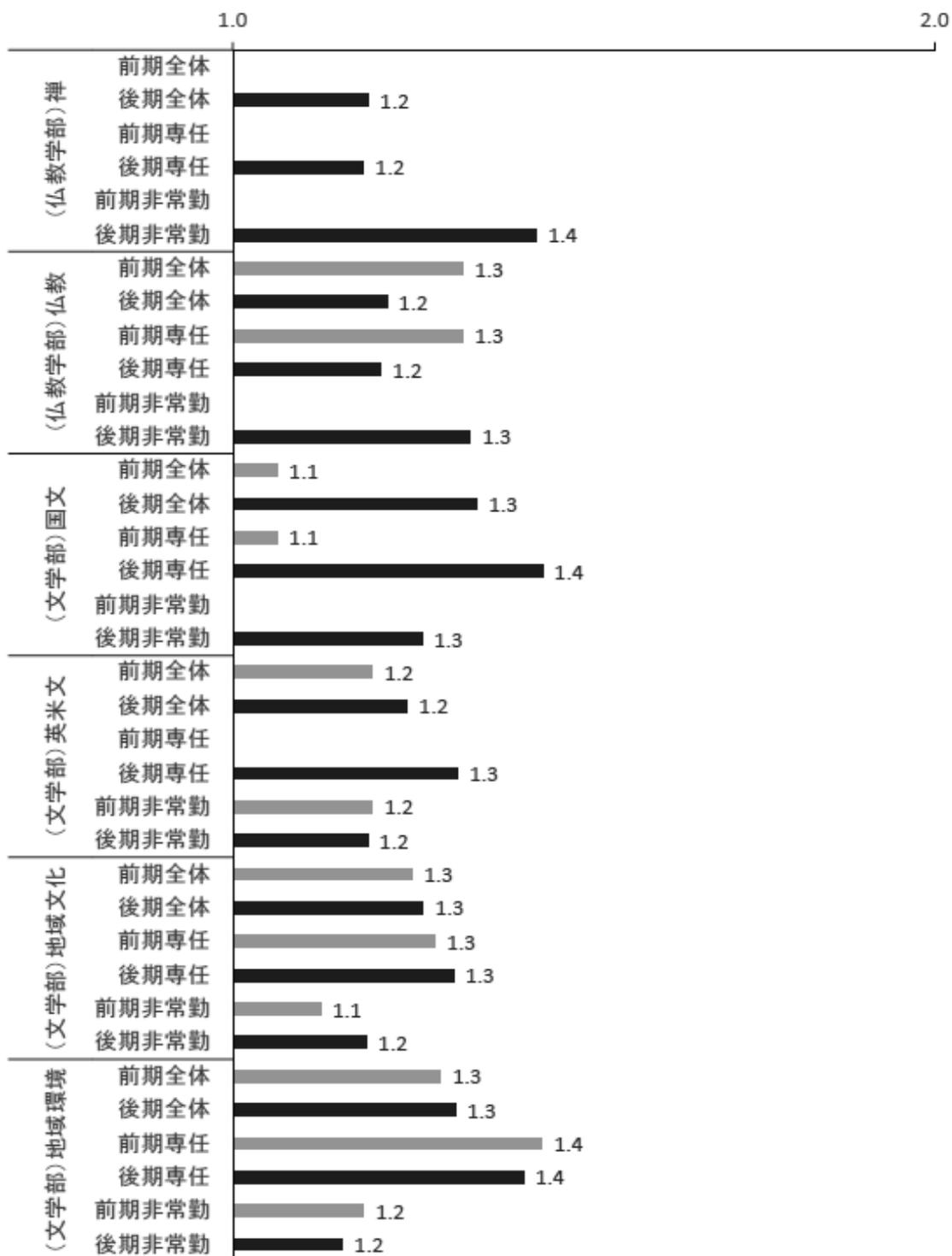


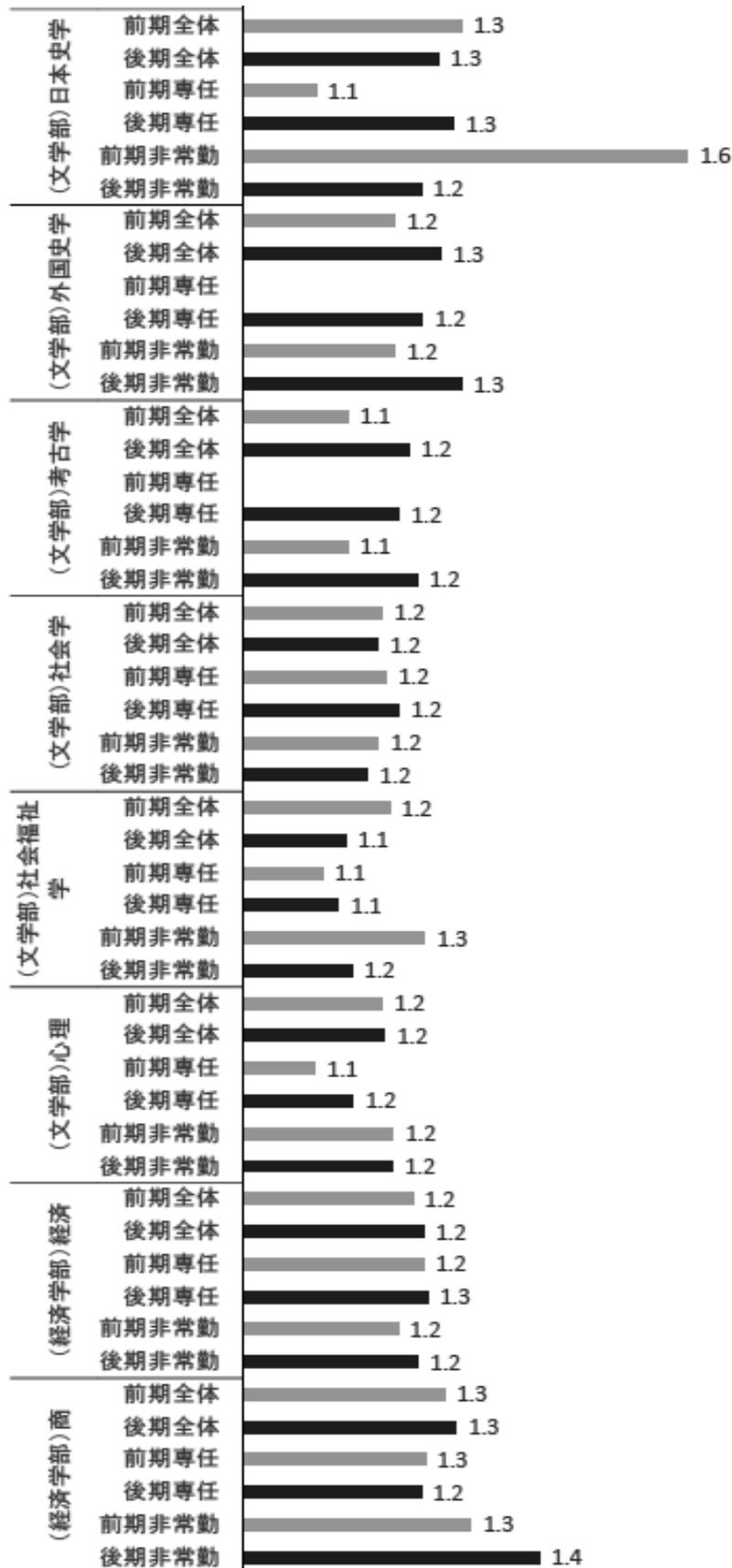


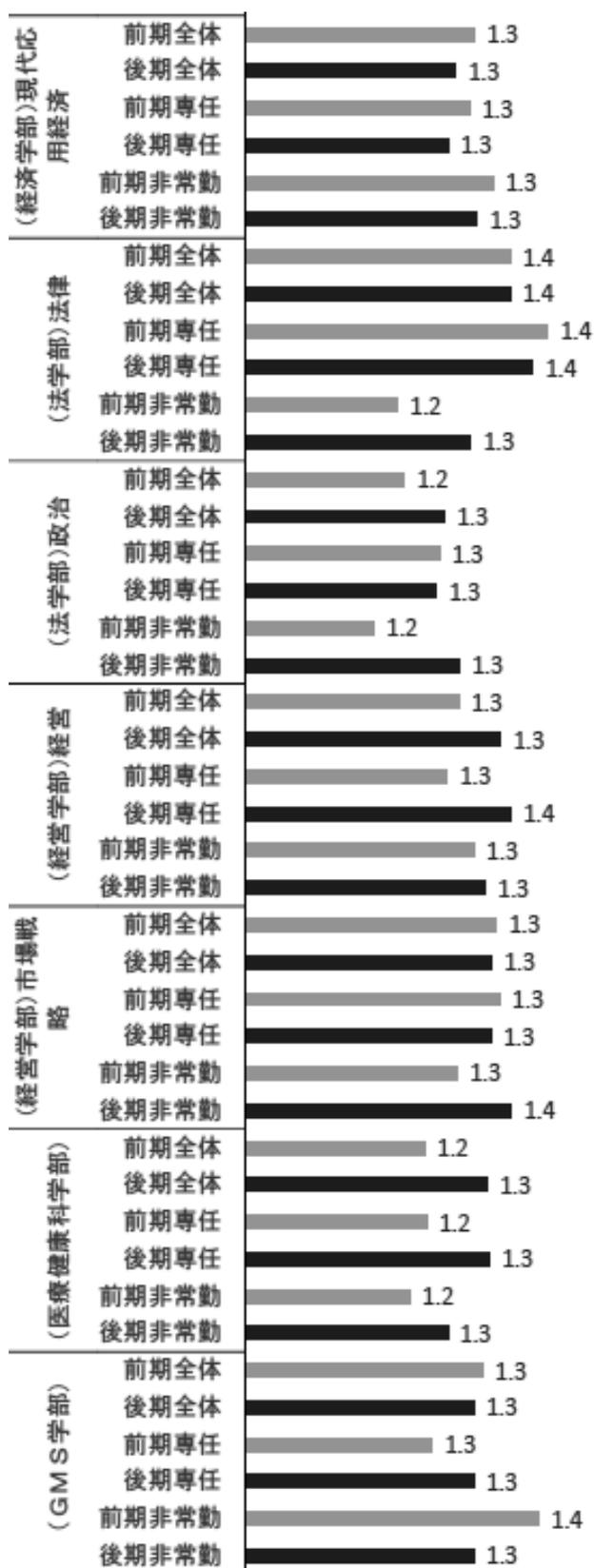


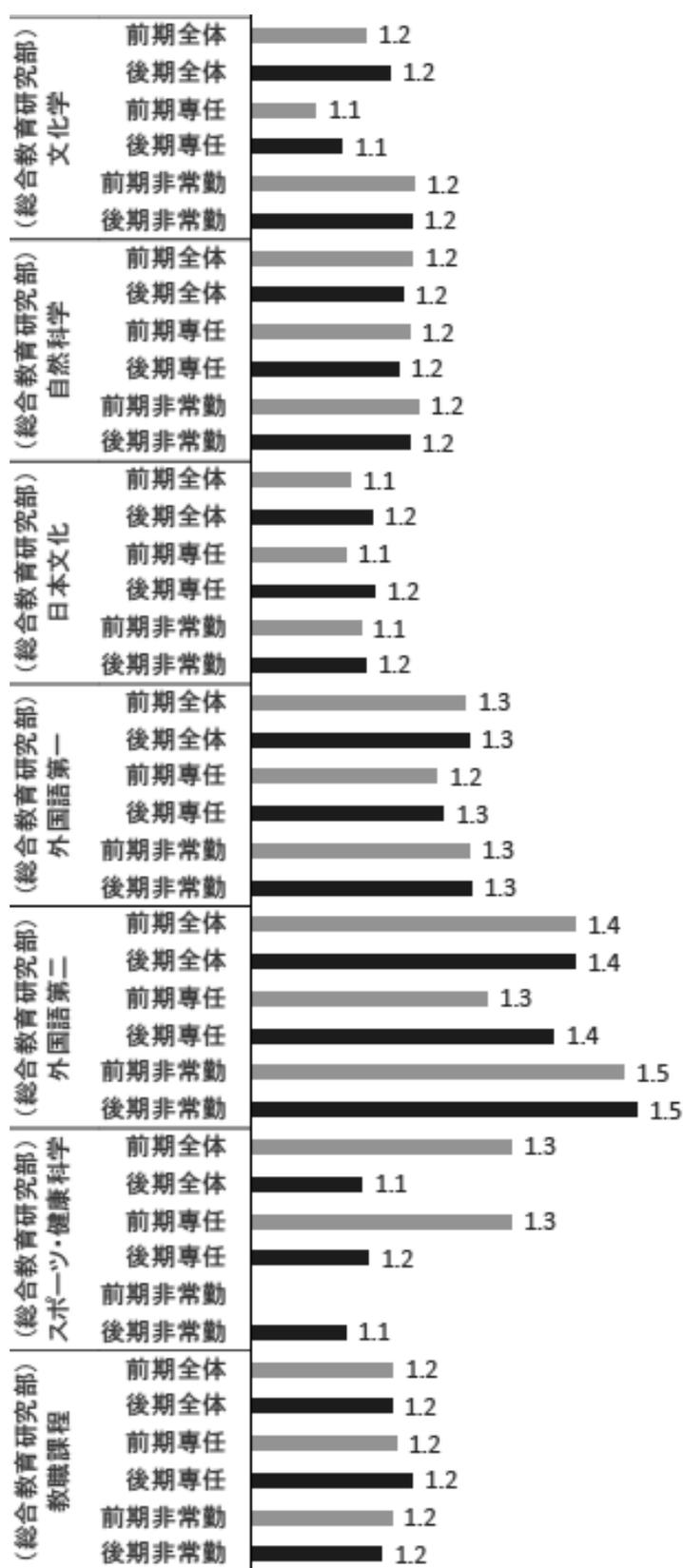


| |
|--|
| Q 7. この授業の復習にあてている時間は、1 週間に何時間くらいですか。 |
| 5 : 4 時間以上 4 : 3 時間以上～4 時間未満 3 : 2 時間以上～3 時間未満 |
| 2 : 1 時間以上～2 時間未満 1 : 1 時間未満 |



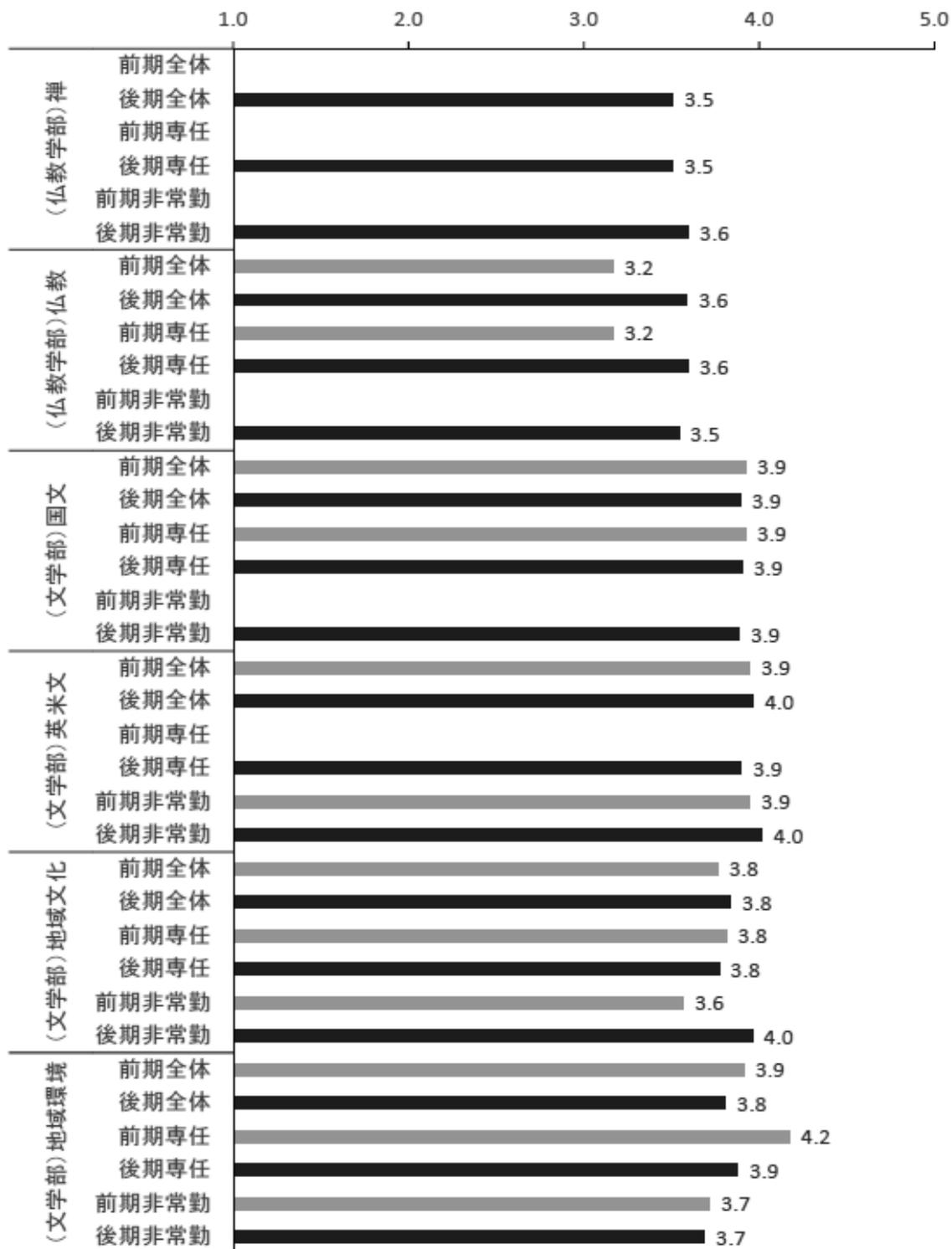


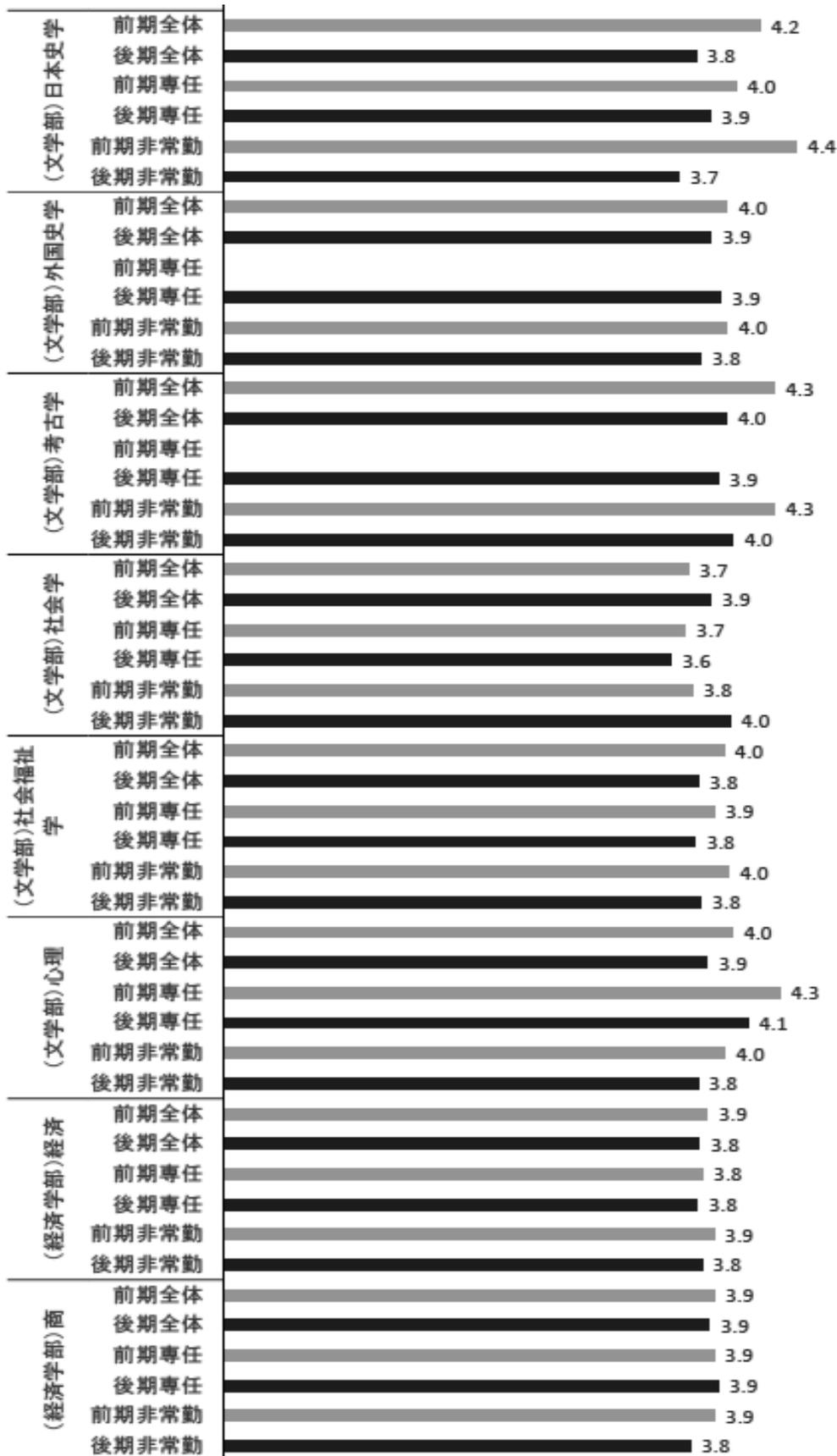


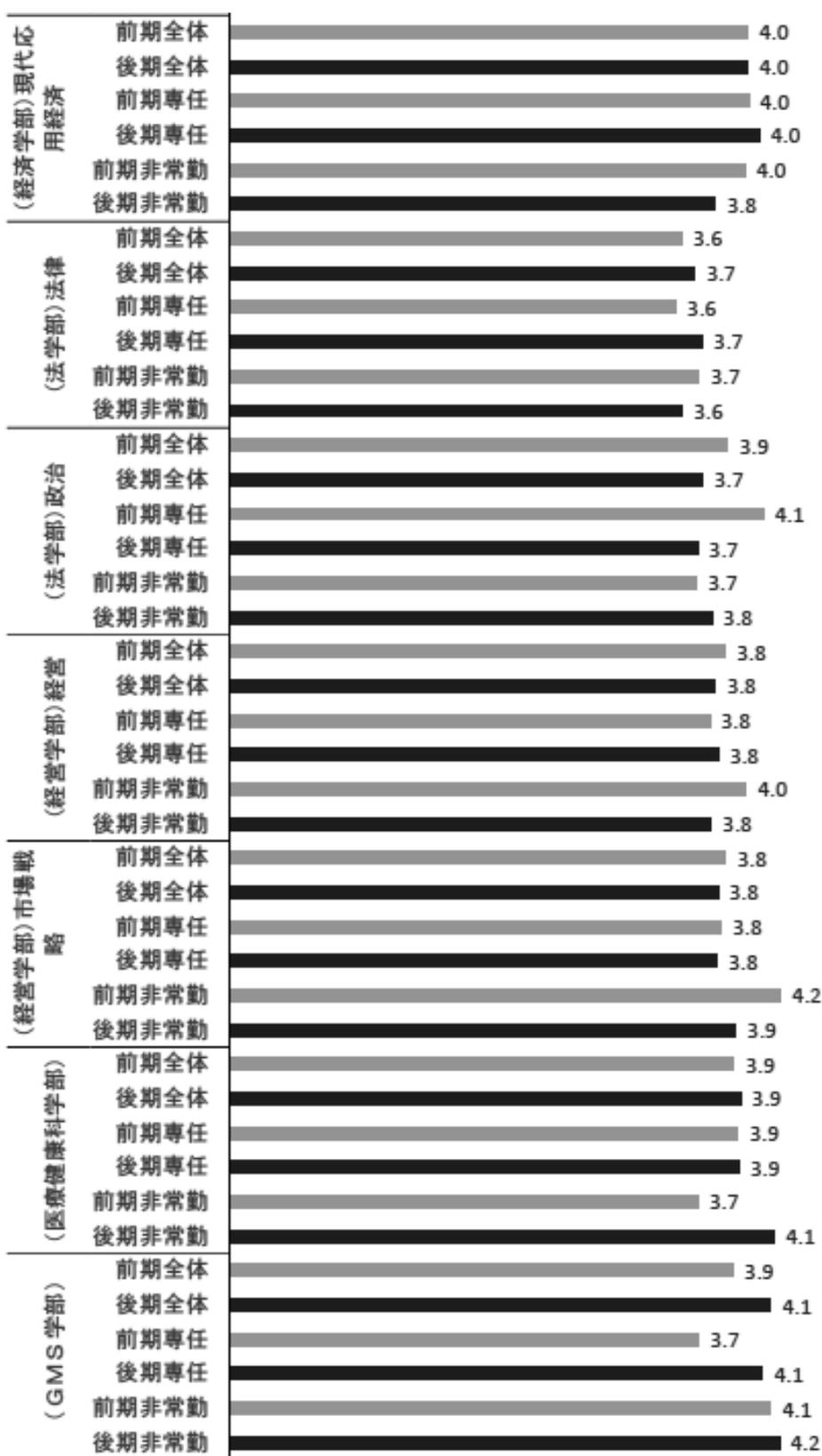


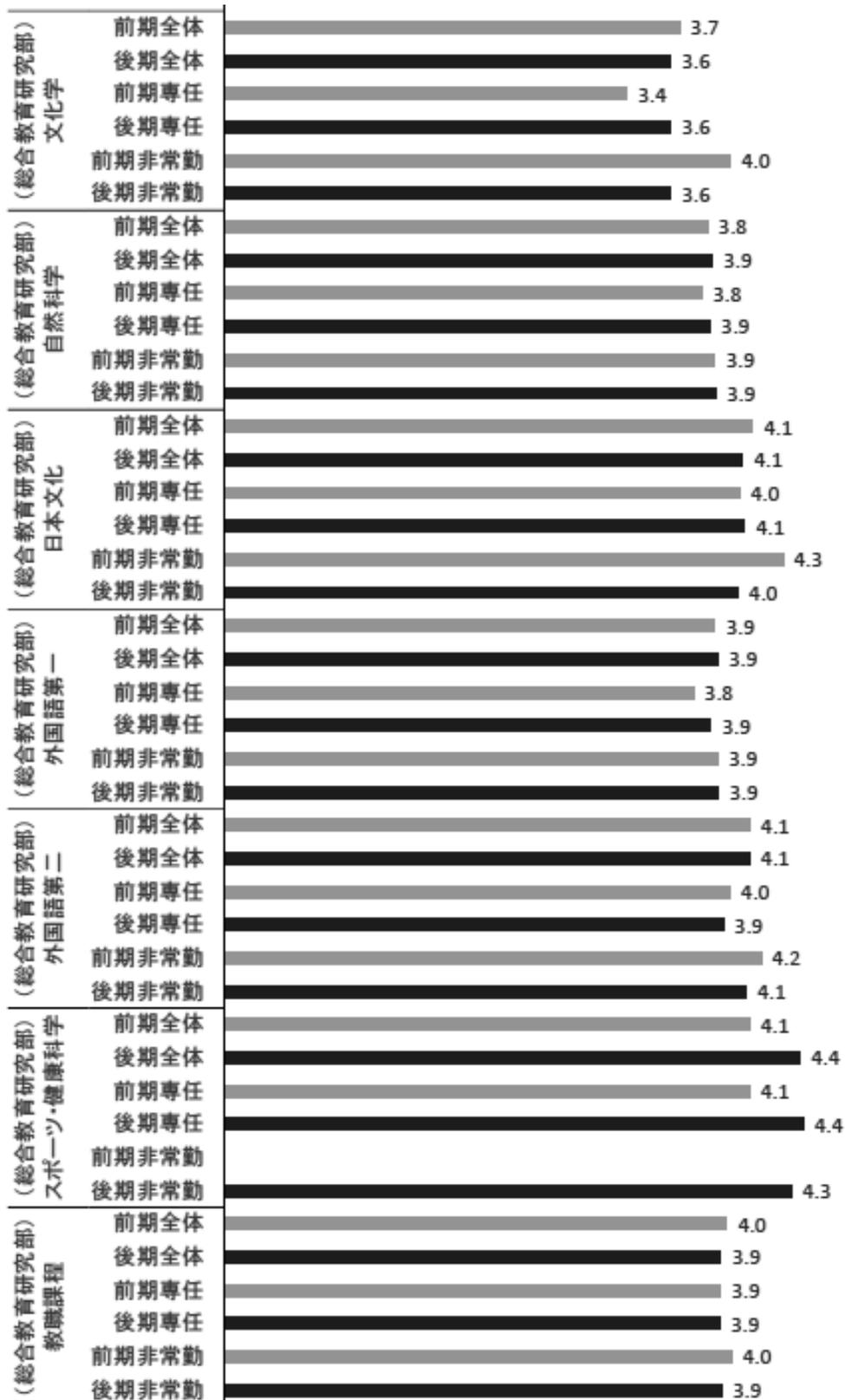
Q 8. あなたは授業に熱心に取り組んでいますか。

5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない









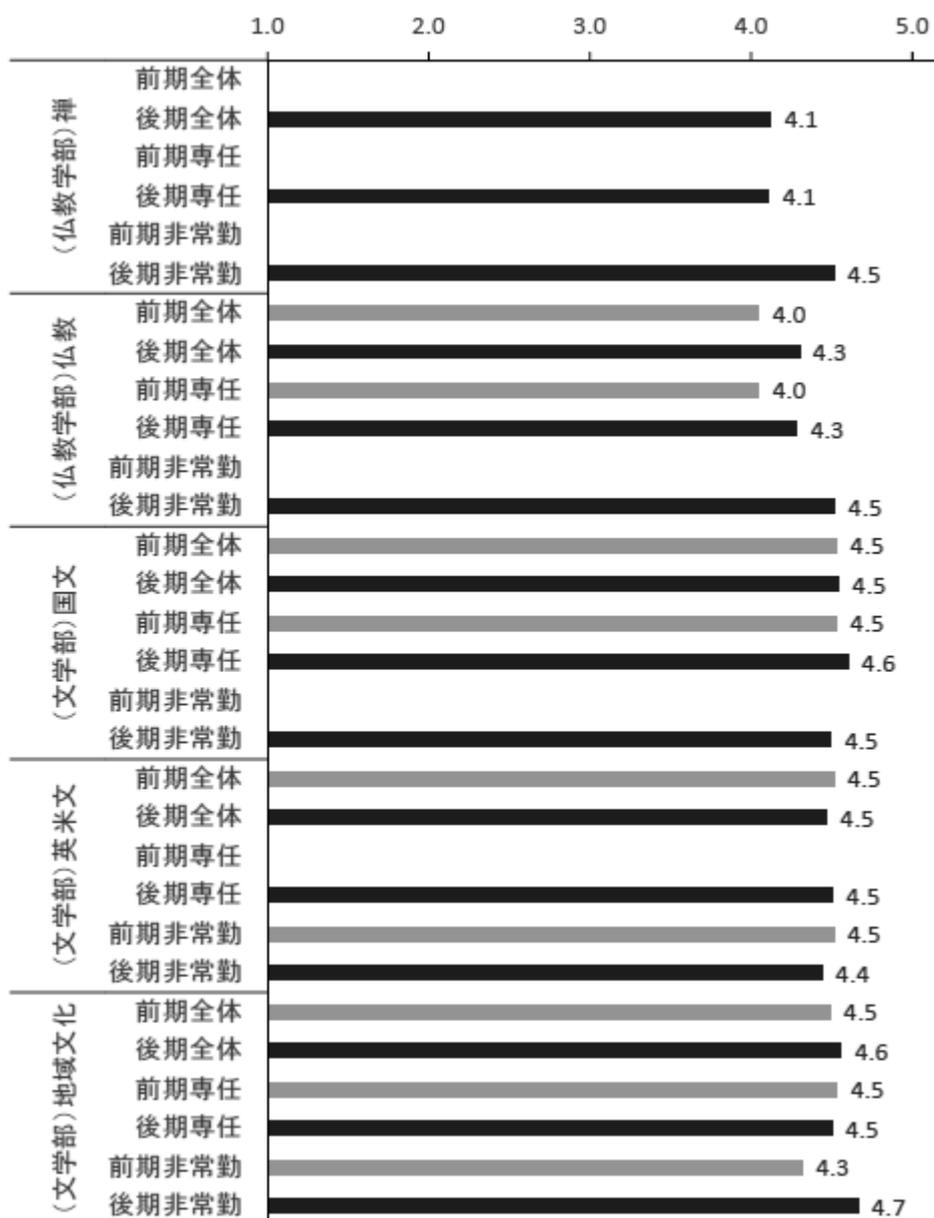
(5) 授業についての評価

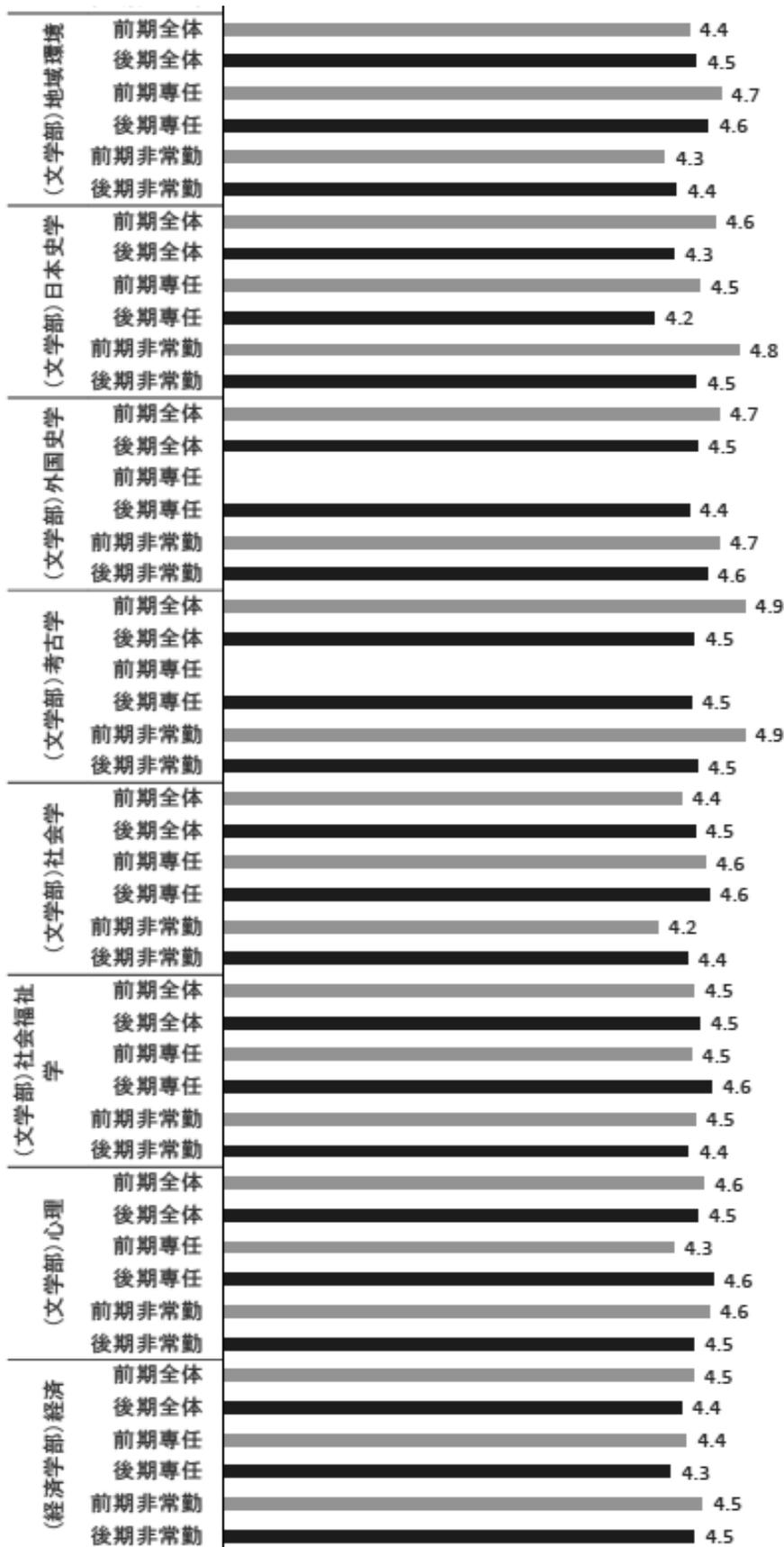
「授業についての評価」に関しては、(3) 項目別平均値における(学)部・学科・部門別専任・非常勤別平均値に基づき、授業の開始時刻・終了時刻(Q9)、休講(Q10)、シラバスについて(Q11)、授業の進み方(Q12)、教材・資料・機材等の使い方(Q13)、授業に対する教員の取り組み(Q14~18)、授業内容の理解度(Q19)、授業内容への興味(Q20)、学修目標の達成(Q21)を検討した。

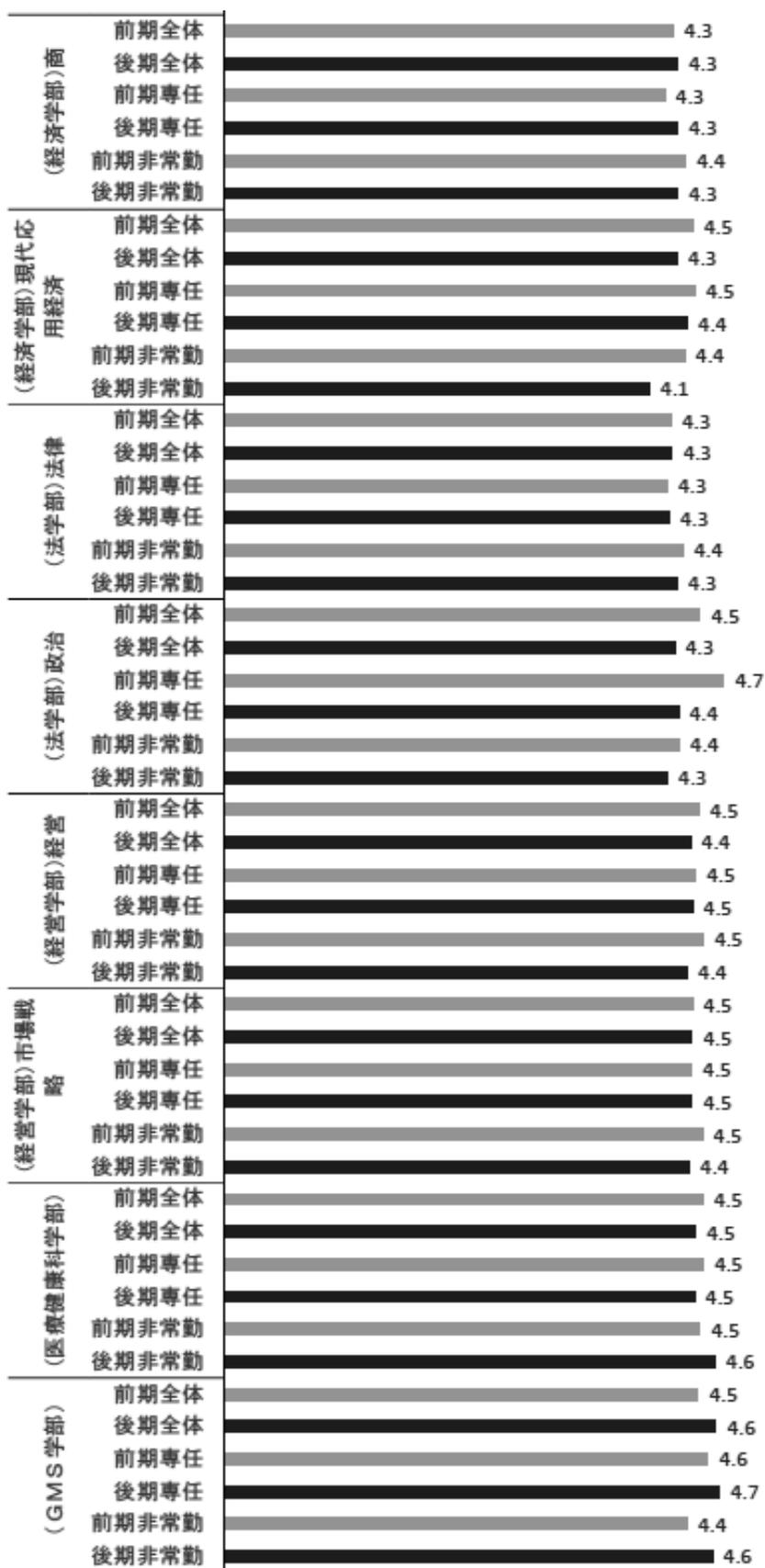
Q 9. 授業はほぼ定刻通りに実施されていますか。

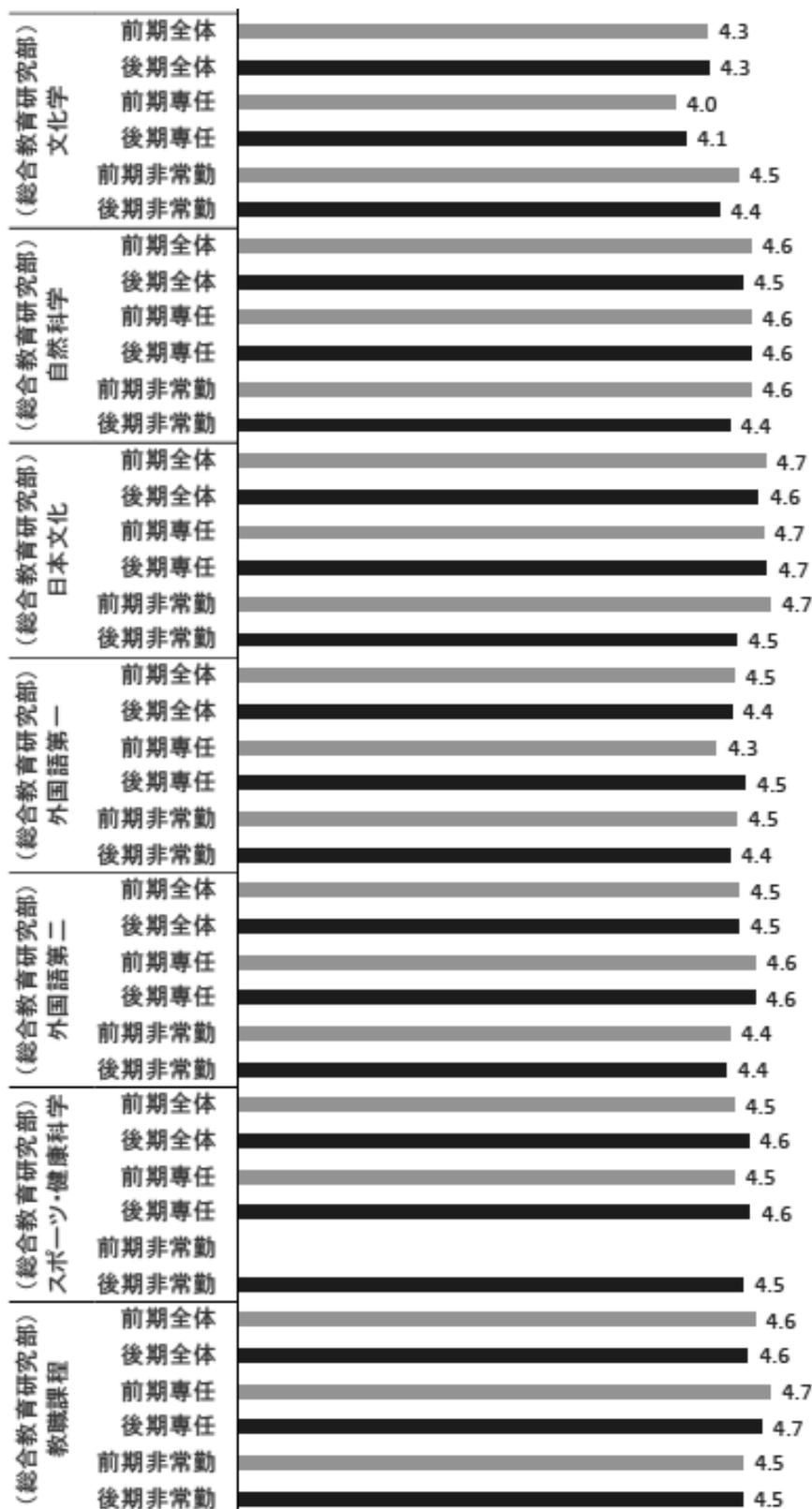
5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

すべての学部において、4.0 ポイント以上の値となっており、定刻通りに実施されていたことがわかる。





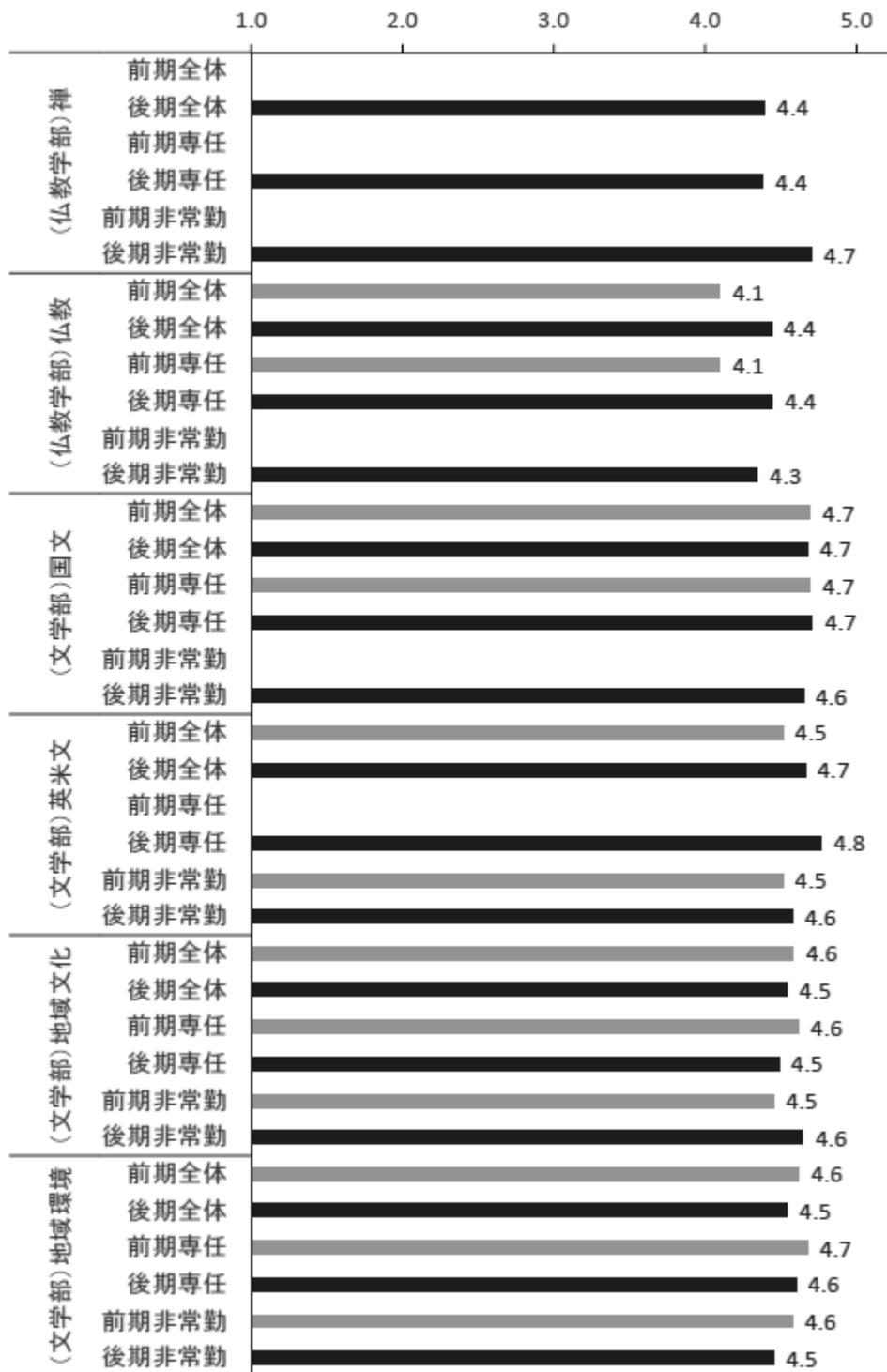


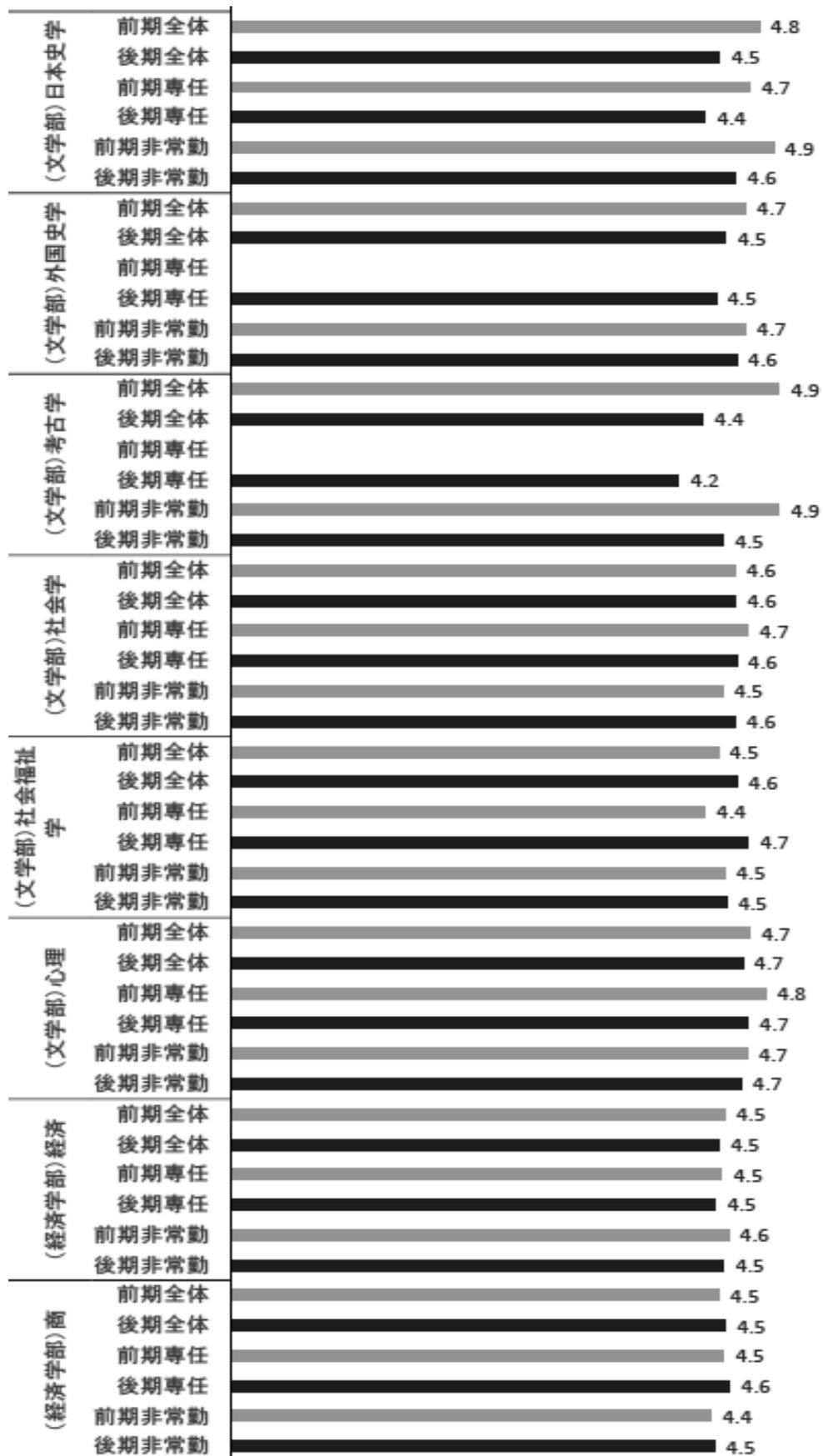


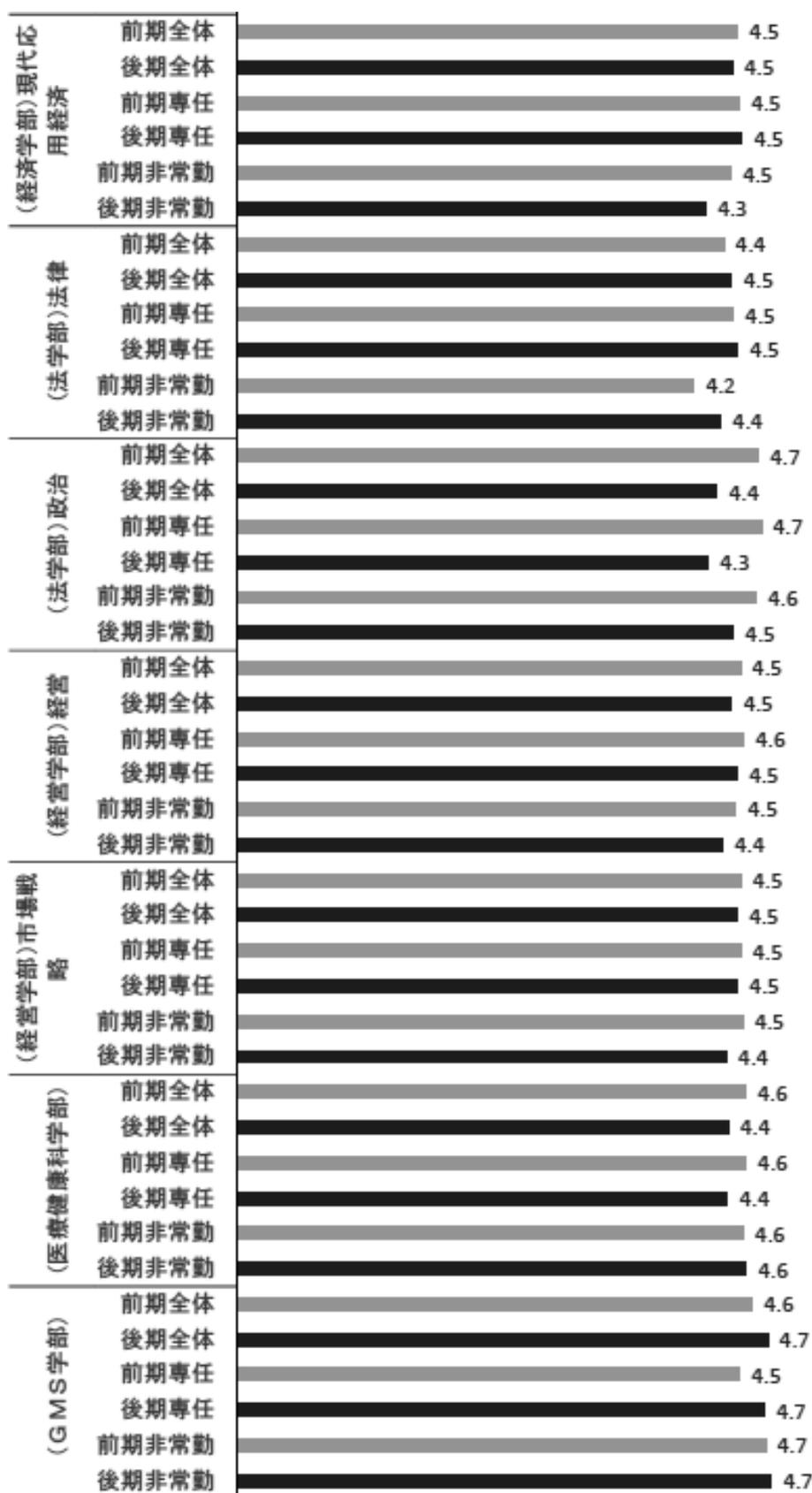
Q 10. 通常通り、授業回数は確保されていますか。(補講・YeStudy 等による課題授業含む)

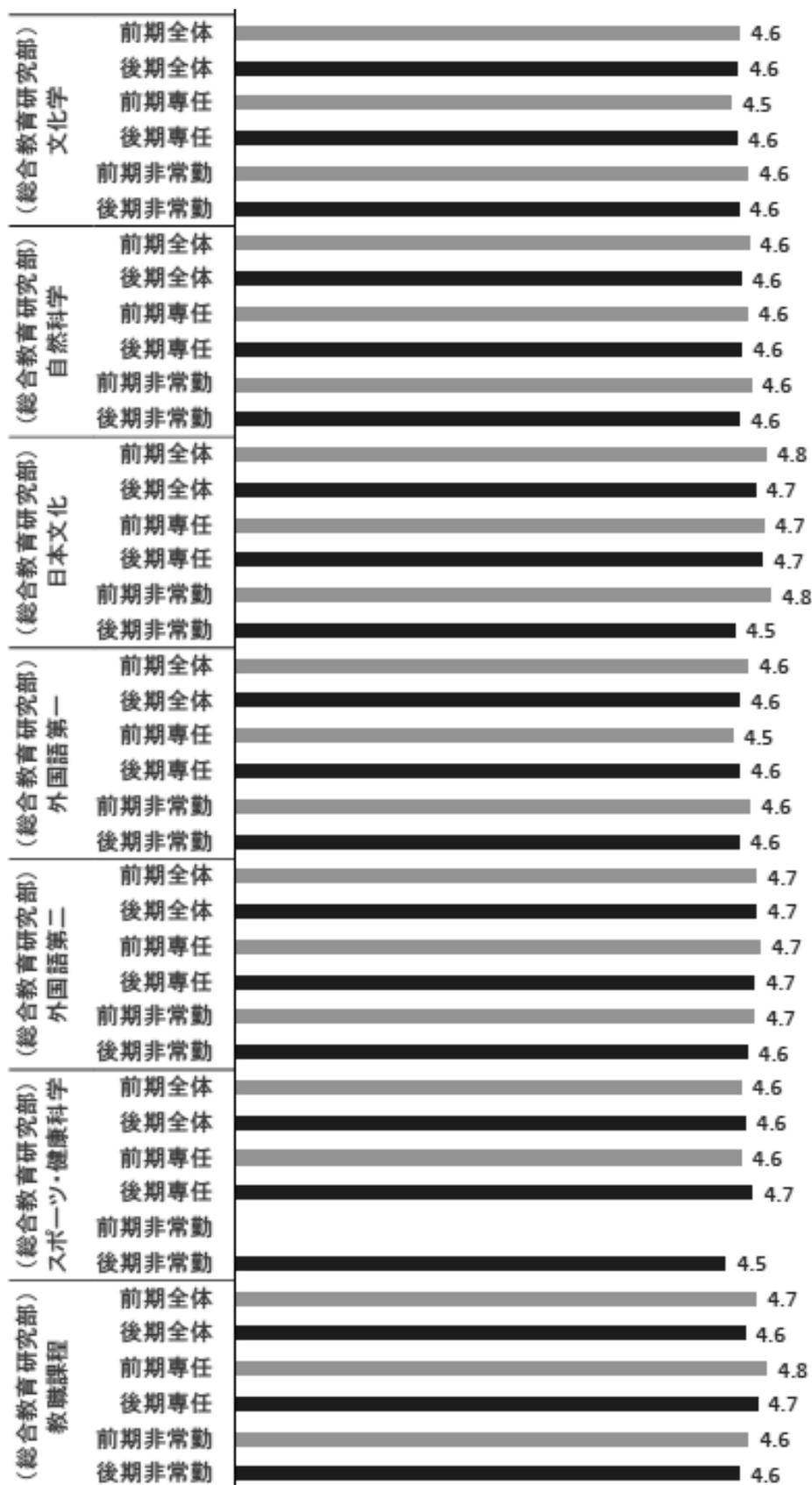
5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

すべての学部において、4.0 ポイント以上の値となっており、通常通り授業回数が確保されていたことがわかる。





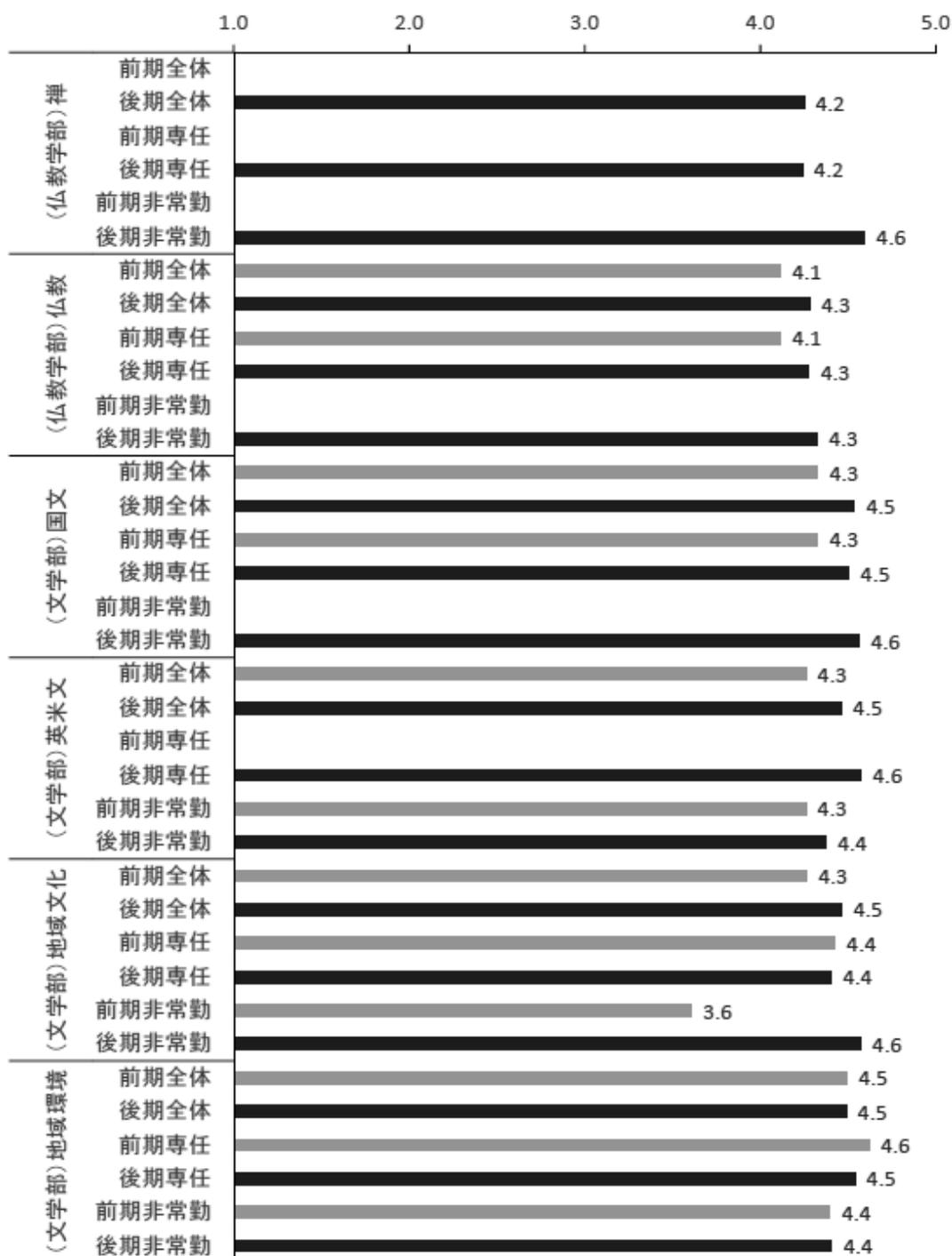


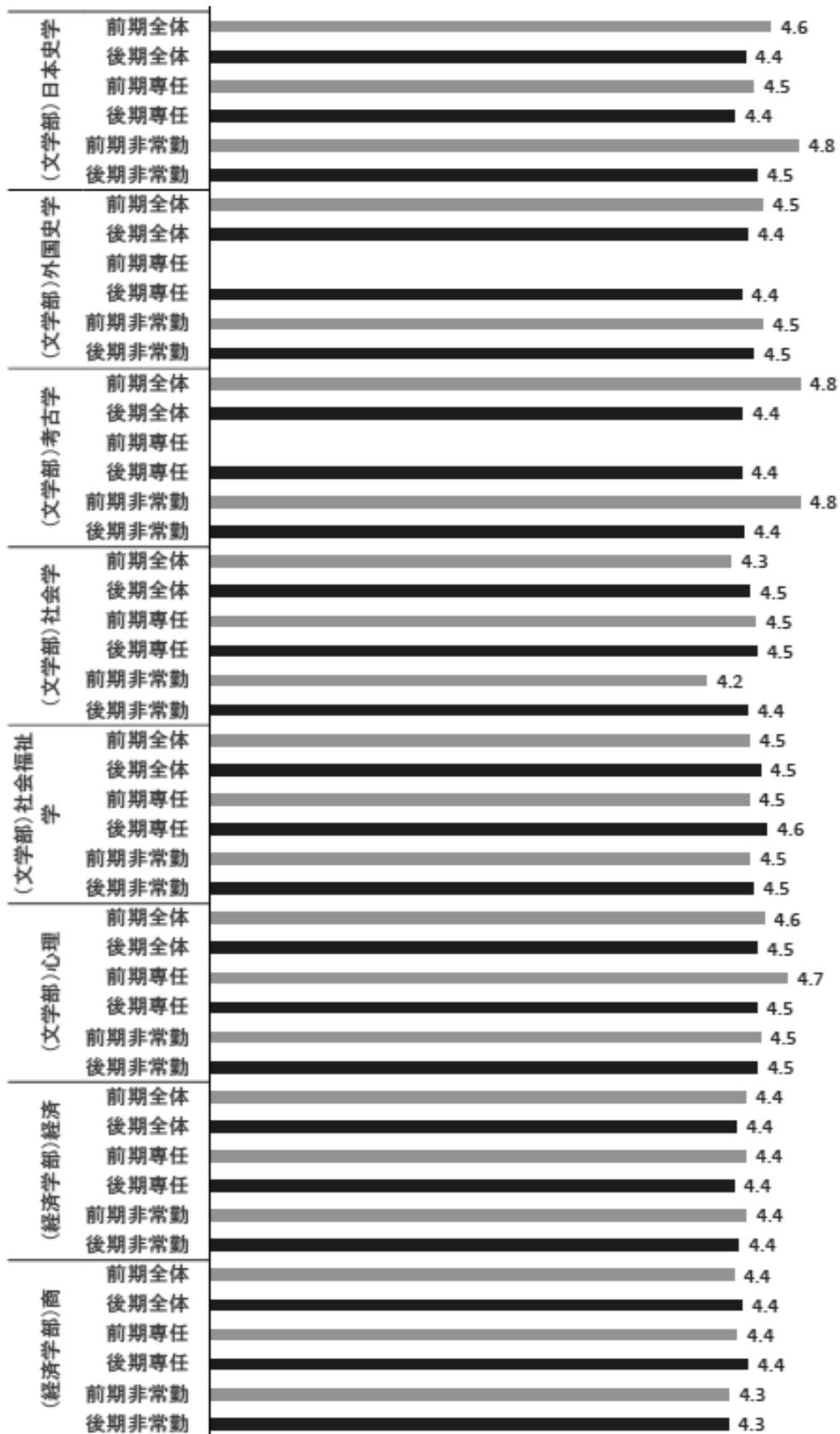


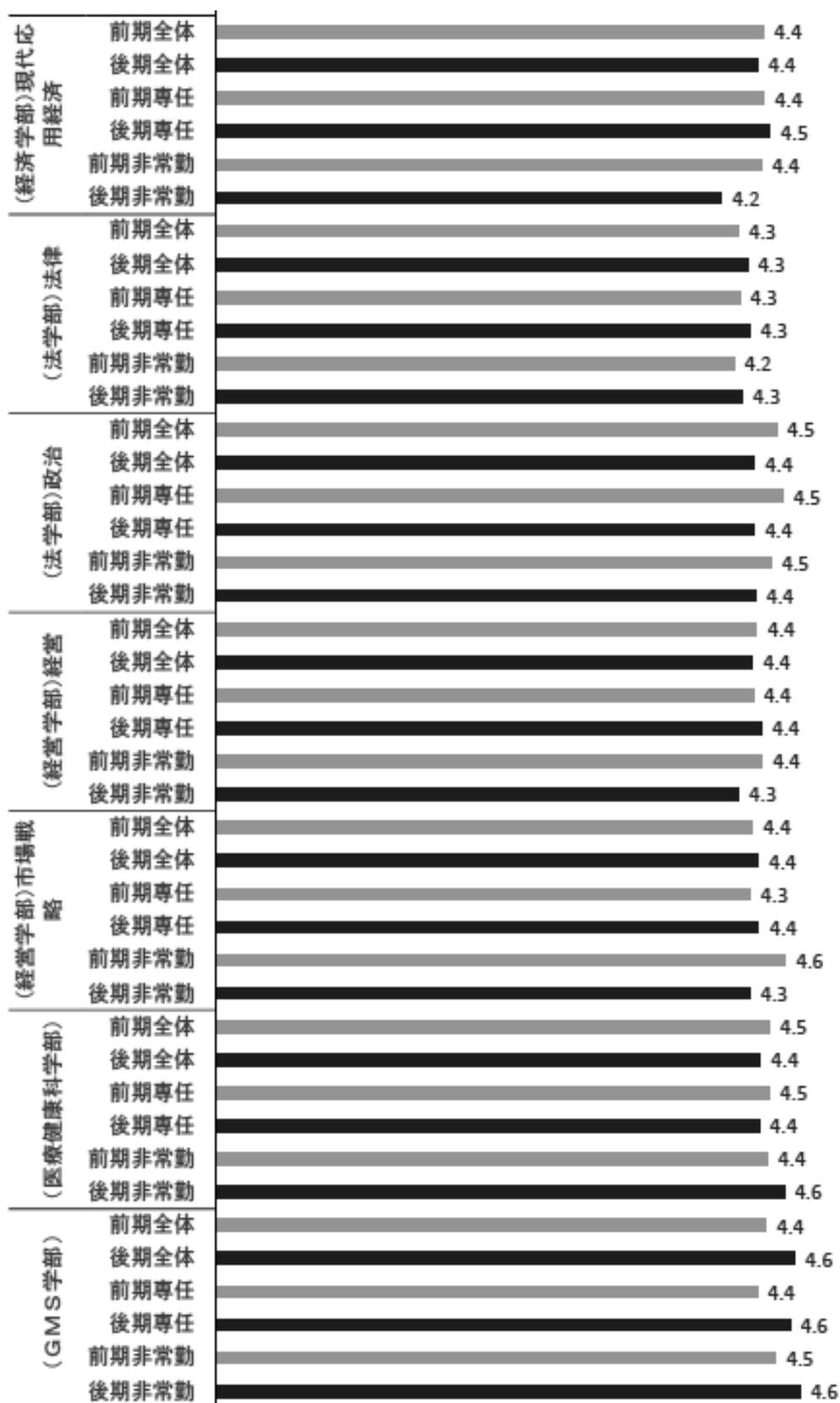
Q 1 1. 授業にはおおむねシラバスの内容が反映されていますか。

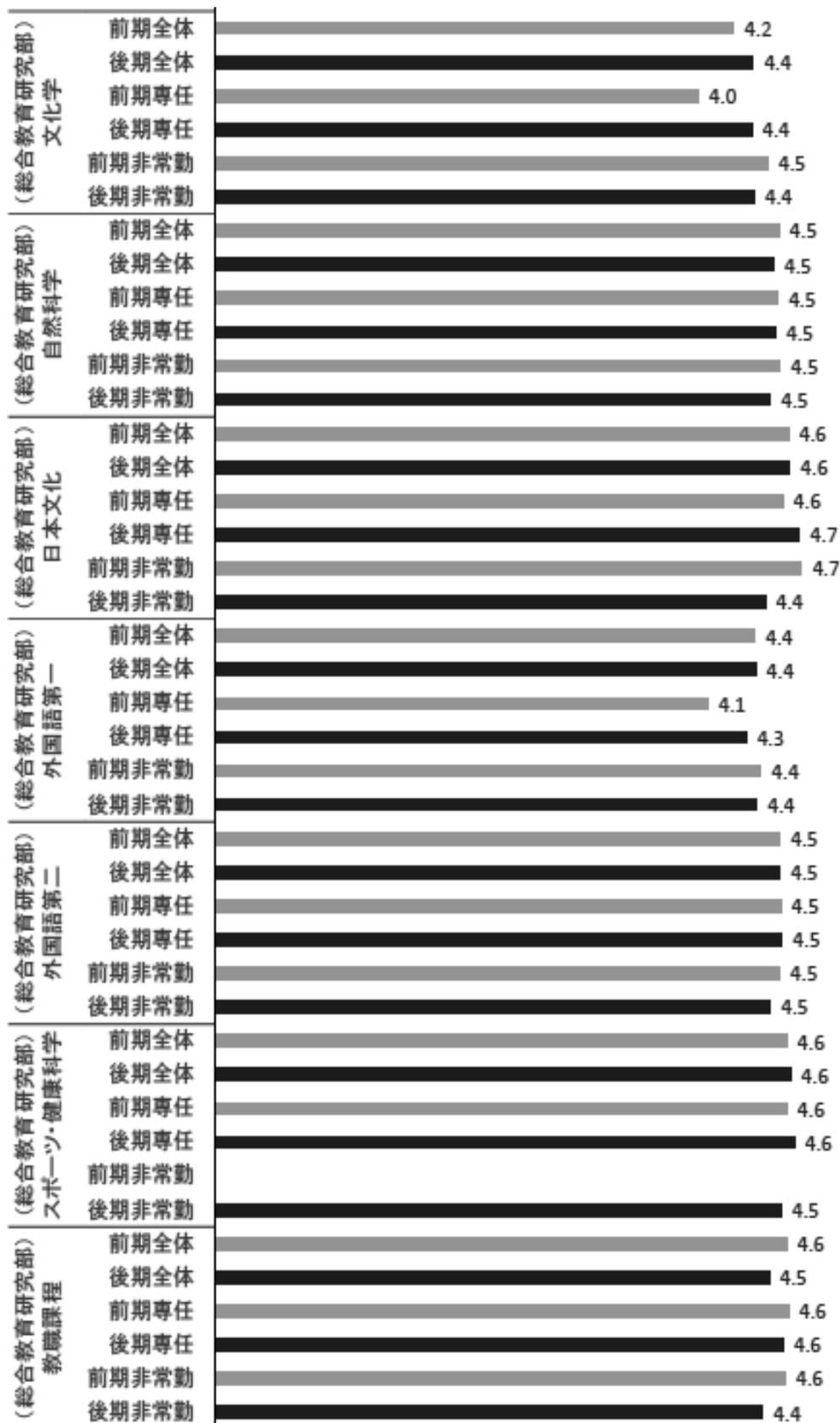
5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

ほとんどの学部において、4.0 ポイント以上の値となっており、シラバスの内容が反映されていたことがわかる。





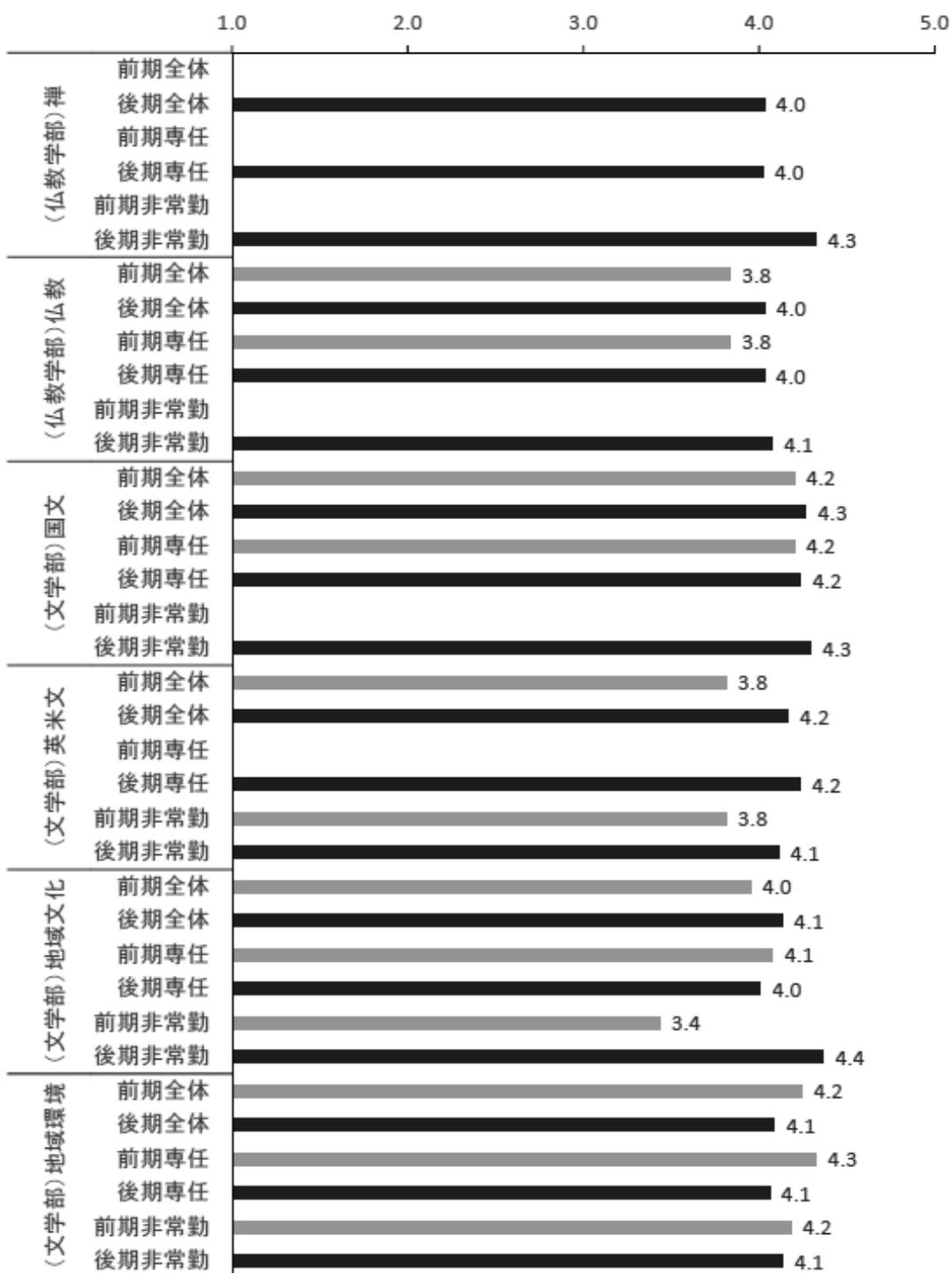


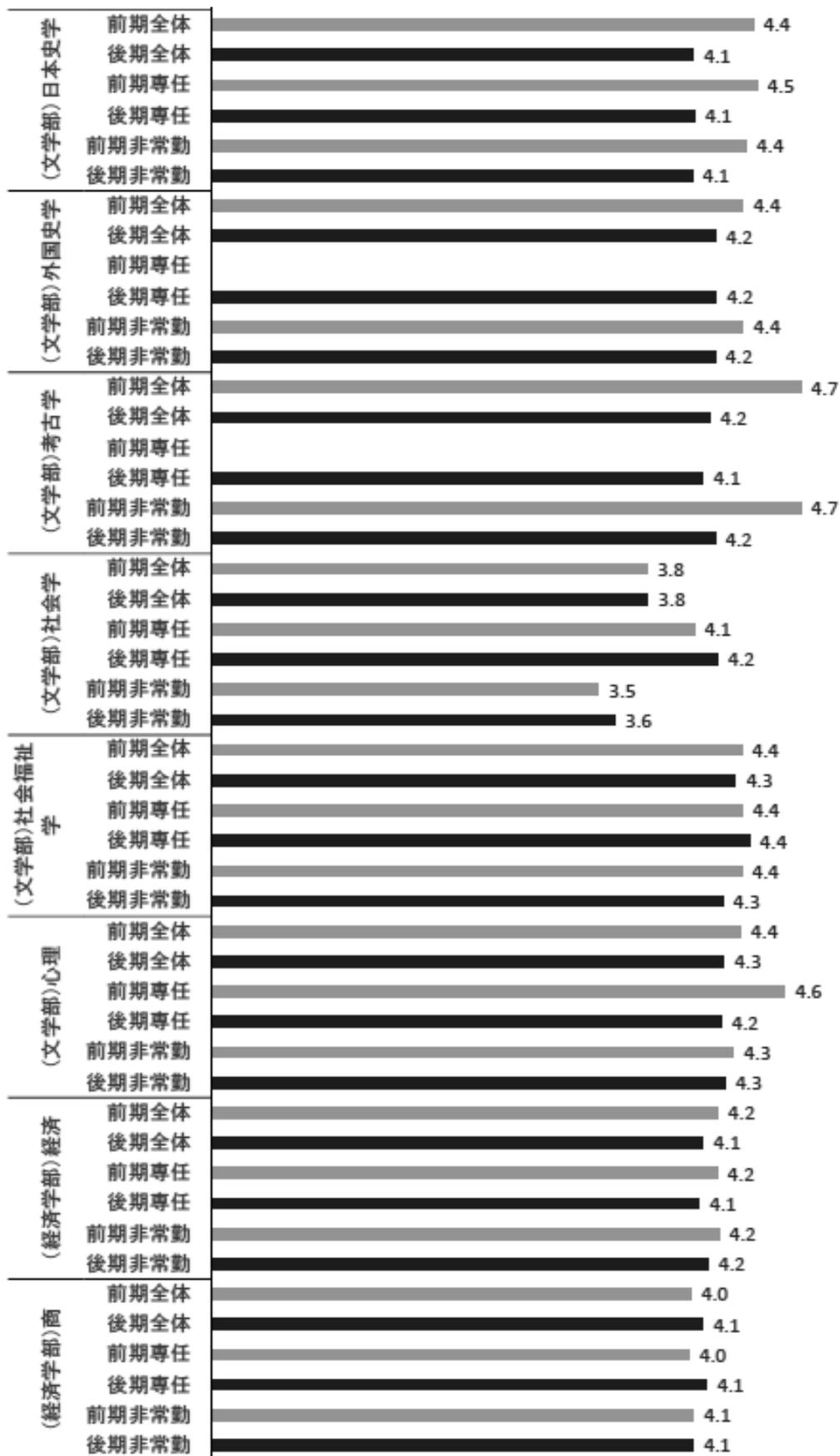


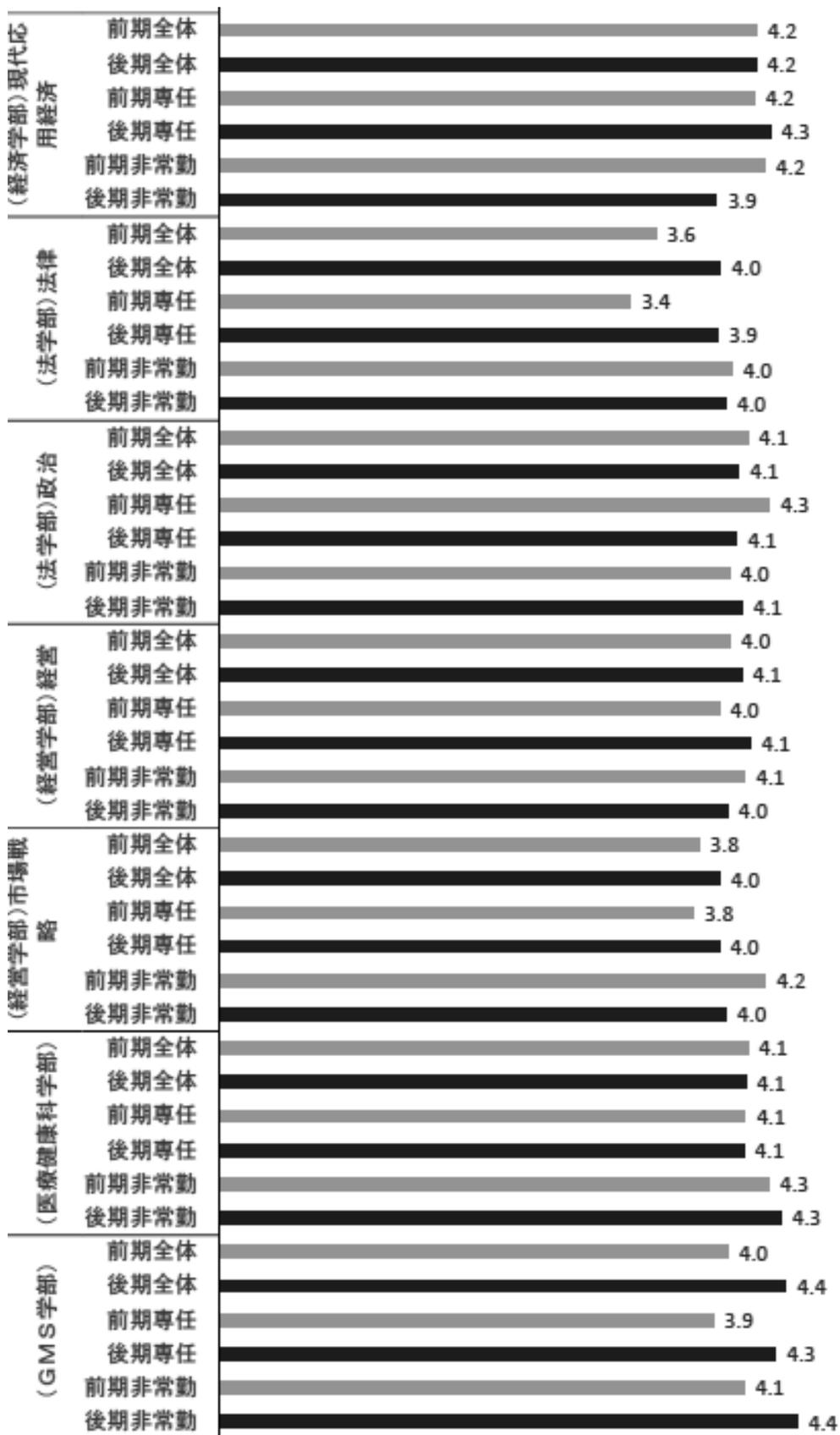
Q 1 2. この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

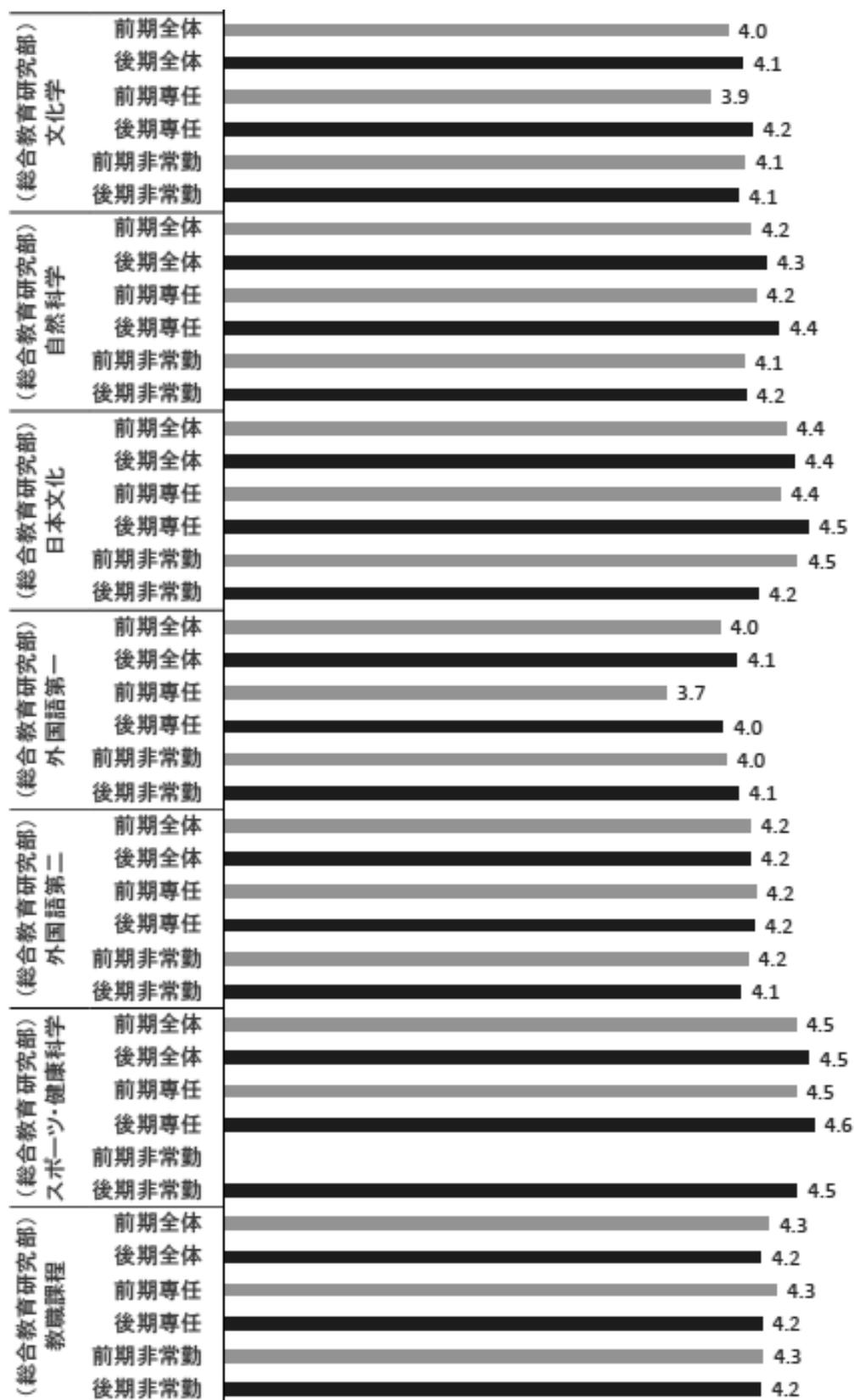
5 : とてもそう思う 4 : そう思う 3 : どちらとも言えない 2 : あまりそう思わない 1 : 全くそう思わない

3.4~4.7 ポイントに推移しており、結果にばらつきはあるものの、進み方が適切であった傾向にあることがわかる。



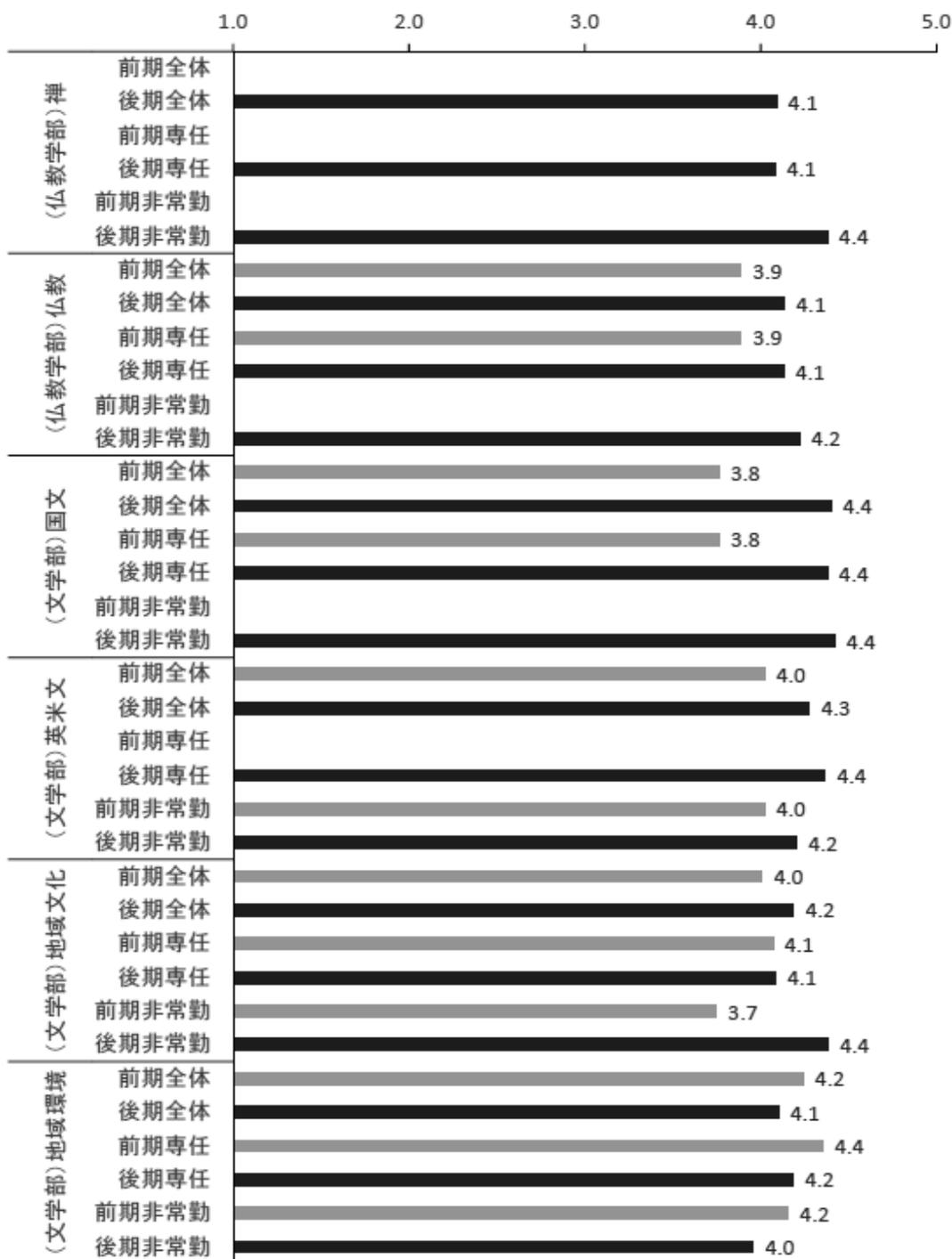


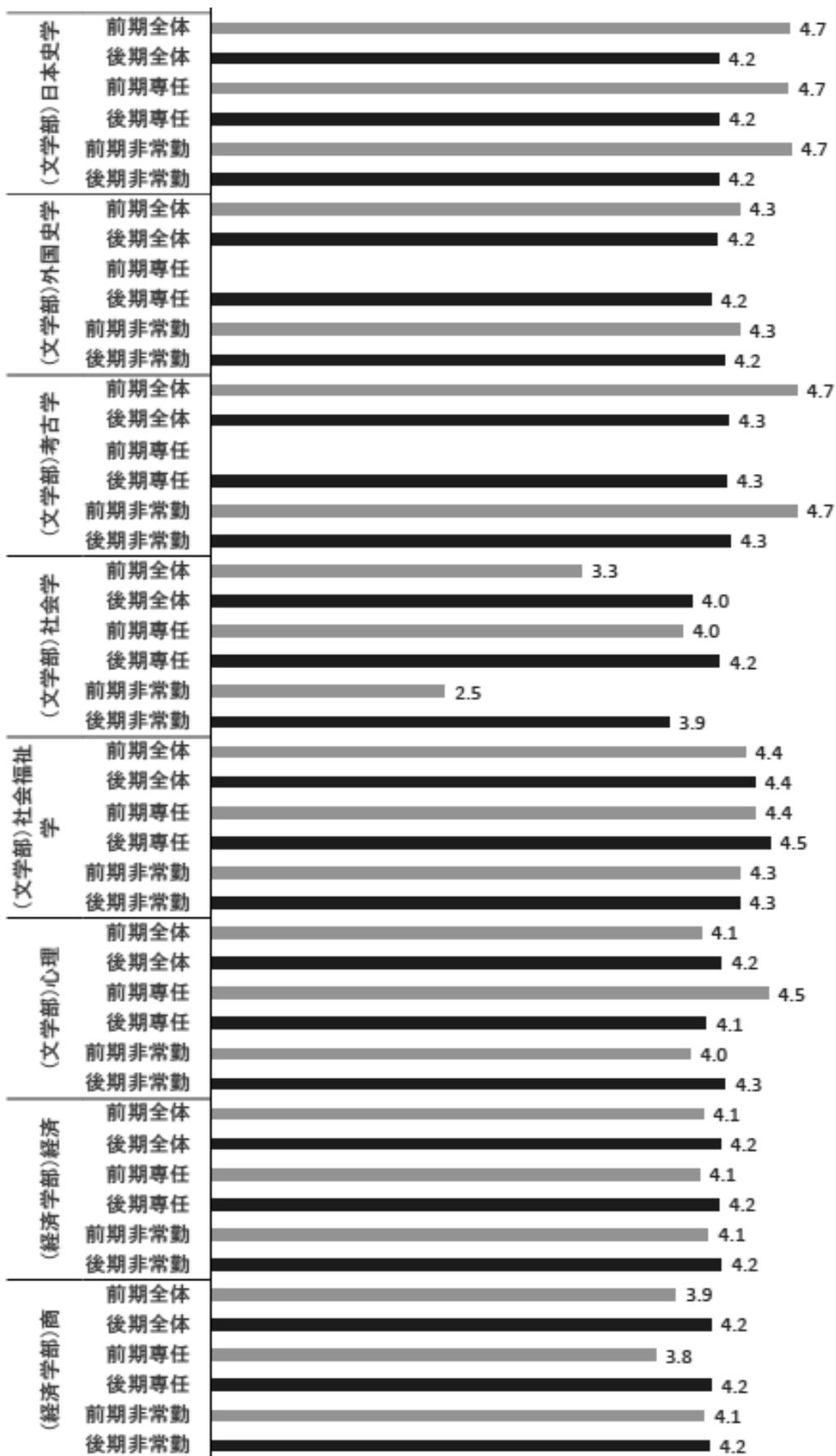


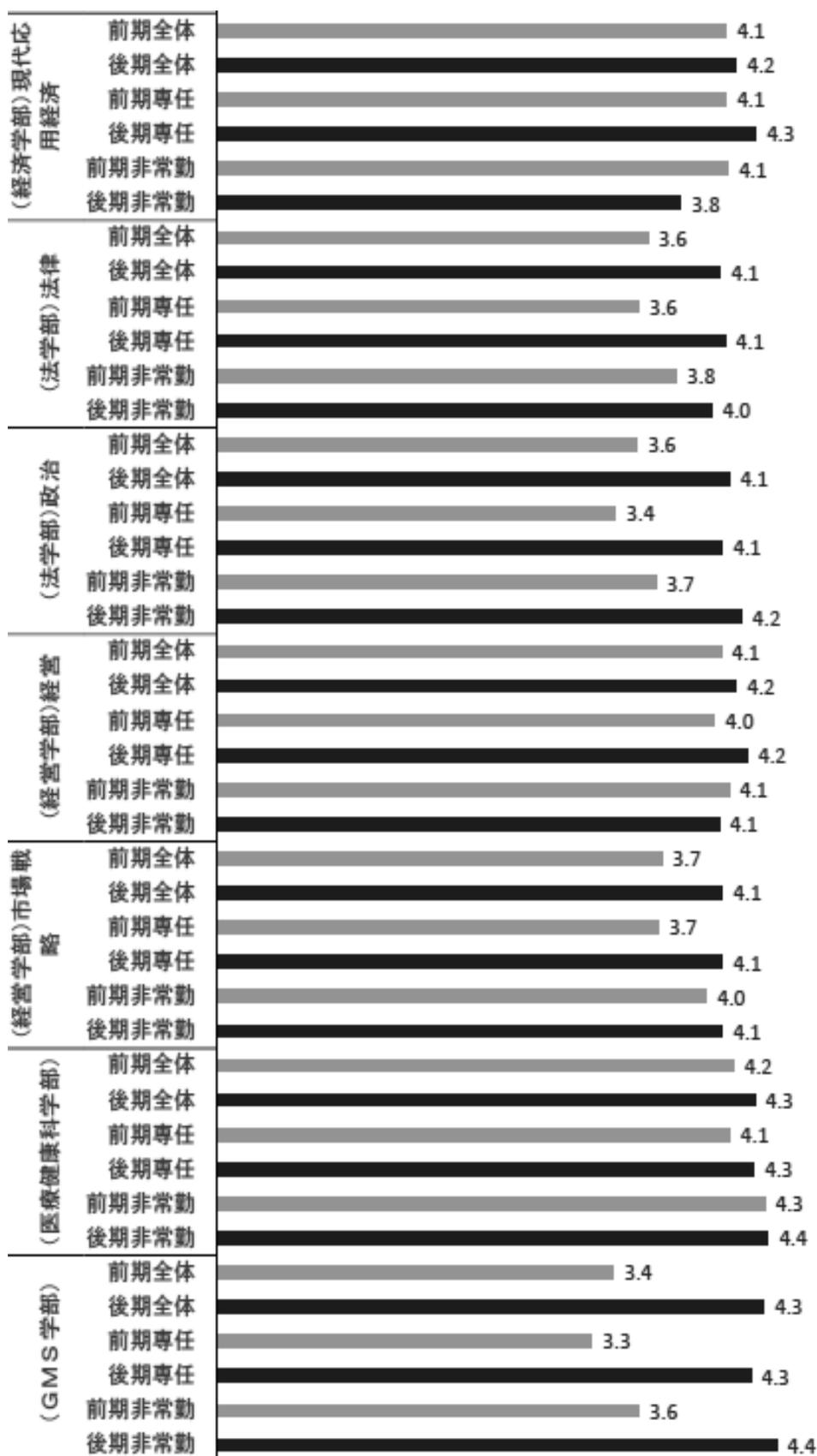


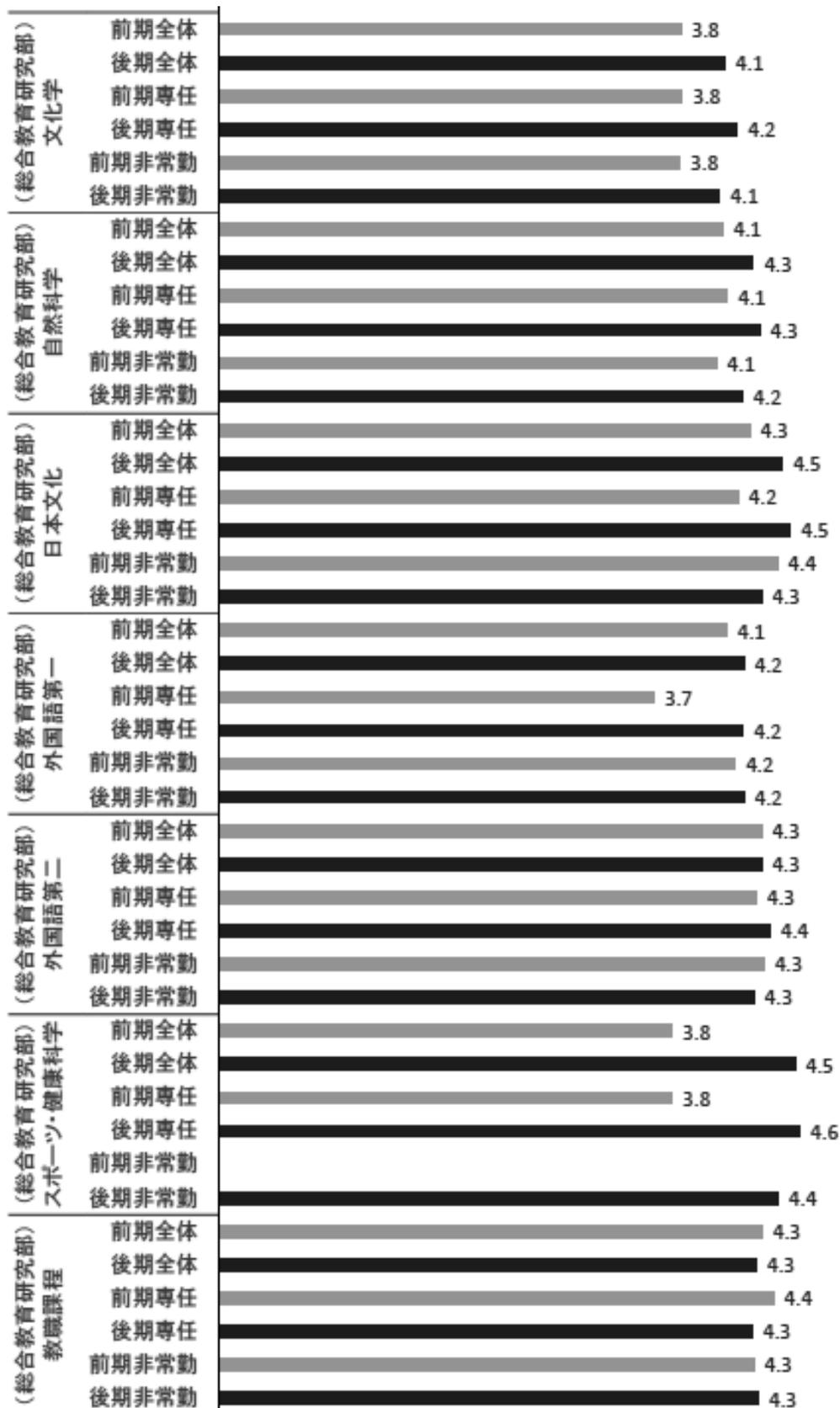
Q 1 3. 教科書・配付資料等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。
 5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない
 0: 教科書・配付資料等がない場合

2.5～4.7 ポイントに推移しており、結果にばらつきはあるが、概ね効果的であった傾向にあることがわかる。





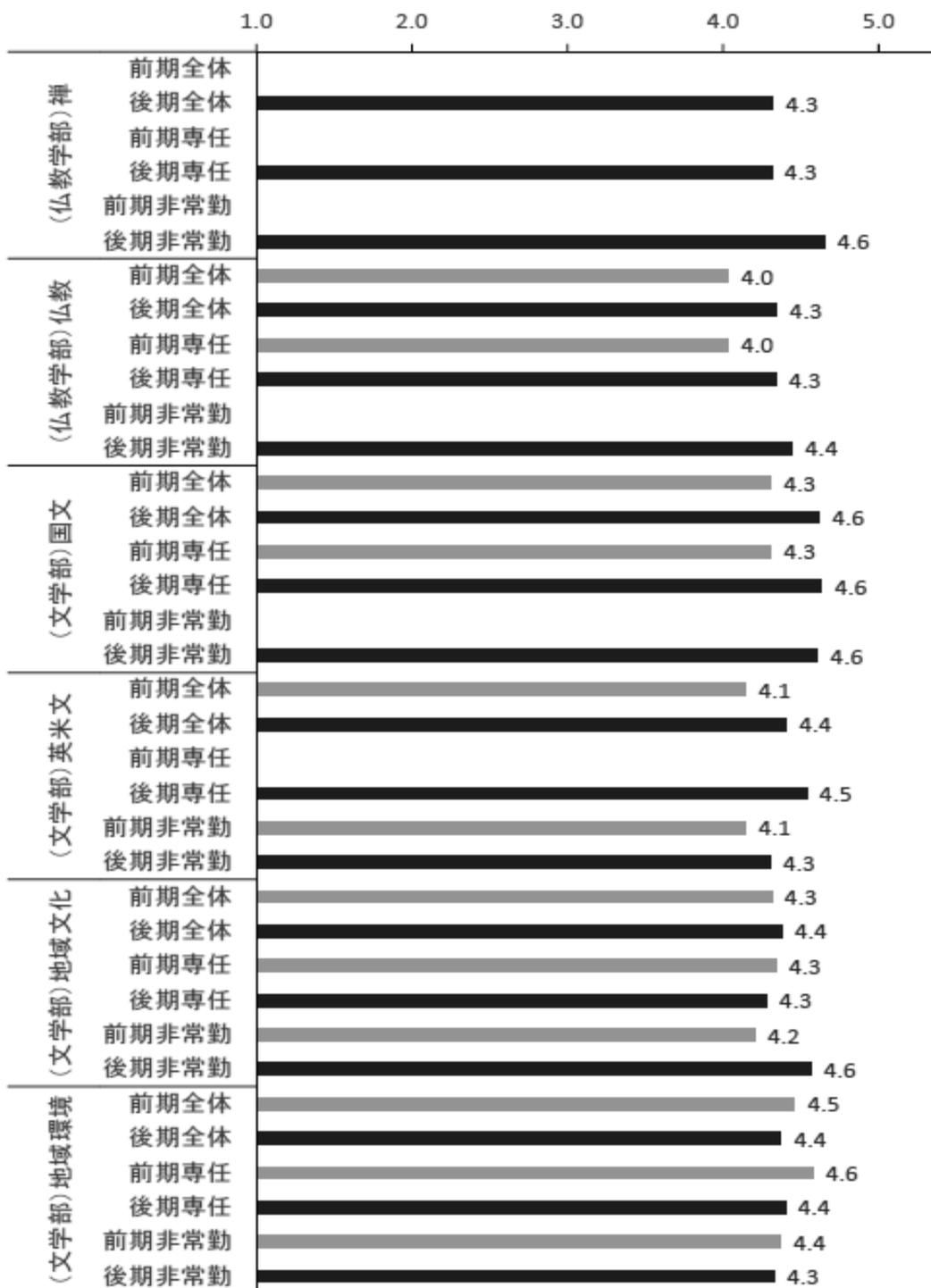


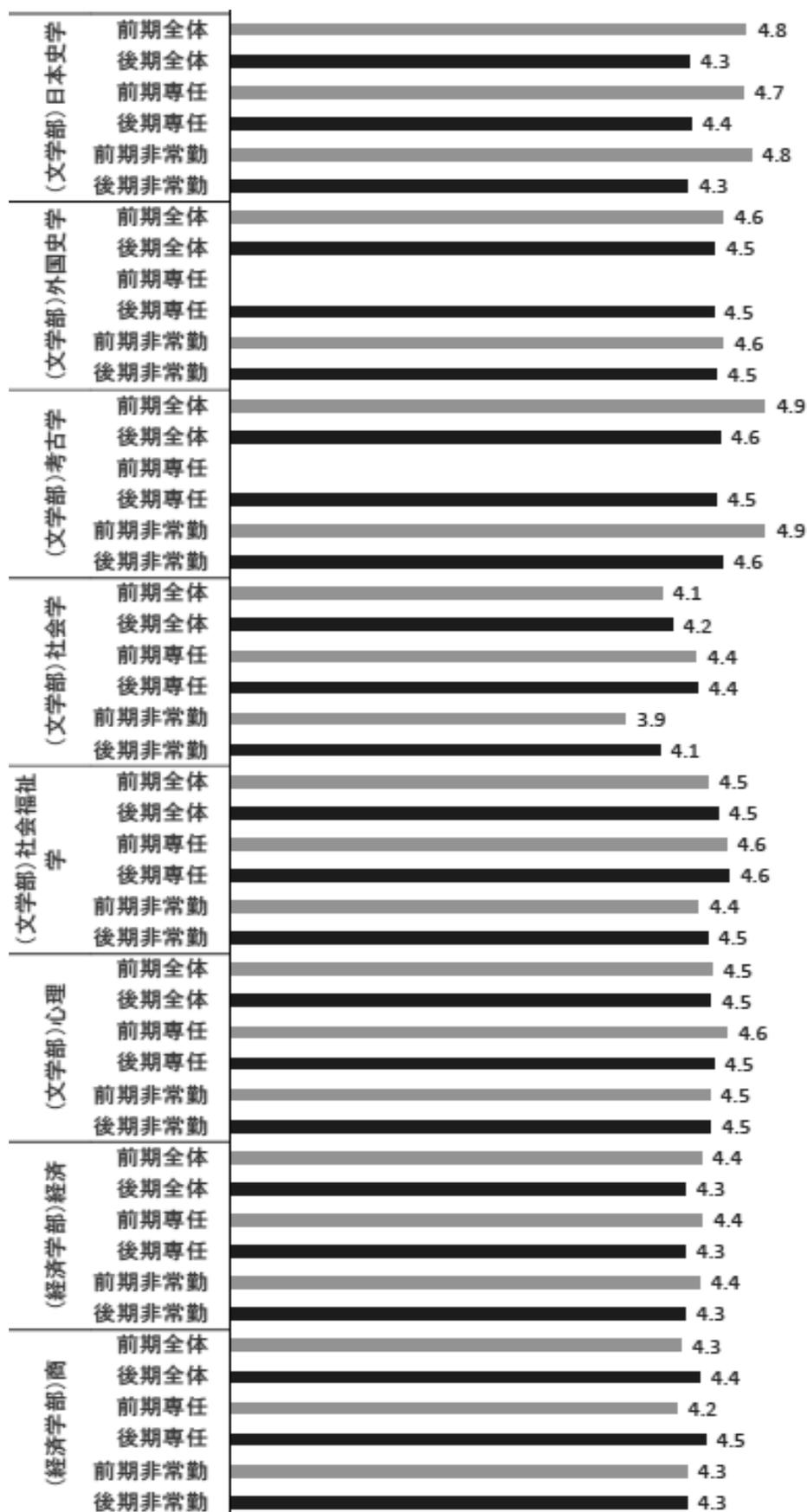


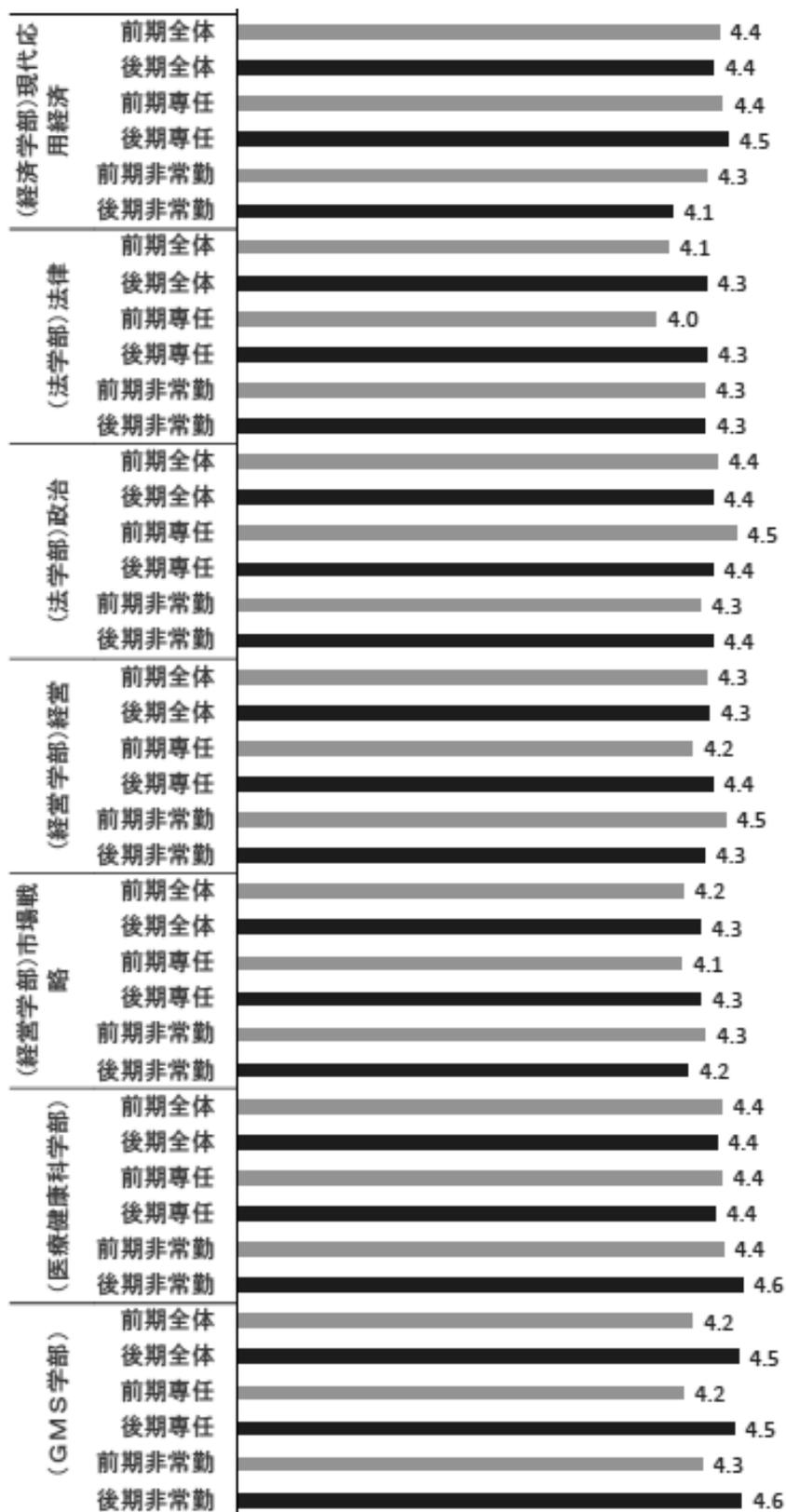
Q 1 4 . 担当教員の授業への取り組みには熱意が感じられますか。

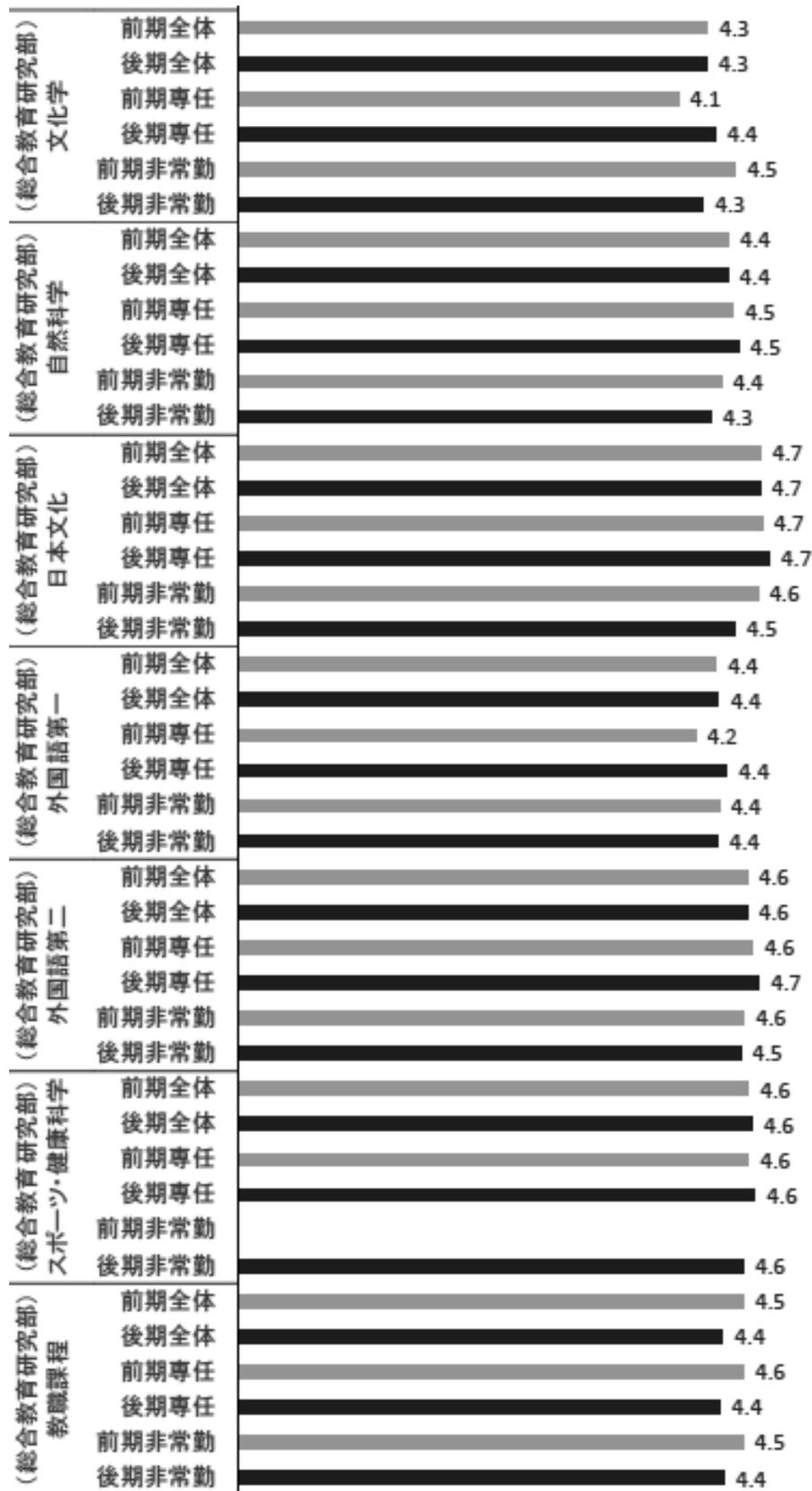
5 : とてもそう思う 4 : そう思う 3 : どちらとも言えない 2 : あまりそう思わない 1 : 全くそう思わない

ほとんどの学部において、4.0 ポイント以上の値となっており、取り組みに熱意が感じられたことがわかる。





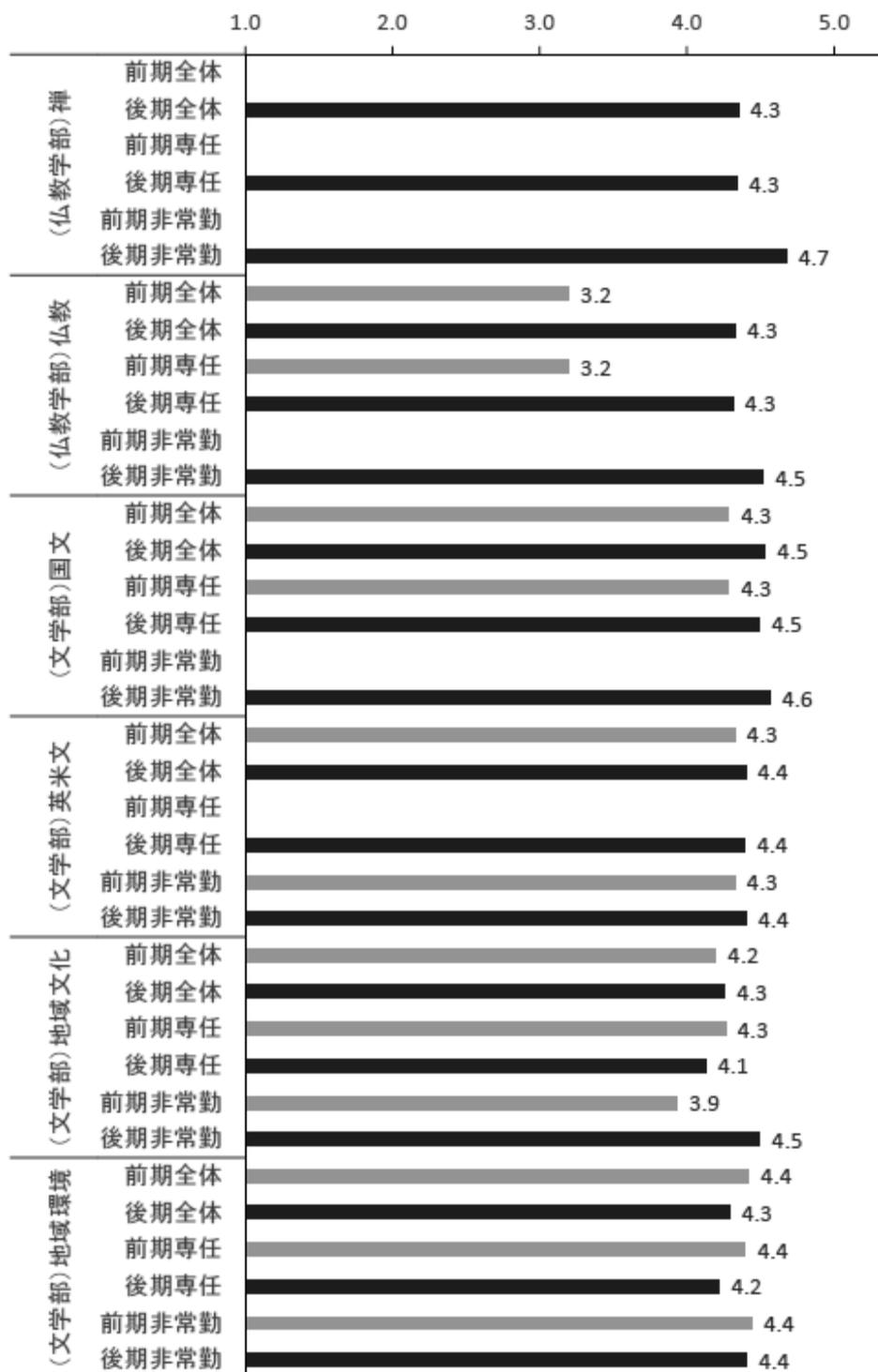


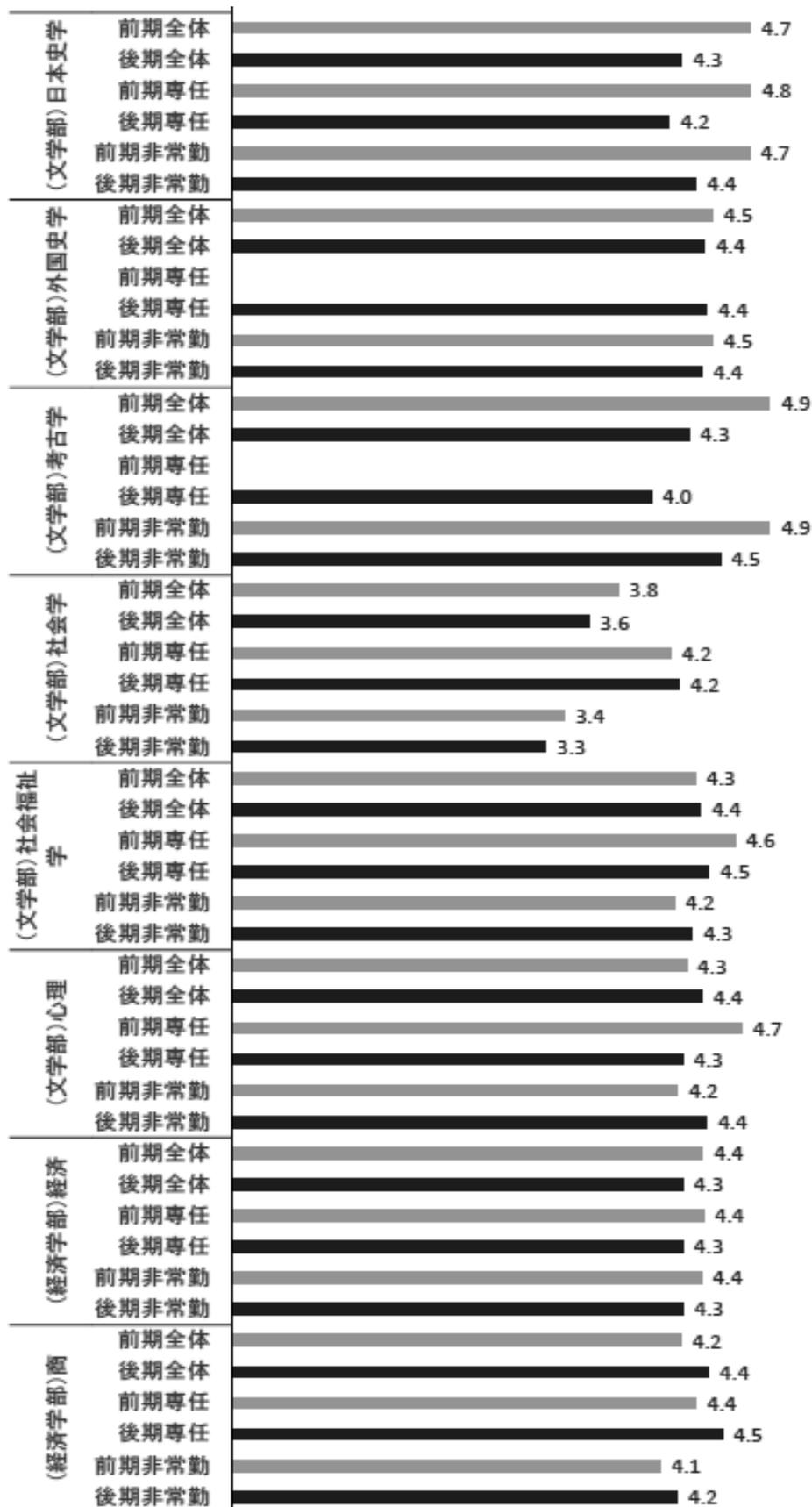


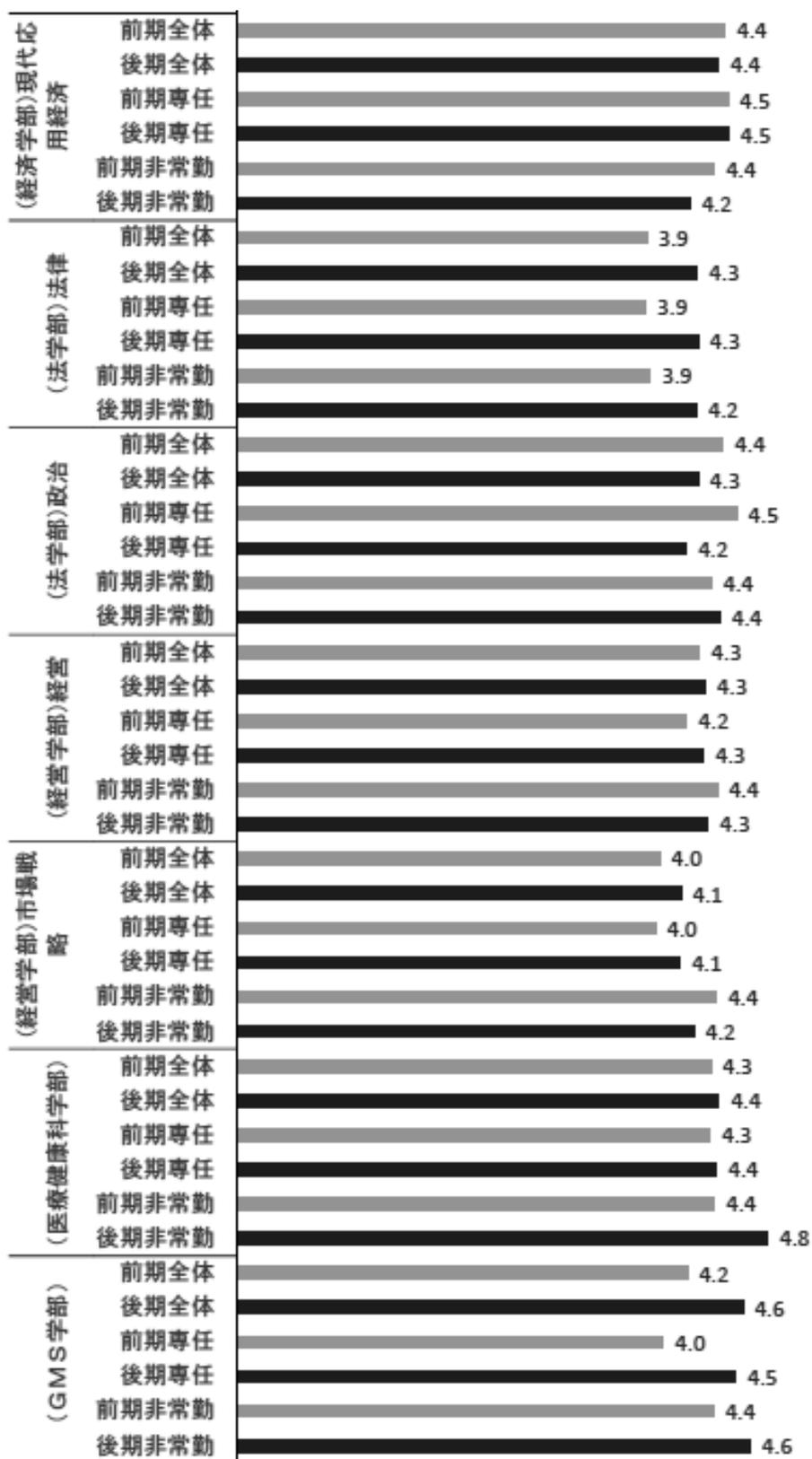
Q 15. 教員の話し方・声のボリュームは聞き取りやすいですか。

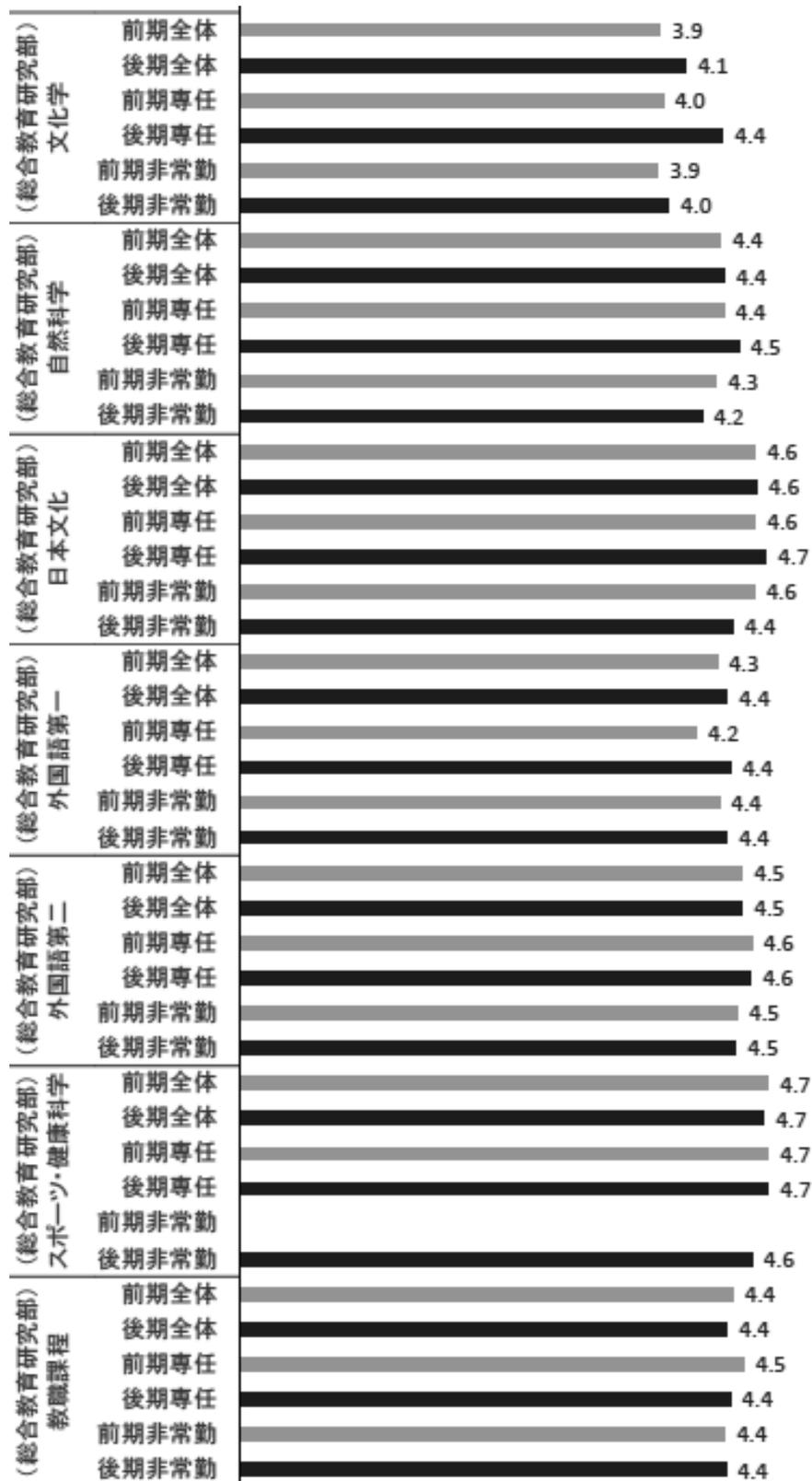
5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

結果にばらつきはあるものの、ほとんどの学部で 4.0 ポイントに近い値となっており、聞き取りやすい傾向にあると思われる。







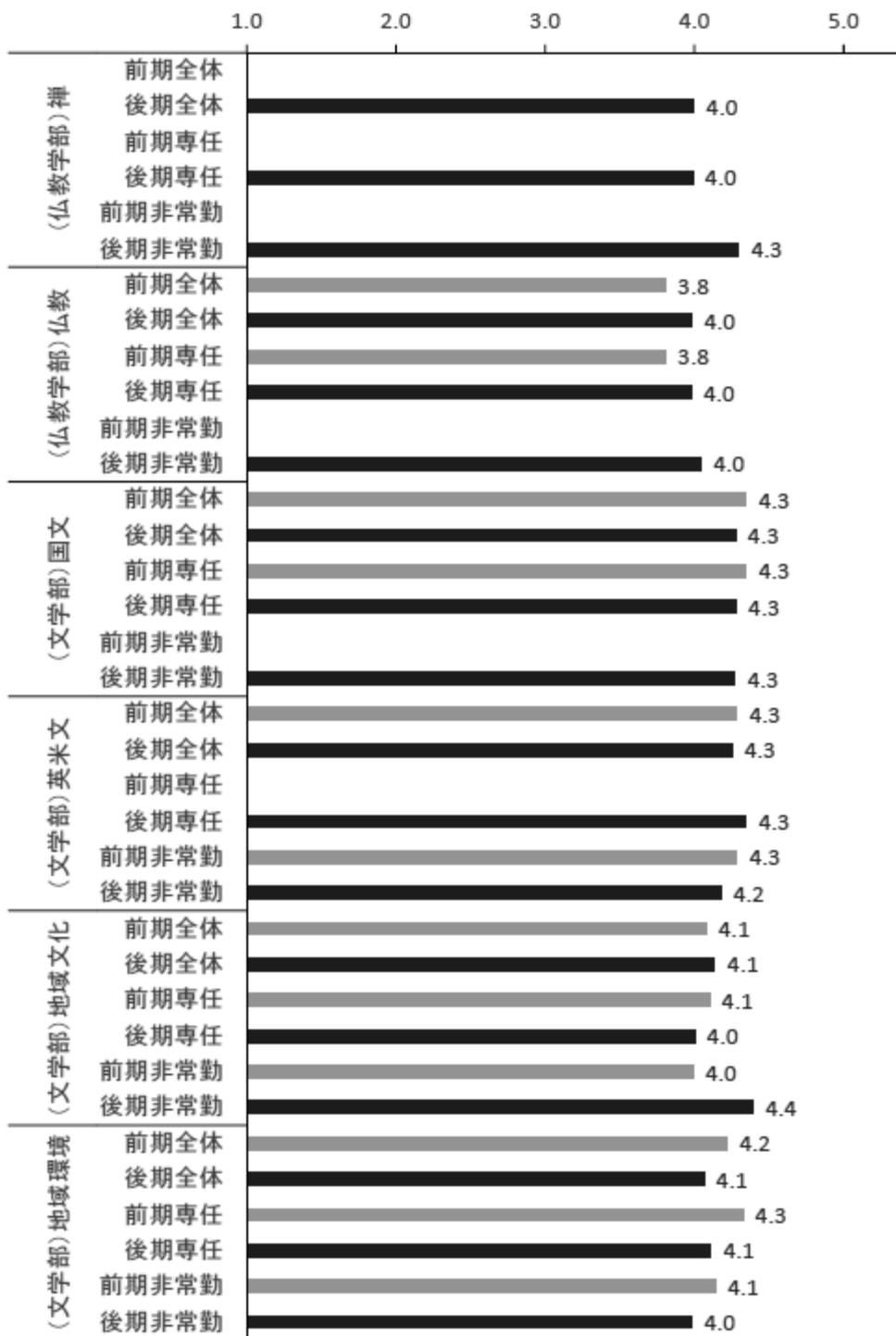


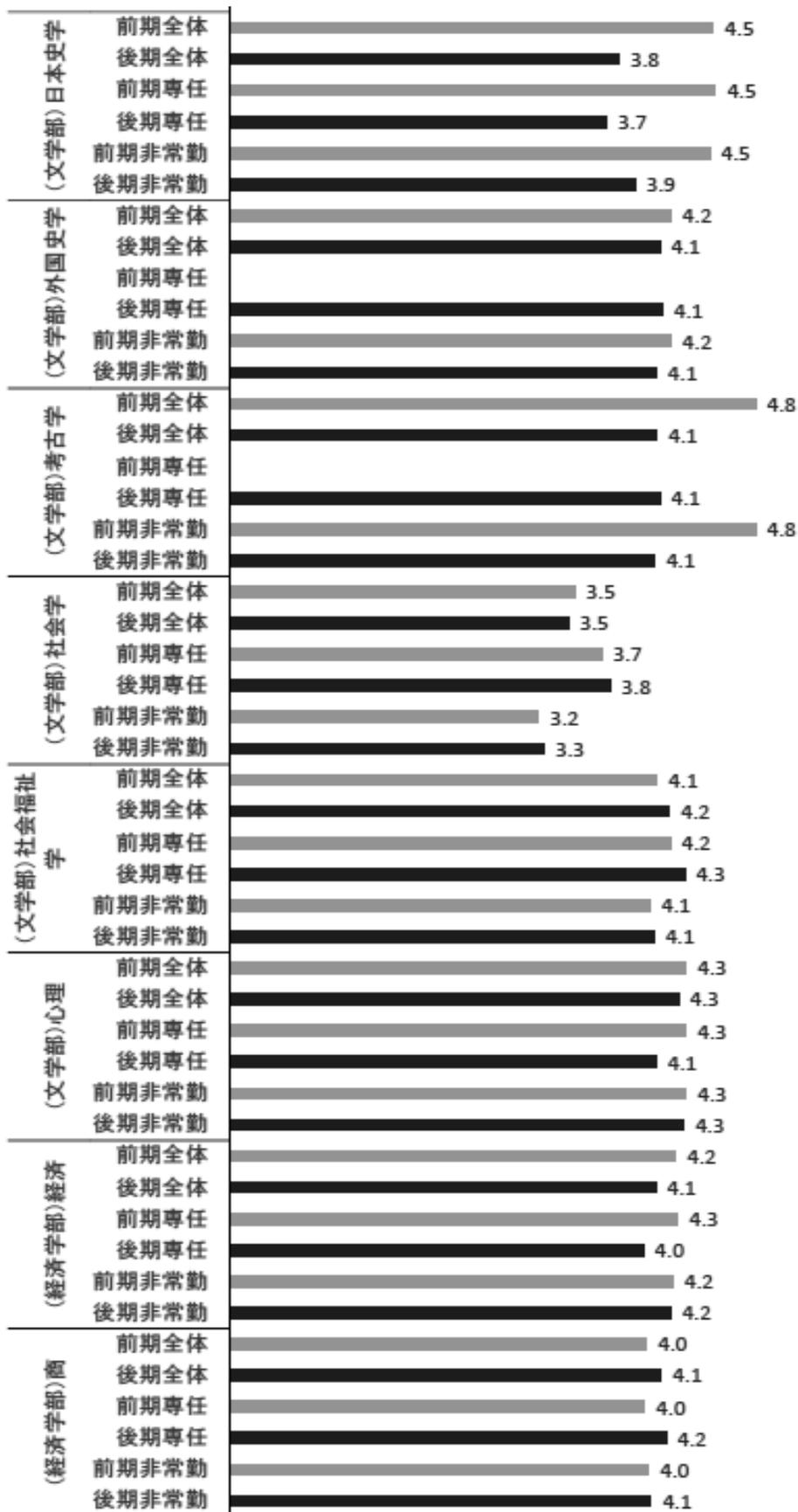
Q 1 6. 板書や投影されたスクリーンの文字・図表等は見やすいですか。

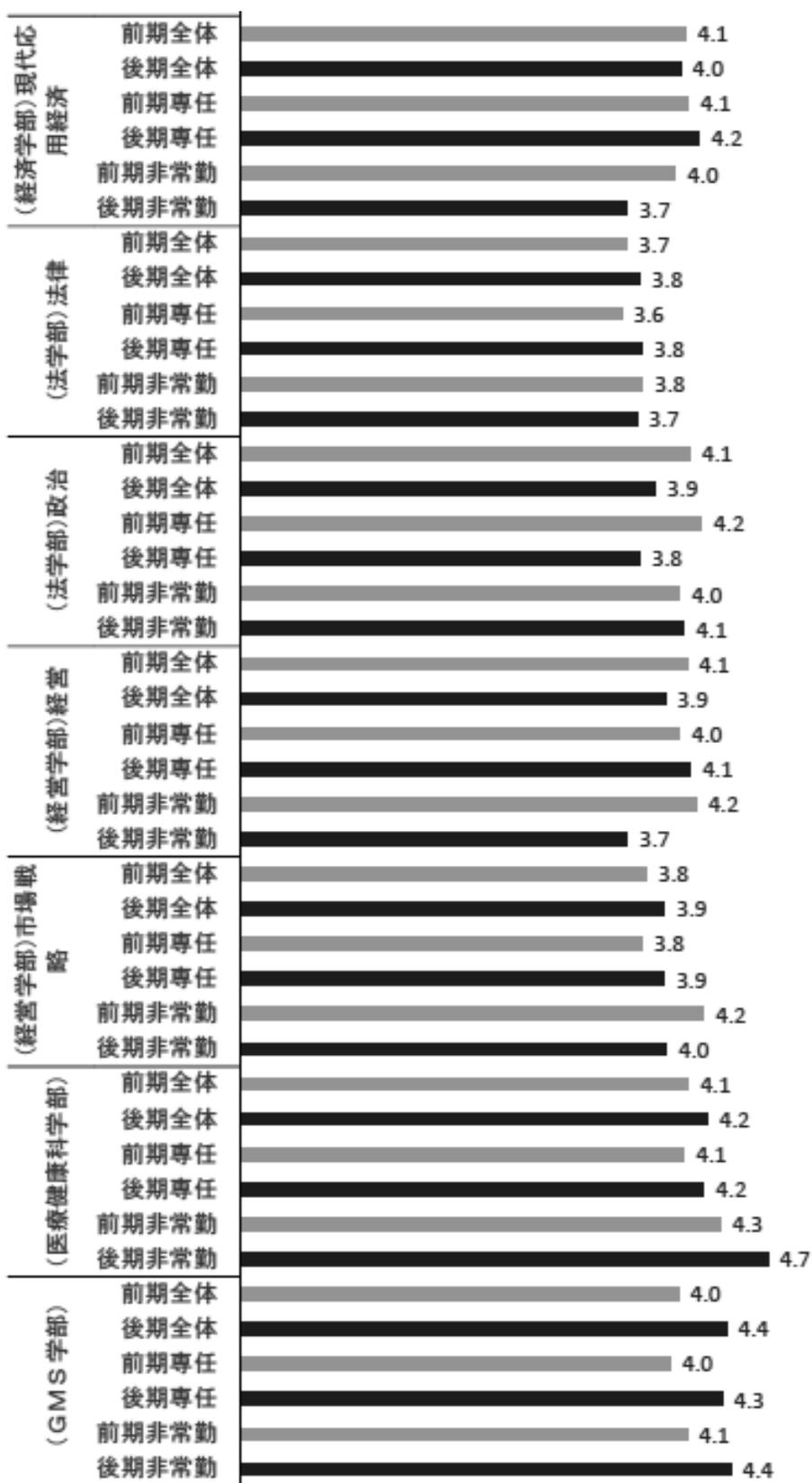
5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

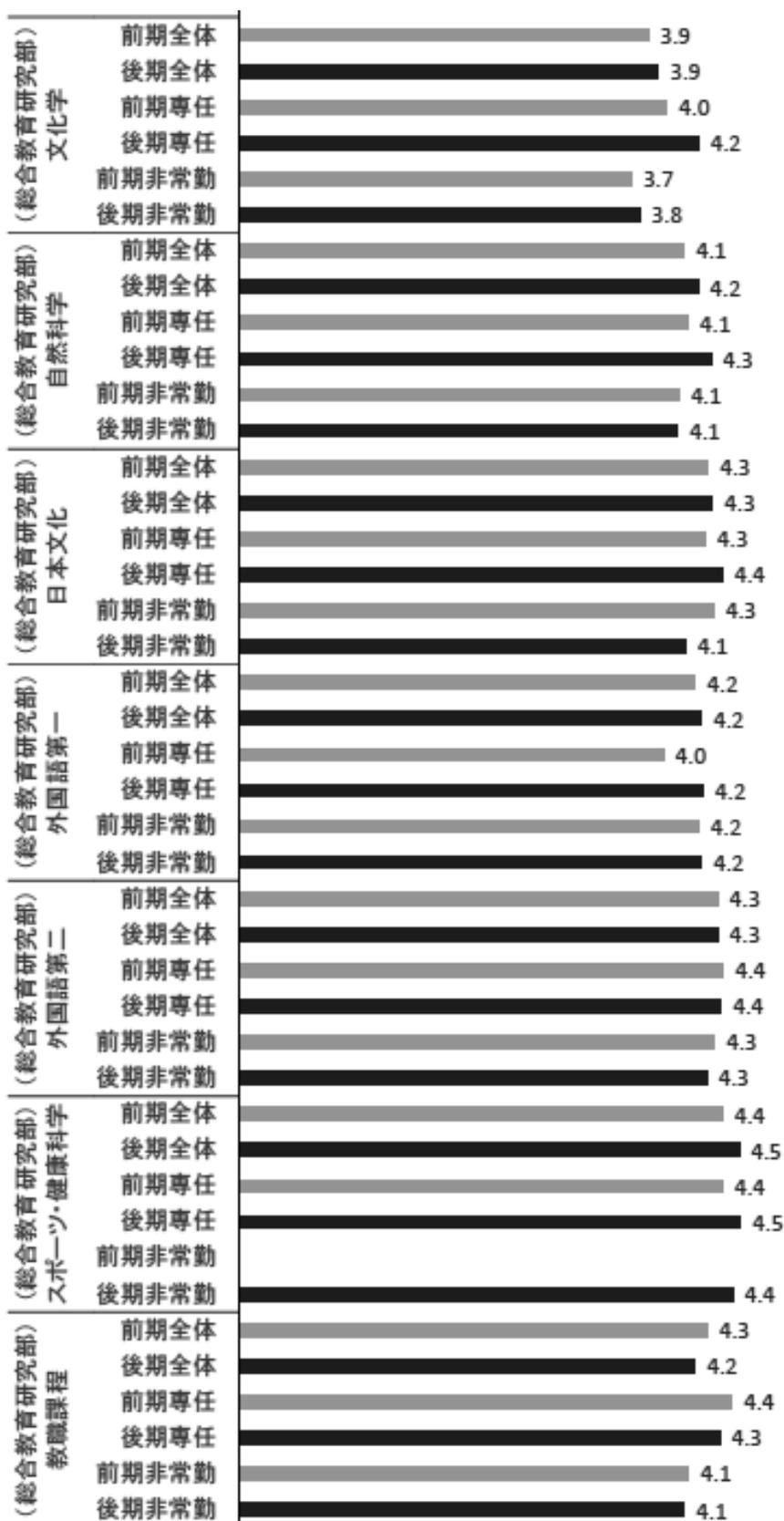
0: 板書・スクリーンへの投影がない授業

3.2~4.8 ポイントに推移しており、結果にばらつきはあるものの、概ね見やすい傾向にあったと思われる。



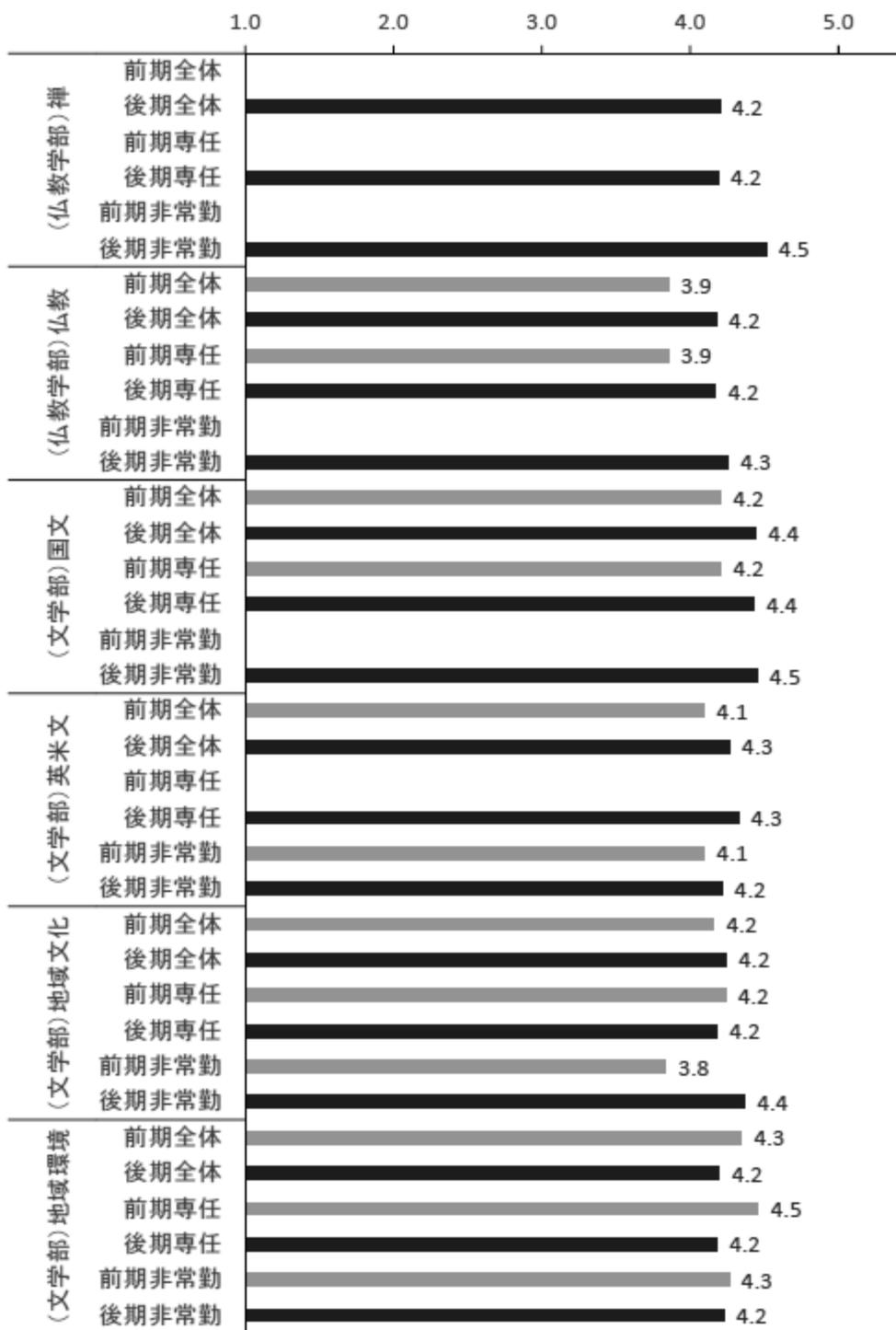


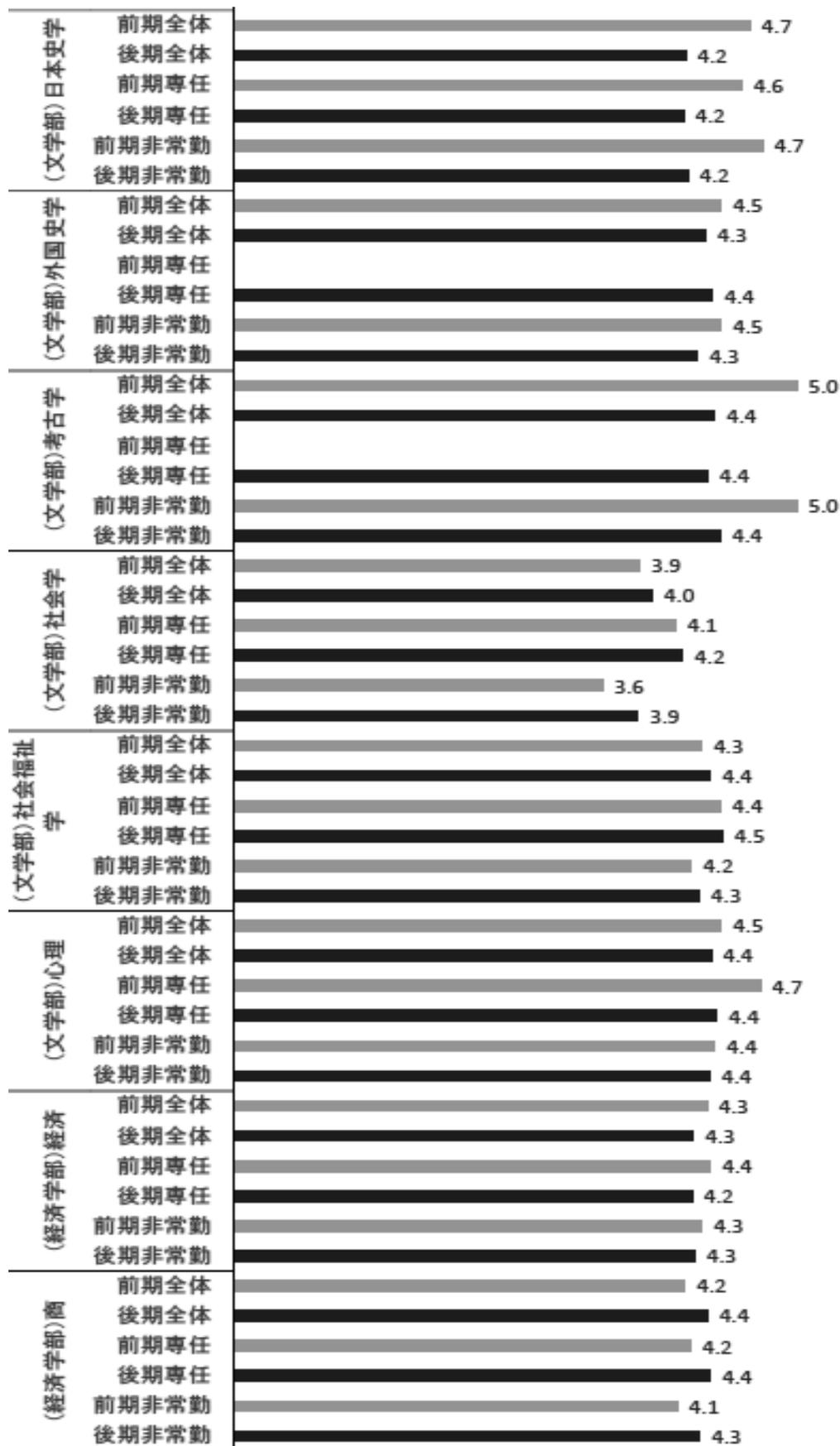


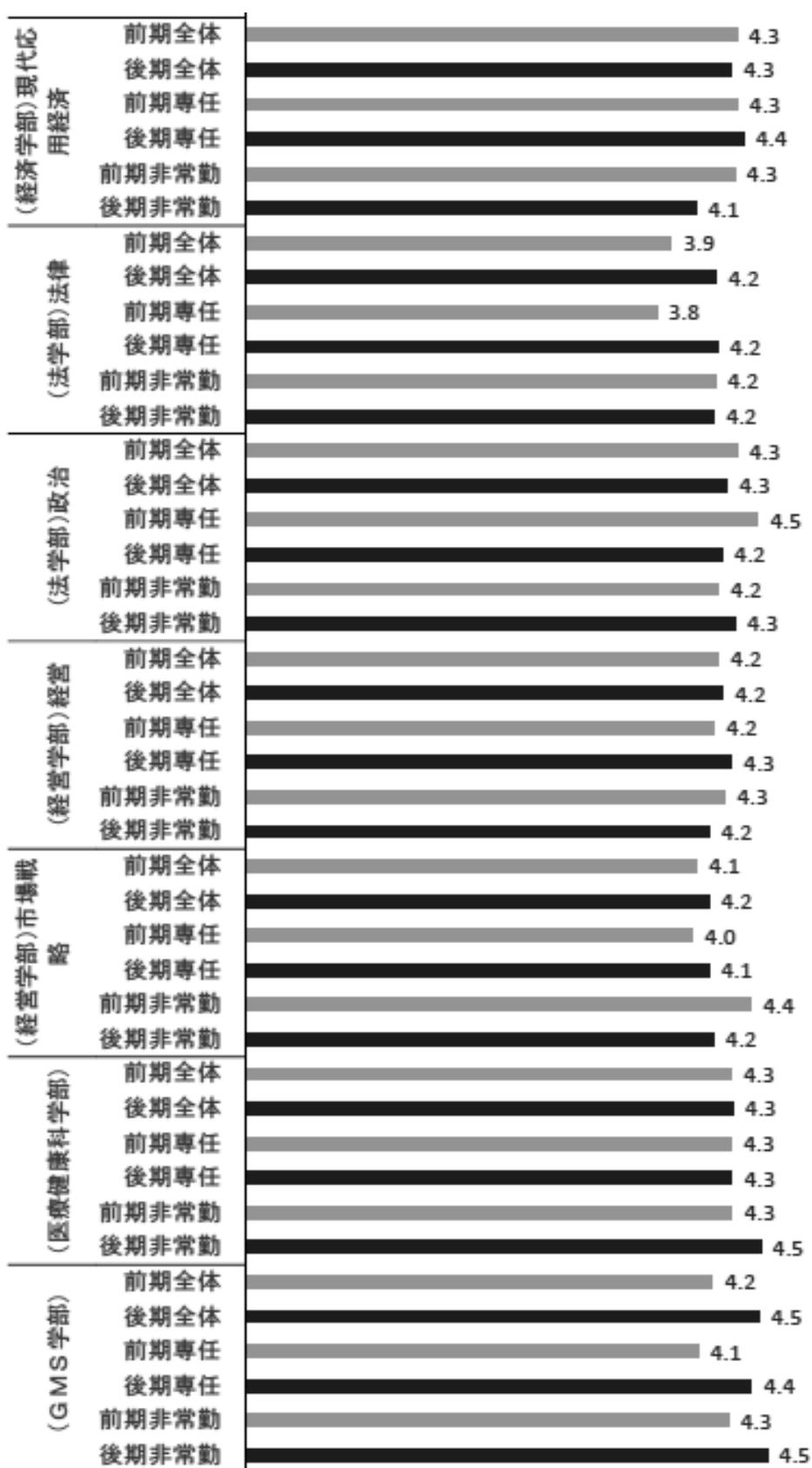


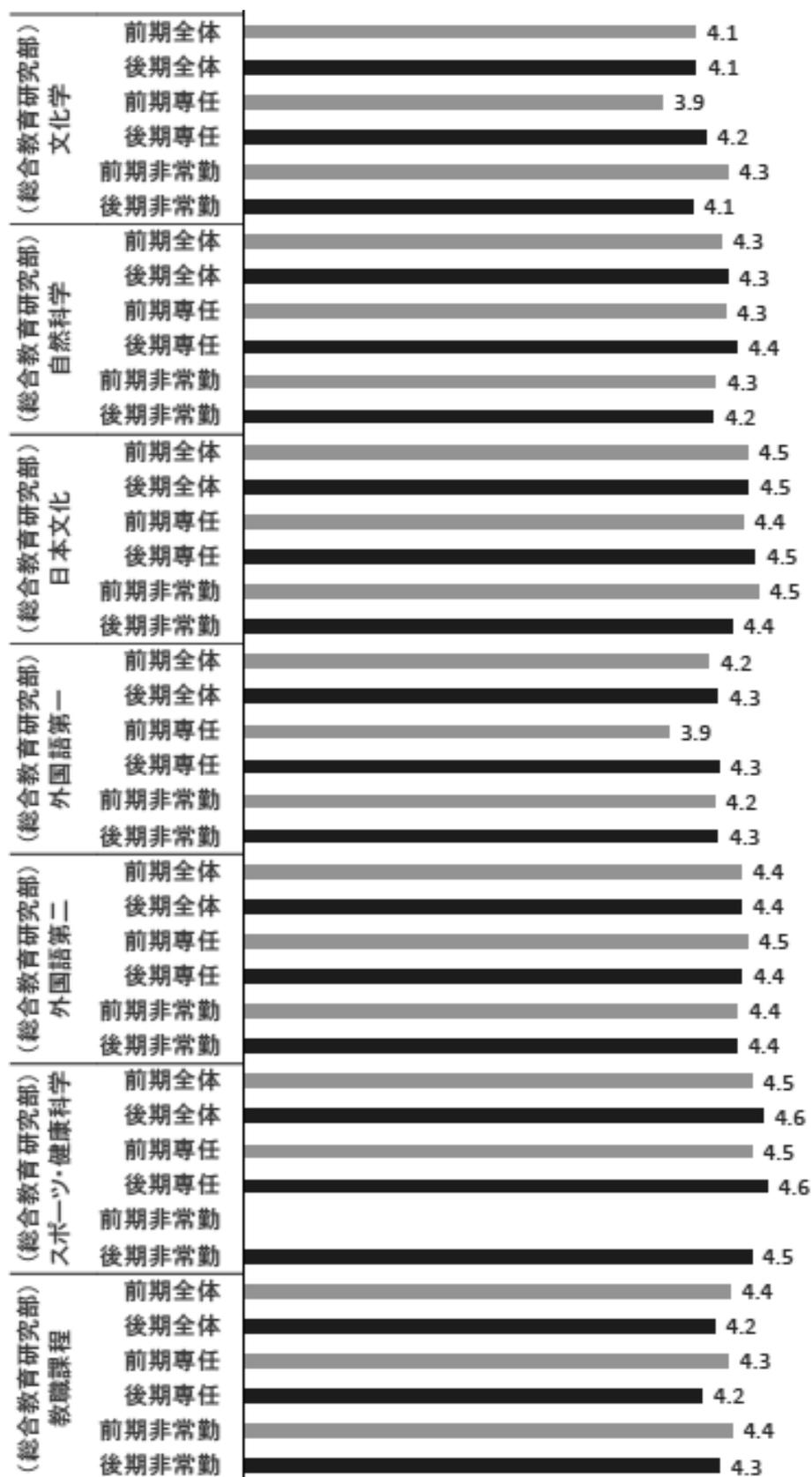
Q 17. 教員は授業内容に沿った授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。
 5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

ほとんどの学部において、4.0 ポイントに近い値となっており、取り組みに熱意が感じられた傾向にあることがわかる。







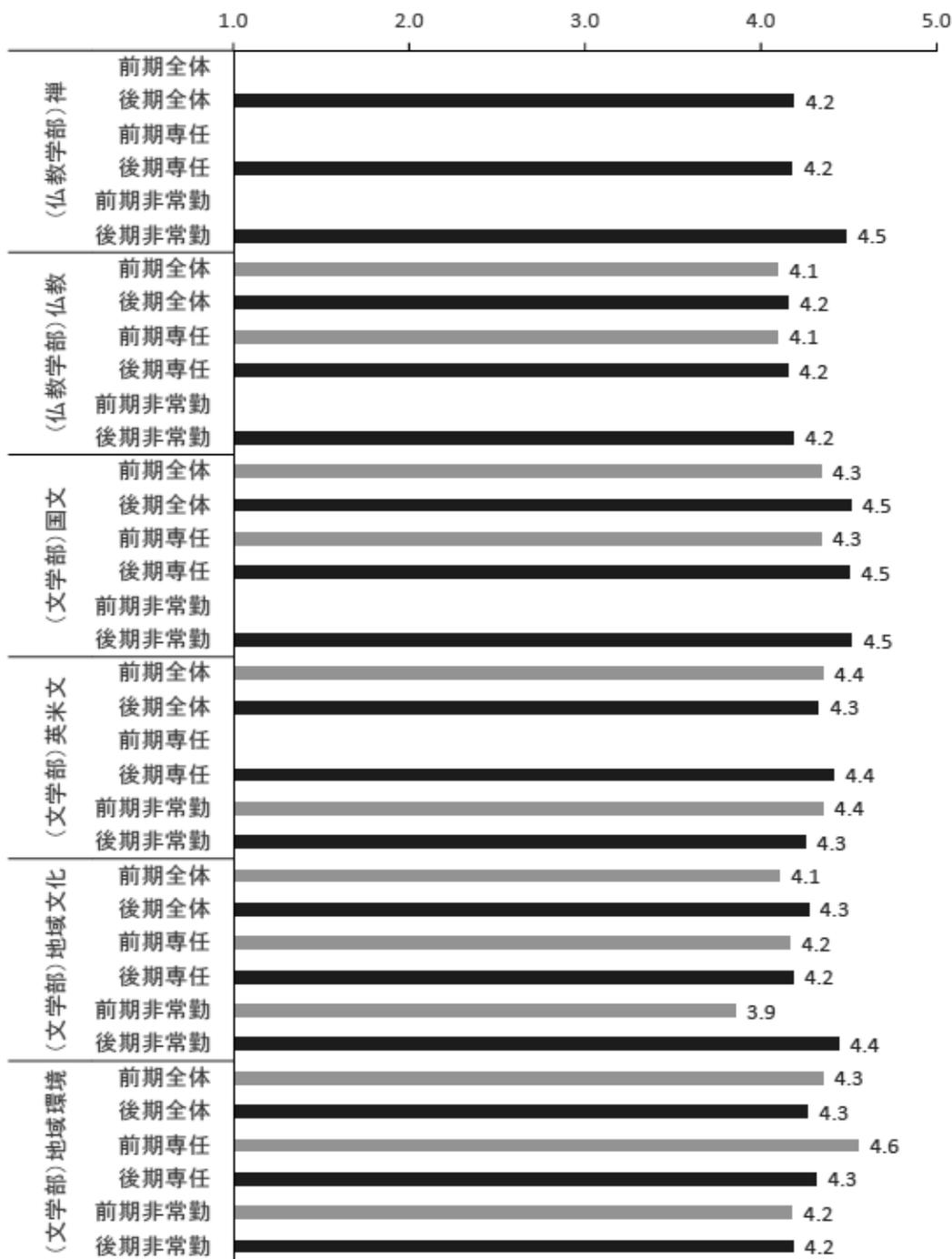


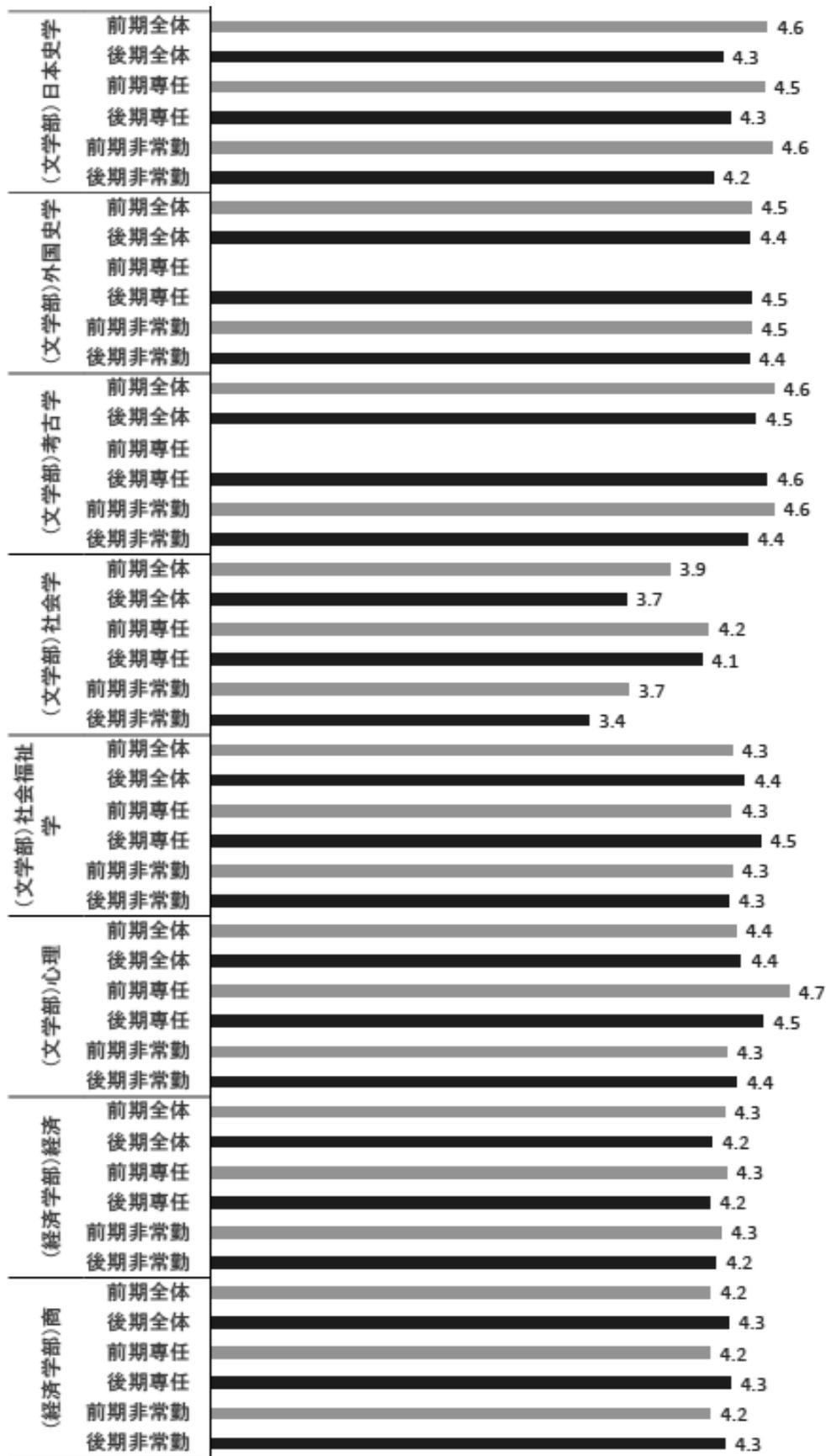
Q 1 8 . 教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

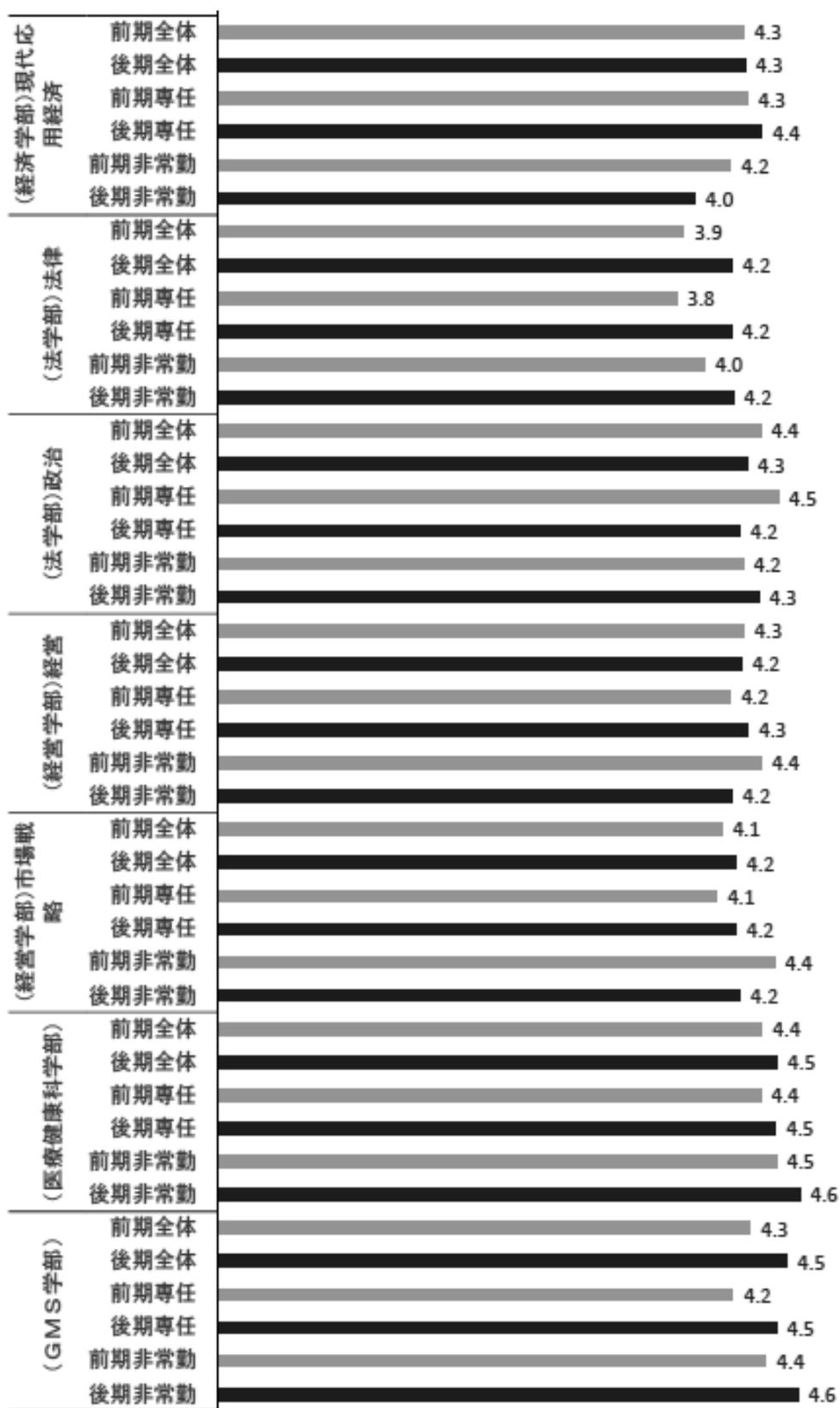
5 : とてもそう思う 4 : そう思う 3 : どちらとも言えない 2 : あまりそう思わない 1 : 全くそう思わない

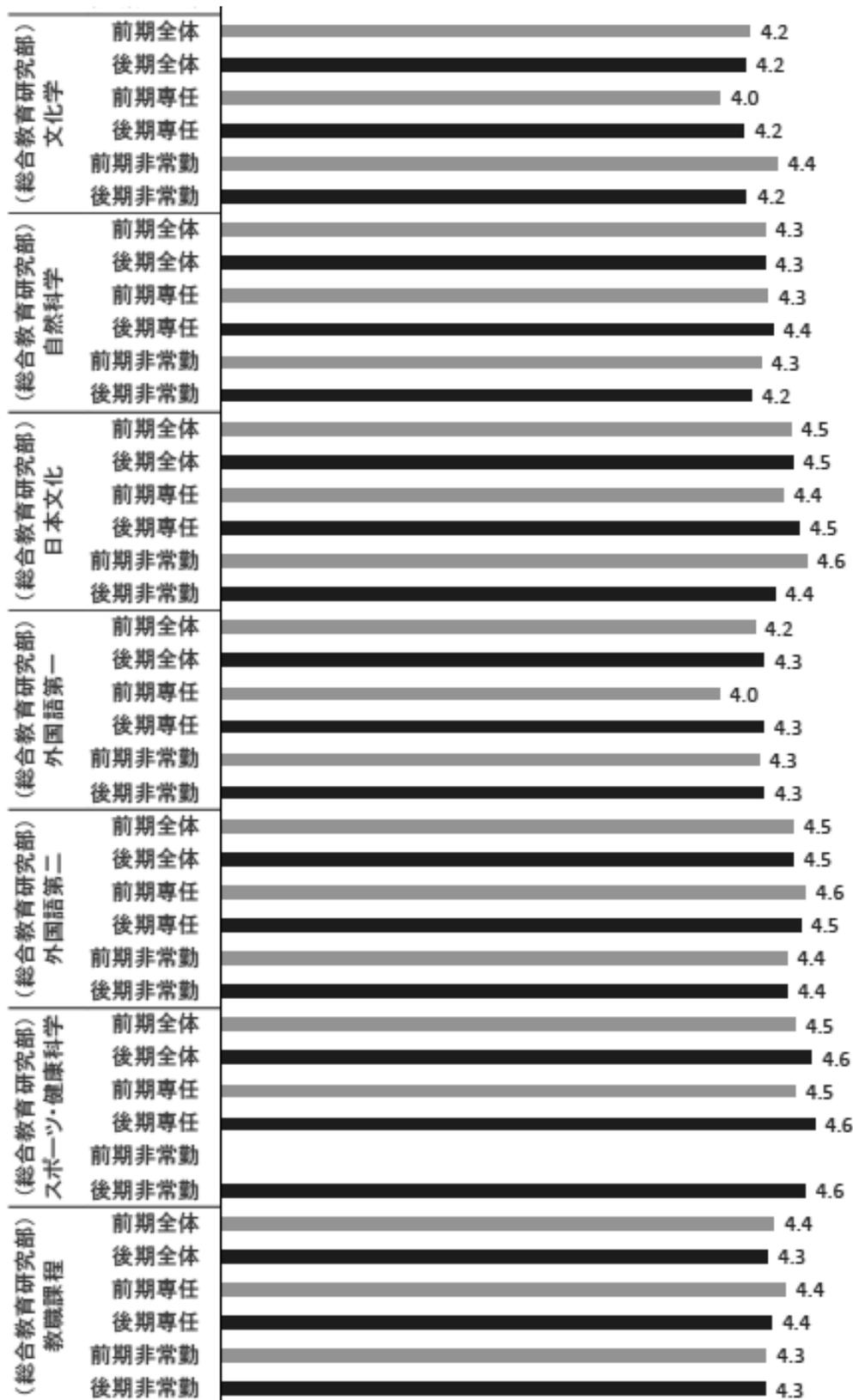
0 : あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合

3.4~4.7 ポイントに推移しており、結果にばらつきはあるものの、適切に対応していた傾向にあることがわかる。





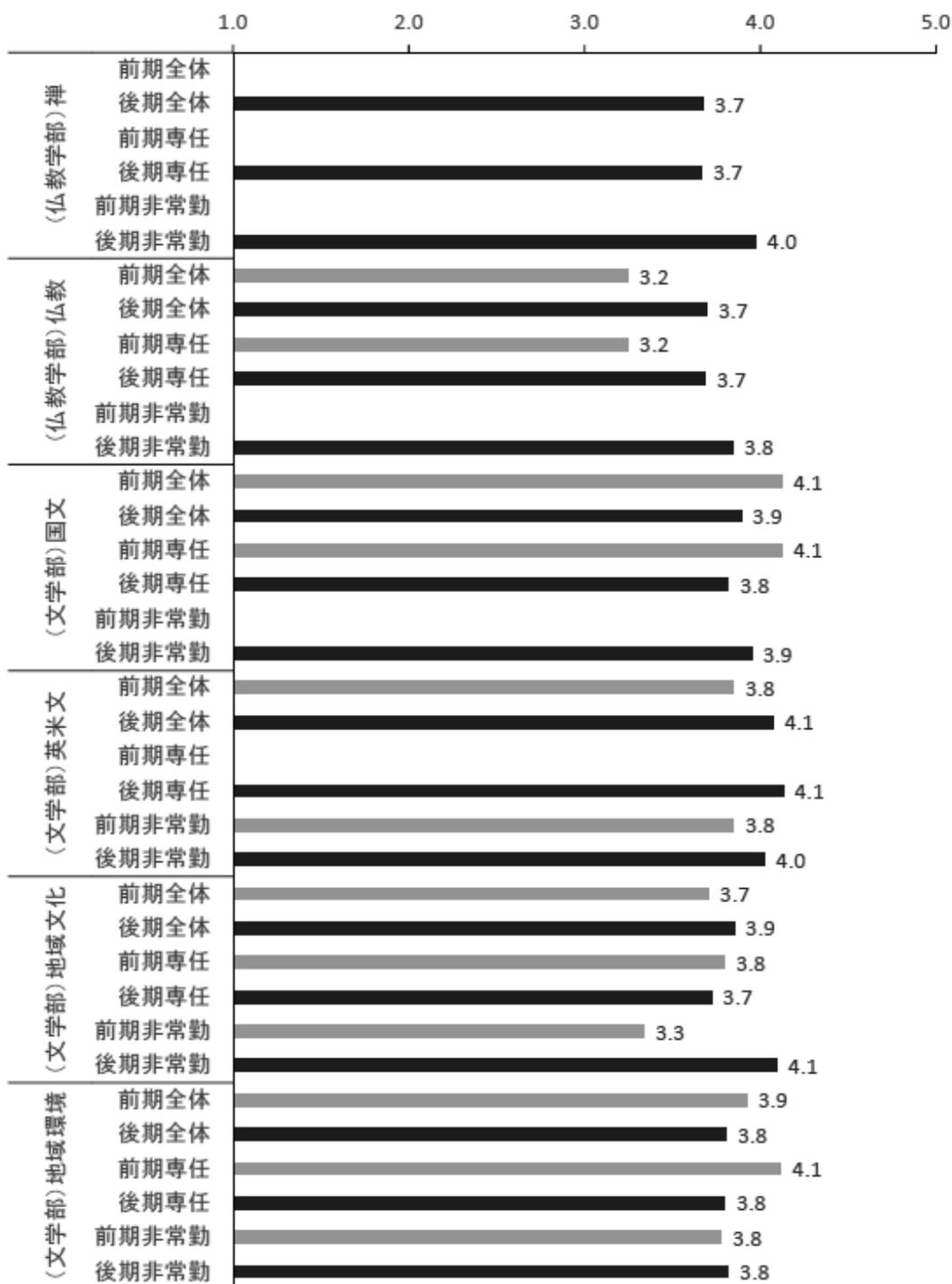


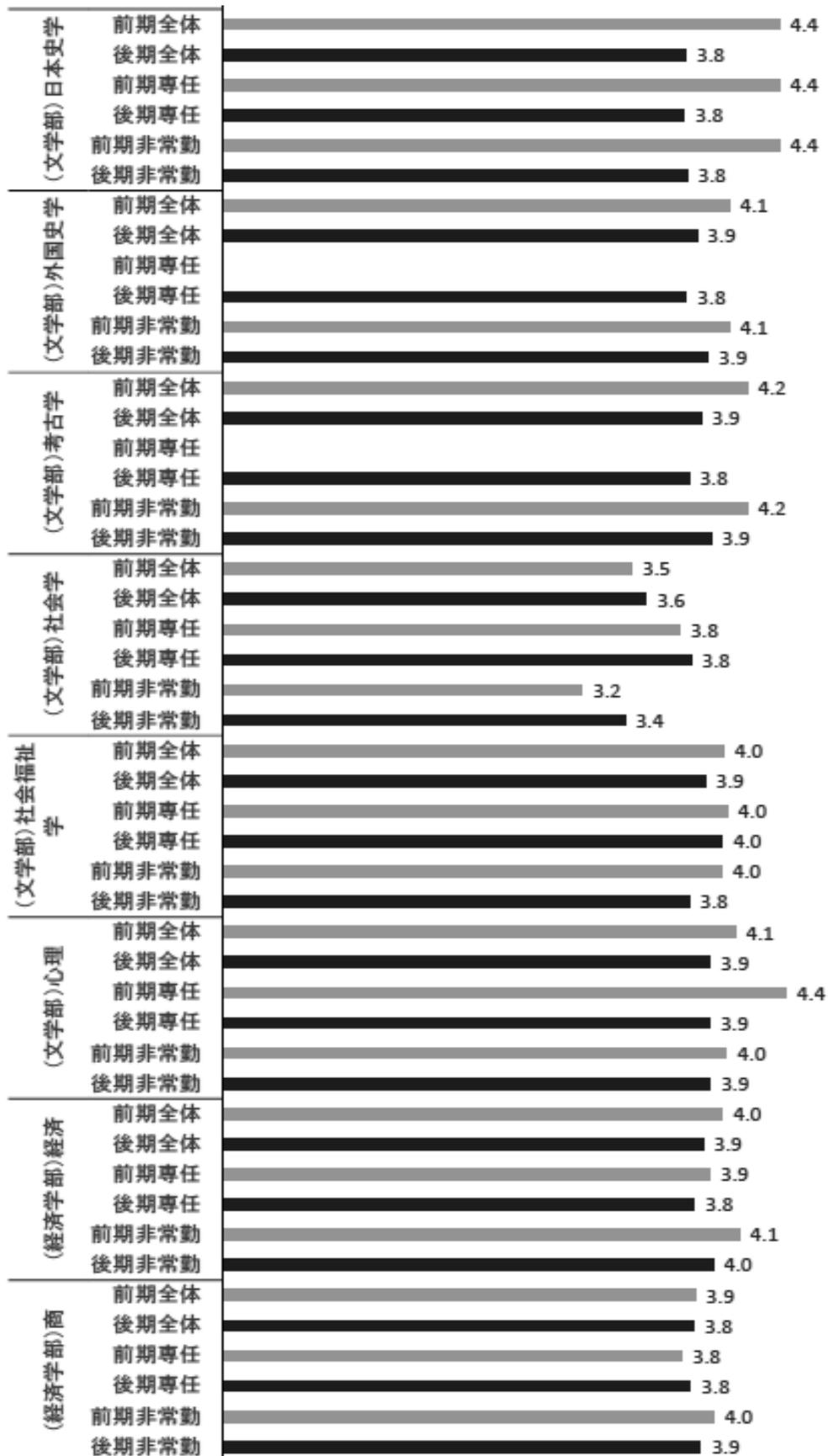


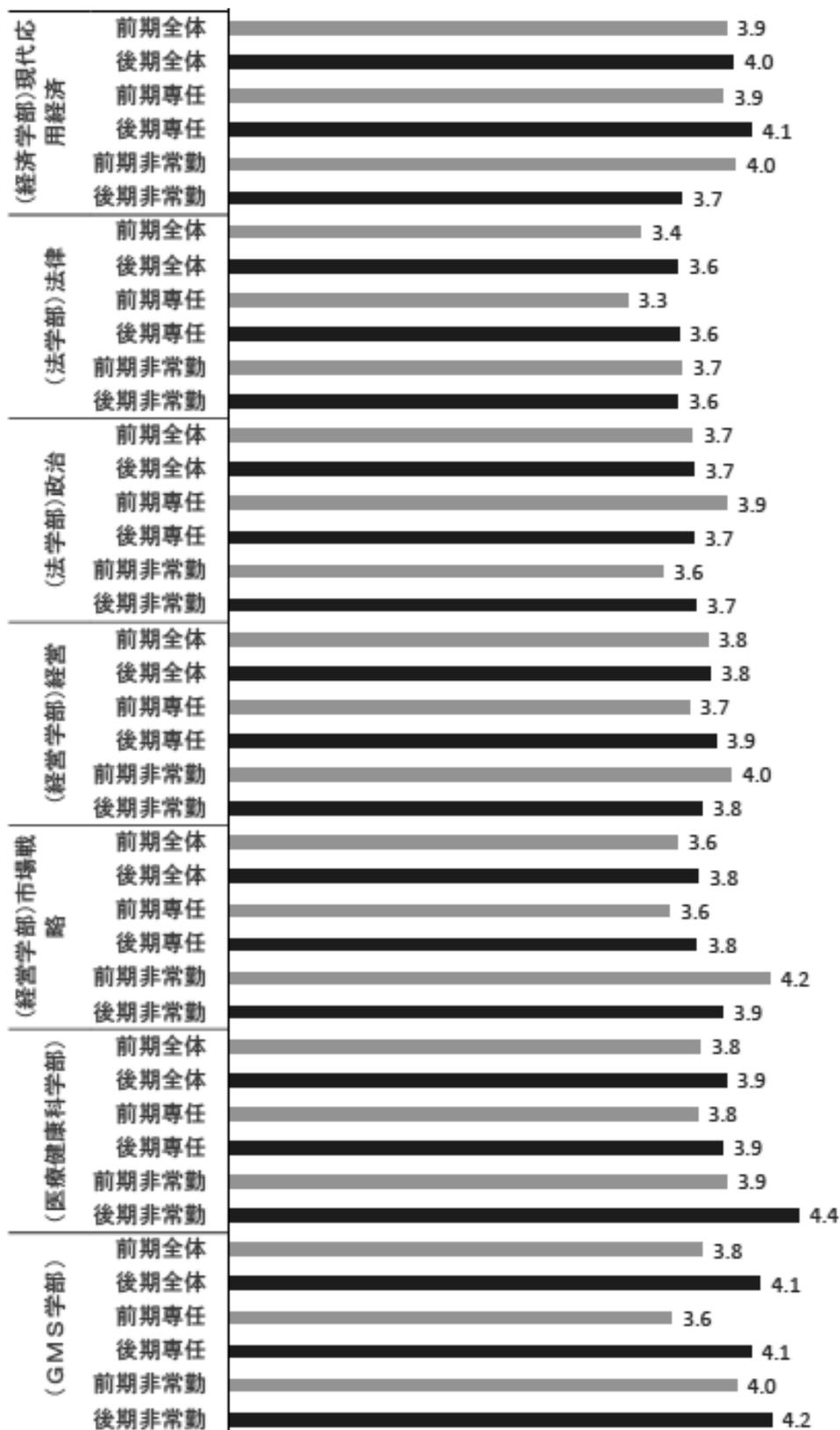
Q 19. この科目の授業内容についてよく理解ができていますか。

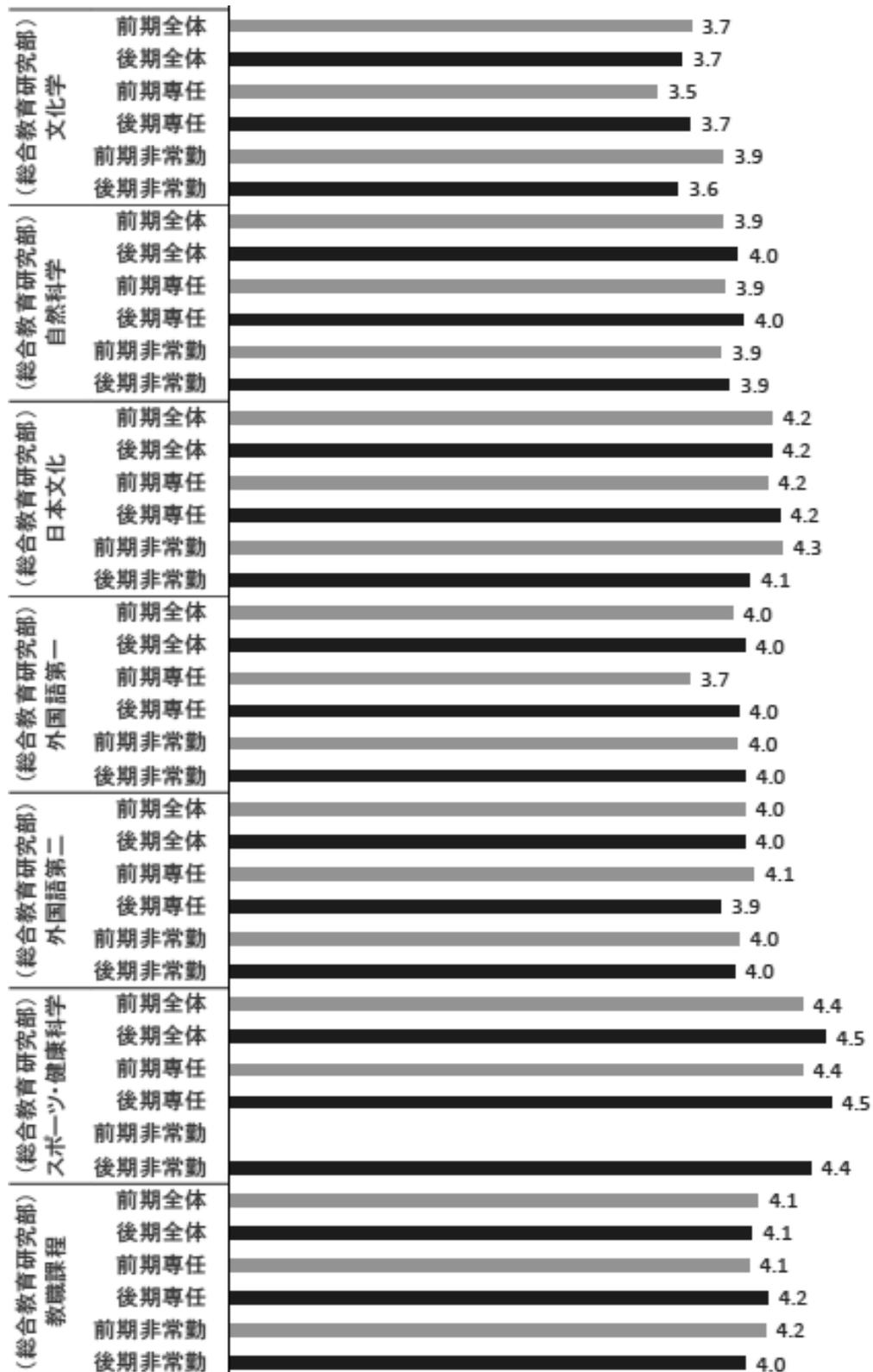
5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

3.2~4.5 ポイントに推移しており、結果にばらつきはあるものの、概ね理解できた傾向にあると思われる。





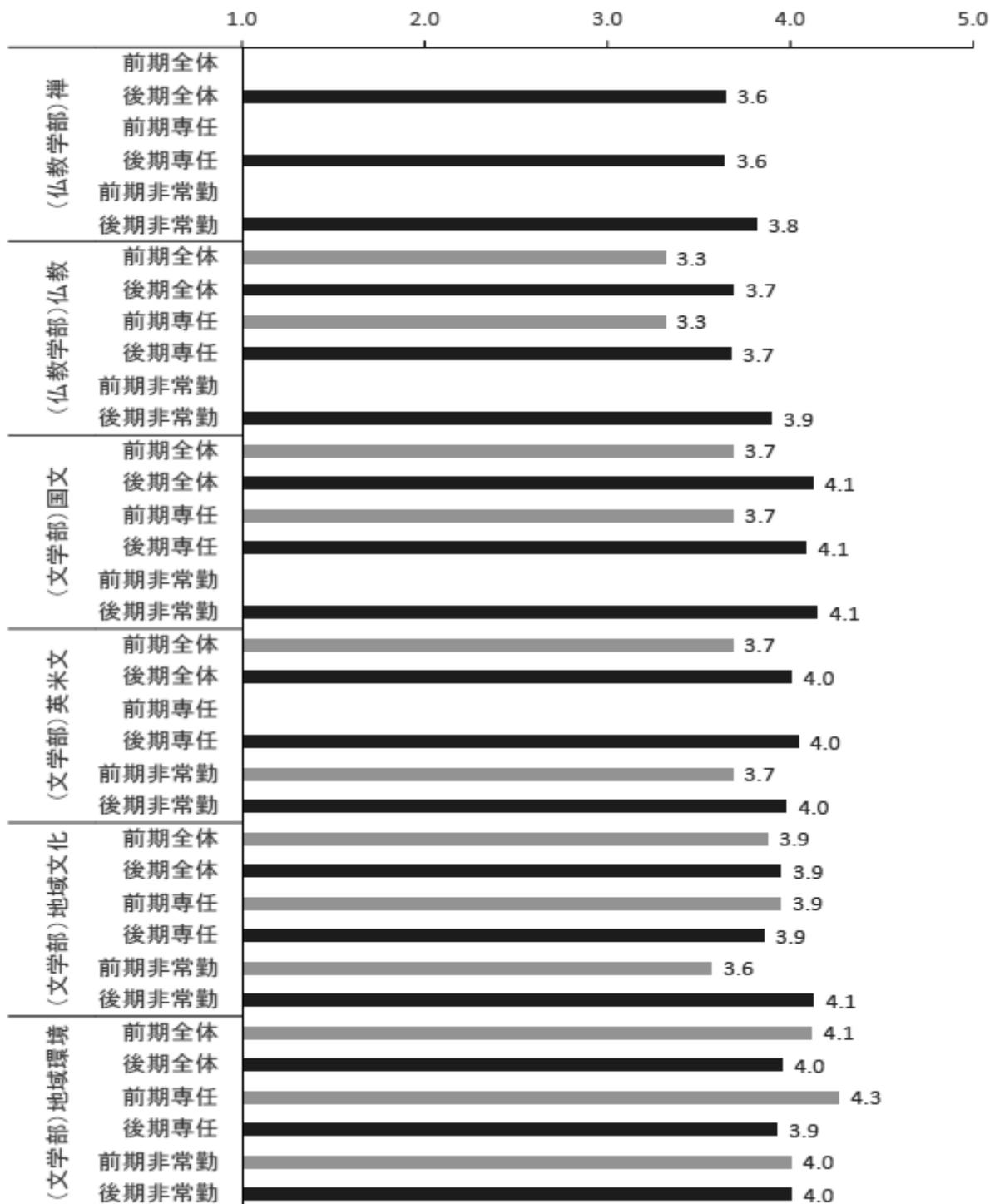


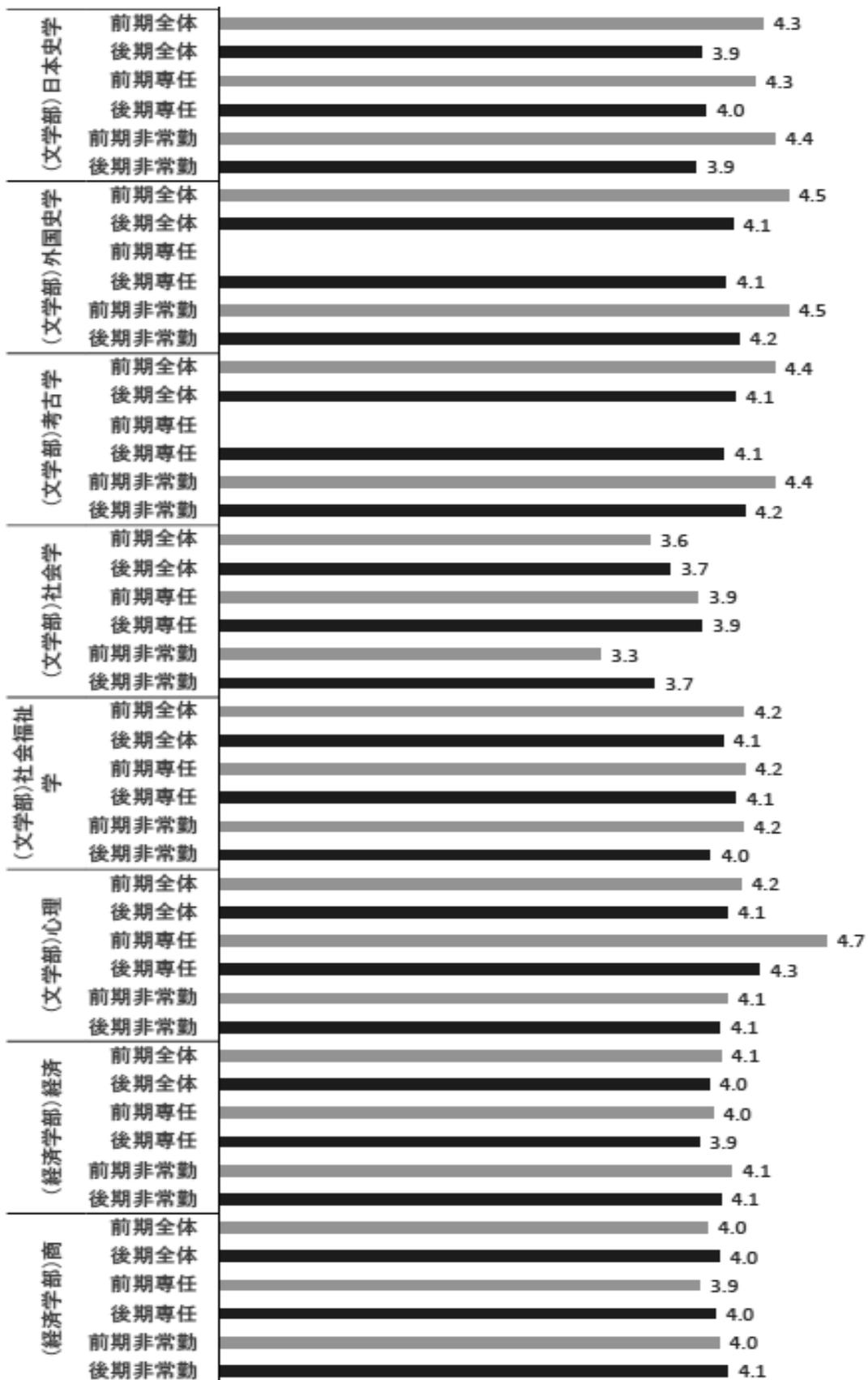


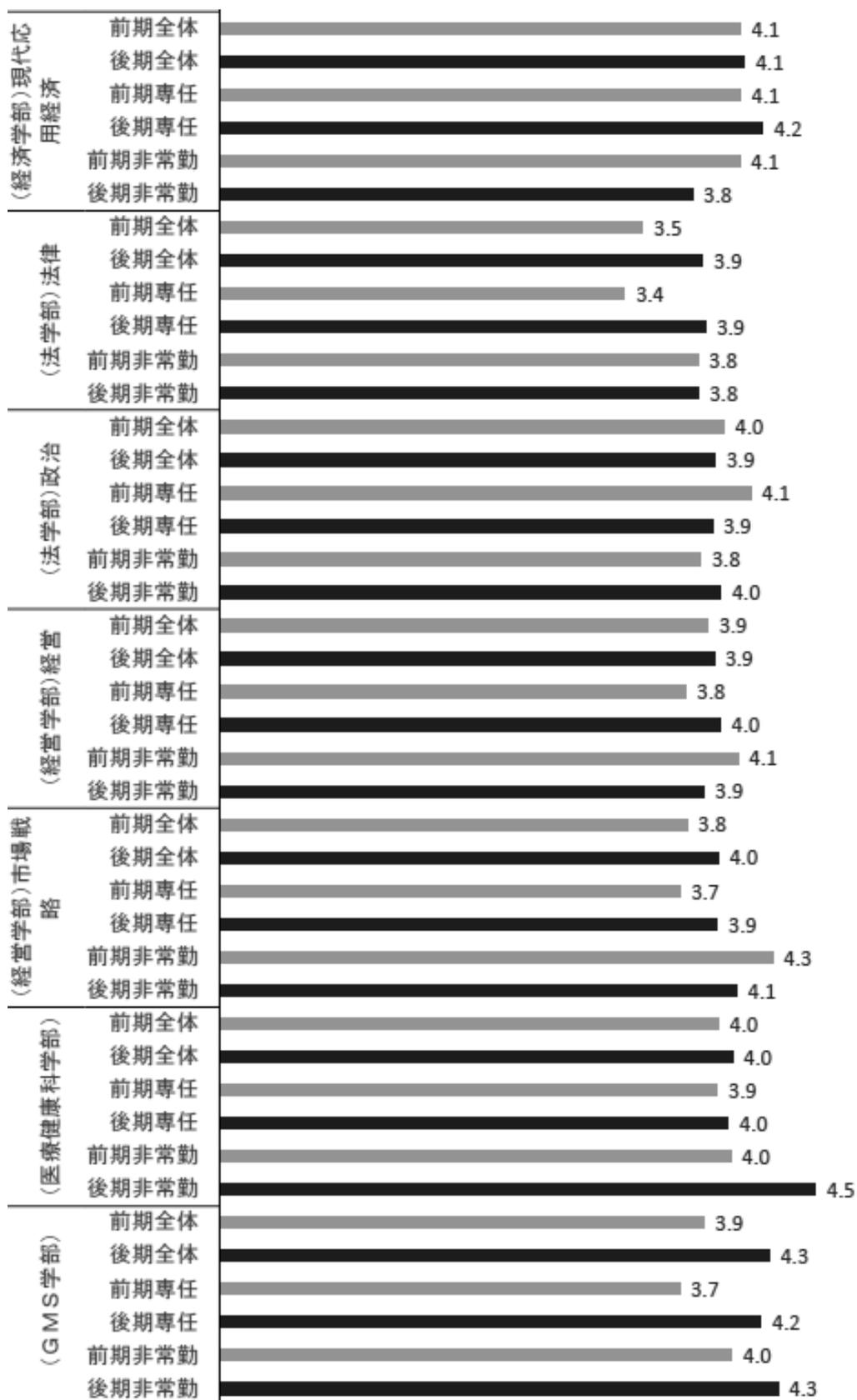
Q 20. 授業内容に興味を持っていますか。

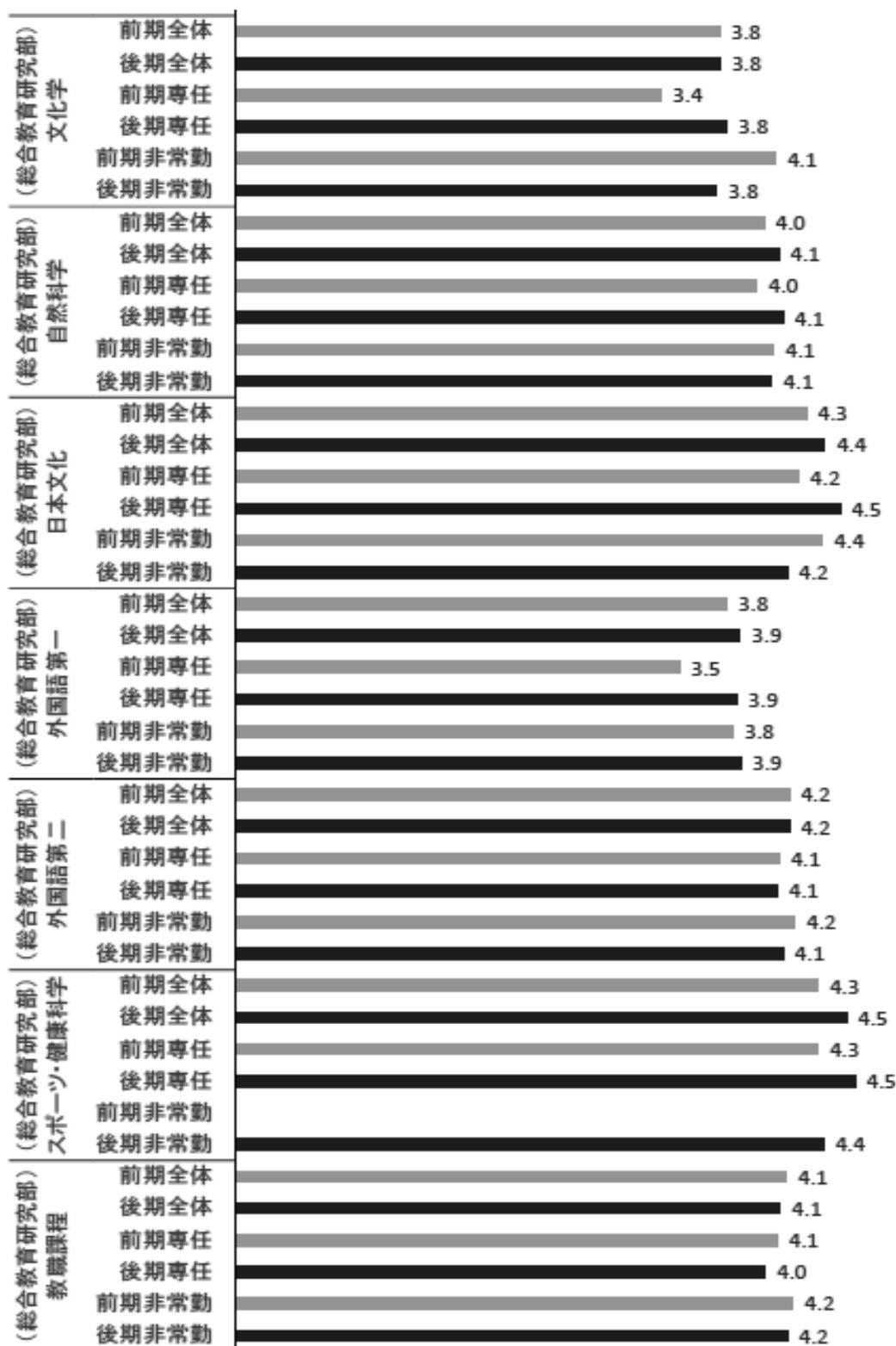
5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

3.3~4.7 ポイントに推移しており、結果にばらつきはあるものの、概ね興味を持てた傾向にあると思われる。





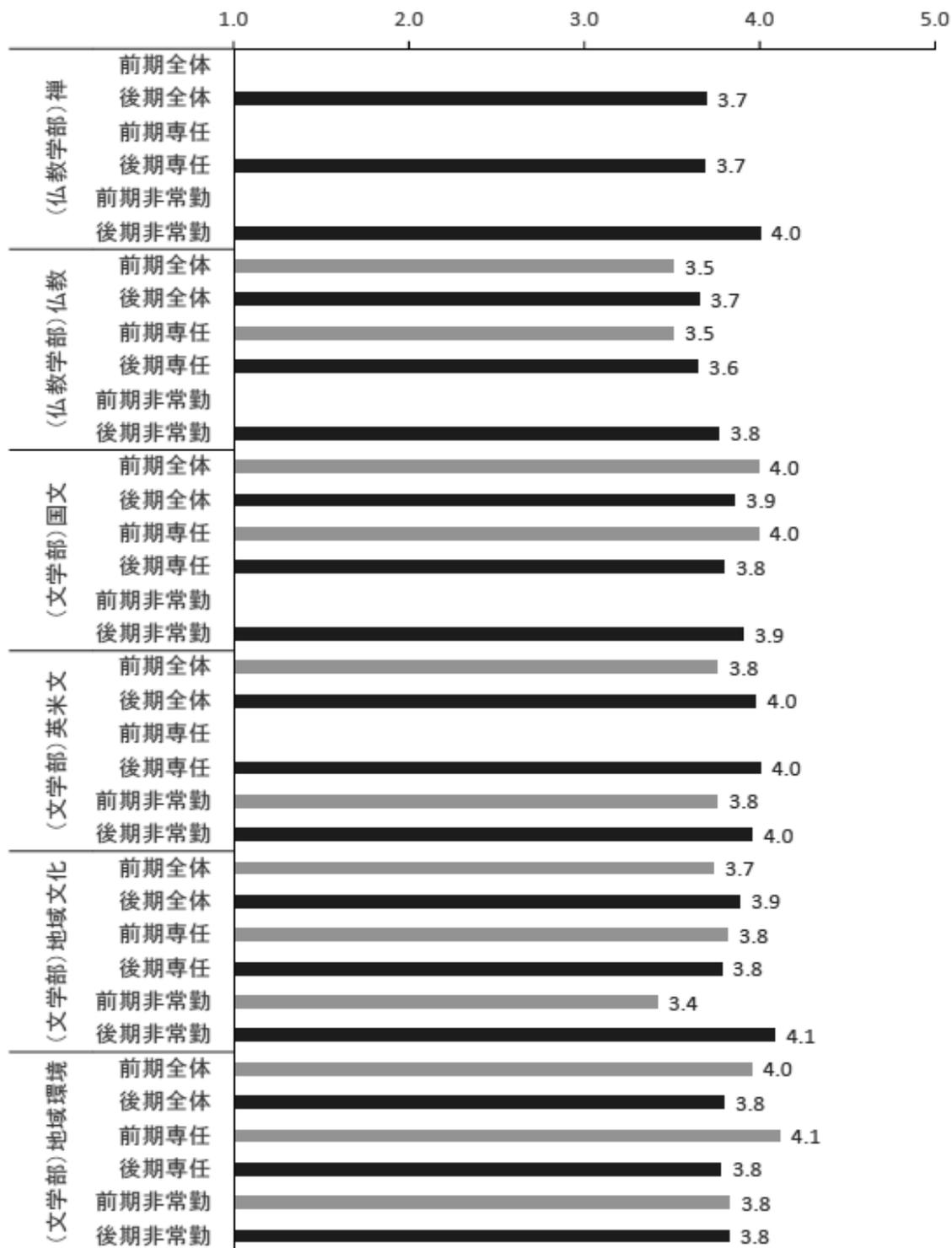


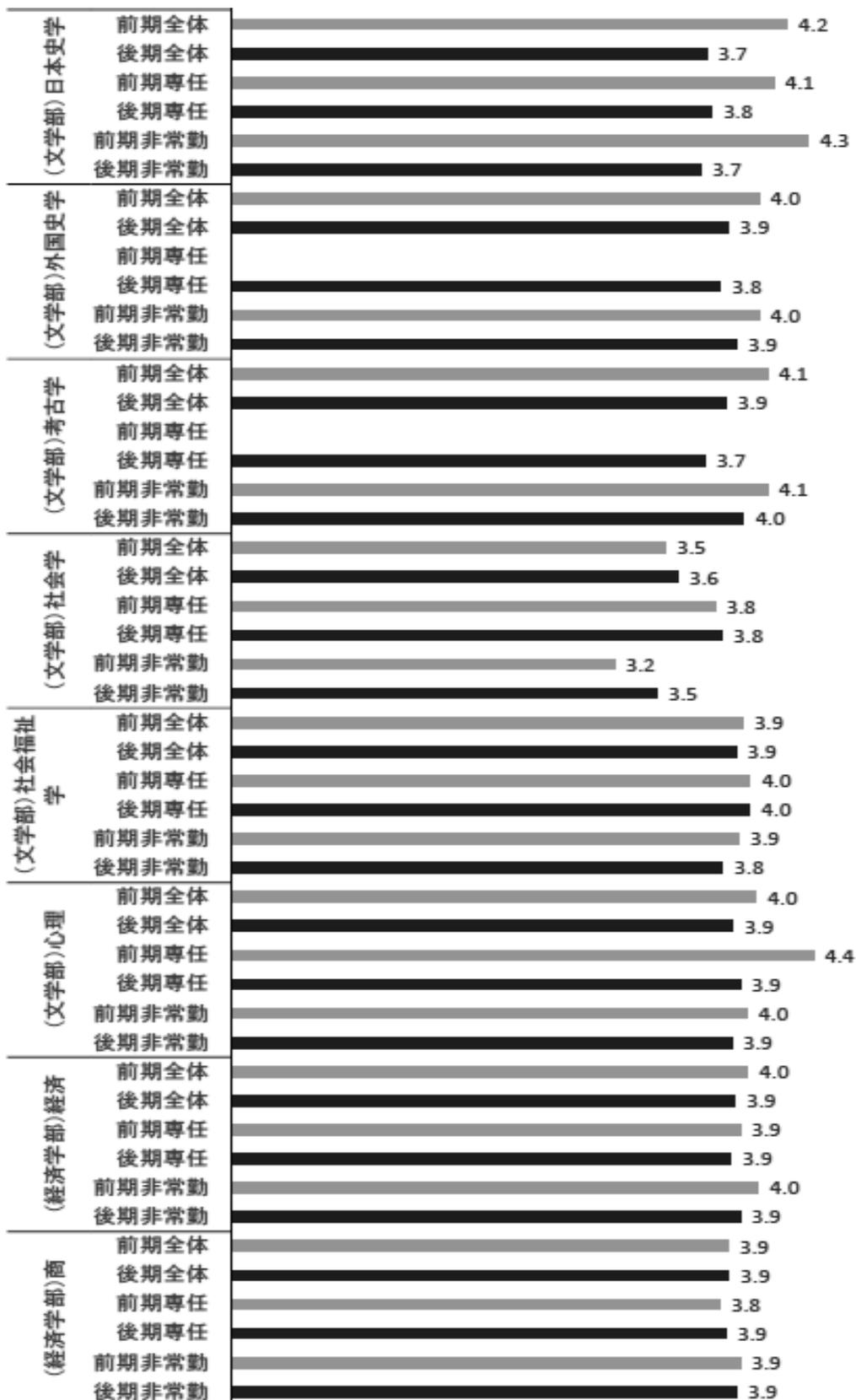


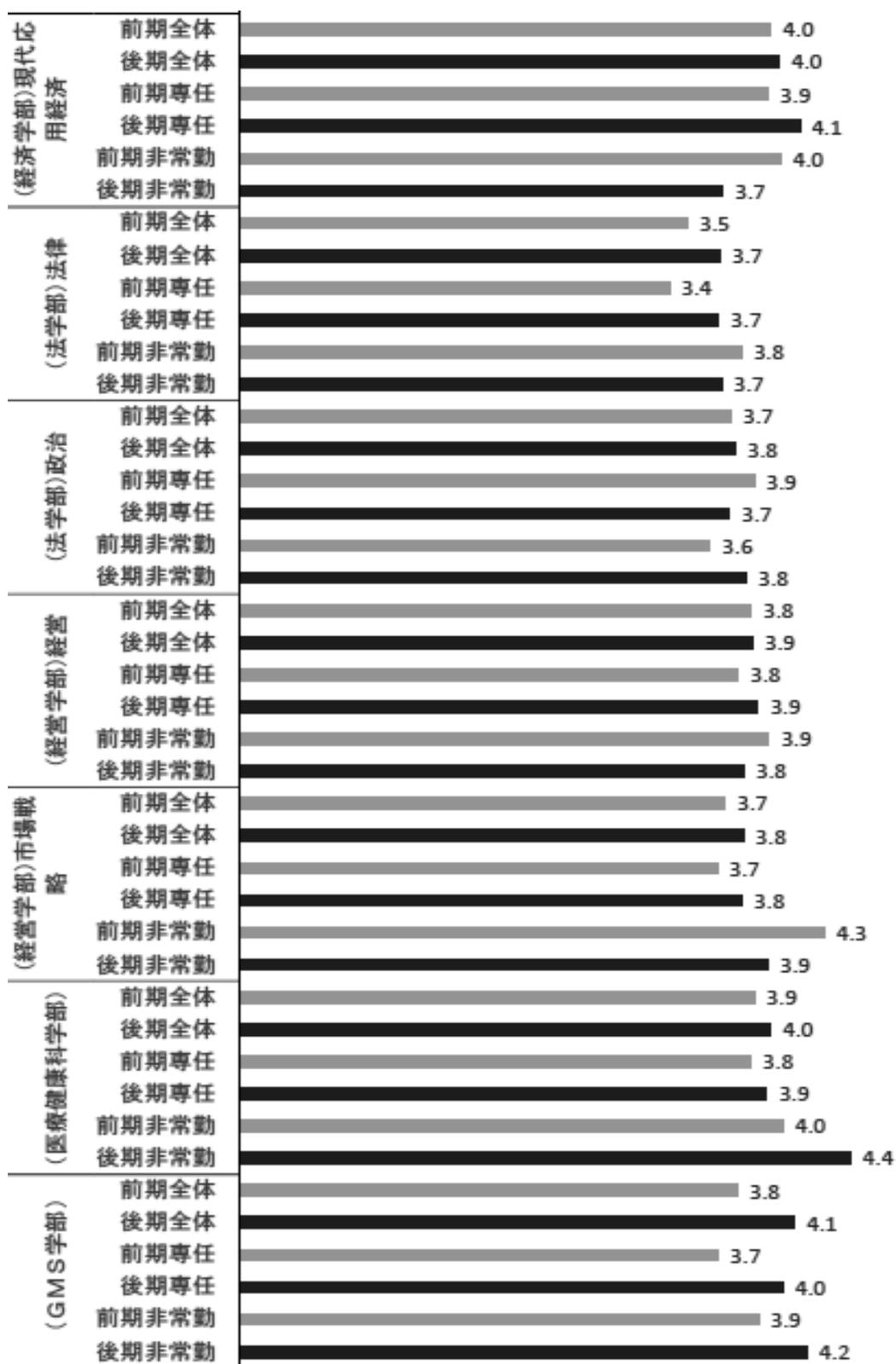
Q 2 1. あなたはこの授業の到達目標を達成できると思いますか。

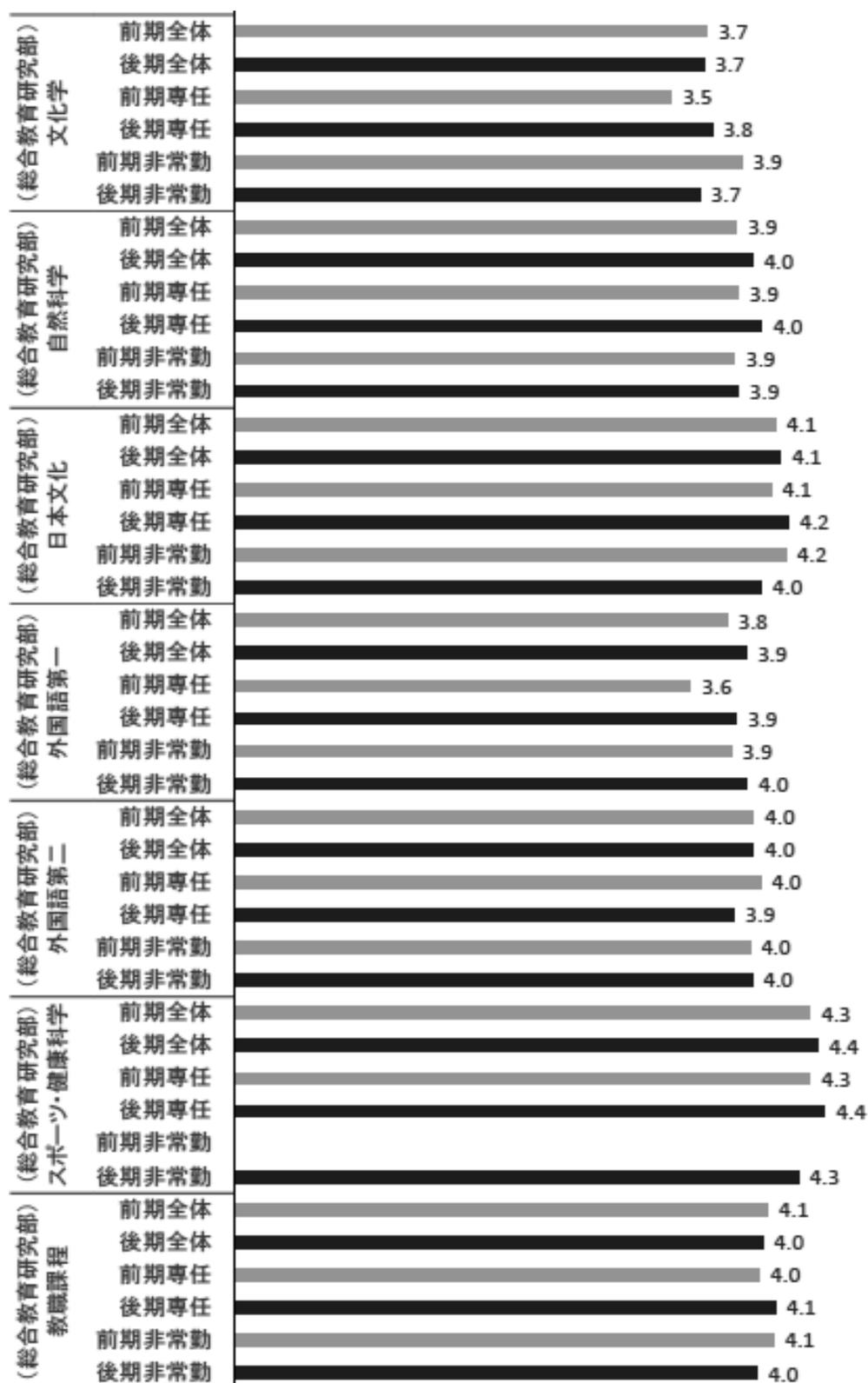
5: とてもそう思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: 全くそう思わない

3.2~4.4 ポイントに推移しており、結果にばらつきはあるものの、概ね達成できると思う傾向にあると思われる。









総 評

駒澤大学FD推進委員会小委員会

平成 29 年度委員長 西村 祐子

(総合教育研究部 教授)

平成 29 年度のFD推進委員会は、まず前年度まで実施されたプロジェクトを見直し、まとめと整理をおこなった。そしてこれまで発足された既存のプログラムをいかに新たな展開に結びつけるかを模索し、平成 30 年度へ向けての準備をおこなった。以下はその取り組みの概要である。

1) 4つにわけられていたFDワーキンググループを2つに統合し、FD全体を概観しやすくした。

2) FDのウェブサイトを整理し、見やすくすると同時にFDの取り組み(研究・研修)、BTA(ベスト・ティーチング賞)、アクティブ・ラーニングへの取り組み、ビデオアーカイブ、などをサイトに配置し大学全体のFD活動が新しい委員や新任の教員にも概観しやすいようにした。

3) 昨年度からはじまった学生が選ぶベスト・ティーチング賞の選考基準について整理した。選定された教員の教え方の長所を分析するため、教員の授業や研修会の発表内容をそれぞれ15分のビデオクリップとして制作し、あらたにビデオアーカイブをオンライン上にスタートさせた。

4) アクティブ・ラーニングの展開例として本年度から2年にわけて「反転授業」について研究を開始し、教員にオンライン上でアンケートをとり、回答教員の約98%程度がアクティブ・ラーニングを実施していることが判明した。記入データを活用し、次年度は教員の間でもアクティブ・ラーニングの実施が難しいとされている大教場での150名以上の学生に対しておこなわれているアクティブ・ラーニングと反転授業の事例を研修テーマにすることが決められた。

5) 例年の公開授業は授業を参観できる教員が少ないため、参加者は場合によっては1～3名となっており、今後の在り方が検討された。

6) FD研修会は2回おこなわれ、第1回は不適應学生に対する精神的配慮をテーマとし、第2回は「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者による講演とした。参加者は第1回が75名、第2回が54名で、それほど多いとはいえないが、質の高い講演で議論も活発であった。参加できない教員のために文書化するかビデオどりのものをアップロードして研修しやすくすることなどが検討されるべきであろう。次年度のFD研修会の内容はあまり総花的なものではなく、アクティブ・ラーニング、特に反転授業に絞ったものを開催することを検討した。

7) 学生の授業アンケート 本年度は、前期開講科目(対象科目 1,188 科目)を6月5日(月)から6月25日(土)に、後期・通年開講科目(対象科目 1,632 科目)を11月6日(月)から11月25日(土)に実施した。回答率は前期 49.7%、後期 37.1%であり、前期は前年度比マイナス 2.4%と下回り、後期が若干上がったものの例年と同程度の回答率を維持するにとどまった。授業アンケートの結果については実施媒体である C-Learning に対する教員の未ログイン率が 15.3%となっており、昨年度からあまり変化がなかった。学生の回答率が低い理由も検討されたが、他大学に比べて必ずしも著しく低いとはいえない回答率であるという指摘もなされた。また、学生FDスタッフの学生からは毎回同じ基礎情報を何項目も入力することが面倒だという意見がだされた。同じ内容でのアンケートを10~20 コマにもわたって回答し続けなければならないことが苦痛であるという学生側の意見にも一定の配慮も必要であろう。

平成30年度以降にむけた展望と課題：

本学がかかげた施策体系(第二期)でFD推進関連のものをあげてみると、アクティブ・ラーニングの拡大、科目ルーブリックの策定、学修ポートフォリオの導入と活用、各種アンケートの公表と活用、FD活動の検証・整理と新たな取り組みの実施、新しい教育手法に対応したよりよい教育・学修環境の検討である。

本稿であげたようにこれらはすでにFD委員会で取り組みがおこなわれているか、一部の学部・学科や部門によって取り組みがはじまっているものである。これらの取り組みを全学に波及させるためには大学のFDウェブサイトでその成果や資料が随時確認でき、参考にして取り入れやすくすることが大事である。大学のFD活動を概観するためのウェブサイトの充実化に取り組むことで2年周期で交代する委員が早期に懸案や目標を共有しやすいようになると期待される。

7. FD NEWSLETTERの発行

| | |
|---------------------|----------------|
| ○FD NEWSLETTER 第51号 | 平成29年 6月30日発行 |
| ○FD NEWSLETTER 第52号 | 平成29年 9月30日発行 |
| ○FD NEWSLETTER 第53号 | 平成29年 12月15日発行 |
| ○FD NEWSLETTER 第54号 | 平成30年 3月15日発行 |

FD NEWSLETTER



CONTENTS

- 教える者と学ぶ者との関係性
FD推進委員会委員長
学長 長谷部 八朗
- 「社会への扉を開く実習科目」
文学部准教授 深澤 弘樹
- 平成 29 年度
新規採用教員オリエンテーション
- 平成 28 年度活動報告
- FD推進委員会の今後の活動予定

教える者と学ぶ者との関係性

駒澤大学FD推進委員会委員長
学長 長谷部 八朗

私たち教育に携わる者は、自らの授業について「教育目標」を設定し、「授業内容」を精査し、「授業計画」を立て、「授業方法」を学生に合わせ、「授業実践」を行い、翌年のための「反省」をし、それを翌年度の授業に「反映」させてきました。

授業改善の努力は教員個々に委ねられていますが、概して、学生の関心を惹起するような内容で授業に臨めば、学生の関心を高めることはできるものの、学問の体系性への配慮が欠けるきらいがないわけではありません。だからといって体系的講義に終始すれば、学生にとっては面白みに欠け、また実用性に欠ける懸念が生じます。

そもそも卒業後の学生を受け入れる企業・社会は、社会展開の速さに対応できる「即戦力教育」を大学に求めています。具体的には情報技術力、実用語学力、交渉力、プレゼン力、判断力などの機能や技術を中心としたものが考えられます。

12年前、このような要求に対応すべく、授業内容・方法を改善し向上させるための「組織的対応」が、中央教育審議会から、「我が国の高等教育の将来像」の名のもと、FDとして提唱されました。

そこでは学生による授業評価に始まり、授業内容や方法に関してはカリキュラム・ポリシー（CP）、学位や教育の質保証についてはディプロマ・ポリシー（DP）として、目標の「組織的」自己認識と共通理解が謳われ、そのための具体的な計画がさまざまな形で求められました。本学も組織的対応を積極的に行なっていますが、同時に、「改革」がどこまで十全に行われているかを常に検証する必要もありそうです。

教育の基本は、教える者と学ぶ者が対等という人間関係の上に立ち、共に真理を探究するところにあると、私は思っています。それは「真のゆとりと緊張」がなければできません。真理を探究する学問と即戦力としての技術の習得という、一見、相反する命題を自己のうちに統合することには大きな困難が伴います。しかし立ち止まることは出来ません。むしろ求め続けることに意味があると思います。

そして教える者と学ぶ者が「共学」できる場を創っていくことが、大学の未来をより開拓することになると信じます。

連載企画：よりよい教育のために

「社会への扉を開く実習科目」

文学部准教授

深澤 弘樹

私が所属している社会学科社会学専攻は駒澤大学のなかでは小規模であり、学生と教員との距離が近いのが特徴である。64人の定員に対して7人の教員がおり、演習は教員一人あたり10人前後と、目が行き届きやすくきめ細かな指導が可能となっている。こうした少人数の教育環境のもと、学生が調査に取り組み、報告書や論文を仕上げるのも本専攻ならではといえる。

本専攻で奨励しているものに社会調査士資格の取得がある。社会調査士とは、「一般社団法人 社会調査協会」が認定するもので、世論や市場調査などに携わる「調査の専門家」の養成を目的としている。資格取得に際しては、協会から認定された科目を学生が履修し単位取得することで資格が得られるしくみとなっている。

学生は調査企画から報告書作成までの社会調査の全過程を学習することになるが、単位認定の総仕上げの科目（G科目）には、実習系の科目が位置付けられ、本専攻では「社会調査実習（量的・質的1クラスずつ）」が該当する。そして、本年度から新たに3年次ゼミも科目申請することになった。これで、「社会調査実習」を履修しなくてもゼミで調査を経験すれば資格取得が可能になり、学生にとっても利益になると考えている。

私自身はマス・コミュニケーション論が専門であるが、これまで全国の放送局で現場の声を聞いてきた。指導するゼミ生もメディア組織やスポーツクラブなどに出向いて調査を行ってきた。

調査を通じて学生たちは社会との接点を持つ。調査の技法を学ぶことも大切だが、同時に、社会人に話を聞かせてもらえることも学生たちにとって大きな刺激となる。電話のかけ方、メールをどう書くか、上手にコミュニケーションを取り、話を聞き出すには何が必要か……。学生たちは様々な困難にぶつかり悪戦苦闘しながら人との関係を築いて最終的に論

文を仕上げていく。これらは絶好のキャリア教育の場となっている。実習やゼミ活動を通して社会を知り、成長する学生の姿を見ることができる。

外部の方々に失礼がないか気を遣うために教員の負担も大きいですが、学生がそこから得るものは座学の授業以上のものがある。そして、教員の力量も試される。調査自体は学生に任せる部分が大いいため、学生に的確なアドバイスを与えることが必要となる。私自身も試行錯誤が続いているが、こうした指導を通して「よき社会人」への橋渡しをしたいと思っている。

平成29年度新規採用教員オリエンテーション

本年度も4月1日に今年度より新たにご出講いただく先生方を対象としたオリエンテーションを開催し、専任教員11名、非常勤教員57名の計68名の先生方にご出席いただきました。

オリエンテーション第一部では長谷部八朗学長より本学の建学の理念について、中野達哉教務部長より本学の教育方針等について、FD推進委員会小委員会前委員長の飯塚大展先生（仏教学部教授）より本学のFD活動について説明をいただき、事務局からは、総合情報センター（「KOMAnet（コマネット）」、「ユーザーID」、「YeStudy（e-learning）」等の利用について）、図書館（「図書館の利用案内について」）、教務部（「授業運営に係る説明」）が説明を行い、第一部終了後、希望された先生方を講師控室およびAV教場にご案内しました。

第二部では、専任教員を対象に教務部から公的研究費、教員教育研究費等に関する説明を行いました。

オリエンテーションについて、ご意見、ご提案等ございましたら事務局までお申し出ください。

1. 開催日時

平成29年4月1日（土）10：40～13：00

2. 出席者数

68名（案内状発送106名）

3. オリエンテーション次第

- ・学長挨拶
- ・教務部長挨拶
- ・FD推進委員会小委員会前委員長挨拶

- ・大学案内（教務部・総合情報センター・図書館）終了後、希望者を講師控室、AV教場に案内した。



（オリエンテーションの様子）

平成 28 年度FD推進委員会及び小委員会の活動報告

平成 28 年

4 月

- ・「新規採用教員オリエンテーション」を開催
- ・第 1 回FD推進委員会及び小委員会を開催

6 月

- ・第 2 回FD推進委員会小委員会を開催
- ・2016 年度「学生による授業アンケート」（前期）の実施

- ・FD NEWSLETTER 第 47 号を発行

7 月

- ・第 2 回FD推進委員会（臨時）を開催
- ・第 3 回FD推進委員会小委員会を開催
- ・第 4 回FD推進委員会小委員会（臨時）を開催

9 月

- ・平成 28 年度第 1 回FD研修会を実施
- ・FD NEWSLETTER 第 48 号を発行

10 月

- ・第 5 回FD推進委員会小委員会を開催

11 月

- ・第 3 回FD推進委員会を開催
- ・2016 年度「学生による授業アンケート」（後期）の実施

- ・平成 28 年度公開授業の実施（12 月 10 日まで）
12 月

- ・FD NEWSLETTER 第 49 号を発行

平成 29 年

1 月

- ・第 4 回FD推進委員会（臨時）を開催
- ・第 6 回FD推進委員会小委員会を開催

2 月

- ・平成 28 年度第 2 回FD研修会を実施
- ・第 7 回FD推進委員会小委員会を開催
- ・英語による教授法の実践研修会を開催（グローバル化推進委員会との共催）

3 月

- ・第 5 回FD推進委員会を開催
- ・FD NEWSLETTER 第 50 号を発行
- ・平成 28 年度『FD活動報告書』を発行

FD推進委員会の今後の活動予定

○平成 29 年度第 3 回FD推進委員会小委員会

平成 29 年 7 月 25 日（火）14:00 ～

※FD活動についてご意見がありましたら、各学部等の小委員会委員までお申し出ください。



～2017 年度「学生による授業アンケート」
(後期) 実施のお知らせ～

実施期間：平成 29 年 11 月 6 日 (月) ～25 日 (土)

対象科目：全科目対象 (集中講義科目、演習科目、
受講生が 20 名未満の科目は除く)

※WEBによるアンケートを実施しています(PC、
スマートフォン、携帯電話、タブレット等を使用
して回答されます)。



編集後記

今年度最初の『FD NEWSLETTER』(第 51 号)をここ
にお届け致します。

4 月より学長にご就任の長谷部八朗先生に巻頭言
を賜りました。激務のさなかにご執筆頂きましたこ
とに御礼申し上げます。

また連載企画「よりよい教育のために」につつま
しては文学部社会学科准教授の深澤弘樹先生にご寄
稿賜りました。こころより御礼申し上げます。

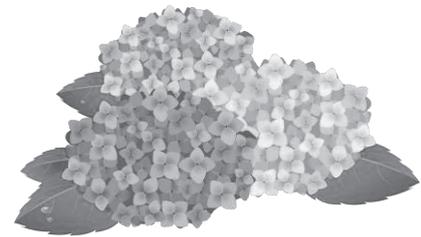
さらに、新規採用教員オリエンテーション等、本
学における着実な FD 活動についての報告を掲載し
ております。

平成 11 年 9 月 14 日、大学設置基準において FD
活動の努力義務が規定されました。それまで一部大
学の一部有志によって進められてきた FD 活動が全
大学に波及しました。試みに 10 年前の本学 FD 推進
委員会小委員会の議事録や関係資料を参照しますと、
当時議論されていた事柄の中には今日の本学におい
て、まったく顧みられなくなった問題、当時予想で
きなかつたほど進展している問題、形を変えて推進
されている問題、FD 活動とは捉えられなくなり別の

会議体で議論され規程案が提出されている問題等が
あり、本学の FD 活動が一定の方向に向かい力強く推
し進められていることが分かります。FD 活動の後退
は許されません、前進するのみですが、過去の議論
の経緯を振り返ることによって、今踏み出そうとす
る一步の意味が明確になるように思われます。この
ニューズレターは本学の FD 活動の「今」をお伝えす
るものですが、これにまでに発行された 50 号の蓄積
はわれわれの来し方を映し出す重要な資料となるで
しょう。編集に際しての感慨を述べて後記と致しま
す。

なお末筆ながら、本号も教務部教育支援係の絶大
なご支援なしには発行できなかったことを申し上げ、
ここに御礼申し上げます。

(川上富雄・岩永正晴)



【タイトル横の写真は

平成 29 年度新規採用教員オリエンテーションの様子】

FD NEWSLETTER Jun. 2017 第 51 号

発行日：2017 年 6 月 30 日

発行者：駒澤大学FD推進委員会

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

TEL 03-3418-9444 Fax 03-3418-9114

(事務局：教務部)

FD NEWSLETTER



CONTENTS

- 教育目標と教育改革
 - FD 推進委員会副委員長
 - 教育・研究担当副学長
 - 日笠 完治
- 2017 年度「学生による授業アンケート」
(前期) 集計結果
- 学生FDスタッフのさらなる活躍を
期待して
 - 法学部 准教授
 - 田中 優企
- FD 推進委員会今後の活動予定
- 2017 年度「公開授業」実施の
お知らせ

教育目標と教育改革

FD 推進委員会副委員長
教育・研究担当副学長 日笠 完治

国家活動は未来志向であるため、進歩すなわち絶えざる改革改善が求められる。教育・研究も例外ではない。とりわけ、教育は従来から「国家 100 年の計」と言われてきた。次世代の人間作りは、現時における崇高な理想的人間像ないし安定的国家社会像を追求しつつ、模索し措定され具体的な教育施策として展開していく。

戦後の教育は、日本国憲法とともに 1947 年施行の教育基本法前文で、「個人の尊厳を重んじ、真理と平和を希求する人間」を標榜し、教育の目的は、同法第 1 条が規定するように、「人格の完成をめざし、平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたつとび、勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成」であった。その後、高度経済成長期に生じた過酷な受験競争・学歴社会に対する反省から、ゆとり教育政策へと転換する。

しかし、経済のグローバル化、情報技術の急展開と産業構造の激変、人口の減少と加速度的な少子高齢化、地方の衰退や格差社会の現出など、現代的な問題に直面した政府は、教育政策の大転換のため、教育基本法を 2006 年に改正した。同改正法第 2 条は教育の目標として、具体的に、幅広い知識と教養、能力の伸長と創造性、男女平等、生命尊重と自然環境保全、伝統と文化の尊重などを規定した。また、生涯学習の理念が掲げられ、さらには障害者支援、家庭教育、幼児期の教育等が新設されている。

また、同改正法第 17 条には、「政府は、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策その他必要な事項について、基本的な計画を定め」と、規定される。現在推進されている法改正ないし各種施策並びに行政指導は、これを根拠に進められている。

大学については、真理の探究と知見の創造及び成果の社会提供が求められる一方、自主性・自律性及びその特性が尊重されるとする。大学教員については、自ら絶えず研究と修養に励むこと、大学にはその身分の尊重と待遇の適正を期すこと、同時に養成と研修の充実を図ることが求められている（同改正法第 7 条）。

現在進行形の政府の教育目標や教育改革を受け入れるなら、本学教職員は、一丸となって、本学の教学方針の具体化のために協働すると同時に、本学の特性については全学的に英知を結集し共通理解を確固たるものにしないと、政府ないし文部科学省などの改革に乗り遅れ、本学の独自性を見失うことになる。困難な時代にある我々は、常に賢明な解決策を見出し、積極的に取り組む必要があることを、強く意識したい。

**2017 年度「学生による授業アンケート」(前期)
の集計結果について**

2017 年度「学生による授業アンケート」(前期)を以下のとおり実施した。

| | |
|-------|------------------------------------|
| 実施日 | 平成 29 年 6 月 5 日 (月) ~ 6 月 24 日 (土) |
| 対象科目 | 1,188 科目 |
| 対象者数 | 84,152 人 (延べ人数) |
| 実施科目数 | 1,188 科目 |
| 有効回答数 | 41,804 件 (49.7%) |

【質問項目】

Q1. 所属学部学科等

20 : 仏教 19 : 国文 18 : 英米文 17 : 地理 16 : 日本史学
15 : 外国史学 14 : 考古学 13 : 社会学 12 : 社会福祉学
11 : 心理 10 : 経済 9 : 商 8 : 現代応用経済 7 : 法律 A
6 : 法律 B 5 : 政治 4 : 経営 3 : 市場戦略
2 : 診療放射線技術科 1 : グローバル・メディア

Q2. 学年

5 : 4 年 4 : 3 年 3 : 2 年 2 : 1 年 1 : その他

Q3. どのような入学試験を受けて、あなたは本学に入学しましたか。

11 : 一般入試 10 : 大学入試センター試験利用入試
9 : 一般推薦入試 8 : スポーツ推薦入試 7 : 指定校推薦
6 : 附属校推薦入試 5 : 留学生特別入試
4 : 帰国生特別入試 3 : 編入学試験 2 : その他の試験
1 : 回答しない

Q4. この授業を何回欠席しましたか。

5 : 0 回 4 : 1~2 回 3 : 3~4 回 2 : 5~6 回 1 : 7 回以上

Q5. どのような理由でこの授業を履修しましたか。(複数選択可)

7 : シラバスを見て授業内容に興味を持った
6 : シラバス以外の情報 (友人等) により、授業内容に興味を持った
5 : 履修モデル (コース制等) を見て決めた
4 : 資格の取得
3 : 必修科目または選択必修科目だったから
2 : 時間割 (曜日時限) を考慮して決めた
1 : その他

Q6. この授業の予習にあてている時間は 1 週間に何時間くらいですか。

Q7. この授業の復習にあてている時間は 1 週間に何時間くらいですか。

(Q6・7 選択肢)

5 : 4 時間以上
4 : 3 時間以上~4 時間未満
3 : 2 時間以上~3 時間未満
2 : 1 時間以上~2 時間未満
1 : 1 時間未満

Q8. あなたは授業に熱心に取り組んでいますか。

Q9. 授業はほぼ定刻通りに実施されていますか。

Q10. 通常通り、授業回数は確保されていますか。(補講・YeStudy 等による課題授業含む)

Q11. 授業にはおおむねシラバスの内容が反映されていますか。

Q12. この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

(Q8~12 の選択肢は 3 ページに記載)

Q13. 教科書・配付資料等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

5 : とてもそう思う

4 : そう思う

3 : どちらとも言えない

2 : あまりそう思わない

1 : 全くそう思わない

0 : 教科書・配付資料等がない授業

Q14. 担当教員の授業への取り組みには熱意が感じられますか。

Q15. 教員の話し方・声のボリュームは聞き取りやすいですか。

(Q14・15 の選択肢は 3 ページに記載)

Q16. 板書や投影されたスクリーンの文字・図表等は見やすいですか。

5 : とてもそう思う

4 : そう思う

3 : どちらとも言えない

2 : あまりそう思わない

1 : 全くそう思わない

0 : 板書・スクリーンへの投影がない授業

Q17. 教員は授業内容に沿った授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

(Q17 の選択肢は 3 ページに記載)

Q18. 教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

5: とてもそう思う

4: そう思う

3: どちらとも言えない

2: あまりそう思わない

1: 全くそう思わない

0: あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合

Q19. この科目の授業内容についてよく理解できていますか。

Q20. 授業内容に興味を持っていますか。

Q21. あなたはこの授業の到達目標を達成できると思いますか。
(Q8~12・14・15・17・19~21 選択肢)

5: とてもそう思う

4: そう思う

3: どちらとも言えない

2: あまりそう思わない

1: 全くそう思わない

Q22. 教員自由設定質問

Q23. この授業のよかった点を具体的に記入してください。

Q24. この授業の改善してほしい点を具体的に記入してください。

【学年別平均値】

表 1 はアンケート質問項目 (Q4・6~21) の学年別平均値を示したものである。

表 1 学年別の平均値

| 学年別 | 1 年 | 2 年 | 3 年 | 4 年 | その他 |
|---------|--------|--------|-------|-------|-----|
| Q 4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 3.9 | 4.0 |
| Q 6 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.7 |
| Q 7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.8 |
| Q 8 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.7 |
| Q 9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 3.9 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.3 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 3.8 |
| Q13 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 3.8 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 3.9 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.0 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.2 | 3.8 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 3.8 |
| 有効回答数 | 19,360 | 11,897 | 4,878 | 1,871 | 49 |

【入試形態との関連】

2010 年度より、入試形態と学生の授業への取り組み（出席状況、予習・復習時間など）との関連を把握するために入学試験タイプの質問を追加している（Q3）。なお、回答は任意とした（回答率 99.4%）。（表 2 入試形態別の項目別平均値）

表 2 入試形態別の項目別平均値（Q4・6～21）

| 入試形態別 | 一般入試 | 大学入試センター試験 利用入試 | 一般推薦入試 | スポーツ推薦入試 | 指定校推薦入試 | 附属校推薦入試 | 留学生特別入試 | 帰国生特別入試 | 編入学試験 | その他 | 回答しない |
|---------|--------|--------------------|--------|----------|---------|---------|---------|---------|-------|-----|-------|
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.6 | 4.2 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.7 | 1.5 | 1.2 | 1.2 | 1.4 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.8 | 1.5 | 1.2 | 1.3 | 1.4 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.4 | 3.6 | 3.9 | 4.0 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.7 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.2 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.8 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.3 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.7 | 4.3 | 4.6 | 4.5 | 4.1 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.5 | 4.1 | 4.4 | 4.1 | 3.8 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 3.7 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.7 | 4.3 | 4.5 | 4.4 | 4.1 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.1 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.6 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.0 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.6 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.0 |
| Q18 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.6 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.0 |
| Q19 平均値 | 4.0 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 3.8 | 3.7 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.4 | 4.0 | 4.2 | 4.0 | 3.8 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 4.4 | 3.9 | 4.1 | 3.8 | 3.7 |
| 有効回答数 | 20,902 | 3,088 | 3,397 | 1,116 | 4,523 | 3,576 | 588 | 93 | 211 | 341 | 220 |

【学部学科・専攻・部門別集計結果】授業担当者の所属別に、専任教員と非常勤教員を分けて集計をした。

表3 教員所属の学科・専攻・部門別平均値 (Q4・6～21)

※「-」は前期アンケート対象科目なし

| (学部)学科・専攻・部門 専任・非常勤区分 | (仏教) 禅 | | | (仏教) 仏教 | | | (文) 国文 | | |
|--------------------------|--------|----|-----|---------|-----|-----|--------|-----|-----|
| | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | - | - | - | 4.0 | 4.0 | - | 4.5 | 4.5 | - |
| Q6 平均値 | - | - | - | 1.3 | 1.3 | - | 1.0 | 1.0 | - |
| Q7 平均値 | - | - | - | 1.3 | 1.3 | - | 1.1 | 1.1 | - |
| Q8 平均値 | - | - | - | 3.2 | 3.2 | - | 3.9 | 3.9 | - |
| Q9 平均値 | - | - | - | 4.0 | 4.0 | - | 4.5 | 4.5 | - |
| Q10 平均値 | - | - | - | 4.1 | 4.1 | - | 4.7 | 4.7 | - |
| Q11 平均値 | - | - | - | 4.1 | 4.1 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q12 平均値 | - | - | - | 3.8 | 3.8 | - | 4.2 | 4.2 | - |
| Q13 平均値 | - | - | - | 3.9 | 3.9 | - | 3.8 | 3.8 | - |
| Q14 平均値 | - | - | - | 4.0 | 4.0 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q15 平均値 | - | - | - | 3.2 | 3.2 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q16 平均値 | - | - | - | 3.8 | 3.8 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q17 平均値 | - | - | - | 3.9 | 3.9 | - | 4.2 | 4.2 | - |
| Q18 平均値 | - | - | - | 4.1 | 4.1 | - | 4.3 | 4.3 | - |
| Q19 平均値 | - | - | - | 3.2 | 3.2 | - | 4.1 | 4.1 | - |
| Q20 平均値 | - | - | - | 3.3 | 3.3 | - | 3.7 | 3.7 | - |
| Q21 平均値 | - | - | - | 3.5 | 3.5 | - | 4.0 | 4.0 | - |
| 有効回答数 | - | | | 61 | | | 190 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 専任・非常勤区分 | (文) 英米文 | | | (文) 地域文化 | | | (文) 地域環境 | | |
|--------------------------|---------|----|-----|----------|-----|-----|----------|-----|-----|
| | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | 4.6 | - | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q6 平均値 | 1.2 | - | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.3 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.2 | - | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.1 | 1.3 | 1.4 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.9 | - | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 3.6 | 3.9 | 4.2 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.5 | - | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.7 | 4.3 |
| Q10 平均値 | 4.5 | - | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.3 | - | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 3.6 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 3.8 | - | 3.8 | 4.0 | 4.1 | 3.4 | 4.2 | 4.3 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.0 | - | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 3.7 | 4.2 | 4.4 | 4.2 |
| Q14 平均値 | 4.1 | - | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q15 平均値 | 4.3 | - | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 3.9 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.3 | - | 4.3 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 4.3 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.1 | - | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 3.8 | 4.3 | 4.5 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.4 | - | 4.4 | 4.1 | 4.2 | 3.9 | 4.3 | 4.6 | 4.2 |
| Q19 平均値 | 3.8 | - | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.3 | 3.9 | 4.1 | 3.8 |
| Q20 平均値 | 3.7 | - | 3.7 | 3.9 | 3.9 | 3.6 | 4.1 | 4.3 | 4.0 |
| Q21 平均値 | 3.8 | - | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.4 | 4.0 | 4.1 | 3.8 |
| 有効回答数 | 166 | | | 528 | | | 699 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (文) 日本史学 | | | (文) 外国史学 | | | (文) 考古学 | | |
|--------------|----------|-----|-----|----------|----|-----|---------|----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均值 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | - | 4.5 | 4.8 | - | 4.8 |
| Q6 平均值 | 1.4 | 1.1 | 1.8 | 1.1 | - | 1.1 | 1.0 | - | 1.0 |
| Q7 平均值 | 1.3 | 1.1 | 1.6 | 1.2 | - | 1.2 | 1.1 | - | 1.1 |
| Q8 平均值 | 4.2 | 4.0 | 4.4 | 4.0 | - | 4.0 | 4.3 | - | 4.3 |
| Q9 平均值 | 4.6 | 4.5 | 4.8 | 4.7 | - | 4.7 | 4.9 | - | 4.9 |
| Q10 平均值 | 4.8 | 4.7 | 4.9 | 4.7 | - | 4.7 | 4.9 | - | 4.9 |
| Q11 平均值 | 4.6 | 4.5 | 4.8 | 4.5 | - | 4.5 | 4.8 | - | 4.8 |
| Q12 平均值 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | - | 4.4 | 4.7 | - | 4.7 |
| Q13 平均值 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.3 | - | 4.3 | 4.7 | - | 4.7 |
| Q14 平均值 | 4.8 | 4.7 | 4.8 | 4.6 | - | 4.6 | 4.9 | - | 4.9 |
| Q15 平均值 | 4.7 | 4.8 | 4.7 | 4.5 | - | 4.5 | 4.9 | - | 4.9 |
| Q16 平均值 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.2 | - | 4.2 | 4.8 | - | 4.8 |
| Q17 平均值 | 4.7 | 4.6 | 4.7 | 4.5 | - | 4.5 | 5.0 | - | 5.0 |
| Q18 平均值 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | - | 4.5 | 4.6 | - | 4.6 |
| Q19 平均值 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.1 | - | 4.1 | 4.2 | - | 4.2 |
| Q20 平均值 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | - | 4.5 | 4.4 | - | 4.4 |
| Q21 平均值 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | - | 4.0 | 4.1 | - | 4.1 |
| 有効回答数 | 179 | | | 200 | | | 55 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (文) 社会学 | | | (文) 社会福祉学 | | | (文) 心理 | | |
|--------------|----------|-----|-----|-----------|-----|-----|--------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均值 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q6 平均值 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.0 | 1.1 |
| Q7 平均值 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.3 | 1.2 | 1.1 | 1.2 |
| Q8 平均值 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.0 |
| Q9 平均值 | 4.4 | 4.6 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.3 | 4.6 |
| Q10 平均值 | 4.6 | 4.7 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.7 | 4.8 | 4.7 |
| Q11 平均值 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q12 平均值 | 3.8 | 4.1 | 3.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.3 |
| Q13 平均值 | 3.3 | 4.0 | 2.5 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.1 | 4.5 | 4.0 |
| Q14 平均值 | 4.1 | 4.4 | 3.9 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q15 平均值 | 3.8 | 4.2 | 3.4 | 4.3 | 4.6 | 4.2 | 4.3 | 4.7 | 4.2 |
| Q16 平均值 | 3.5 | 3.7 | 3.2 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q17 平均值 | 3.9 | 4.1 | 3.6 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.7 | 4.4 |
| Q18 平均值 | 3.9 | 4.2 | 3.7 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.7 | 4.3 |
| Q19 平均值 | 3.5 | 3.8 | 3.2 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.4 | 4.0 |
| Q20 平均值 | 3.6 | 3.9 | 3.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.7 | 4.1 |
| Q21 平均值 | 3.5 | 3.8 | 3.2 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.4 | 4.0 |
| 有効回答数 | 819 | | | 889 | | | 503 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (経済) 経済 | | | (経済) 商 | | | (経済) 現代応用経済 | | | |
|--------------|----------|-------|-----|--------|-------|-----|-------------|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q7 平均値 | | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| Q9 平均値 | | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q10 平均値 | | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q11 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q12 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| Q13 平均値 | | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 3.9 | 3.8 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q14 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q15 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.2 | 4.4 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q16 平均値 | | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.0 |
| Q17 平均値 | | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q18 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q19 平均値 | | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 4.0 |
| Q20 平均値 | | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q21 平均値 | | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.0 |
| 有効回答数 | | 4,236 | | | 2,611 | | | 1,864 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (法) 法律 | | | (法) 政治 | | | (経営) 経営 | | | |
|--------------|----------|-----|-----|--------|-----|-----|---------|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q6 平均値 | | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q7 平均値 | | 1.4 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | | 3.6 | 3.6 | 3.7 | 3.9 | 4.1 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 4.0 |
| Q9 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.7 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q10 平均値 | | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q11 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q12 平均値 | | 3.6 | 3.4 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 |
| Q13 平均値 | | 3.6 | 3.6 | 3.8 | 3.6 | 3.4 | 3.7 | 4.1 | 4.0 | 4.1 |
| Q14 平均値 | | 4.1 | 4.0 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 |
| Q15 平均値 | | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q16 平均値 | | 3.7 | 3.6 | 3.8 | 4.1 | 4.2 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 4.2 |
| Q17 平均値 | | 3.9 | 3.8 | 4.2 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| Q18 平均値 | | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q19 平均値 | | 3.4 | 3.3 | 3.7 | 3.7 | 3.9 | 3.6 | 3.8 | 3.7 | 4.0 |
| Q20 平均値 | | 3.5 | 3.4 | 3.8 | 4.0 | 4.1 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 4.1 |
| Q21 平均値 | | 3.5 | 3.4 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 3.6 | 3.8 | 3.8 | 3.9 |
| 有効回答数 | | 561 | | | 609 | | | 1,762 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (経営)市場戦略 | | | (医療健康科) | | | (GMS) | | |
|--------------|----------|-----|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.5 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.4 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 4.2 | 3.9 | 3.9 | 3.7 | 3.9 | 3.7 | 4.1 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 3.8 | 3.8 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | 3.9 | 4.1 |
| Q13 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 3.4 | 3.3 | 3.6 |
| Q14 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.0 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.8 | 3.8 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.6 | 3.6 | 4.2 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.6 | 4.0 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.7 | 4.3 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 3.7 | 4.0 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.7 | 4.3 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.8 | 3.7 | 3.9 |
| 有効回答数 | 1,473 | | | 1,221 | | | 2,584 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (総合教育研究)文化学 | | | (総合教育研究)自然科学 | | | (総合教育研究)日本文化 | | |
|--------------|-------------|-----|-----|--------------|-----|-----|--------------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.1 |
| Q8 平均値 | 3.7 | 3.4 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.3 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.0 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.8 | 4.7 | 4.8 |
| Q11 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.7 |
| Q12 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q13 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.1 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 4.0 | 3.7 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 4.1 | 3.9 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.4 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.4 | 4.6 |
| Q19 平均値 | 3.7 | 3.5 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.4 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.5 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| 有効回答数 | 500 | | | 2,589 | | | 1,296 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (総合教育研究) 外国語第一 | | | (総合教育研究) 外国語第二 | | | (総合教育研究) スポーツ・健康科学 | | |
|--------------|----------------|-----|-----|----------------|-----|-----|--------------------|-----|----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q6 平均値 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.4 | 1.2 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | - |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.3 | 1.5 | 1.3 | 1.3 | - |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | - |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.6 | - |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | - |
| Q12 平均値 | 4.0 | 3.7 | 4.0 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q13 平均値 | 4.1 | 3.7 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 3.8 | 3.8 | - |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.2 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | - |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | - |
| Q16 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | - |
| Q17 平均値 | 4.2 | 3.9 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.0 | 4.3 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | - |
| Q19 平均値 | 4.0 | 3.7 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.4 | - |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.5 | 3.8 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | - |
| Q21 平均値 | 3.8 | 3.6 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.3 | - |
| 有効回答数 | 7,733 | | | 3,288 | | | 265 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (総合教育研究) 教職課程 | | |
|--------------|---------------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.7 | 4.8 | 4.6 |
| Q11 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q12 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q20 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 4.1 | 4.0 | 4.1 |
| 有効回答数 | 1,022 | | |

2017 年度「学生による授業アンケート」(前期) 集計結果について

今年度の前期授業アンケートの回答率は 49.7%であった。2016 年度前期は 52.1%であったため、前年度より 2.3%低下している。2015 年度前期は 58.7%、2014 年度前期は 56.2%であったが、今回は 50%に届かず、C-Learning による回答方式を導入した 2014 年度以来、最低の回答率となった。学年別にみると、毎度のことではあるが、やはり 1 年生の回答率が圧倒的に高く、学年が上がるにつれて低下している。単純に有効回答数の比で見ると、2 年生は 1 年生の 61%程度、3 年生は 2 年生の 41%程度、4 年生は 3 年生の 38%程度の回答数と大きく右肩下がりで、3 年生は 1 年生の 4 分の 1、4 年生は 1 年生の 10 分の 1 にも満たない数字である。もっとも、1、2 年次に多くの単位を修得済みである 3、4 年生は履修科目自体が少なく、特に 4 年生ではアンケート対象外の演習科目だけの履修という学生も少なくないことから、単純には比較できないであろう。しかし、ここ 3 年間の前期授業アンケート有効回答数の推移 (2015 年度→2016 年度→2017 年度) をみると、1 年生は 19,122→17,870→19,360 と今回が過去 3 年間で最も回答数が多く、2 年生も 14,714→11,351→11,897 と前年度より若干上昇したのに対し、3 年生は 7,154→5,484→4,874、4 年生は 2,907→2,175→1,871 と大きく減少している傾向にある。

一方、質問項目別の平均値をみると、今回の数値は全般的に高く、過去 3 年間で比較すると最も良い結果が表れている。2016 年度前期の平均値より低下したのは、2 年生と 4 年生の Q6 (予習時間)、Q7 (復習時間) のみである (いずれも僅かに 0.1%低下)。当該質問項目は、2015 年度前期アンケートでは Q6 (予習・復習時間) の 1 項目にまとめられていたが、それと比較しても、全学年でこの項目のみ 0.1~0.2%低下しているにすぎず、それ以外の質問項目の平均値は、全て横ばい又は上昇という喜ばしい結果となった。全学年で特に大きく上昇したのは、Q9 (授業はほぼ定刻通りに実施されているか)、Q10 (授業回数は確保されているか)、Q11 (授業にはシラバスの内容が反映されているか) である。2015 年度からの推移をみると、Q9 は 1、2 年生が共に 4.2→4.2→4.5、3 年生が 4.3→4.2→4.5、4 年生が 4.3→4.3→4.6、Q10 は 1~3 年生が共に 4.4→4.3→4.6、4 年生が 4.5→4.4→4.7、Q11 は 1 年生が 3.9→4.1→4.4、2 年生が 4.1→4.2→4.4、3 年生が 4.1→4.2→4.5、4 年生が 4.2→4.3→4.6 と、2015 年度及び 2016 年度前期は平均 4.2~4.3 であったところ、今回はいず

れの学年も前年度より 0.3 ポイント (以下「p」と表す。尚、Q11 の 2 年のみ 0.2p) 上昇し、平均値 4.5~4.6 と高い評価になっている。また、教員の授業への取り組みや工夫、配慮等の在り方を問う Q14~18 においても、それに次ぐ結果がみられた。これらの項目では、2015 年度前期と 2016 年度前期の数値は殆ど変わっていないのだが、今回は Q14 が全学年で 0.2p、Q15 が 1・2・4 年生で 0.2p、3 年生で 0.3p、Q16 が 1~3 年生で 0.2p、4 年生で 0.1p、Q17 が 1 年生で 0.1p、2・4 年生で 0.2p、3 年生で 0.3p、Q18 が 1・4 年生で 0.3p、2・3 年生で 0.2p の上昇となった。これは、各学部学科及び各教員がアンケートの結果を踏まえて授業改善に向けて取り組んでいる成果であろう。

しかしながら、学生自身の取り組みや授業の理解度等を問う項目については、例年と変わらず、今回も低い数値となった。既述の通り Q6、Q7 は 2 年生と 4 年生で各 0.1p 下がり、他は全て横ばいと、相変わらず学習時間が少なく、また Q8 (授業に熱心に取り組んでいるか) は前年度が全学年で 3.8 だったので、4 年は 0.2p 上昇したが、他の学年は僅か 0.1p の上昇に留まり、依然 4.0 に達していない。Q19 (授業内容について理解しているか)、Q20 (授業内容に興味を持っているか)、Q21 (授業の到達目標を達成できると思うか) についても、1・2 年生はいずれも 0.1p 上昇したものの、依然 4.0 には達していない。3・4 年生は 0.1~0.2p 上昇し、特に 4 年生は全て 4.1~4.2 の水準に達したが、3・4 年生の回答率が今回は低かったことに鑑みると、これはおそらく熱心に授業に出席して取り組んでいる学生により反映された数値であろうと推測される。

なお、入試形態別の各項目平均値を分析すると、他は大差がないものの、留学生特別入試による学生は Q6 が 1.7 (他は 1.2~1.3)、Q7 が 1.8 (他は 1.2~1.3) であり、その他の項目は最低値でも 4.4、多くの項目は 4.6~4.7 と群を抜いて高い数値となっている。自身の取り組みを問う Q8 及び理解度等を問う Q19~21 でも全て 4.4 であり、他は殆どが 3.8~4.0 であるから、他の入試形態による学生より 0.5p 程高い。留学生の方が学習意欲は高く、熱心に取り組んでいる分、授業内容への関心及び理解度も高いということであろう。

以上、今回のアンケートでは、とりわけ各教員の取り組みが奏功して良い結果となったが、今後とも、上級学年の回答率の向上や、学生の勉学意欲及び授業への関心・理解度を高めるための一層の工夫が必要であるように思われる。

(塩入 みほも)

連載企画：よりよい教育のために

学生FDスタッフのさらなる活躍を期待して

法学部 准教授 田中 優企

ご承知の通り、昨年度から、「学生FDスタッフ制度」と「学生が選ぶベスト・ティーチング賞（BTA）」からなる『FD Project』が始動しました。この詳しい経緯については、本学ホームページ（大学概要・教育上の取り組み）、「平成28年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞」、「平成28年度FD活動報告書」及び「平成28年度学生FDスタッフ活動報告書」にまとめられていますので、本稿では当Projectにおける学生FDスタッフの活動について記すこととします。

当Projectには、BTAへの投票という形で1610名の学生の他、学生FDスタッフとして13名の学生に参加してもらいました。学生FDスタッフは、「学生FDスタッフ制度に関する内規」に基づきFD推進委員会小委員会に設けられた「大学直属の学生機関」であり、小委員会の指導に従って活動するだけでなく、内規に従って、自主的な企画を立ち上げたり、委員会等の会議で意見を求められたりすることもある機関です。学生が関わる大学の機関としては、本学では特異かつ大胆なものと思われま

す。採用に際しては小委員会委員による個人面接を実施し、志望動機などを質問しましたが、その中では、これまでの大学生活を通じて考えた、授業やその環境に関わる改善策を積極的に提案してくれる学生もいました。また、採用後には、小委員会のWGにおいて、シラバスを読んで理解してもらうための取り組みや「学生による授業アンケート」の回答率向上に向けた取り組みについて、具体的な意見を積極的に寄せてくれました。BTAの実施に際して、学生目線で、広報のためのキャッチフレーズや方法などを考案し、BTAを成功させようとする姿が垣間見えました。

学生が提示する意見の中には、事実認識が不十分であったり、実現が難しいものがあったりしましたが、教職員には難しい、学生独自の視点からの意見が様々な課題を検討する上でのヒントにもなりました。例えば、BTA実施期間中、学内の様々な所に

設置された目を引くポスターや動画などは、学生への情報伝達の在り方を考える上で参考になるでしょう。

初年度は、BTAの実施までの期間が非常に短かったので、学業などとの調整が大変だったようです。そのような中で、初めての試みであったにもかかわらず、熱心に活動してくれた学生FDスタッフのみなさんに敬意を表します。このような活動をさらに充実したものとするためには、人的資源に加え、予算や作業スペースなどの活動に関わる物的資源の充実も望まれます。

最後に、学生FDスタッフの活動に際しては、FD推進委員会及び同小委員会委員に加えて、教務部教育支援係・教学IR係の方々の細やかなサポートがあったことを記しておきます。

FD推進委員会の今後の活動予定

- 平成29年度第4回FD推進委員会小委員会
平成29年10月16日（月） 16：20～
- 平成29年度第2回FD推進委員会
平成29年11月7日（火） 16：20～

※FD活動についてご意見がありましたら、各学部等の小委員会委員までお申し出ください。

2017年度「公開授業」実施のお知らせ

今年も例年通り11月中旬から12月上旬にかけて「公開授業」を実施いたします。「公開授業」はよりよい授業の在り方を再考し、教える技術（教授法）について学ぶことができる貴重な機会となりますので是非ご参加ください。

日程等、詳細が決定しましたら、各学部等事務室及びKONMAでお知らせいたします。

～2017 年度「学生による授業アンケート」
(後期) 実施のお知らせ～

実施期間：平成 29 年 11 月 6 日 (月) ～24 日 (土)

対象科目：全科目対象 (集中講義科目、演習科目、
受講生が 20 名未満の科目は除く)

※WEBによるアンケートを実施しています (PC、
スマートフォン、携帯電話、タブレット等を使用し
て回答されます)。



編集後記

『FD NEWSLETTER 第 52 号』が完成しましたので、
お届けいたします。

今回の巻頭言は、教育・研究担当副学長の日笠完
治先生にご執筆いただきました。戦後日本の教育が
1947 年施行の教育基本法と、2006 年の改正教育基本
法に依拠していることを踏まえつつ、本学の教学方
針の具体化のために教職員の協働を強く訴えておら
れます。

また、連載企画「よりよい教育のために」は、法
学部の田中優企先生にご執筆いただきました。田中
先生は、本学において昨年度から始まった B T A (ベ
ストティーチング賞) の企画と実施に尽くされた立
場から、とくに学生 F D スタッフの活躍ぶりと、そ
の重要性について、書いていただきました。

さらに今回は、本年度の前期に実施された「学生
による授業アンケート」の集計結果の報告も載せて
います。以前の授業アンケート結果と比べると、授
業回数確保、授業内容へのシラバスの反映などに
ついての前進や、留学生の学習意欲の高さなどが見
られるものの、問題点もいくつか指摘しております。

それでは、年 4 回刊行されているこのニューズレ
ターが、本学の F D 活動の推進に資することを願い、
本号の編集作業の結びとします。

(小林正人、塩入みほも)

【タイトル横の写真は、駒沢キャンパス本部棟と禅研究館】

FD NEWSLETTER Sep. 2017 第 52 号

発行日：2017 年 9 月 30 日

発行者：駒澤大学 F D 推進委員会

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

TEL 03-3418-9444 Fax 03-3418-9114

(事務局：教務部)



CONTENTS

- 学生支援のための F D
 - 学生支援担当副学長
 - 経営学部教授
 - 猿山 義広
- 平成 29 年度公開授業の実施について
 - 公開授業に当たって、
 - 特に情報処理科目について
 - 経営学部教授 小沢 利久
 - 公開授業を終えて
 - 医療健康科学部准教授 志村 一男
- 「ポスト都心回帰」
 - 経営学部教授 若山 大樹
- 大学生のこころを理解する
 - 平成 29 年度第 1 回 F D 研修会報告 —
- F D 推進委員会の今後の活動予定

学生支援のためのFD

学生支援担当副学長
経営学部教授 猿山 義広

昨年度まで教務部という教育・研究事務群の部署で仕事をしてきた。教務部の業務において重視すべきは、公平性・公正性・効率性という要素であり、前例を尊重し、前例にないことを行うときは、これは今回限りの措置なのか、それともこれを新たな前例とするのかについて慎重に判断することが求められた。

ところが、4月に異動した学生支援事務群、とりわけ障がい学生支援の部署においては事情が全く異なっていた。そこで求められるのはケース・バイ・ケースの対応であり、公平性・公正性・効率性については、できる限り配慮はするものの、それを第一に追求するのは困難なことも多い。前例がない問題もしばしば起こり、たとえ前例があったとしても、国や社会の考え方が変わり対応を変えざるを得ない状況も生じる。

こうした教務と学生支援の違いは、FDにも及んでいる。教務のFDは、中教審答申や大学分科会資料といった公的文書に基づいて、標準的な学生を想定した上で大学教育の改善を模索するという方向で進められる。これに対して学生支援のためのFDは、多くの場合、標準的な学生ではない学生の支援を充実させるためのものであり、使用する資料も、日本学生支援機構や日本大学生生活協同組合連合会のような、生身の学生と直接接する機会が豊富な機関の報告書が中心になる。

代表的な一冊を挙げるなら、日本学生支援機構『「障害者差別解消法」施行に伴う障害学生に関する紛争の防止・解決等事例集』だろう。平成28年度収集事例から構成される事例集は、全体で233ページという大部なものである。公表事例数は210件（内訳は大学等の高等教育機関によるものが182件、相談機関が28件）で、視覚障害、聴覚・言語障害、肢体不自由、病弱・虚弱、重複、発達障害、精神障害、その他の障害に分けて紹介している。内容は重いだが、多くの教職員に読んでもらいたい報告書である。

学生支援のためのFDは、外部からの大学評価には結びつきにくい。統計処理される入学時の学力や教育成果や進路といった項目の改善に寄与する可能性は乏しいと思う。しかしながら、「駒大生でよかった」と思う学生をひとりでも増やしていくために、より積極的に力を入れていきたい。

平成29年度公開授業の実施について

平成29年度「公開授業」を以下のとおり実施した。「公開授業」は、授業改善のための教員による相互研鑽を目的とし、工夫に富んだ授業に接し、その体験によるさまざまな発見を通して、今後の授業改善のためのヒントを得ることにある。

公開授業は、各学部等のFD推進部会のご協力により、各学部等主体にて実施された。

| 学部 | 担当教員 | 実施日 | 時限 | 教場 | 科目名称 |
|---------|-------|-----------|----|-------|-----------------|
| 仏教学部 | 加納 和雄 | 11/16 (木) | 2 | 8-151 | インド仏教史 |
| | 村松 哲文 | 11/17 (金) | 1 | 1-403 | 仏教美術史 |
| 文学部 | 遠藤 歩 | 11/29 (水) | 4 | 9-289 | 心理学特講 I B |
| 経済学部 | 王 穎琳 | 11/22 (水) | 1 | 8-255 | 中国経済論 b |
| | 松本 典子 | 11/24 (金) | 3 | 9-391 | 非営利組織論 b |
| | 番場 博之 | 12/7 (木) | 1 | 8-152 | 流通政策 b |
| 法学部 | 中田 英幸 | 11/24 (金) | 3 | 8-466 | 債権総論 |
| | 梅川 葉菜 | 12/5 (火) | 1 | 7-301 | 政治学原論 |
| 経営学部 | 小沢 利久 | 11/29 (水) | 1 | 4-203 | 情報処理基礎B |
| | 日野 健太 | 12/4 (月) | 5 | 1-401 | 経営組織論 |
| 医療健康科学部 | 志村 一男 | 11/27 (月) | 2 | 7-201 | 画像工学Ⅱ |
| GMS学部 | 絹川 真哉 | 11/6 (月) | 4 | 8-255 | 統計分析基礎 |
| | 服部 哲 | 11/10 (金) | 2 | 9-280 | ネットワーク進化論 |
| 総合教育研究部 | 小川 隆 | 11/14 (火) | 2 | 7-401 | 中国語コミュニケーションA b |
| | 萩原 義雄 | 11/15 (水) | 1 | 4-303 | 文学 |

公開授業に当たって、特に情報処理科目について

経営学部 教授 小沢 利久

公開された1回の授業を見て分かることも多いだろうが、一つの断面でしかないことも確かである。そこで、以下では公開授業からは分からない諸々のことについて書こうと思う。

公開対象となったのは「情報処理基礎 B」という科目であり、市場戦略学科1年次必修科目である。授業はPC教場を利用している。受講生は再履修も含めて58名である。この科目は前期に開講されている「情報処理基礎 A」とペアであり、Aでは主にWord、Excel、PowerPointが使いこなせることを目標とし、BではExcelを用いた基礎的なデータ分析を主題としている。元々は「情報処理基礎」という通年科目であったが、15年ほど前、高校で情報教育が導入されたことも考慮し、分割・半期化した。その時は、「情報処理基礎 A」で扱っている内容を大学で教える必要はそのうちなくなると考えていたが、今はそう思っていない。高校によって情報教育の内容やレベルにばらつきがあることもその理由だが、パソコンは使った時間に比例して習熟度が上がるので、授業としてその機会を十分確保する必要があるというのが最大の理由である。

私が担当する「情報処理基礎 B」の内容は、統計関数によるデータ処理、回帰分析、ゴールシークを使った分析の3つである。元はこれにソルバーを使った分析も加えていたが、半年で扱う分量の問題から削った。それに合わせて、ひとつの内容を3回繰り返すことを始めた。1回目は練習と称して簡単な問題を解説しながら解くことで、基本事項を学ぶ。2回目は演習と称してやや応用的な問題を解いてもらい、後から解説する(時間が足りない場合は一緒に解きながら解説する)。3回目は演習で出した問題の類題を小テストとして解いてもらう。成績の80%は小テストの結果で付けている。一般に、パソコンを使った授業は、各人がパソコンを使って何かができることを目標としている。その目標達成のためには、各人がより多くの時間をパソコンに費やす必要がある。繰り返すが、習熟度は時間に比例する。最後に小テストをするのは、ある種のゴール設定であり、学びの集中度を上げるためである。以前は小テストではなく、演習の延長のような形で行っていたが、それだといつまでも人に頼り、自分自身でできるようにはならない学生が少なからず出てくる。話題作りを工夫して、集中度を上げる方法やアクティブ・ラーニング的な方法もあるのだろうが、私にはうまく出来そうにないので、シンプルでより確実な方法

を採用している。なお、小テストはランダムに座席を指定して行なっている。それに対し、小テスト以外の授業では、席は自由にしている。理由は、分かる人が分からない人に教えてあげることが期待しているためである。いろいろ工夫してきたつもりだが、パソコンが苦手な人はどうやっても限界があるのではと今でもふと思うことがある。



(小沢 利久 先生 公開授業)

公開授業を終えて

医療健康科学部 准教授 志村 一男

2017年11月27日(月)に、「画像工学Ⅱ」の公開授業を行いました。なお、「画像工学Ⅱ」とは医療画像の専門的な画像評価技術、画像処理技術等を学ぶ授業です。

私は専任教員になって2年目、いまだ、授業スタイルも確立できておらず、日々、試行錯誤の連続です。公開授業の話題の前に、自分の授業スタイルの変遷を少しお伝えしたいと思います。

専任教員の前は非常勤講師として約10年間、企業勤めの傍ら、半期一コマの授業を担当していました。その時は、授業中、まだ教えていない内容も、「これって何のことかわかるか?わからなくてもいいから、自分の考えを言ってみて!」と、常に質問を学生に投げかけて答えさせていました。「覚えるだけでなく、自分の頭で考える事の重要性を教えたい」という思いで、授業を進めていました。乱暴な授業だったと思います。

昨年(2016年)専任教員になり、最初は同じ調子で授業を進めていました。授業アンケート結果は、非常勤講師時代は目を通すぐらいでしたが、専任教員になり、授業アンケートの要望をもとに授業を徐々に変えていきました。たとえば、当初、スライドのプリントは授業中には渡さず、ノートを取らせて提出させていましたが、「ス

ライドのプリントが授業の始めに配られれば、書き込めるので、助かる」といったコメントに対応し、スライドのプリントは授業の始めに配布するようにしました。ノートの提出は取りやめ、確認プリントで授業の内容の再確認させる事にしました。一方、やたらにしていた学生への質問は全くゼロにしました。

その結果、今年の後期の授業アンケートでは、「改善して欲しい指摘、要望」はゼロでした。改善の効果は出ているように一見見受けられます。授業をしている私自身もノートのチェックもなくなり楽になりました。アンケートでのプラスの評価は、増えるかと思いましたが、残念ながら、数は減りました。教師も学生も楽な授業になってしまいました。学生に迎合しすぎていたように思います。

さて、今回の公開授業です。公開授業参加していただいた先生方より、様々な肯定的なコメントをいただきました。と同時に、改善ポイントとして「メモやノートを取らず、スライドを眺めているだけの学生が存在する」との指摘を頂きました。有難いご指摘です。

あらためて、「学生に楽をさせすぎている」と反省しました。確かに、公開授業であるにも関わらず、こっくりしている学生を目にしました。緊張感を欠く授業になっていた事を実感しました。

今後は、非常勤講師時代の質問ばかりしていた授業を思い出し、授業中の双方向性と緊張感を取り戻していきたいと思えます。学生アンケートのコメントがプラスもマイナスも増えることを期待して、「学生を楽にさせすぎない授業」を目指していきたいと考えています。今回の公開授業は自分の授業を振り返る良い機会となりました、授業に参加いただきました先生方、学生の皆さんに感謝申し上げます。



(志村 一男 先生 公開授業)

連載企画：よりよい教育のために

「ポスト都心回帰」

経営学部 教授 若山 大樹

昨年度1年間、在外研究の機会を得た。受入先研究機関のニューメキシコ工科大学は都市部から100km以上離れた地方小規模工科系公立大学であり、都心部ワンキャンパス・私立文系学部中心の駒澤大学とは何もかもが対極にある。本稿では、そこで実践されていた遠隔教育(Distance Education)システムによる授業について簡単に紹介し、昨今の私立大学キャンパスの都心回帰時代における次の方向性について考えることにしたい。

遠隔教育システムによる授業は、教室内で見聞きする情報が教室内外で隔たりなく同じように行き届くように工夫されたものである。遠隔教育システムによる授業は、大型スクリーンと各学生の机の上にマイクを備えた、15~20人収容の専用の教室(Smart Classroom)で行われ、学生は履修登録時に1単位あたり約350ドルを支払う(通常科目は1単位当たり250ドルなので100ドルほど高い、その他科目毎に別途費用が発生する場合がある)。大型スクリーンには、教室内を映したライブ映像や講義資料、インタラクティブホワイトボード、出席中の教室外学生(遠隔地学生)のリスト等が表示される。遠隔地学生は授業開始のタイミングに合わせてPC端末を接続して出席するため、ネット環境さえあれば世界中のどこからでも出席可能である。例えば、Dr. Franklin Reinowの授業では約10人の教室内学生に対して毎回(遠隔地学生)3人程度が教室外から出席し、授業中の発言からグループ発表に至るまで、教室内外の所在の区別なく同等の扱いを受けていたのが印象的であった。また、遠隔教育システムによる授業は毎回記録され、いつでも再生可能であるため学生の利便性は高まる。しかし、担当する教員は過去にさかのぼっての学生からの質問対応に追われるだけでなく、ネット上のやり取りを前提とした講義の準備が必要であることから、既存の方法と比較して負担に感じる教員も多いのではないかと思われる。とはいうものの、多くの講義科目による遠隔教育システムの実践状況を見る限り、地方の小規模工科系公立大学として大学間競争の生き残りかけた重要な取り組みとの理解が学内教員間で浸透しているようであった。

昨今話題の私立大学キャンパスの都心回帰傾向は、大学間競争での生き残りかけたひとつの大きな流れである。立地条件の改善による大学の魅力向上は、優秀な学

生の確保に有利であり、大学の財政基盤を盤石なものにして、よりよい教育を行うという高等教育機関の目的を達成するためのものである。高等教育機関の都市部集中は、裏を返せば、遠隔地学生の確保が手薄になるということであり、都市部の学生の確保といった都心回帰が一段落すれば、全国に散在する遠隔地の優秀な学生の確保に注意が向くことになるだろう。そして、ライバル私大の都心回帰傾向は、都心部ワンキャンパスの駒澤大学にとって、特色が無くなるばかりか、都心部の優秀な学生の確保においても厳しい状況に追いやられると予想できる。したがって、駒澤大学はキャンパス移転の混乱がない今の時期に、他大学に先んじた、ポスト都心回帰対策として、優秀な遠隔地学生確保のための準備について考えてみる価値はありそうである。

「大学生のこころを理解する」

— 平成29年度 第1回FD研修会報告 —

学生相談室には年間300件以上相談が寄せられます。その多くは何らかの不適応を訴えているわけですが、実際に不適応状態にある学生、例えば不登校であったり、学業不振であったりということであれば現象としてとらえることができますが、感覚的な不適応というのは傍から見る限りではその様相が判然としないことが少なくありません。不適応感を抱く学生らがたどり着いてしまう結論の一つに退学があります。この結論に至るまでに様々な思案がなされるようですが、十分な支援が得られないまま実際に辞めていく学生が多いのも事実です。ある調査によると、退学者が在学中に受けた支援で最も多いのは奨学金貸与、次いで心理相談であります。利用率は10%程度にとどまっています。同じ対象者に受けていたら退学せずに済んだかもしれない支援を尋ねると30%以上が心理相談だと答えています。つまり、経済支援という道具的サポートよりも心理支援という情緒的サポートが求められているわけです。

さて、従来より大学生は精神的不安定さを内包している時期であると言われていました。自立と依存に関する葛藤、対人関係の多様化などを背景に、概ね10%は要支援学生になるとみなされています。そのような学生たちのさらに現代的な特徴としては対人関係における過剰なほどのナーバスさが挙げられましょう。承認欲求を満たしてくれる対象とのみ関わろうとする態度は、傷つきやすく繊細で多分に自己愛的であると言えます。過剰適応になるため主体的に行動することが苦手な常態に陥り、空気を読むことに汲々としています。一般特性として主体性の形成不全とコミュニケーションスキルの未熟さがあり、それ

らが不適応感の中核となり問題となって現れるとも言えましょう。

このような今どきさを有する学生とのかかわりにおいて念頭に置いて頂きたい点が2つあります。まずは上記一般特性に加えて個別性も十分考慮するということです。病気だから、障害があるから、家庭の事情が、といったものの見方をしがちです。決して間違いではありませんが、個々人が見えにくくなるのも確かです。大事なのは、抱えている事情を当人がどのようにとらえているか、ということです。ひとまず言い分には耳を傾け理解するよう努めることが理想です。そのうえで必要なことを相手に伝わるような言葉で伝えていくそんな丁寧さがほしいものです。もう一点、全てを一人で抱え込まないということです。面倒見がよいということと抱え込みはやはり別物です。熱心にかかわろうとするほど自分でどうにかしなければという思いにとらわれがちになります。迷ったら、困ったら、相談しましょう、というのは学生に限った話ではありません。抱え込みは自分のためにならないだけでなく学生のためにもなりません。各々の立場における責任の範囲がありますので、それを超えてまで関わるのも、どこかに丸投げするのも好ましくないのは言うまでもないことでしょう。このあたりのさじ加減は難しいのですが、だからこそ、十分なサポートを提供するためには自分がサポートされる必要もあるのです。

昨今の高校における進路指導では大学選びのポイントの一つとして面倒見の良さが上位に挙げられています。いま、大学には学生の日常生活をサポートする力が問われているとも言えましょう。学生生活につまづき、悩みや問題を抱えている学生には相応の徴候が現れるものです。教職員各々が支援の主体となる意識を持つことで徴候への気付きが促され大学のサポート力向上につながるのでしょうか。そのような体制が醸成されて行くことを切に望みます。

(学生部学生支援相談課 専任カウンセラー 渡邊浩司)

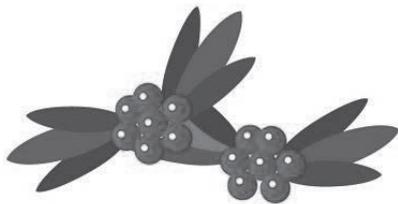


(研修会の様子)

FD推進委員会の今後の活動予定

- 平成29年度第6回FD推進委員会小委員会
平成30年1月23日(火)
- 平成29年度第2回FD研修会
平成30年2月1日(木)
※詳細については、後日、ご案内します。
- 平成29年度第7回FD推進委員会小委員会
平成30年2月22日(木)
- 平成29年度第4回FD推進委員会
平成30年3月8日(木)

*FD活動についてご意見がありましたら、各学部等のFD推進委員会小委員会委員まで申し出てください。



編集後記

ここに『FD NEWSLETTER 第53号』をお届けします。

本号の巻頭言は、学生支援担当副学長の猿山義広先生にご執筆頂きました。昨年4月に施行された「障害者差別解消法」への対応策として、障がい学生への差別的取り扱いの禁止の順守はもちろんのこと、合理的配慮の不提供の禁止について私立大学にも努力義務が課せられております。平成29年9月7日(木)に実施された第1回FD研修会もこれに関連した修学支援、とりわけ学生への対応に関する内容となっております。猿山副学長とともに研修会の講師をご担当いただいた学生相談室の渡邊浩司カウンセラーより、要支援学生の急増や、現代の学生が以前よりナーバスになっている点をご指摘いただきました。個々の学生の現状をふまえたうえで、より良い対応を心がけていきたいと感じました。また本研修会では、会議との重複等で出席できない先生方が多数おられましたことをご詫言申し上げます。

連載企画では経営学部の若山大樹先生に再度ご寄稿いただき、在外研究先での先進的な遠隔教育システムについてご紹介下さいました。ご協力ありがとうございます。

公開授業に関しては、実施者である経営学部の小沢利久先生と医療健康科学部の志村一男先生に原稿の執筆をお願いしました。一度きりの公開授業に参加しただけでは理解できない部分がありますが、学生のためを思って様々な工夫を行っている事情が分かりました。科目ごとに適切な授業形態は異なりますが、普段の自分の授業を見直す良い機会となりました。

次号の『FD NEWSLETTER 第54号』は、ベスト・ティーチング賞や学生による授業アンケートの結果報告を予定しています。

(中川 淳平、馬込 大貴)

【タイトル横の写真は、第1回FD研修会の様子】

FD NEWSLETTER Dec. 2017 第53号

発行日：2017年12月15日

発行者：駒澤大学FD推進委員会

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1

TEL 03-3418-9444 Fax 03-3418-9114

(事務局：教務部)

FD NEWSLETTER



CONTENTS

- ルーブリックってなに？
FD推進委員会小委員会委員長
総合教育研究部教授
西村 祐子
- 2017年度「学生による授業アンケート」
(後期) 集計結果
- 「新入生セミナー」を振り返る
総合教育研究部准教授
内藤 寿子
- 学生が選ぶ
ベスト・ティーチング賞授賞式
- 平成29年度第2回FD研修会報告
- 平成30年度新規採用教員
オリエンテーション開催のお知らせ

ルーブリックってなに？

FD推進委員会小委員会委員長
総合教育研究部教授 西村 祐子

2005年、中央教育審議会からはじめてFDが提唱されたとき、私を含め多くの教員は「FDって何？」としばらくキツネにつままれた思いだった。だが次々と要求される「FD」の作業。学生の側からの授業評価、授業内容や方法の検討、学位や教育の「質保証」まで、怒涛のような勢いだ。今また「ルーブリック」による授業評価と達成度の査定という課題が与えられている。人によっては「キュービック」と間違えて、「それなら俺も知っている。学生のときよくやっていた！」といいだす向きもある。だが、ちょっとまってほしい。それじゃない。ルーブリックというのはものさし、評価基準のことだ。よりよいものさしがあれば評価が一致していて達成度にむらがない。「どうしてBなの」という不満に説明を施し、頑張った学生が「なるほど、僕はだからこんなにできるようになったんだ！」という納得感にもつながる。ルーブリック評価は学部や科目によって固有のものさしがつくれる。そこにいかに「深み」や「多角的な評価」をいれられるかが大学教員の腕のみせどころだ。英語に例をとってみよう。

実用英語能力とは、「現実の社会で英語をどのように運用しながら活動し、深い洞察力を発揮できるか」ということだ。それを評価査定するルーブリックとは、社会や学校などの現場で他者の言語（英語）を理解し効果的に用いていく能力となる。理解と流暢さがもとめられ、それは語彙、文法、語法などの理解と習得に支えられている。言語の戦略的使用法を習得すると、言語の相違を乗り越え、コミュニケーションを効果的に作りだしていきける。聴衆と目的によって変更を加えたテキストを作り上げる能力も必要だ。場によってフォーマルな言い方、インフォーマルな言い方が必要とされることに気づき理解することも能力だ。身体表現を含めた、言葉以外の言語にたいする気づきも大事だ。文化的な差異に気づく「知的なセンシティブティ」を磨くイディオム、表現、背景への知識なども必要とされる。ディスコースの深い理解となると、概念や思考がいかに文章の構成や文法的結束性、つなぎ言葉などに反映されていくかを習得することも必要だ。

こうなると結構深い理解が必要だ。ただ漠然と「査定」とか「基準」という大雑把なものではなく、多面的な評価基準を考えることこそが大学教育のありかただろう。こうなると「私はFDが嫌いです。」とばかりもいってられない。私も含めて「隠れFDヘイト」の教員は多いと思うが、ほかから無理やり与えられた基準で「やらされている」観が強いからだ。しかし自分が研究している分野とリンクしつつこのものさしをつくることができるのであれば、それ自体が研究の深まりを示すことになり、案外楽しいものになるのかもしれない。むろんそこまでの道のりは長いかもしれないけれど。

2017年度「学生による授業アンケート」(後期) の集計結果について

2017年度「学生による授業アンケート」(後期)を以下のとおり実施した。

| | |
|-------|-------------------------|
| 実施日 | 平成29年11月6日(月)～11月25日(土) |
| 対象科目 | 1,632科目 |
| 対象者数 | 137,371人(延べ人数) |
| 実施科目数 | 1,632科目 |
| 有効回答数 | 50,905件(37.1%) |

【質問項目】

Q1. 所属学部学科等

20: 仏教 19: 国文 18: 英米文 17: 地理 16: 日本史学
15: 外国史学 14: 考古学 13: 社会学 12: 社会福祉学
11: 心理 10: 経済 9: 商 8: 現代応用経済 7: 法律A
6: 法律B 5: 政治 4: 経営 3: 市場戦略
2: 診療放射線技術科 1: グローバル・メディア

Q2. 学年

5: 4年 4: 3年 3: 2年 2: 1年 1: その他

Q3. どのような入学試験を受けて、あなたは本学に入学しましたか。

11: 一般入試 10: 大学入試センター試験利用入試
9: 一般推薦入試 8: スポーツ推薦入試 7: 指定校推薦
6: 附属校推薦入試 5: 留学生特別入試
4: 帰国生特別入試 3: 編入学試験 2: その他の試験
1: 回答しない

Q4. この授業を何回欠席しましたか。

5: 0回 4: 1～2(半期科目)、1～4(通年科目)回
3: 3～4(半期科目)、5～9(通年科目)回
2: 5～6(半期科目)、10～13(通年科目)回
1: 7(半期科目)、14(通年科目)回以上

Q5. どのような理由でこの授業を履修しましたか。(複数選択可)

7: シラバスを見て授業内容に興味を持った
6: シラバス以外の情報(友人等)により、授業内容に興味を持った
5: 履修モデル(コース制等)を見て決めた
4: 資格の取得

3: 必修科目または選択必修科目だったから

2: 時間割(曜日時限)を考慮して決めた

1: その他

Q6. この授業の予習にあてている時間は1週間に何時間くらいですか。

Q7. この授業の復習にあてている時間は1週間に何時間くらいですか。

(Q6・7 選択肢)

5: 4時間以上

4: 3時間以上～4時間未満

3: 2時間以上～3時間未満

2: 1時間以上～2時間未満

1: 1時間未満

Q8. あなたは授業に熱心に取り組んでいますか。

Q9. 授業はほぼ定刻通りに実施されていますか。

Q10. 通常通り、授業回数は確保されていますか。(補講・YeStudy等による課題授業含む)

Q11. 授業にはおおむねシラバスの内容が反映されていますか。

Q12. この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

(Q8～12の選択肢は3ページに記載)

Q13. 教科書・配付資料等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

5: とてもそう思う

4: そう思う

3: どちらとも言えない

2: あまりそう思わない

1: 全くそう思わない

0: 教科書・配付資料等がない授業

Q14. 担当教員の授業への取り組みには熱意が感じられますか。

Q15. 教員の話し方・声のボリュームは聞き取りやすいですか。

(Q14・15の選択肢は3ページに記載)

Q16. 板書や投影されたスクリーンの文字・図表等は見やすいですか。

5: とてもそう思う

4: そう思う

3: どちらとも言えない

2: あまりそう思わない

1: 全くそう思わない

0: 板書・スクリーンへの投影がない授業

Q17. 教員は授業内容に沿った授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

(Q17 の選択肢は Q21 の後に記載)

Q18. 教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

5 : とてもそう思う

4 : そう思う

3 : どちらとも言えない

2 : あまりそう思わない

1 : 全くそう思わない

0 : あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合

Q19. この科目の授業内容についてよく理解できていますか。

Q20. 授業内容に興味を持っていますか。

Q21. あなたはこの授業の到達目標を達成できると思いますか。

(Q8～12・14・15・17・19～21 選択肢)

5 : とてもそう思う

4 : そう思う

3 : どちらとも言えない

2 : あまりそう思わない

1 : 全くそう思わない

Q22. 教員自由設定質問

Q23. この授業のよかった点を具体的に記入してください。

Q24. この授業の改善してほしい点を具体的に記入してください。

【学年別平均値】

表 1 はアンケート質問項目 (Q4・6～21) の学年別平均値を示したものである。

表 1 学年別の平均値

| 学年別 | 1 年 | 2 年 | 3 年 | 4 年 | その他 |
|---------|---------|---------|--------|--------|-----|
| Q 4 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.2 | 3.8 | 3.6 |
| Q 6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.5 |
| Q 7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.6 |
| Q 8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.6 |
| Q 9 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.3 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 3.9 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 3.5 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 3.6 |
| Q21 平均値 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.4 |
| 有効回答数 | 21, 014 | 13, 581 | 6, 803 | 2, 133 | 60 |

【入試形態との関連】

2010年度より、入試形態と学生の授業への取り組み（出席状況、予習・復習時間など）との関連を把握するために入学試験タイプの質問を追加している（Q3）。なお、回答は任意とした（回答率99.4%）。（表2 入試形態別の項目別平均値）

表2 入試形態別の項目別平均値（Q4・6～21）

| 入試形態別 | 一般入試 | 大学入試センター試験 利用入試 | 一般推薦入試 | スポーツ推薦入試 | 指定校推薦入試 | 附属校推薦入試 | 留学生特別入試 | 帰国生特別入試 | 編入学試験 | その他 | 回答しない |
|---------|--------|--------------------|--------|----------|---------|---------|---------|---------|-------|-----|-------|
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.1 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.0 | 4.1 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.5 | 1.5 | 1.4 | 1.2 | 1.4 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.6 | 1.6 | 1.4 | 1.3 | 1.4 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 4.3 | 3.8 | 4.1 | 3.9 | 3.7 |
| Q9 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.7 | 4.5 | 4.7 | 4.6 | 4.3 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.7 | 4.6 | 4.7 | 4.6 | 4.4 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.3 |
| Q12 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.2 | 4.0 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.1 |
| Q14 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.5 | 4.3 |
| Q15 平均値 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.6 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.2 |
| Q16 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.5 | 4.3 | 4.5 | 4.2 | 4.0 |
| Q17 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.3 | 4.6 | 4.4 | 4.2 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.6 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.3 |
| Q19 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 4.3 | 3.8 | 4.2 | 3.7 | 3.8 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 4.3 | 4.0 | 4.3 | 4.0 | 3.9 |
| Q21 平均値 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.8 | 4.2 | 3.9 | 4.2 | 3.8 | 3.6 |
| 有効回答数 | 24,668 | 3,801 | 4,264 | 1,127 | 4,697 | 3,390 | 561 | 96 | 338 | 391 | 258 |

【学部学科・専攻・部門別集計結果】授業担当者の所属別に、専任教員と非常勤教員を分けて集計をした。

表3 教員所属の学科・専攻・部門別平均値 (Q4・6~21)

| (学部)学科・専攻・部門 | (仏教) 禅 | | | (仏教) 仏教 | | | (文) 国文 | | | |
|--------------|----------|-------|-----|---------|-------|-----|--------|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | | 4.1 | 4.1 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 3.7 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q6 平均値 | | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 |
| Q7 平均値 | | 1.2 | 1.2 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 |
| Q8 平均値 | | 3.5 | 3.5 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.5 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| Q9 平均値 | | 4.1 | 4.1 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.7 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q11 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.6 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q12 平均値 | | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.3 |
| Q13 平均値 | | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q14 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.6 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q15 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.7 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q16 平均値 | | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q17 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.5 |
| Q18 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q19 平均値 | | 3.7 | 3.7 | 4.0 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| Q20 平均値 | | 3.6 | 3.6 | 3.8 | 3.7 | 3.7 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q21 平均値 | | 3.7 | 3.7 | 4.0 | 3.7 | 3.6 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| 有効回答数 | | 1,406 | | | 2,065 | | | 1,378 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (文) 英米文 | | | (文) 地域文化 | | | (文) 地域環境 | | | |
|--------------|----------|-------|-----|----------|-----|-----|----------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.1 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q6 平均値 | | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.2 |
| Q7 平均値 | | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.2 |
| Q8 平均値 | | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 4.0 | 3.8 | 3.9 | 3.7 |
| Q9 平均値 | | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q10 平均値 | | 4.7 | 4.8 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q11 平均値 | | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q12 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q13 平均値 | | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.4 | 4.1 | 4.2 | 4.0 |
| Q14 平均値 | | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.6 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q15 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.1 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.4 |
| Q16 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 4.0 |
| Q17 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.4 | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| Q18 平均値 | | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.2 |
| Q19 平均値 | | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 3.7 | 4.1 | 3.8 | 3.8 | 3.8 |
| Q20 平均値 | | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 4.0 |
| Q21 平均値 | | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 4.1 | 3.8 | 3.8 | 3.8 |
| 有効回答数 | | 1,018 | | | 649 | | | 596 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (文) 日本史学 | | | (文) 外国史学 | | | (文) 考古学 | | |
|--------------|----------|-----|-----|----------|-----|-----|---------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.9 | 3.7 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.9 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.2 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.0 | 4.5 |
| Q16 平均値 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.7 | 4.0 |
| 有効回答数 | 973 | | | 818 | | | 549 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (文) 社会学 | | | (文) 社会福祉学 | | | (文) 心理 | | |
|--------------|----------|-----|-----|-----------|-----|-----|--------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.3 | 4.5 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.9 | 3.6 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.1 | 3.8 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q12 平均値 | 3.8 | 4.2 | 3.6 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.3 |
| Q13 平均値 | 4.0 | 4.2 | 3.9 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.2 | 4.4 | 4.1 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 3.6 | 4.2 | 3.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.5 | 3.8 | 3.3 | 4.2 | 4.3 | 4.1 | 4.3 | 4.1 | 4.3 |
| Q17 平均値 | 4.0 | 4.2 | 3.9 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 3.7 | 4.1 | 3.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.6 | 3.8 | 3.4 | 3.9 | 4.0 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| Q20 平均値 | 3.7 | 3.9 | 3.7 | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.3 | 4.1 |
| Q21 平均値 | 3.6 | 3.8 | 3.5 | 3.9 | 4.0 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| 有効回答数 | 584 | | | 597 | | | 2,261 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (経済) 経済 | | | (経済) 商 | | | (経済) 現代応用経済 | | | |
|--------------|----------|-------|-----|--------|-------|-----|-------------|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q6 平均値 | | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 |
| Q7 平均値 | | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.3 | 1.2 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 4.0 | 3.8 |
| Q9 平均値 | | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.1 |
| Q10 平均値 | | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.3 |
| Q11 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.2 |
| Q12 平均値 | | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 3.9 |
| Q13 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 3.8 |
| Q14 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.1 |
| Q15 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.2 |
| Q16 平均値 | | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.0 | 4.2 | 3.7 |
| Q17 平均値 | | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.1 |
| Q18 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.0 |
| Q19 平均値 | | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 3.7 |
| Q20 平均値 | | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 3.8 |
| Q21 平均値 | | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 3.7 |
| 有効回答数 | | 2,671 | | | 1,006 | | | 1,042 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (法) 法律 | | | (法) 政治 | | | (経営) 経営 | | | |
|--------------|----------|-------|-----|--------|-------|-----|---------|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 |
| Q6 平均値 | | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q7 平均値 | | 1.4 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 |
| Q8 平均値 | | 3.7 | 3.7 | 3.6 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.8 |
| Q9 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.4 |
| Q10 平均値 | | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q11 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q12 平均値 | | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.0 |
| Q13 平均値 | | 4.1 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.1 |
| Q14 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q15 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q16 平均値 | | 3.8 | 3.8 | 3.7 | 3.9 | 3.8 | 4.1 | 3.9 | 4.1 | 3.7 |
| Q17 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 |
| Q18 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 | 4.3 | 4.2 |
| Q19 平均値 | | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.9 | 3.8 |
| Q20 平均値 | | 3.9 | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 3.9 |
| Q21 平均値 | | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.8 |
| 有効回答数 | | 3,161 | | | 1,857 | | | 2,423 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (経営)市場戦略 | | | (医療健康科) | | | (GMS) | | |
|--------------|----------|-----|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | 1.3 | 1.2 | 1.3 |
| Q7 平均値 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.3 |
| Q8 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q9 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.6 |
| Q10 平均値 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.7 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q12 平均値 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.3 | 4.4 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q15 平均値 | 4.1 | 4.1 | 4.2 | 4.4 | 4.4 | 4.8 | 4.6 | 4.5 | 4.6 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.2 | 4.2 | 4.7 | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q17 平均値 | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.6 |
| Q19 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.4 | 4.1 | 4.1 | 4.2 |
| Q20 平均値 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.5 | 4.3 | 4.2 | 4.3 |
| Q21 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.9 | 4.0 | 3.9 | 4.4 | 4.1 | 4.0 | 4.2 |
| 有効回答数 | 1,586 | | | 815 | | | 1,311 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (総合教育研究)文化学 | | | (総合教育研究)自然科学 | | | (総合教育研究)日本文化 | | |
|--------------|-------------|-----|-----|--------------|-----|-----|--------------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 |
| Q4 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q6 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 1.1 | 1.2 |
| Q7 平均値 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.1 | 4.0 |
| Q9 平均値 | 4.3 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q10 平均値 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.5 |
| Q11 平均値 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.7 | 4.4 |
| Q12 平均値 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.4 | 4.5 | 4.2 |
| Q13 平均値 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.3 |
| Q14 平均値 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.7 | 4.7 | 4.5 |
| Q15 平均値 | 4.1 | 4.4 | 4.0 | 4.4 | 4.5 | 4.2 | 4.6 | 4.7 | 4.4 |
| Q16 平均値 | 3.9 | 4.2 | 3.8 | 4.2 | 4.3 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.1 |
| Q17 平均値 | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q18 平均値 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.2 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q19 平均値 | 3.7 | 3.7 | 3.6 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.2 | 4.2 | 4.1 |
| Q20 平均値 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 4.4 | 4.5 | 4.2 |
| Q21 平均値 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.1 | 4.2 | 4.0 |
| 有効回答数 | 3,218 | | | 1,283 | | | 869 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (総合教育研究) 外国語第一 | | | (総合教育研究) 外国語第二 | | | (総合教育研究) スポーツ・健康科学 | | | |
|--------------|----------------|-------|-----|----------------|-------|-----|--------------------|-------|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q6 平均値 | | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.1 | 1.2 | 1.1 |
| Q7 平均値 | | 1.3 | 1.3 | 1.3 | 1.4 | 1.4 | 1.5 | 1.1 | 1.2 | 1.1 |
| Q8 平均値 | | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 3.9 | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| Q9 平均値 | | 4.4 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q10 平均値 | | 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q11 平均値 | | 4.4 | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q12 平均値 | | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.1 | 4.5 | 4.6 | 4.5 |
| Q13 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q14 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.7 | 4.5 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q15 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.7 | 4.7 | 4.6 |
| Q16 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q17 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.5 |
| Q18 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| Q19 平均値 | | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q20 平均値 | | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 4.2 | 4.1 | 4.1 | 4.5 | 4.5 | 4.4 |
| Q21 平均値 | | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.4 | 4.4 | 4.3 |
| 有効回答数 | | 4,584 | | | 2,195 | | | 1,726 | | |

| (学部)学科・専攻・部門 | (総合教育研究) 教職課程 | | | |
|--------------|---------------|-----|-----|-----|
| | 専任・非常勤区分 | 全体 | 専任 | 非常勤 |
| Q4 平均値 | | 4.4 | 4.3 | 4.4 |
| Q6 平均値 | | 1.1 | 1.2 | 1.1 |
| Q7 平均値 | | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| Q8 平均値 | | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| Q9 平均値 | | 4.6 | 4.7 | 4.5 |
| Q10 平均値 | | 4.6 | 4.7 | 4.6 |
| Q11 平均値 | | 4.5 | 4.6 | 4.4 |
| Q12 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| Q13 平均値 | | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| Q14 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q15 平均値 | | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| Q16 平均値 | | 4.2 | 4.3 | 4.1 |
| Q17 平均値 | | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| Q18 平均値 | | 4.3 | 4.4 | 4.3 |
| Q19 平均値 | | 4.1 | 4.2 | 4.0 |
| Q20 平均値 | | 4.1 | 4.0 | 4.2 |
| Q21 平均値 | | 4.0 | 4.1 | 4.0 |
| 有効回答数 | | 739 | | |

「学生による授業アンケート（後期）」集計結果の概況について

2017年度の「学生による授業アンケート」（後期）は、昨年11月6日（月）から25日（土）の期間にかけて実施された。アンケートの方法及び内容は、前期と同じ形式で行われた。

今回の対象科目は、専任・非常勤合計で1,632科目、対象者数（延べ人数）は137,371人、有効回答数は50,905件で、学生回答率は37.1%であった。2014年度から始まったWEBによるアンケート調査（後期）の中で、最も学生回答率の低い結果となった。以下、全般的傾向について概況を述べていく。

学年別の回答率は、例年同様に学年が進むにつれて回答率が下がる傾向がみられ、1年生53.4%、2年生36.7%、3年生25.9%、4年生15.7%と昨年度後期の結果からみると全体的に減少している。

教員の所属別の学生回答率一覧をみると、仏教学部、文学部（国文・歴史・心理）と総合教育研究部（外国語第二部門・スポーツ・健康科学部門）が50%以上で、その中でもスポーツ・健康科学部門が、60%台と高い回答率を示した。回答率は履修学生数とも関係してくるが、全体の回収率が減少する中で、60%を超えたスポーツ・健康科学部門はかなり回収率が高いと言える。

専任・非常勤別の学生回収率は、専任担当科目36.8%、非常勤担当科目37.3%であり、非常勤担当科目の方が高いが、今年度前期に比べると専任44.4%、非常勤55.6%と差は小さくなっている。

アンケート対象科目を担当する教員のC-Learningへの最終ログイン状況（1月15日現在）をみると、専任の実施期間内のログインが16.1%、実施後のログインが59.9%で、未ログインが3.2%となっている。一方、非常勤では、実施期間内のログインが12.3%、実施後のログインが37.9%で、未ログインが14.6%となっている。中でも未ログインが、昨年度専任4.6%から3.2%、非常勤が20.8%から14.6%に改善されたことから、実施後のログインの向上に繋がったのではないかと考えられる。

質問項目については、前期と同じ項目数は24項目で実施された。具体的な内容は別途記載の通りである。

学生の出席状況（Q4）は、例年同様に1年生が4.4、2年生4.3、3年生4.2、4年生3.8で、学年が進むにつれて出席状況が悪くなる傾向がみられる。学部学科別では、医療健康科学部が4.7と高い結果をとっている。入試形態別では、指定校推薦の入学者が4.4と最も高い。

授業の開始（Q9）は、文学部地域文化、GMS、総合教育研究部から日本文化、スポーツ・健康科学、教職課程が4.6と最も高い結果であった。

授業回数の確保（Q10）は、全学部学科共に高い評価であったが、特にGMSは、4.7と最も高い結果であった。

教員の熱意・授業内容・運営（Q14～Q18）は、全ての項

目で学年があるにつれて若干ながら満足度が上昇する結果を示した。有効回答数が大きく異なるが、上級生の方が科目選択の自由度からこのような結果になったのではないだろうか。

以上が、2017年度「学生による授業アンケート」（後期）の分析結果である。今後の課題として、FD推進委員会小委員会の教育の質保証に関するワーキング・グループでは、低下した回収率を向上させるため、アンケート内容を見直し、学生へのフィードバックを充実させ、学生への関心を高める取り組みを行う必要がある。

本学の教育の質を保証し、向上していくためにも授業アンケートが更に役立つように今後さらなる検討が必要である。（岩本 哲也）

連載企画：よりよい教育のために

「新入生セミナー」を振り返る

総合教育研究部 准教授 内藤 寿子

2014年度から「新入生セミナー」が導入されるに際して、FD推進委員会及び全学共通科目教育運営委員会を中心に、この科目の性格について議論が交わされた。最終的に「新入生セミナー」とは、「すべての駒大生の共通の基盤を作ることを主眼」とする「初年次教育」と位置づけられ、現在に至っている。総合教育研究部所属の教員の場合、必ずしも毎年同じ学部学科の「新入生セミナー」を担当する訳ではない。わたくし自身、この4年間で3学科5クラスを受け持ってきたが、その過程で実感したことは、様々な個性を持った新入生が主体的に取り組み、かつ「すべての駒大生」にとって必要なスキルを学ぶことにつながる課題設定の難しさである。

今年度を例にあげれば、文学部社会学科社会学専攻の「新入生セミナー」では、「誕生日のニュース調査」のグループワークをおこなった。その理由は、大学の施設を利用しながら新しい人間関係を構築することができ、さらに基礎的なリテラシー能力を磨くことができる演習課題になりうると考えたからだ。

【グループワークの流れ】

*2017年6月21日：図書館での個別作業

①抽選により担当年を決定し、グループ分け。担当年の新聞縮刷版および新聞DBを使い、「自分の誕生日のニュース」について調査する。

②担当年の「自分の誕生日」に掲載された2種類の記事を選び、コピーを取る。

③担当年の出来事についてインターネットなどを利用して調査をし、3種類選ぶ。

*6月28日：グループでの作業

①図書館での調査をもとに、発表用資料を作成。発表用資料には、「担当年の出来事」（1グループ5種類）と「グル

ープ全員の誕生日のニュース」(1人1種類)を入れる。
②発表では、「自分の誕生日のニュース」ではなく、「グループメンバーの誕生日のニュース」を紹介する。そのため役割分担を決める。

*7月5日、12日、19日：グループ発表およびコメントシートを作成

この演習の第1回目、図書館の蔵書検索画面に戸惑う履修者も多かった。しかし、最終的には、「1978年」の火災の記事から報道におけるプライバシーの問題について指摘するグループや、「2001年」に導入された新幹線の新型車両の記事からIT化が進む現代社会の特徴について発表するグループなど、履修者それぞれが与えられた演習課題を自らの関心に結び付けて発展させていった。

「新入生セミナー」において、いかなる課題を設定すればよいのか。授業の回数を重ねれば重ねるほど、悩みは深まる。だが「新入生セミナー」とは、駒澤大学の新入生ひとりひとりが持つ可能性と力を実感させてくれる場であり、今年度を振り返ってみた時、わたくしはそれを強く感じるのである。

■ 学生が選ぶベスト・ティーチング賞授賞式

去る平成29年12月22日(金)午後12時10分より中央講堂において、第2回「学生が選ぶベスト・ティーチング賞(以下、BTA:Best Teaching Award)」の授賞式が行われた。BTAの趣旨は、学生が運営し学生の投票によって受講者側からの評価を明らかにし、授業を行う教員を励まし、より良い授業の方法等を共有することにある。学生が運営し受講生が評価するから「学生が選ぶ」という語が冠せられ、教員個人の人気投票ではなく、あくまで良き授業の評価であるから「Teacher」ではなく「Teaching」という語が選ばれている。

今年度のBTAは、後期の「学生による授業アンケート」にあわせC-Learningを用いて11月6日から25日に投票が行われた。運営にあたる学生FDスタッフ11名の内訳は文学部1名、法学部4名、経営学部1名、GMS学部5名であった。そして、投票結果に基づく学生FDスタッフによる銜衡、およびFD推進委員会の了承のもと、下記の4講義が選ばれた。

- | | |
|----------|---------------------|
| 「刑法総論」 | 富樫 景子 先生 |
| | (法学部法律学科・専任) |
| 「経営戦略論」 | 中村 公一 先生 |
| | (経営学部経営学科・専任) |
| 「経済学入門a」 | 矢野 浩一 先生 |
| | (経済学部経済学科・専任) |
| 「英語IAb」 | フレンチ ナサニエル 先生 |
| | (総合教育研究部第一外国語部門・専任) |

受賞者には、FD推進委員会委員長である学長の長谷部八朗先生から表彰状が授与され、学生FDスタッフから花

束が贈呈された。中村公一先生は昨年度の第1回に続く再度の受賞であり、フレンチ ナサニエル先生の受賞は、履修者が100名を下回る小規模な授業としては初のものとなった。なお、後日(平成30年2月1日)の第2回FD研修会において各受賞者にご講演頂く事になっていたため、当日のスピーチは簡略なものであった。

なお、今後の課題として、社会科学分野や今回受賞した語学分野のみならず、人文科学や自然科学分野、あるいはスポーツ健康分野など、幅広い分野からすぐれた授業をいかに顕彰するかということがあり、次回以降、そのための銜衡方法が検討されるべきであろう。

(岩永 正晴)



(授賞式の様子)

■ 平成29年度第2回FD研修会報告

平成29年度の第2回FD研修会は、2月1日(木)16時20分~17時50分、中央講堂で行われました。今回は「H29年度 学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞の4名の先生方が、授業運営の工夫等についてお話をしてくださいました。はじめに長谷部学長先生より、ベスト・ティーチング賞の位置づけ等についてお話をいただいた後に、富樫景子先生(法)、中村公一先生(経営)、矢野浩一先生(経済)、フレンチ・ナサニエル先生(総合)の順に、質疑応答を交えて、お話いただきました。

富樫先生(「刑法総論」)は、①授業環境づくり、②事例提示、③法律用語の解説、④自習ノート作成、⑤身近な事件解説、⑥教員自身が楽しむこと、等についてお話くださいました。

中村先生(「経営戦略論」)は、①レジュメ配布、②具体的ケースや学生に身近なマンガを例に使用、③学生にアイデアを提出させる、⑤教員自身が楽しむ、等についてお話くださいました。

矢野先生(「経済学入門a」)は、①身近な例や図表・イラストの使用、②基礎から時間をかけて指導、③教員が面白いと思うことを扱う、等についてお話くださいました。

フレンチ先生(「英語IAb」)は、①英語とスポーツの類似点、②流暢さの育成、③楽しさの重要性、等について、

授業風景ビデオを使用してお話くださいました。

今回お話くださった先生方の共通点として私が感じたことは、「先生方御自身が楽しみながら授業をされていて、学生にもその楽しさが伝わるように、常に創意工夫をされている」という点です。お話をうかがいながら、「確かに教員自身が授業を楽しめなければ、学生に授業の楽しさを伝えることはできないな」と、自身の授業を振り返り、反省した次第です。

その一方で、課題として複数の先生方が示唆された（と私が感じた）のは、授業内容に興味をもった学生達を、その次のステップである自発的学習者へと導いていくことの難しさです。この点は、私も英語を教えていて常に悩まされます。学生が興味をもってくれそうな題材を使用して授業を行いますと、学生達はそれなりに楽しんで授業に取り組んでくれるように見えます。しかし、ではそんな彼らが授業外で自発的学習に取り組んでくれるかということ、なかなかそうはいきません。「授業が終われば、もはや勉強しない」のでは、進歩も限られてしまいます。

「どのような授業が、学生達を自発的学習に導くことができるか」という課題は、科目を問わず、今後もFDの重要な課題でありつづけるのではないかなと、研修会を通じ感じました。

(FD推進委員会小委員会副委員長 杉森 建太郎)



(研修会の様子)

平成30年度新規採用教員オリエンテーション 開催のお知らせ

新規採用の専任教員及び非常勤講師を対象にした「平成30年度新規採用教員オリエンテーション」を、平成30年4月2日(月)に本部棟中央講堂にて開催いたします。

オリエンテーションを開催する目的は、本学の建学の理念、教育目的を理解いただき、授業に臨んでいただくこと、本学の様々な施設や事務手続きをお知らせし、授業を円滑に進めていただきたいこと、そして実際の授業運営にあたって、個人情報保護やハラスメント防止に留意していただきたいこと等をお伝えすることにあります。

編集後記

FD NEWSLETTER 第54号をお届けします。

巻頭言は、総合教育研究部でFD推進委員会小委員会の委員長の西村祐子先生にご執筆頂きました。また、連載企画「よりよい教育のために」は、総合教育研究部日本文化部門の内藤寿子先生、第2回FD研修会は、GMS学部の杉森建太郎先生、ベスト・ティーチング賞授賞式については、仏教学部の岩永正晴先生にそれぞれご執筆頂きました。年度末のご多忙の中、ご執筆頂きました先生方に心より感謝申し上げます。

第54号では、「学生による授業アンケート」(後期)の集計結果で、WEBによるアンケート調査に変更したことでの利便性はあるが、回収率の低さが浮き彫りとなりました。WEBによる利便性以外のメリットも今後見出していく必要があるだろうと考えます。

改めて、本学のFD憲章である常に新しい教育方法を模索し、教育活動の質の向上と改善に努め、本学の教職員がFD活動に関心を持つことで、教育活動を発展させるであろうと思います。

今年度、夏休み期間中に在外研究を終えて帰国し、初めてのFD推進委員会活動を始めました。まだまだ慣れておらず、前任の先生から教えを受けながら、なんとかこなしている状態です。毎月の委員会活動、FDニュースレターの編集などを期に、FD活動とは何なのか? どうあるべきか? というのを改めて考え直すことになり、これが私自身にとってはとてもよいFDになっていると感じています。

このニュースレターをじっくり読んでいただくことは、なかなかないのかもしれませんが、「FD活動とは何であったか?」と、ふと疑問に思ったときに読み返していただけると、各先生方の記事はたいへん示唆に富んでおり、このニュースレターもきっと何かお役に立つのではと思っています。

(坂野井和代、岩本哲也)

【タイトル横の写真は、駒沢キャンパス北門・8号館付近】

FD NEWSLETTER Mar. 2018 第54号

発行日：2018年3月15日

発行者：駒澤大学FD推進委員会

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

TEL 03-3418-9444 Fax 03-3418-9114

(事務局：教務部)

【付録資料】

- 駒澤大学 F D 推進委員会規程
- 駒澤大学 F D 憲章
- 平成 29 年度 駒澤大学 F D 推進委員会委員名簿
- 平成 29 年度 駒澤大学 F D 推進委員会小委員会委員名簿
- 平成 29 年度 駒澤大学 F D 推進部会委員名簿

○駒澤大学FD推進委員会規程

〔平成16年4月1日
制 定〕

改正 平成21年4月1日

改正 平成25年4月1日

改正 平成27年4月1日

(趣旨及び設置)

第1条 駒澤大学学則第1条の3第2項に定める組織的な研修及び研究について、ファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)を推進するため、駒澤大学FD推進委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(FDの定義)

第2条 この規程において「FD」とは、教員が授業内容・方法を改善し、向上させるために行う、各学部等の組織的な取り組みをいう。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 授業評価の実施に係る企画・運営に関すること。
- (2) 教員の教授方法等の改善のための支援に関すること。
- (3) 各学部等が行うFDの支援に関すること。
- (4) FDに係る、施設・設備等の改善に関すること。
- (5) 講演会及び研修会等に関すること。
- (6) その他FDの推進に必要な事項に関すること。

(構成)

第4条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- (1) 学長
 - (2) 各副学長
 - (3) 各学部長等
 - (4) 各学部等から選出された者各1人。ただし、総合教育研究部は3人 計10人
 - (5) 教務部長
 - (6) 幹事 若干人
- 2 委員会の委員長は学長とし、副委員長は教育・研究担当の副学長とする。
 - 3 第1項第4号によって選出された委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
 - 4 欠員を補充するために選出された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(運営)

第5条 委員会は、委員長がこれを召集し、その議長となる。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

4 F D推進委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決議し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

5 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

(小委員会)

第6条 委員会が必要と認めるときは、委員会に小委員会を設置することができる。

2 審議事項、構成、運営等については、委員会で制定する内規に定める。

(F D推進部会)

第7条 各学部等にF D推進部会を設置する。

2 部会長は各学部長等とし、構成員については各学部等が決める。

(事務所管)

第8条 委員会の事務所管は、教務部とする。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、委員会の議を経てこれを行うものとする。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

平成 28 年 4 月 1 日
制 定

駒澤大学 F D 憲章

駒澤大学は、学校法人駒澤大学憲章の理念に基づき、本学の Faculty Development (F D) を推進するために、この駒澤大学 F D 憲章を定める。

- 一、 私たちは、常に新しい教育方法を模索し、教育活動の質の向上に努めます。
- 一、 私たちは、常に自らの教育方法をふりかえることで、教育活動の改善に努めます。
- 一、 私たちは、常に教員相互の情報交換をすることで、大学全体の教育の質の向上に努めます。
- 一、 私たちは、常に学生、または社会からの声を大切にし、教育活動の改善に努めます。
- 一、 私たちは、知を人類の資産として未来へ継承し発展させるよう、学生とともに歩むことを誓います。

平成 28 年 4 月 1 日 施行

平成29年度駒澤大学FD推進委員会委員名簿

平成29年4月1日現在

| | | |
|------|---------------------------|-------------|
| 委員長 | 学 長 | 長谷部 八 朗 |
| 副委員長 | 教育・研究担当の副学長 | 日 笠 完 治 |
| 委 員 | 学生支援担当の副学長 | 猿 山 義 広 |
| 〃 | 仏 教 学 部 長 | 石 井 公 成 |
| 〃 | 文 学 部 長 | 橋 詰 直 道 |
| 〃 | 経 済 学 部 長 | 代 田 純 |
| 〃 | 法 学 部 長 | 王 志 安 |
| 〃 | 経 営 学 部 長 | 長 國 強 |
| 〃 | 医療健康科学部長 | 西 尾 誠 示 |
| 〃 | グローバル・メディア・ スタディーズ学部長 | 各 務 洋 子 |
| 〃 | 総合教育研究部長 | 小 川 隆 |
| 〃 | 仏 教 学 部 教 授 | 岩 永 正 晴 |
| 〃 | 文 学 部 准 教 授 | 川 上 富 雄 |
| 〃 | 経 済 学 部 教 授 | 小 林 正 人 |
| 〃 | 法 学 部 准 教 授 | 塩 入 みほも |
| 〃 | 経 営 学 部 教 授 | 中 川 淳 平 |
| 〃 | 医療健康科学部講師 | 馬 込 大 貴 |
| 〃 | グローバル・メディア・ スタディーズ学部講師 | 杉 森 建太郎 |
| 〃 | 総合教育研究部教授（前期） | 山 縣 毅 |
| 〃 | 総合教育研究部准教授（後期） | 坂 野井 和代 |
| 〃 | 総合教育研究部教授 | 西 村 祐 子 |
| 〃 | 総合教育研究部講師 | 岩 本 哲 也 |
| 〃 | 教 務 部 長 | 中 野 達 哉 |
| | | (以上 委員 22名) |
| 幹 事 | 教 務 部 事 務 部 長 | 柿 沼 富 雄 |
| 〃 | 教 務 部 学 務 課 長 | 桜 田 千 津 |
| 〃 | 教 務 部 教 務 課 長 | 高 橋 重 昭 |
| | | (以上 幹事 3人) |
| 書 記 | 教 務 部 係 長 | 丸 山 哲 也 |
| 〃 | 教 務 部 | 指 理 恵 |
| 〃 | 教 務 部 | 板 橋 幸 子 |
| 〃 | 教 務 部 | 松 井 誠 裕 |
| | | (以上 合計 29人) |

平成29年度駒澤大学FD推進委員会小委員会委員名簿

平成29年4月1日現在

| | | |
|-----|-------------------------------------|-------------|
| 委 員 | 仏 教 学 部 教 授 | 岩 永 正 晴 |
| 〃 | 文 学 部 准 教 授 | 川 上 富 雄 |
| 〃 | 経 済 学 部 教 授 | 小 林 正 人 |
| 〃 | 法 学 部 准 教 授 | 塩 入 みほも |
| 〃 | 経 営 学 部 教 授 | 中 川 淳 平 |
| 〃 | 医 療 健 康 科 学 部 講 師 | 馬 込 大 貴 |
| 〃 | グ ローバル・メディア・ ス タ デ ィ ー ズ 学 部 講 師 | 杉 森 建 太 郎 |
| 〃 | 総 合 教 育 研 究 部 教 授 (前 期) | 山 縣 毅 |
| 〃 | 総 合 教 育 研 究 部 准 教 授 (後 期) | 坂 野 井 和 代 |
| 〃 | 総 合 教 育 研 究 部 教 授 | 西 村 祐 子 |
| 〃 | 総 合 教 育 研 究 部 講 師 | 岩 本 哲 也 |
| 〃 | 教 務 部 長 | 中 野 達 哉 |
| | | (以上 委員 11名) |
| 幹 事 | 教 務 部 事 務 部 長 | 柿 沼 富 雄 |
| 〃 | 教 務 部 学 務 課 長 | 桜 田 千 津 |
| 〃 | 教 務 部 教 務 課 長 | 高 橋 重 昭 |
| | | (以上 幹事 3人) |
| 書 記 | 教 務 部 係 長 | 丸 山 哲 也 |
| 〃 | 教 務 部 | 指 理 恵 |
| 〃 | 教 務 部 | 板 橋 幸 子 |
| 〃 | 教 務 部 | 松 井 誠 裕 |
| | | (以上 合計 18人) |

平成29年度 駒澤大学FD推進部会委員名簿

(平成29年4月1日現在)

| 学部等 | 部会長 | 委員 |
|-----------------------------|-------|--|
| 仏教学部 | 石井 公成 | 熊本 英人 吉村 誠 村松 哲文 大澤 邦由 岩永 正晴 |
| 文学部 | 橋詰 直道 | 岡田 豊 木村 浩二 平井 幸弘 佐々木 真 川上 富雄 藤田 博康 |
| 経済学部 | 代田 純 | 明石 英人 曾我 信孝 田中 綾一 |
| 法学部 | 王 志安 | 田丸 大 |
| 経営学部 | 長 國強 | 中川 淳平 小野瀬 拡 豊田 太郎 藤原 篤志 若山 大樹 |
| 医療健康科学部 | 西尾 誠示 | 青木 清 熊坂 さつき 原田 和正 近藤 啓介 保科 正夫 |
| グローバル・ メディア・ スタディーズ学部 | 各務 洋子 | リンスキー, マイケル 平井 辰典 杉 森 建太郎 |
| 総合教育研究部 | 小川 隆 | 末木 恭彦 山縣 毅(前期) 坂野井 和代(後期) 豊田 千代子 内藤 寿子 西村 祐子 畠山 寛 岩本 哲也 |

平成 29 年度
F D 活動報告書

| | |
|-----|---|
| 発行日 | 平成 30 年 3 月 31 日 |
| 発行 | 駒澤大学 F D 推進委員会 〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1 丁目 23 番 1 号 TEL 03-3418-9444 FAX 03-3418-9114 |
| 事務局 | 駒澤大学教務部 |

 湖南大學